

No.47

委員 会 報

平成30年版

沖 縄 県 議 会

目 次

1 平成29年第6回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査・調査

1) 総務企画委員会	
委員派遣	1
2) 文教厚生委員会	
委員派遣	1
3) 米軍基地関係特別委員会	
委員会記録	1
相次ぐ米軍機の事故等に関する意見書	3
相次ぐ米軍機の事故等に関する抗議決議	4
たび重なる米軍ヘリコプターの不時着事故と普天間第二小学校の上空飛行に関する意見書	4
たび重なる米軍ヘリコプターの不時着事故と普天間第二小学校の上空飛行に関する抗議決議	5

2 平成30年第3回沖縄県議会（定例会）

1) 総務企画委員会	
委員会記録	7
議案処理一覧表	12
陳情処理一覧表	12
閉会中継続審査・調査事件一覧	13
自衛隊ヘリコプターの機体の一部の落下事故に関する意見書	14
2) 経済労働委員会	
委員会記録	14
議案処理一覧表	18
閉会中継続審査・調査事件一覧	18
3) 文教厚生委員会	
委員会記録	19
議案処理一覧表	26
陳情処理一覧表	27
閉会中継続審査・調査事件一覧	28
4) 土木環境委員会	
委員会記録	30
議案処理一覧表	35
陳情処理一覧表	36
閉会中継続審査・調査事件一覧	36
5) 米軍基地関係特別委員会	
委員会記録	37
閉会中継続審査・調査事件一覧	40
米軍MV22オスプレイの部品落下事故に関する意見書	41
米軍MV22オスプレイの部品落下事故に関する抗議決議	42

6)	公共交通ネットワーク特別委員会	
	委員会記録	42
	閉会中継続審査・調査事件一覧	43
7)	子どもの未来応援特別委員会	
	委員会記録	44
	閉会中継続審査・調査事件一覧	45
8)	予算特別委員会委員会記録	
	委員会記録	45
	議案処理一覧表	50
3	平成30年第3回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査・調査	
1)	文教厚生委員会	
	委員会記録	53
2)	土木環境委員会	
	委員会記録	53
	委員派遣	53
4	平成30年第4回沖縄県議会（定例会）	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	55
	議案処理一覧表	56
	閉会中継続審査・調査事件一覧	57
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	58
	議案処理一覧表	59
	陳情処理一覧表	59
	閉会中継続審査・調査事件一覧	59
	沖縄県産酒類に対する酒税の軽減措置に関する意見書	61
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	61
	議案処理一覧表	64
	請願処理一覧表	64
	陳情処理一覧表	64
	閉会中継続審査・調査事件一覧	65
	地方消費者行政に対する財政支援の継続・拡充を求める意見書	66
4)	土木環境委員会	
	委員会記録	67
	議案処理一覧表	69
	陳情処理一覧表	69
	閉会中継続審査・調査事件一覧	70
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	71
	陳情処理一覧表	73
	閉会中継続審査・調査事件一覧	74
	米軍F15戦闘機墜落事故に関する意見書	75

	米軍F15戦闘機墜落事故に関する抗議決議	76
	名護市数玖田区の民間地における流弾事故に関する意見書	77
	名護市数玖田区の民間地における流弾事故に関する抗議決議	77
	ロバート・ネラー米海兵隊総司令官の発言に対する抗議決議	78
6)	公共交通ネットワーク特別委員会	
	委員会記録	79
	陳情処理一覧表	80
	閉会中継続審査・調査事件一覧	80
7)	子どもの未来応援特別委員会	
	委員会記録	80
	閉会中継続審査・調査事件一覧	81
	委員派遣	81
5	平成30年第4回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査・調査	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	83
	那覇空港における自衛隊機の事故に関する意見書	83
	委員派遣	84
6	平成30年第6回沖縄県議会（臨時会）	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	85
	閉会中継続審査・調査事件一覧	85
2)	土木環境委員会	
	委員会記録	85
	議案処理一覧表	85
3)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	86
	閉会中継続審査・調査事件一覧	86
7	平成30年第6回沖縄県議会（臨時会）閉会中継続審査・調査	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	87
2)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	87
8	平成30年第7回沖縄県議会（定例会）	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	89
	議案処理一覧表	91
	閉会中継続審査・調査事件一覧	91
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	92
	議案処理一覧表	94
	閉会中継続審査・調査事件一覧	94

3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	96
	議案処理一覧表	97
	請願処理一覧表	98
	陳情処理一覧表	98
	閉会中継続審査・調査事件一覧	98
	子ども医療費助成制度の拡充等を求める意見書	100
4)	土木環境委員会	
	委員会記録	100
	議案処理一覧表	102
	陳情処理一覧表	103
	閉会中継続審査・調査事件一覧	103
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	104
	議案処理一覧表	106
	閉会中継続審査・調査事件一覧	108
6)	公共交通ネットワーク特別委員会	
	委員会記録	109
	閉会中継続審査・調査事件一覧	110
7)	子どもの未来応援特別委員会	
	委員会記録	110
	閉会中継続審査・調査事件一覧	111
8)	決算特別委員会	
	委員会記録	111
	閉会中継続審査・調査事件一覧	113
9	平成30年第7回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査・調査	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	114
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	115
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	117
4)	土木環境委員会	
	委員会記録	118
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	120
	米軍F A18戦闘攻撃機墜落事故に関する意見書	120
	米軍F A18戦闘攻撃機墜落事故に関する抗議決議	121
6)	決算特別委員会	
	委員会記録	122
	議案処理一覧表	125
	決算処理一覧表	125

10	平成30年第8回沖縄県議会（定例会）	
1)	総務企画委員会	
	委員会記録	128
	議案処理一覧表	130
	閉会中継続審査・調査事件一覧	130
2)	経済労働委員会	
	委員会記録	131
	議案処理一覧表	133
	陳情処理一覧表	133
	閉会中継続審査・調査事件一覧	133
3)	文教厚生委員会	
	委員会記録	135
	議案処理一覧表	137
	陳情処理一覧表	137
	閉会中継続審査・調査事件一覧	138
4)	土木環境委員会	
	委員会記録	140
	議案処理一覧表	142
	陳情処理一覧表	143
	閉会中継続審査・調査事件一覧	143
5)	米軍基地関係特別委員会	
	委員会記録	145
	議案処理一覧表	147
	閉会中継続審査・調査事件一覧	147
	米軍人・軍属等に対する綱紀粛正の徹底を求める意見書	148
	米軍人・軍属等に対する綱紀粛正の徹底を求める抗議決議	149
	辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書	149
6)	公共交通ネットワーク特別委員会	
	委員会記録	150
	閉会中継続審査・調査事件一覧	151
7)	子どもの未来応援特別委員会	
	委員会記録	151
	閉会中継続審査・調査事件一覧	152
11	議案の会期別委員会別付託・処理内訳	153
12	請願・陳情の会期別委員会別付託・処理内訳	156
13	会期別委員会日等一覧	159
14	会派別常任・議会運営・特別委員一覧	160
15	委員会関係条例・規則等	161

平成29年第6回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査・調査

総務企画委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

自 平成30年1月17日 (2日間)
至 平成30年1月18日

視察調査の場所

久米島町

視察調査事項

- 1 総合開発及び地域振興について（海洋深層水取水設備の増強並びに研究体制のさらなる強化について、那覇－久米島間の航空運賃の低減について、兼城港拡張整備（突堤・浮棧橋・船揚場・防波堤等）について、居住離島市町村で出産が困難な妊産婦及び難病患者の宿泊施設の整備について、久米島への航空燃料給油施設の整備について、フェリーニューくめしまの代替船導入について、高速船導入について）

参加者

委員 長	渡久地	修 君
副委員 長	新垣	光栄 君
委員	花城	大輔 君
	宮城	一郎 君
	当山	勝利 君
	仲宗根	悟 君
	玉城	満 君
	比嘉	瑞己 君
	上原	章 君

(2)

視察調査の日時

自 平成30年1月24日 (2日間)
至 平成30年1月25日

視察調査の場所

与那国町

視察調査事項

- 1 総合開発及び地域振興について（地下ダムの整備について、FRP廃船の廃棄処理について、田原川の整備促進について、与那国空港ターミナルの整備について）

参加者

委員 長	渡久地	修 君
------	-----	-----

委員	花城	大輔 君
	宮城	一郎 君
	当山	勝利 君
	比嘉	瑞己 君

文教厚生委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

自 平成30年2月6日 (7日間)
至 平成30年2月12日

視察調査の場所

フィンランド共和国ヘルシンキ市

視察調査事項

- 1 保健衛生について（ネウボラ施設の現状について）
- 2 フィンランドの概況について（政治、経済、教育等について）
- 3 社会福祉及び社会保障について（乳幼児保育施設の状況について）
- 4 社会福祉及び社会保障について（手話通訳の状況について）
- 5 教育及び学術文化について（インクルーシブ教育の状況及び授業風景について）
- 6 教育及び学術文化について（図書館運営について）

参加者

委員 長	狩俣	信子 さん
委員	新垣	新 君
	次呂久	成崇 君
	亀濱	玲子 さん
	比嘉	京子 さん
	平良	昭一 君
	金城	泰邦 君

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年1月11日（木曜日）

開 会 午前10時2分
散 会 午後3時58分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（米軍UH1ヘリコプター及びAH1ヘリコプターの不時着事故について）
- 2 米軍UH1ヘリコプター及びAH1ヘリコプターの不時着事故についてに係る意見書及び同抗議決議の提出について（追加議題）

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川	典 二 君
	花 城	大 輔 君
	宮 城	一 郎 君
	照 屋	大 河 君
	新 垣	清 涼 君
	瀬 長	美 佐 雄 君
	渡 久 地	修 君
	金 城	勉 君
	當 間	盛 夫 君

欠 席

末 松 文 信 君
照 屋 守 之 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長	謝 花 喜 一 郎 君
基 地 対 策 課 副 参 事	伊 田 幸 司 君
基 地 対 策 課 班 長	古 堅 宗 一 郎 君

審査概要

米軍UH1ヘリコプター及びAH1ヘリコプターの不時着事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、「相次ぐ米軍機の事故等に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、一旦持ち帰って検討等することになった。

(2)

◎平成30年1月15日（月曜日）

開 会 午前10時1分
散 会 午後3時15分
場 所 第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（相次ぐ米軍機の事故等に関する意見書及び同抗議決議について）

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川	典 二 君
	花 城	大 輔 君
	照 屋	守 之 君
	宮 城	一 郎 君
	照 屋	大 河 君
	新 垣	清 涼 君
	瀬 長	美 佐 雄 君
	渡 久 地	修 君
	金 城	勉 君
	當 間	盛 夫 君

欠 席

末 松 文 信 君

審査概要

「相次ぐ米軍機の事故等に関する意見書」及び「同抗議決議」の文案について委員長案及び沖繩・自民党会派案が示され、両案の一本化及び提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

(3)

◎平成30年1月29日（月曜日）

開 会 午前10時2分
散 会 午前11時10分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（渡名喜村における米軍AH1Z攻撃ヘリコプターの不時着事故について）
- 2 渡名喜村における米軍AH1Z攻撃ヘリコプターの不時着事故についてに係る意見書及び同抗議決議の提出について（追加議題）

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君

委員 山川典二君
花城大輔君
宮城一郎君
新垣清涼君
瀬長美佐雄君
渡久地修君
當間盛夫君

欠席

末松文信君
照屋守之君
照屋大河君
金城勉君

説明員の職、氏名

知事公室長 謝花喜一郎君
基地対策統括監 池田竹州君
参事兼 金城典和君
基地対策課副参事 伊田幸司君

審査概要

渡名喜村における米軍AH1Z攻撃ヘリコプターの不時着事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、「渡名喜村における米軍AH1Z攻撃ヘリコプターの不時着事故についてに係る意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

相次ぐ米軍機の事故等に関する意見書

去る1月6日午後4時ごろ、米軍普天間飛行場所属のUH1Yヘリコプターが、うるま市与那城伊計の海岸に不時着した。現場は地元住民や漁業者が日常的に利用している場所で民家も近く、付近には石油貯蔵施設が所在している。また、同地域においては昨年1月にもAH1Z攻撃ヘリコプターが農道に不時着する事故が発生しており、再び繰り返された事故に地元住民からは怒りと不安の声が上がっている。

さらに2日後の8日午後4時45分ごろには、同飛行場所属のAH1Z攻撃ヘリコプターが読谷村儀間の一般廃棄物最終処分場の敷地内に不時着する事故が発生し、現場は民家や大型リゾートホテルに近接

していることから、地元住民を初め多くの観光客に不安と恐怖を与えるとともに、県民の米軍に対する不信感が一層高まっている。

今回の事故も含め県内ではこの1年ほどの間に、MV22オスプレイ及びCH53E大型輸送ヘリコプター等の墜落・不時着事故のほか、米軍機の民間空港等への緊急着陸や部品落下事故などが短期間に相次いで発生する極めて異常な事態が続いている。

本県議会は、米軍機の事故等に対しこれまで幾たびも再発防止を強く要請してきたところであり、昨年12月13日に発生したCH53E大型輸送ヘリコプターからの窓落下事故等に関しては、米軍の安全管理体制等について厳しく指摘するとともに、保育園、学校、病院、住宅などの民間地上空での普天間飛行場所属の米軍機の飛行・訓練の中止を強く求めたばかりである。それにもかかわらず、またしてもこのような事態が発生したことは人命にかかわる重大事故につながりかねないものであり、強い憤りを禁じ得ないことから、在沖米海兵隊の撤退を求める声がある。

これ以上、県民を基地あるがゆえの恐怖にさらすことがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、事態が一向に改善されない現状を危機感を持って受けとめ、県民の懸念の払拭に向け速やかに全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、相次ぐ米軍機の事故等に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 事故原因を徹底的に究明し県民に明らかにするとともに、在沖米軍の全航空機の総点検を行うこと。
- 2 保育園・学校・病院・住宅などの民間地上空での普天間飛行場所属の米軍機の飛行・訓練を中止すること。
- 3 普天間飛行場を5年以内(2019年2月末日まで)に運用停止すること。
- 4 在沖米海兵隊を早期に国外・県外に移転すること。
- 5 沖縄県・日本政府・米国政府の三者による特別対策協議会を設置して、事件・事故の再発防止を図ること。
- 6 日米地位協定の抜本的改定を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年1月19日

沖 縄 県 議 会
宛て
内 閣 総 理 大 臣
外 務 大 臣
防 衛 大 臣
沖縄及び北方対策担当大臣

相次ぐ米軍機の事故等に関する 抗議決議

去る1月6日午後4時ごろ、米軍普天間飛行場所
属のUH1Yヘリコプターが、うるま市与那城伊計
の海岸に不時着した。現場は地元住民や漁業者が日
常的に利用している場所で民家も近く、付近には石
油貯蔵施設が所在している。また、同地域において
は昨年1月にもAH1Z攻撃ヘリコプターが農道に
不時着する事故が発生しており、再び繰り返された
事故に地元住民からは怒りと不安の声が上がってい
る。

さらに2日後の8日午後4時45分ごろには、同飛
行場所属のAH1Z攻撃ヘリコプターが読谷村儀間
の一般廃棄物最終処分場の敷地内に不時着する事故
が発生し、現場は民家や大型リゾートホテルに近接
していることから、地元住民を初め多くの観光客に
不安と恐怖を与えると同時に、県民の米軍に対する
不信感が一層高まっている。

今回の事故も含め県内ではこの1年ほどの間に、
MV22オスプレイ及びCH53E大型輸送ヘリコプター
一等の墜落・不時着事故のほか、米軍機の民間空港
等への緊急着陸や部品落下事故などが短期間に相次
いで発生する極めて異常な事態が続いている。

本県議会は、米軍機の事故等に対しこれまで幾た
びも再発防止を強く要請してきたところであり、昨
年12月13日に発生したCH53E大型輸送ヘリコプター
からの窓落下事故等に関しては、米軍の安全管理
体制等について厳しく指摘するとともに、保育園、
学校、病院、住宅などの民間地上空での普天間飛行
場所属の米軍機の飛行・訓練の中止を強く求めたば
かりである。それにもかかわらず、またしてもこの
ような事態が発生したことは人命にかかわる重大事
故につながりかねないものであり、強い憤りを禁じ

得ないことから、在沖米海兵隊の撤退を求める声がある。

これ以上、県民を基地あるがゆえの恐怖にさらす
ことがあってはならず、米軍及び日米両政府におい
ては、事態が一向に改善されない現状を危機感を持
って受けとめ、県民の懸念の払拭に向け速やかに全
力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立
場から、相次ぐ米軍機の事故等に対し厳重に抗議す
るとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう
強く要求する。

記

- 1 事故原因を徹底的に究明し県民に明らかにする
とともに、在沖米軍の全航空機の総点検を行うこ
と。
- 2 保育園・学校・病院・住宅などの民間地上空で
の普天間飛行場所属の米軍機の飛行・訓練を中止
すること。
- 3 普天間飛行場を5年以内(2019年2月末日まで)
に運用停止すること。
- 4 在沖米海兵隊を早期に国外・県外に移転するこ
と。
- 5 沖縄県・日本政府・米国政府の三者による特別
対策協議会を設置して、事件・事故の再発防止を
図ること。
- 6 日米地位協定の抜本的改定を行うこと。

上記のとおり決議する。

平成30年1月19日

沖 縄 県 議 会
宛て
駐 日 米 国 大 使
在 日 米 軍 司 令 官
在 日 米 軍 沖 縄 地 域 調 整 官
第 3 海 兵 遠 征 軍 司 令 官
M C A S 普 天 間 基 地 司 令 官
在 沖 米 国 総 領 事

たび重なる米軍ヘリコプターの 不時着事故と普天間第二小学校 の上空飛行に関する意見書

去る1月23日午後8時5分ごろ、米軍普天間飛行
場所属のAH1Z攻撃ヘリコプターが渡名喜村のヘ
リポートに不時着した。現場は渡名喜村役場や渡名

喜小中学校から約300メートルの地点に位置し、民家が建ち並ぶ集落にも近接していることから、一步間違えば島民を巻き込む重大な事故につながりかねない。ことしに入ってからにはUH1YヘリコプターやAH1Z攻撃ヘリコプターがうるま市、読谷村に不時着する事故が発生しており、わずか半月ほどの間に不時着事故が3件立て続けに起こる極めて異常な事態に、住民からは怒りと不安の声が上がっている。

また、去る1月18日にはUH1Yヘリコプター1機とAH1Zヘリコプター2機による普天間第二小学校上空の飛行が沖縄防衛局の監視カメラと監視員の目視によって確認され、昨年末に起こったCH53Eの窓落下事故に際し学校長が求めた「学校上空の飛行禁止」の声はいとも簡単に無視された。沖縄は米軍の植民地にあらず、沖縄県の要請や県議会の決議を真摯に受けとめ遵守するべきである。既に沖縄県民の間には日に日に在沖米海兵隊の撤退を求める声広がっている。

事故原因の十分な説明もないまま一方的に飛行訓練を繰り返す県民軽視の米軍の姿勢は断じて容認できるものではなく、政府においては、米側に対し県民の安全確保に向けた強い決意のもとで毅然とした対応をとるべきであり、米軍及び日米両政府においては、米軍の安全管理体制を抜本的に見直すとともに再発防止に向けた実効性のある措置を講じるべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、たび重なる不時着事故等に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 保育園・学校・病院・住宅などの民間地上空での普天間飛行場所属の米軍機の飛行・訓練を直ちに中止すること。
- 2 政府が約束した2019年2月末日を待たず、直ちに普天間飛行場の運用を停止し、普天間第二小学校の運動場が使用できるようにすること。
- 3 日米地位協定を抜本的に改定すること。特に、「日米地位協定の実施に伴う航空法の特例に関する法律」を廃止し、日本の航空法を遵守すること。
- 4 在沖米海兵隊を沖縄から早期に国外・県外に移転すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年2月1日

沖縄県議会

内閣総理大臣
外務大臣
防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣

宛て

たび重なる米軍ヘリコプターの 不時着事故と普天間第二小学校 の上空飛行に関する抗議決議

去る1月23日午後8時5分ごろ、米軍普天間飛行場所属のAH1Z攻撃ヘリコプターが渡名喜村のヘリポートに不時着した。現場は渡名喜村役場や渡名喜小中学校から約300メートルの地点に位置し、民家が建ち並ぶ集落にも近接していることから、一步間違えば島民を巻き込む重大な事故につながりかねない。ことしに入ってからにはUH1YヘリコプターやAH1Z攻撃ヘリコプターがうるま市、読谷村に不時着する事故が発生しており、わずか半月ほどの間に不時着事故が3件立て続けに起こる極めて異常な事態に、住民からは怒りと不安の声が上がっている。

また、去る1月18日にはUH1Yヘリコプター1機とAH1Zヘリコプター2機による普天間第二小学校上空の飛行が沖縄防衛局の監視カメラと監視員の目視によって確認され、昨年末に起こったCH53Eの窓落下事故に際し学校長が求めた「学校上空の飛行禁止」の声はいとも簡単に無視された。沖縄は米軍の植民地にあらず、沖縄県の要請や県議会の決議を真摯に受けとめ遵守するべきである。既に沖縄県民の間には日に日に在沖米海兵隊の撤退を求める声広がっている。

事故原因の十分な説明もないまま一方的に飛行訓練を繰り返す県民軽視の米軍の姿勢は断じて容認できるものではなく、政府においては、米側に対し県民の安全確保に向けた強い決意のもとで毅然とした対応をとるべきであり、米軍及び日米両政府においては、米軍の安全管理体制を抜本的に見直すとともに再発防止に向けた実効性のある措置を講じるべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、たび重なる不時着事故等に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよ

う強く要求する。

記

- 1 保育園・学校・病院・住宅などの民間地上空での普天間飛行場所属の米軍機の飛行・訓練を直ちに中止すること。
- 2 政府が約束した2019年2月末日を待たず、直ちに普天間飛行場の運用を停止し、普天間第二小学校の運動場が使用できるようにすること。
- 3 日米地位協定を抜本的に改定すること。特に、「日米地位協定の実施に伴う航空法の特例に関する法律」を廃止し、日本の航空法を遵守すること。
- 4 在沖米海兵隊を沖縄から早期に国外・県外に移転すること。

上記のとおり決議する。

平成30年2月1日

沖 縄 県 議 会

駐 日 米 国 大 使
在 日 米 軍 司 令 官
在 日 米 軍 沖 縄 地 域 調 整 官
第 3 海 兵 遠 征 軍 司 令 官
在 沖 米 国 総 領 事

} 宛て

平成30年第3回沖縄県議会(定例会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年2月14日(水曜日)

開 会 午前11時15分
散 会 午前11時28分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 乙第2号議案 沖縄県職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例

出 席

委 員 長	渡久地	修	君
副 委 員 長	新 垣	光 栄	君
委 員	又 吉	清 義	君
	中 川	京 貴	君
	仲 田	弘 毅	君
	当 山	勝 利	君
	仲宗根	悟	君
	玉 城	満	君
	比 嘉	瑞 己	君
	上 原	章	君
	當 間	盛 夫	君

欠 席

	花 城	大 輔	君
	宮 城	一 郎	君

説明員の職、氏名

総 務 部 長	金 城	武	君
人 事 課 長	真 鳥	洋 企	君

審査概要

乙第2号議案について、総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、他都道府県の退職手当条例の改正状況、3月1日施行による退職者への影響、国家公務員退職手当法の改正時期、11月の法改正を受け2月議会で条例改正する理由、職員労働組合との交渉状況及び妥結内容、定年前の途中退職による再任用等への影響への有無等について質疑が行われた。

次に、議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(2)

◎平成30年3月1日(木曜日)

開 会 午後5時39分
散 会 午後5時46分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 審査日程について
2 本委員会の所管事務に係る予算議案の調査について

出 席

委 員 長	渡久地	修	君
副 委 員 長	新 垣	光 栄	君
委 員	花 城	大 輔	君
	又 吉	清 義	君
	中 川	京 貴	君
	仲 田	弘 毅	君
	宮 城	一 郎	君
	当 山	勝 利	君
	仲宗根	悟	君
	玉 城	満	君
	比 嘉	瑞 己	君
	上 原	章	君
	當 間	盛 夫	君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る予算議案の調査について協議し、決定した。

(3)

◎平成30年3月5日(月曜日)

開 会 午前10時0分
散 会 午前10時26分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 乙第3号議案 沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

出 席

委 員 長	渡久地	修	君
副 委 員 長	新 垣	光 栄	君
委 員	花 城	大 輔	君
	又 吉	清 義	君
	中 川	京 貴	君
	仲 田	弘 毅	君
	宮 城	一 郎	君
	当 山	勝 利	君
	仲宗根	悟	君

比 嘉 瑞 己 君
 上 原 章 君
 當 間 盛 夫 君
 欠 席

説明員の職、氏名

総 務 部 長 金 城 武 君
 人 事 課 長 真 鳥 洋 企 君

審査概要

乙第3号議案について、総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、条例改正に伴う所要見込み額及び改正に伴う支給対象職員の人数、勤勉手当の支給理由及び成績率の決定方法、成績率ごとの職員数及び人事・能力評価の決定権者等について質疑が行われた。

次に、議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(4)

◎平成30年3月8日(木曜日)

開 会 午前10時2分

散 会 午後4時47分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計予算(知事公室、総務部及び公安委員会所管分)
- 2 甲第8号議案 平成30年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算
- 3 甲第20号議案 平成30年度沖縄県公債管理特別会計予算

出 席

委 員 長 渡久地 修 君
 副 委 員 長 新 垣 光 栄 君
 委 員 花 城 大 輔 君
 又 吉 清 義 君
 中 川 京 貴 君
 仲 田 弘 毅 君
 宮 城 一 郎 君
 当 山 勝 利 君
 仲宗根 悟 君
 玉 城 満 君
 比 嘉 瑞 己 君
 上 原 章 君

當 間 盛 夫 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長 謝 花 喜 一 郎 君
 広 報 課 長 屋 比 久 義 君
 参 事 兼 基 地 対 策 課 長 金 城 典 和 君
 辺 野 古 新 基 地 建 設 問 題 対 策 課 長 多 良 間 一 弘 君
 防 災 危 機 管 理 課 長 上 原 孝 夫 君
 総 務 部 長 金 城 武 君
 総 務 私 学 課 長 永 山 淳 君
 人 事 課 長 真 鳥 洋 企 君
 行 政 管 理 課 長 茂 太 強 君
 財 政 課 長 宮 城 嗣 吉 君
 税 務 課 長 千 早 清 一 君
 管 財 課 長 下 地 常 夫 君
 警 察 本 部 長 筒 井 洋 樹 君
 警 務 部 長 中 島 寛 君
 生 活 安 全 部 長 新 里 一 君
 刑 事 部 長 當 山 達 也 君
 交 通 部 長 梶 原 芳 也 君

審査概要

甲第1号議案について知事公室長、総務部長及び警察本部長から、甲第8号議案及び甲第20号議案について総務部長からそれぞれ予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、特定地域特別振興事業の旧軍飛行場用地問題に係る未解決地主会の事業着手期間を2年間延長する理由及び平成30年度予算内容、ワシントン駐在員活動事業費に関連してワシントン事務所設置の費用対効果、翁長知事のグアム訪問への評価と平成30年度訪米の予算、不発弾処理事業費の予算増額に対する評価、平成29年度に不発弾処理事業の事業申請の受け付けを中断した理由及び平成30年度の取り組み予定、平成30年度までの消防防災ヘリ導入検討事業の取り組み状況及びヘリ導入の必要性や守備範囲に対する県の認識、沖縄振興一括交付金の減額に関連して平成30年度予算編成に当たっての考え方、行財政改革に対する県のこれまでの取り組み状況及び行革プランの目標と成果、ポスト沖縄振興計画についての考え方、在米沖縄関係資料収集公開事業の内容及び予算減額理由、ファシリティマネジメント推進事業の計画内容及び公共施設の長寿化への取り組み、警察官の定員100名増への採用状

況及び増員した効果と評価、糸満警察署新庁舎建設事業に係る遺体安置室の設置状況及び建てかえへの国庫補助の有無、沖縄県警察の検死体制の整備状況について及び今後の方針、飲酒運転根絶対策事業の成果とこれまでの取り組み及び飲酒運転根絶条例制定に対する評価、SNSに起因する児童・生徒が被害に遭った事件の検挙件数やその内容等について質疑が行われた。

(5)

◎平成30年3月9日(金曜日)

開 会 午前10時0分
散 会 午後3時26分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計予算(企画部、出納事務局、監査委員事務局、人事委員会事務局及び議会事務局所管分)
- 2 予算調査報告書記載内容等について

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣	光 栄 君
委 員	花 城	大 輔 君
	又 吉	清 義 君
	中 川	京 貴 君
	仲 田	弘 毅 君
	宮 城	一 郎 君
	当 山	勝 利 君
	仲宗根	悟 君
	玉 城	満 君
	比 嘉	瑞 己 君
	上 原	章 君
	當 間	盛 夫 君

説明員の職、氏名

企 画 部 長	川 満	誠 一 君
企 画 部 参 事	立 津	さとみ さん
企画調整課長	金 城	敦 君
企画調整課副参事	高江洲	昌 幸 君
交通政策課長	座 安	治 君
統 計 課 長	大 城	光 男 君
科学技術振興課長	長 濱	為 一 君
総合情報政策課長	金 城	清 光 君
地域・離島課長	中 野	秀 樹 君
市町村課副参事	砂 川	健 君

会 計 管 理 者	大 城	玲 子 さん
監査委員事務局長	新 垣	秀 彦 君
人 事 委 員 会 事 務 局 長	宮 國	英 男 君
議 会 事 務 局 長	知 念	正 治 君
参事兼総務課長	上 間	司 君

審査概要

甲第1号議案について企画部長から予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、特定駐留軍用地等内土地取得事業の内容と進捗状況及び県立普天間高校の移転の可否、離島空路確保対策事業の内容及び予算減の理由、離島航路運航安定化支援事業のこれまでの実績や当該事業での久米島航路フェリー2隻目への対応の可否、鉄軌道を含む新たな公共交通システム導入促進事業の今後の見通し、超高速ブロードバンド環境整備促進事業の全体計画と進捗状況、印刷物に係る県内企業への優先発注に関する通達の有無、議会事務局費増の要因、県議会のペーパーレス化に向けての予算額やサポート体制等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議を行い、ワシントン事務所設置に対する評価及び費用対効果についてを要調査事項として報告することに決定した。

(6)

◎平成30年3月19日(月曜日)

開 会 午後1時24分
散 会 午後3時16分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 乙第4号議案 沖縄県職員定数条例の一部を改正する条例
- 2 乙第5号議案 沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 3 乙第6号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例
- 4 乙第7号議案 沖縄県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
- 5 乙第8号議案 沖縄県議会議員及び沖縄県知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
- 6 乙第66号議案 包括外部監査契約の締結に

ついて

- 7 乙第67号議案 沖縄県監査委員の選任について
- 8 乙第68号議案 副知事の選任について
- 9 陳情平成28年第40号、同第67号、同第89号、同第158号、陳情平成29年第10号、同第46号、同第54号、同第94号、同第106号及び陳情第26号

出席

委員長	渡久地	修	君
副委員長	新垣	光栄	君
委員	又吉	清義	君
	中川	京貴	君
	仲田	弘毅	君
	宮城	一郎	君
	当山	勝利	君
	仲宗根	悟	君
	玉城	満	君
	比嘉	瑞己	君
	上原	章	君
	當間	盛夫	君

欠席

花城大輔君

説明員の職、氏名

総務部長	金城	武	君
行政管理課長	茂太	強	君
環境部 環境保全課班長	宮平	良成	君
農林水産部 農政経済課班長	馬場	剛	君
商工労働部 工業技術センター 班長	市場	俊雄	君
病院事業局 県立病院課長	真栄城	守	君
病院事業局 県立病院課 医療企画監	與那覇	博康	君
企画部長	川満	誠一	君
土地対策課副参事	比嘉	悟	君
市町村課長	松永	亨	君
市町村課班長	小橋川	健康	君
保健医療部 地域保健課長	山川	宗貞	君

審査概要

乙第4号議案から乙第6号議案まで及び乙第66号議案から乙第68号議案までについて総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第4号議案については、医療提供体制の強化や医師の勤務体制適正化の内容、医師を156人増員した場合の費用負担の捻出方法、県立病院に対する労働基準監督署からの是正勧告の内容、県立病院の定期監査結果で不適切な事務処理件数が多い理由、事務職員やコメディカルの労務管理体制及び改善システムの有無、医師156人を確保する方法及び各県立病院に勤務する医師への影響、公立病院に勤務する医師数の全国比較及び充足状況等について質疑が行われた。

乙第5号議案については、質疑なし。

乙第6号議案については、汚染土壌処理業に係る県内業者の数、工業技術センター使用料及び手数料の廃止による影響の有無等について質疑が行われた。

乙第66号議案については、質疑なし。

乙第67号議案については、質疑なし。

乙第68号議案については、新副知事の担任事項の内容、副知事辞職の事務方への連絡日時、議案の追加提出時期や方法に対する総務部長の所感等について質疑が行われた。

次に、陳情2件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第7号議案及び乙第8号議案について企画部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第7号議案については、追加する独自事務の対象者見込み数、個人情報への漏えい対策、マイナンバーカードの県内発行状況等について質疑が行われた。

乙第8号議案については、県議会議員の選挙運動用ビラの上限枚数の根拠及び当該ビラの改正単価等について質疑が行われた。

次に、陳情8件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(7)

◎平成30年3月20日(火曜日)

開会 午前10時1分

散会 午後2時0分

場所 第4委員会室
議題

- 1 乙第1号議案 沖縄県危険物の製造所、貯蔵所又は取扱所の設置許可申請等手数料条例の一部を改正する条例
- 2 乙第4号議案 沖縄県職員定数条例の一部を改正する条例
- 3 乙第5号議案 沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 4 乙第6号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例
- 5 乙第7号議案 沖縄県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
- 6 乙第8号議案 沖縄県議会議員及び沖縄県知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
- 7 乙第48号議案 沖縄県警察関係手数料条例の一部を改正する条例
- 8 乙第66号議案 包括外部監査契約の締結について
- 9 乙第67号議案 沖縄県監査委員の選任について
- 10 乙第68号議案 副知事の選任について
- 11 陳情平成28年第37号、同第40号、同第48号、同第55号、同第67号、同第89号、同第155号、同第158号、同第166号、陳情平成29年第10号、同第20号、同第32号、同第33号、同第45号、同第46号、同第54号、同第70号、同第74号から同第77号まで、同第88号、同第93号、同第94号、同第106号、同第135号、陳情第12号、第26号及び第35号
- 12 自衛隊について（自衛隊ヘリコプターの機体の一部落下事故について）
- 13 閉会中継続審査・調査について
- 14 視察調査日程について（海外）
- 15 自衛隊ヘリコプターの機体の一部の落下事故に関する意見書の提出について（追加議題）

出席

委員長	渡久地	修	君
副委員長	新垣	光栄	君
委員	又吉	清義	君
	中川	京貴	君
	仲田	弘毅	君
	宮城	一郎	君
	当山	勝利	君

仲宗根 悟 君
 玉城 満 君
 比嘉 瑞己 君
 上原 章 君
 當間 盛夫 君

欠席

花城 大輔 君

説明員の職、氏名

知事公室長	謝花 喜一郎 君
広報課長	屋比久 義 君
参事兼 基地対策課長	金城 典和 君
防災危機管理課長	上原 孝夫 君
子ども生活福祉部 消費・暮らし安全課 副参事	比嘉 千乃 さん
会計管理者	大城 玲子 さん
警察本部警務部長	中島 寛 君
警察本部 生活安全部長	新里 一 君
警察本部交通部長	梶原 芳也 君
警察本部警備部長	高塚 洋志 君

審査概要

乙第1号議案について知事公室長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、手数料改正の根拠及び改正する手数料の種類や金額について質疑が行われた。

次に、陳情18件について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、自衛隊ヘリコプターの機体の一部落下事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第48号議案について警察本部交通部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、手数料の項目により増減がある理由について質疑が行われた。

次に、陳情2件について警察本部警務部長及び同警備部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情1件について会計管理者から説明を聴取した。

次に、乙第68号議案の採決に先立ち沖縄・自民党所属委員が採決に加わることができない旨を表明して退室した。

次に、乙第68号議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。採決後、沖縄・自民党所属委員が入室した。

次に、議案9件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情29件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、視察調査日程について協議し、決定した。

次に、「自衛隊ヘリコプターの機体の一部の落下事故に関する意見書」の提出について議題に追加し協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理 (12件)

(先議)

議案番号	議 案 名	議会の結果
乙 第 2 号	沖縄県職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 3 号	沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	〃

議案番号	議 案 名	議会の結果
乙 第 1 号	沖縄県危険物の製造所、貯蔵所又は取扱所の設置許可申請等手数料条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 4 号	沖縄県職員定数条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 5 号	沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 6 号	沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 7 号	沖縄県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 8 号	沖縄県議会議員及び沖縄県知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 48 号	沖縄県警察関係手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 66 号	包括外部監査契約の締結について	全 会 一 致 可 決
乙 第 67 号	沖縄県監査委員の選任について	全 会 一 致 同 意
乙 第 68 号	副知事の選任について	〃

総務企画委員会陳情処理一覧表

イ 処理（1件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳情者名	審査の 結 果	措 置
平成29年 第 93 号 (継続)	平成29年 8月15日	入札及び契約制度改善に関する陳情	沖縄県印刷工業組合 理事長 喜久里 均	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)

総務企画委員会閉会中継続 審 査 ・ 調 査 事 件 一 覧

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 陳情平成28年第37号 集团的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情 2 陳情平成28年第40号 女性副知事登用に関する陳情 3 陳情平成28年第48号 放射能公害被災者に人権の光を求める陳情 4 陳情平成28年第55号 沖縄で議論されることなく突然提出された「国連先住民族勧告」の撤回を要求する意見書及び決議の可決を求める陳情 5 陳情平成28年第67号 沖縄県自治会連合会に対する補助金交付等に関する陳情 6 陳情平成28年第89号 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情 7 陳情平成28年第155号 石垣島川平湾沖に座礁した外国漁船撤去に対し国と県の支援を求める陳情 8 陳情平成28年第158号 県有施設等の敷地内全面禁煙に関する陳情 9 陳情平成28年第166号 機動隊や警察による市民弾圧の中止に関する陳情 10 陳情平成29年第10号 与論・沖縄間の航空運賃の軽減措置に関する陳情 11 陳情平成29年第20号 石垣市振興に関する陳情 12 陳情平成29年第32号 陸自ミサイル部隊の配備に関する陳情 13 陳情平成29年第33号 石垣島への陸上自衛隊配備の反対を求める陳情 14 陳情平成29年第45号 北朝鮮の暴発から県民を守るために必要な措置をとることに関する陳情 15 陳情平成29年第46号 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 16 陳情平成29年第54号 国民の権利と安心・安全 | <p style="text-align: right;">を守る公務・公共サービスの拡充を求める陳情</p> <ol style="list-style-type: none"> 17 陳情平成29年第70号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情 18 陳情平成29年第74号 「他国の航空機が領空侵犯した際、自衛隊機に強制的に排除する権限を与える法整備を求める意見書」の提出を求める陳情 19 陳情平成29年第75号 沖縄県主催で国民保護計画に基づく避難訓練の実施を求める陳情 20 陳情平成29年第76号 「尖閣諸島地方を分割して特出した天気予報の実施を求める意見書」の提出を求める陳情 21 陳情平成29年第77号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情 22 陳情平成29年第88号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情 23 陳情平成29年第94号 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 24 陳情平成29年第106号 情報通信の格差是正に関する陳情 25 陳情平成29年第135号 災害時避難所施設整備事業に関する陳情 26 陳情第12号 沖縄県住宅等開発磁気探査支援事業に関する陳情 27 陳情第26号 地域住民の生活道及び機能していない里道の払い下げによる地域住民の生活権の侵害に関する陳情 28 陳情第35号 「請願権」の行使に係る県内在住者向けの趣旨解説及び手続等の改善を求める陳情 29 広報、危機管理及び消防防災について（所管事務調査） 30 不発弾等対策について（所管事務調査） 31 予算及び行財政について（所管事務調査） 32 県税及び公有財産について（所管事務調査） |
|--|--|

- 33 市町村行財政について（所管事務調査）
- 34 県職員の給与について（所管事務調査）
- 35 学事について（所管事務調査）
- 36 県庁舎について（所管事務調査）
- 37 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 38 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 39 土地利用対策について（所管事務調査）
- 40 警察行政について（所管事務調査）
- 41 自衛隊について（所管事務調査）

自衛隊ヘリコプターの機体の一部 の落下事故に関する意見書

去る3月6日午後6時50分ごろ、鹿児島県の沖永良部島分屯基地近くの上空で、航空自衛隊那覇基地所属の大型輸送ヘリコプターCH47Jの機体後部から、縦約1.6メートル、横約2.4メートル、重さ約31キログラムで強化プラスチック製のカーゴドアが落下した。

落下したドアは、翌7日の朝に同分屯基地ヘリポート近くの町有地の草地で発見された。周辺に民家はなく、けが人や民間地への被害は確認されていない。

事故を受け、防衛大臣は原因究明と再発防止を表明し、航空自衛隊と陸上自衛隊に対し、全ての同型機のカーゴドアの点検を指示したとのことである。

自衛隊機をめぐっては、去る2月、陸上自衛隊のヘリコプターが佐賀県の民家に墜落、炎上したほか、北海道や大阪の基地に所属するヘリコプターからの部品の落下や紛失など、事故やトラブルが相次いでいる。

県内では、自衛隊那覇基地所属の輸送ヘリやF15戦闘機による那覇空港でのトラブルも発生しており、また、米軍所属のヘリコプターやオスプレイなどによる不時着や部品落下事故も頻発している中、同基地所属ヘリコプターの機体の一部落下事故の発生は、基地周辺住民を初め多くの県民をさらに不安にするものである。

政府においては、県民の懸念の払拭に全力を挙げ取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命や財産と生活の安定を守るため、自衛隊ヘリコプターの機体の一部落下事故に対し厳重に抗議するとともに、下記的事

項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 機体の一部落下事故の原因究明と調査結果の公表を行うこと。
 - 2 機体の一部落下事故の再発防止に努め、安全確保に向けた万全の対策を講じること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年3月28日

沖縄県議会

内閣総理大臣
防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣
航空自衛隊南西航空方面隊司令官

}

宛て

経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年3月1日（木曜日）

開会 午後5時40分

散会 午後5時50分

場 所 第1委員会室

議 題

- 1 審査日程について
- 2 本委員会の所管事務に係る予算議案の調査について

委員の異動

2月14日の会議において、玉城武光君が土木環境委員に、嘉陽宗儀君が土木環境委員会から本委員に、それぞれ委員会の所属変更がなされた。

2月21日の会議において、砂川利勝君の議員辞職が許可された。

出 席

委 員 長	瑞慶覧	功 君
副 委 員 長	瀬 長	美佐雄 君
委 員	西 銘	啓史郎 君
	山 川	典 二 君
	島 袋	大 君
	大 城	一 馬 君
	新 里	米 吉 君
	親 川	敬 君

金城 勉 君
大城 憲 幸 君
欠 席
嘉陽 宗 儀 君

親川 敬 君
嘉陽 宗 儀 君
金城 勉 君
大城 憲 幸 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。
次に、本委員会の所管事務に係る予算議案の調査について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年3月8日(木曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午後4時38分
場 所 第1委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計
予算(農林水産部及び商工労働部所管分)
- 2 甲第2号議案 平成30年度沖縄県農業改良
資金特別会計予算
- 3 甲第3号議案 平成30年度沖縄県小規模企
業等設備導入資金特別会計予算
- 4 甲第4号議案 平成30年度沖縄県中小企業
振興資金特別会計予算
- 5 甲第9号議案 平成30年度沖縄県沿岸漁業
改善資金特別会計予算
- 6 甲第10号議案 平成30年度沖縄県中央卸売
市場事業特別会計予算
- 7 甲第11号議案 平成30年度沖縄県林業・木
材産業改善資金特別会計予算
- 8 甲第12号議案 平成30年度沖縄県中城湾港
(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計予
算
- 9 甲第14号議案 平成30年度沖縄県国際物流
拠点産業集積地域那覇地区特別会計予算
- 10 甲第15号議案 平成30年度沖縄県産業振興
基金特別会計予算

出 席

委 員 長 瑞慶覧 功 君
副 委 員 長 瀬 長 美佐雄 君
委 員 西 銘 啓史郎 君
山 川 典 二 君
島 袋 大 君
大 城 一 馬 君
新 里 米 吉 君

説明員の職、氏名

農林水産部長	島 尻 勝 広 君
農林水産総務課長	美 里 毅 君
農林水産総務課 研究企画監	宮 城 克 浩 君
流通・加工 推進課長	幸 地 稔 君
営農支援課長	屋 宜 宣 由 君
園芸振興課長	前 門 尚 美 さん
糖業農産課長	喜屋武 盛 人 君
畜産課長	池 村 薫 君
村づくり計画課長	大 村 学 君
農地農村 整備課班長	安仁屋 智 君
森林管理課長	崎 洋 一 君
水産課長	平安名 盛 正 君
商工労働部長	屋比久 盛 敏 君
産業政策課長	喜友名 朝 弘 君
アジア経済 戦略課長	仲榮眞 均 君
ものづくり 振興課長	神 谷 順 治 君
中小企業支援課長	金 城 学 君
企業立地推進課長	平 田 正 志 君
情報産業振興課長	盛 田 光 尚 君
雇用政策課長	下 地 康 斗 君
労働政策課長	宮 平 道 子 さん
労働政策課技能 五輪・アピリン ピック準備室長	仲 里 勉 君

審査概要

甲第1号議案から甲第4号議案まで、甲第9号議案から甲第12号議案まで、甲第14号議案及び甲第15号議案について農林水産部長及び商工労働部長からそれぞれ予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、沿岸漁業の生産量の減少に対する対応策、海外農業研修生受入支援事業とこれまでの研修生受入による農業農村活性化事業との違い及び平成30年度における海外農業研修生受入支援事業の国別の研修生、受け入れ市町村、持続可能な農

林水産業の振興のための取り組み、沖縄県の海外事務所の配置人員、役割及び委託駐在員の配置人員、技能五輪全国大会及び全国アビリンピックの概要及び開催目的、沖縄 I T イノベーション戦略センターの設立の規模、設置場所及び企業誘致や雇用の拡大に関する目標値、E V 自動車の製造の取り組みの現状等について質疑が行われた。

県立博物館・
美術館参事兼
博物館副館長
村山 剛 君

(3)

◎平成30年3月9日(金曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午後3時41分
場 所 第1委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計
予算(文化観光スポーツ部及び労働委員会所
管分)
- 2 予算調査報告書記載内容等について

出 席

委 員 長	瑞慶覧	功 君
副 委 員 長	瀬 長	美佐雄 君
委 員	西 銘	啓史郎 君
	山 川	典 二 君
	島 袋	大 君
	大 城	一 馬 君
	新 里	米 吉 君
	親 川	敬 君
	嘉 陽	宗 儀 君
	金 城	勉 君
	大 城	憲 幸 君

説明員の職、氏名

文化観光スポーツ部長	嘉手苺	孝 夫 君
文化観光スポーツ部 参 事	下 地	正 之 君
観光政策課長	前 原	正 人 君
観光振興課長	糸 数	勝 君
文化振興課長	下 地	誠 君
空手振興課長	山 川	哲 男 君
スポーツ振興課長	瑞慶覧	康 博 君
交流推進課長	川 上	睦 子 さん
観光整備課長	平 敷	達 也 君
観光整備課 観光施設推進監	與那嶺	善 一 君

審査概要

甲第1号議案について文化観光スポーツ部長からそれぞれ予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、空手会館の活用状況、東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーの県内及び全国的なルートの決定方法や決定時期、琉球王国文化遺産集積・再興事業の新年度の事業内容及び今年度との比較等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議を行い、大型M I C E 受入環境整備事業についての1件を要調査事項として報告することに決定した。

(4)

◎平成30年3月19日(月曜日)

開 会 午後1時21分
散 会 午後3時49分
場 所 第1委員会室
議 題

- 1 乙第36号議案 沖縄県中山間地域ふるさと
農村活性化基金条例の一部を改正する条例
- 2 乙第37号議案 沖縄県森林整備担い手対策
基金条例の一部を改正する条例
- 3 乙第38号議案 沖縄県火薬類製造業許可、
高压ガス製造許可申請等手数料条例の一部を
改正する条例
- 4 乙第39号議案 沖縄 I T 津梁パーク施設の
設置及び管理に関する条例の一部を改正する
条例
- 5 乙第40号議案 沖縄情報通信センターの設
置及び管理に関する条例の一部を改正する条
例
- 6 乙第41号議案 沖縄県の契約に関する条例
- 7 乙第64号議案 指定管理者の指定について
- 8 乙第65号議案 指定管理者の指定について
- 9 スポーツについて(Jリーグ規格スタジア
ム整備基本計画について)
- 10 請願平成28年第4号、請願平成29年第2号、
陳情平成28年第54号、同第62号、同第77号、
同第82号、同第86号、同第89号の2、同第94号、
同第120号、同第121号、同第147号、同第148号、

同第152号、同第159号、同第165号、陳情平成29年第3号の2、同第16号、同第22号、同第46号の2、同第62号、同第91号、同第92号、同第93号の2、同第94号の2、同第101号、同第105号、同第107号、同第110号、同第115号、同第126号、同第129号、同第130号、同第134号、同第140号、同第144号、同第146号、陳情第8号から第11号まで、第14号、第18号、第20号、第21号及び第33号

11 閉会中継続審査・調査について

出席

委員長	瑞慶覧	功	君
副委員長	瀬長	美佐雄	君
委員	西銘	啓史郎	君
	山川	典二	君
	島袋	大	君
	大城	一馬	君
	新里	米吉	君
	親川	敬	君
	嘉陽	宗儀	君
	金城	勉	君
	大城	憲幸	君

説明員の職、氏名

農林水産部長	島尻	勝広	君
農林水産総務課長	美里	毅	君
森林管理課長	崎	洋一	君
商工労働部長	屋比久	盛敏	君
産業雇用統括監	伊集	直哉	君
ものづくり振興課長	神谷	順治	君
企業立地推進課長	平田	正志	君
情報産業振興課長	盛田	光尚	君
労働政策課長	宮平	道子	さん
文化観光スポーツ部長	嘉手苺	孝夫	君
観光政策課長	前原	正人	君
観光振興課長	糸数	勝	君
スポーツ振興課長	瑞慶覧	康博	君
観光整備課長	平敷	達也	君

審査概要

乙第38号議案から乙第41号議案まで、乙第64号議案及び乙第65号議案について商工労働部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第38号議案については、質疑なし。

乙第39号議案については、沖縄IT津梁パーク全体の面積及び現在整備済みの面積、新たに整備される施設の面積及び使用料等について質疑が行われた。

乙第40号議案については、全体のラック数及び稼働率、バックアップの容量等について質疑が行われた。

乙第41号議案については、沖縄県契約審議会の中身、沖縄県契約審議会と地元優先発注に係る陳情の取り扱い等について質疑が行われた。

乙第64号議案については、質疑なし。

乙第65号議案については、指定管理が決まった経緯及び指定管理料、地元の人材の活用、物損事故等における指定管理者の管理責任等について質疑が行われた。

次に、陳情19件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第36号議案及び乙第37号議案について農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第36号議案については、質疑なし。

乙第37号議案については、基金を取り崩して行う事業内容、基金の残高、林業担い手の現状及び今後の担い手対策等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情15件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、Jリーグ規格スタジアム整備基本計画について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、基本計画の策定の経緯、予算の内訳、収支計画等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情11件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案8件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願2件及び陳情44件を採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理（8件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 3 6 号	沖縄県中山間地域ふるさと農村活性化基金条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 3 7 号	沖縄県森林整備担い手対策基金条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 3 8 号	沖縄県火薬類製造業許可、高圧ガス製造許可申請等手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 3 9 号	沖縄 I T 津梁パーク施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 4 0 号	沖縄情報通信センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 4 1 号	沖縄県の契約に関する条例	〃
乙 第 6 4 号	指定管理者の指定について	全 会 一 致 可 決
乙 第 6 5 号	指定管理者の指定について	〃

経済労働委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願平成28年第4号 ウィンタースポーツ育成に関する請願
- 2 請願平成29年第2号 石垣市におけるモリンガの取り組みに関する請願
- 3 陳情平成28年第54号 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 4 陳情平成28年第62号 レンタカーを活用したドライバー委託事業を断固阻止するよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第77号 沖縄特例通訳案内士育成研修制度に関する陳情
- 6 陳情平成28年第82号 「全琉ハーリー大会」に関する陳情
- 7 陳情平成28年第86号 再生可能エネルギー発電設備から住環境を守ることにに関する陳情
- 8 陳情平成28年第89号の2 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 9 陳情平成28年第94号 台湾を国として認めるための意見書提出を求める陳情
- 10 陳情平成28年第120号 県発注工事における県内

木工事業者への優先発注に関する陳情

- 11 陳情平成28年第121号 最低賃金引き上げを求める陳情
- 12 陳情平成28年第147号 県立職業能力開発校における自動車整備科の再編計画に関する陳情
- 13 陳情平成28年第148号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 14 陳情平成28年第152号 女性が仕事と生活を両立させて働き続けることができる施策の拡充を求める陳情
- 15 陳情平成28年第159号 泊魚市場の糸満市場への移転計画の中止等に関する陳情
- 16 陳情平成28年第165号 軽度知的障害者等への支援機関の充実を求める陳情
- 17 陳情平成29年第3号の2 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 18 陳情平成29年第16号 沖縄県立浦添職業能力開発校におけるエクステリア科の存続を求める陳情
- 19 陳情平成29年第22号 沖縄観光の健全な発展と県独自の施策の実施を求める陳情
- 20 陳情平成29年第46号の2 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 21 陳情平成29年第62号 渡名喜漁港の環境整備を

- 求める陳情
- 22 陳情平成29年第91号 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 23 陳情平成29年第92号 伊是名村振興発展に関する陳情
- 24 陳情平成29年第93号の2 入札及び契約制度改善に関する陳情
- 25 陳情平成29年第94号の2 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 26 陳情平成29年第101号 県立武道館の施設運営に関する陳情
- 27 陳情平成29年第105号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 28 陳情平成29年第107号 砂糖制度の堅持及び経営安定対策・サトウキビ生産振興等に関する陳情
- 29 陳情平成29年第110号 奨学金返済基金の創設に関する陳情
- 30 陳情平成29年第115号 糸満漁港の高度衛生管理型荷さばき施設等の早期整備及び泊漁港の再開発に関する陳情
- 31 陳情平成29年第126号 伊江村の振興発展に関する陳情
- 32 陳情平成29年第129号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 33 陳情平成29年第130号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 34 陳情平成29年第134号 「1964東京オリンピック聖火国内第一到着地記念碑（仮称）」の設置に関する陳情
- 35 陳情平成29年第140号 泊漁港及び泊魚市場整備に関する陳情
- 36 陳情平成29年第144号 外国人観光客患者対応に関する陳情
- 37 陳情平成29年第146号 貧困と格差是正につながる実効ある沖縄県公契約条例を求める陳情
- 38 陳情第8号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 39 陳情第9号 県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情
- 40 陳情第10号 県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情
- 41 陳情第11号 県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情

- 42 陳情第14号 「沖縄県公契約条例」を実効性ある条例とすることに関する陳情
- 43 陳情第18号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 44 陳情第20号 奥武山総合運動場・陸上競技場の整備に関する陳情
- 45 陳情第21号 平成29年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 46 陳情第33号 県条例による民泊の制限を行わないこと及び地域色豊かな観光開発を求める陳情
- 47 農林水産業について（所管事務調査）
- 48 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 49 労働問題について（所管事務調査）
- 50 観光について（所管事務調査）
- 51 県民文化について（所管事務調査）
- 52 スポーツについて（所管事務調査）
- 53 国内外の交流について（所管事務調査）

文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年3月1日（木曜日）

開 会 午後5時40分

散 会 午後5時46分

場 所 第2委員会室

議 題

1 審査日程について

2 本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について

出 席

委 員 長 狩 俣 信 子 さん

副 委 員 長 西 銘 純 恵 さん

委 員 新 垣 新 君

照 屋 守 之 君

亀 濱 玲 子 さん

平 良 昭 一 君

金 城 泰 邦 君

欠 席

末 松 文 信 君

次 呂 久 成 崇 君

比 嘉 京 子 さん

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年3月5日(月曜日)

開会 午前10時1分

散会 午前10時16分

場所 第2委員会室

議題

- 1 乙第33号議案 沖縄県国民健康保険広域化等支援基金条例を廃止する条例

出席

委員長	狩俣信子さん
副委員長	西銘純恵さん
委員	新垣新君
	末松文信君
	照屋守之君
	次呂久成崇君
	亀濱玲子さん
	比嘉京子さん
	平良昭一君
	金城泰邦君

説明員の職、氏名

保健医療部長	砂川靖君
国民健康保険課班長	森田崇史君

審査概要

乙第33号議案について保健医療部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、沖縄県国民健康保険広域化等支援基金の貸し付けの実績の有無または償還の状況、新たな国民健康保険制度における財政安定化基金の財源に係る県拠出の有無、貸付金の償還金における財源の種類、広域化等支援基金における運用収益のあり方、新たな国民健康保険制度下における市町村合併の見込み等について質疑が行われた。

次に、議案1件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(3)

◎平成30年3月8日(木曜日)

開会 午前10時3分

散会 午後3時59分

場所 第7委員会室

議題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計予算(子ども生活福祉部及び教育委員会所管分)
- 2 甲第6号議案 平成30年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算

出席

委員長	狩俣信子さん
副委員長	西銘純恵さん
委員	新垣新君
	末松文信君
	照屋守之君
	亀濱玲子さん
	比嘉京子さん
	平良昭一君
	金城泰邦君

欠席

次呂久成崇君

説明員の職、氏名

子ども生活福祉部長	金城弘昌君
福祉政策課長	金城賢君
青少年・子ども家庭課長	友利公子さん
子ども未来政策課長	喜舎場健太君
子育て支援課長	大城清二君
障害福祉課長	與那嶺武君
消費・くらし安全課長	長嶺祥君
平和援護・男女参画課長	大濱靖君
教育長	平敷昭人君
総務課教育企画室長	賀数朝正君
教育支援課長	登川安政君
施設課長	佐次田薫君
学校人事課長	古堅圭一君
県立学校教育課長	半嶺満君
義務教育課長	當間正和君
保健体育課長	平良朝治君
生涯学習振興課長	城田久嗣君

審査概要

甲第1号議案及び甲第6号議案について子ども生活福祉部長から、甲第1号議案について教育長からそれぞれ予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、子どもの貧困対策に係る平成30年度予算の県全体における総額及び前年度比較、保育士確保対策事業の支援内容と新たに取組む事項の有無、待機児童解消支援基金事業が大きく減額になる理由、性暴力被害者ワンストップ支援センター体制整備事業の内容と人材育成の状況、重度心身障害者医療費助成事業の内容、県外進学大学生支援事業の予算増加の理由、連携型中高一貫校の実績と各学校が抱えている課題、教職員の病気休職の要因となる業務負担軽減に対する取組み及び県の見解、離島読書活動充実事業の内容、通級指導教室に配置されている教職員の状況等について質疑が行われた。

(4)

◎平成30年3月9日(金曜日)

開会 午前10時2分
散会 午後3時16分
場所 第7委員会室
議題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計予算(保健医療部所管分)
- 2 甲第21号議案 平成30年度沖縄県国民健康保険事業特別会計予算
- 3 甲第22号議案 平成30年度沖縄県病院事業会計予算
- 4 予算調査報告書記載内容等について

出席

委員長 狩 俣 信 子 さん
副委員長 西 銘 純 恵 さん
委員 新 垣 新 君
末 松 文 信 君
亀 濱 玲 子 さん
平 良 昭 一 君
金 城 泰 邦 君

欠席

照 屋 守 之 君
次 呂 久 成 崇 君
比 嘉 京 子 さん

説明員の職、氏名

保健医療部長	砂 川 靖 君
保健衛生統括監	糸 数 公 君
保健医療総務課長	大 城 博 君
保健医療総務課看護専門監	国 吉 悦 子 さん
医療政策課長	諸見里 真 君
健康長寿課長	宮 里 治 君
地域保健課長	山 川 宗 貞 君
衛生薬務課薬務室長	新 城 光 雄 君
国民健康保険課長	名 城 政 広 君
病院事業局長	伊 江 朝 次 君
県立病院課長	真栄城 守 君
県立病院課経営企画監	山 城 英 昭 君
県立病院課医療企画監	與那覇 博 康 君
県立病院課副参事	大 城 久 尚 君
北部病院長	知 念 清 治 君
中部病院副院長	本 竹 秀 光 君
南部医療センター・こども医療センター院長	佐久本 薫 君
精和病院長	親富祖 勝 己 君
宮古病院長	本 永 英 治 君
八重山病院副院長	依 光 たみ枝 さん

審査概要

甲第1号議案及び甲第21号議案について保健医療部長から、甲第22号議案について病院事業局長からそれぞれ予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、離島・僻地における医師確保の取組み、離島患者等支援事業の内容及び減額の理由、薬剤師養成の現状と薬剤師確保対策モデル事業の内容、沖縄県国民健康保険事業特別会計の内訳、小児救急電話相談事業の増額理由、新八重山病院の診療体制、病院事業局における繰入金の状況及び今後の見通し、県立病院の運営に関する今後の対策、精神保健福祉士などのコメディカル職種を正職員として定数化することについての県の見解等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議し、決定した。

(5)

◎平成30年3月19日(月曜日)

開 会 午後1時20分

散 会 午後4時30分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 乙第11号議案 沖縄県介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例
- 2 乙第12号議案 沖縄県介護支援専門員資格登録申請等手数料条例の一部を改正する条例
- 3 乙第13号議案 沖縄県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 4 乙第14号議案 沖縄県特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 5 乙第15号議案 沖縄県軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 6 乙第16号議案 沖縄県指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 7 乙第17号議案 沖縄県介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 8 乙第18号議案 沖縄県指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 9 乙第19号議案 沖縄県指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 10 乙第20号議案 沖縄県指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 11 乙第21号議案 沖縄県指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例を廃止する条例
- 12 乙第22号議案 沖縄県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 13 乙第23号議案 沖縄県指定通所支援の事業

等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

- 14 乙第24号議案 沖縄県指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 15 乙第25号議案 沖縄県指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 16 乙第26号議案 沖縄県指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 17 乙第27号議案 沖縄県障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 18 陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第61号、同第85号、同第111号、同第133号、同第141号から同第143号まで、同第157号、陳情平成29年第7号、同第26号、同第36号、同第39号、同第84号、同第89号、同第91号の2、同第94号の3、同第104号、同第109号、同第111号、同第120号、同第121号、同第127号、陳情第7号及び第16号

出 席

委 員 長	狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	新 垣 新 君
	末 松 文 信 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

子ども生活福祉部長	金 城 弘 昌 君
高齢者福祉介護課長	長 浜 広 明 君
子育て支援課長	大 城 清 二 君
障害福祉課長	與 那 嶺 武 君

審査概要

乙第11号議案から乙第27号議案までについて子ども生活福祉部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第11号議案については、介護

医療院の整備の見込み、入居者のプライバシーの確保のあり方、介護職員の配置基準、人材確保の見込み等について質疑が行われた。

乙第12号議案については、質疑なし。

乙第13号議案については、身体的拘束等の適正化のための措置、具体的内容等について質疑が行われた。

乙第14号議案から乙第18議案までについては、質疑なし。

乙第19号議案については、共生型サービスとして位置づけられているサービスの内容、当該制度の周知状況、障害者施設と介護施設との基準の違い等について質疑が行われた。

乙第20号議案については、質疑なし。

乙第21号議案については、円滑な指定権限の委譲の可否、権限委譲後の県の関与のあり方等について質疑が行われた。

乙第22号議案については、福祉型障害児入所施設及び福祉型児童発達支援センターに臨床心理士の配置義務の是非、看護職員の中に助産師が含まれている理由、人材確保の状況、市町村や社会福祉協議会との連携のあり方等について質疑が行われた。

乙第23号議案から乙第27議案までについては、質疑なし。

次に、陳情26件について子ども生活福祉部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(6)

◎平成30年3月20日(火曜日)

開会 午前10時1分

散会 午後4時46分

場所 第2委員会室

議題

- 1 乙第28号議案 沖縄県病院及び診療所の人員及び施設に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 2 乙第29号議案 沖縄県がん対策推進条例の一部を改正する条例
- 3 乙第30号議案 沖縄県住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例
- 4 乙第31号議案 旅館業法施行条例の一部を改正する条例
- 5 乙第32号議案 国民健康保険法施行条例

6 乙第34号議案 沖縄県国民健康保険調整交付金条例を廃止する条例

7 乙第35号議案 沖縄県国民健康保険財政安定化基金条例の一部を改正する条例

8 乙第60号議案 債権の放棄について

9 請願平成29年第1号、陳情平成28年第79号、同第139号、陳情平成29年第7号、同第34号、同第55号、同第71号、同第72号、同第94号の3、同第118号から同第120号まで、同第126号の2、同第148号、陳情第2号、第7号、第15号、第19号、第22号、第24号及び第33号の2

出席

委員長	狩俣信子さん
副委員長	西銘純恵さん
委員	新垣新君
	末松文信君
	照屋守之君
	次呂久成崇君
	亀濱玲子さん
	比嘉京子さん
	平良昭一君
	金城泰邦君

説明員の職、氏名

保健医療部長	砂川靖君
保健衛生統括監	糸数公君
保健医療部参事	阿部義則君
保健医療総務課長	大城博君
医療政策課長	諸見里真君
健康長寿課長	宮里治君
地域保健課長	山川宗貞君
薬務衛生課長	玉城宏幸君
国民健康保険課長	名城政広君
国民健康保険課班長	森田崇史君

審査概要

乙第28号議案から乙第32号議案まで、乙第34号議案、乙第35号議案及び乙第60号議案について保健医療部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第28号議案については、条例改正による集中強化治療室及び介護老人保健施設に係る療養病床数への影響、医療法改正の目的等について質疑が行われた。

乙第29号議案については、県内の死亡数に占めるがん死亡数の割合、がん対策基本法の改正の内

容、沖縄県がん対策推進計画の策定状況、がん医療を行っている医療機関の状況等について質疑が行われた。

乙第30号議案については、当初、制限を希望した那覇市が除かれた理由、条例制定後に制限における改正要望が出た場合の対応方法、条例による制限の有無から生じる事業者間の公平性に対する懸念、県が条例を制定する理由、住宅宿泊事業法と旅館業法との違い、罰則規定の内容等について質疑が行われた。

乙第31号議案については、衛生措置基準の改正に伴う客室等における衛生面の確保における担保方法、旅館業法の改正と住宅宿泊事業法との関連、旅館業法の適用を受ける施設数等について質疑が行われた。

乙第32号議案については、国民健康保険事業費納付金と国民健康保険給付費等交付金のそれぞれの総額、市町村の賦課方式のあり方、市町村における法定外繰り入れの見込み、他県と比較して前期高齢者交付金が少ないことへの対応、国民健康保険運営協議会の委員の構成等について質疑が行われた。

乙第34号議案については、質疑なし。

乙第35号議案については、沖縄県国民健康保険財政安定化基金による貸し付けの可否等について質疑が行われた。

乙第60号議案については、債権放棄の手續に相当の期間を要している理由、同奨学金と同様の事案の有無、債務者の家族構成、看護学生等奨学金支給規程の内容等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情20件について保健医療部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(7)

◎平成30年3月22日(木曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午後6時53分
場 所 第2委員会室
議 題

- 1 乙第11号議案 沖縄県介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例
- 2 乙第12号議案 沖縄県介護支援専門員資格登録申請等手数料条例の一部を改正する条例

- 3 乙第13号議案 沖縄県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 4 乙第14号議案 沖縄県特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 5 乙第15号議案 沖縄県軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 6 乙第16号議案 沖縄県指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 7 乙第17号議案 沖縄県介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 8 乙第18号議案 沖縄県指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 9 乙第19号議案 沖縄県指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 10 乙第20号議案 沖縄県指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 11 乙第21号議案 沖縄県指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例を廃止する条例
- 12 乙第22号議案 沖縄県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 13 乙第23号議案 沖縄県指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 14 乙第24号議案 沖縄県指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 15 乙第25号議案 沖縄県指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 16 乙第26号議案 沖縄県指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

- 17 乙第27号議案 沖縄県障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 18 乙第28号議案 沖縄県病院及び診療所の人員及び施設に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 19 乙第29号議案 沖縄県がん対策推進条例の一部を改正する条例
- 20 乙第30号議案 沖縄県住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例
- 21 乙第31号議案 旅館業法施行条例の一部を改正する条例
- 22 乙第32号議案 国民健康保険法施行条例
- 23 乙第34号議案 沖縄県国民健康保険調整交付金条例を廃止する条例
- 24 乙第35号議案 沖縄県国民健康保険財政安定化基金条例の一部を改正する条例
- 25 乙第46号議案 沖縄県病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 26 乙第47号議案 沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例
- 27 乙第60号議案 債権の放棄について
- 28 乙第62号議案 損害賠償請求事件の和解等について
- 29 乙第63号議案 損害賠償の額の決定について
- 30 請願平成29年第1号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第51号、同第54号の2、同第61号、同第69号、同第72号、同第79号、同第85号、同第96号、同第111号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第157号、陳情平成29年第7号、同第26号、同第34号、同第36号、同第39号、同第55号、同第65号、同第67号、同第68号、同第71号、同第72号、同第84号、同第89号、同第91号の2、同第92号の2、同第94号の3、同第96号、同第97号、同第103号、同第104号、同第109号、同第111号、同第118号から同第121号まで、同第126号の2、同第127号、同第131号、同第136号から同第139号まで、同第148号、陳情第1号、第2号、第7号、第15号、第16号、第19号、第22号、第24号、第32号、第33号の2及び第34号
- 31 閉会中継続審査・調査について
- 32 参考人招致について（追加議題）

33 視察調査日程について（追加議題）

出席

委員長	狩 俣 信 子 さん
副委員長	西 銘 純 恵 さん
委員	新 垣 新 君
	末 松 文 信 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

病院事業局長	伊 江 朝 次 君
病院事業統括監	金 城 聡 君
県立病院課長	真 栄 城 守 君
県立病院課医療企画監	與 那 覇 博 康 君
県立病院課看護企画監	照 屋 洋 子 さん
県立病院課副参事	大 城 久 尚 君
教育長	平 敷 昭 人 君
教育指導統括監	與 那 嶺 善 道 君
総務課長	識 名 敦 君
総務課教育企画室長	賀 数 朝 正 君
教育支援課長	登 川 安 政 君
学校人事課長	古 堅 圭 一 君
県立学校教育課長	半 嶺 満 君
義務教育課長	當 間 正 和 君

審査概要

乙第46号議案及び乙第63号議案について病院事業局長から、乙第47号議案及び乙第62号議案について教育長からそれぞれ提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第46号議案については、各県立病院の病床稼働率の状況、北部医療圏から中部病院に患者が搬送された件数、各県立病院における病床数の変更内容、地域医療連携推進法人制度の内容とその周知の状況、八重山病院の病床数が減ることへの懸念等について質疑が行われた。

乙第47号議案については、小学校6年生に少人数学級を導入することによる教職員の増加見込みの有無、少人数学級の実施状況、沖縄水産高校専攻科の教職員定数の充足状況、特別支援学級の増

加見込みの有無、医療的ケアに係る看護師の配置状況等について質疑が行われた。

乙第62号議案については、質疑なし

乙第63号議案については、県立病院における損害賠償の支払い件数、遺族からの損害賠償請求額、病院賠償責任保険料の額、各県立病院に対するカテーテル挿入等を研修医が行う場合の対応の周知等について質疑が行われた。

次に、陳情6件について病院事業局長から、陳

情20件について教育長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案29件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情62件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理 (30件)

(先議)

議案番号	議案名	議決の結果
乙第33号	沖縄県国民健康保険広域化等支援基金条例を廃止する条例	全会一致 原案可決

議案番号	議案名	議決の結果
乙第11号	沖縄県介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例	全会一致 原案可決
乙第12号	沖縄県介護支援専門員資格登録申請等手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙第13号	沖縄県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙第14号	沖縄県特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙第15号	沖縄県軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙第16号	沖縄県指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙第17号	沖縄県介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙第18号	沖縄県指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙第19号	沖縄県指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙第20号	沖縄県指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙第21号	沖縄県指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例を廃止する条例	〃
乙第22号	沖縄県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙第23号	沖縄県指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	〃

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 24 号	沖縄県指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 25 号	沖縄県指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 26 号	沖縄県指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 27 号	沖縄県障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 28 号	沖縄県病院及び診療所の人員及び施設に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 29 号	沖縄県がん対策推進条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 30 号	沖縄県住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例	多 数 原 案 可 決
乙 第 31 号	沖旅館業法施行条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 32 号	沖国民健康保険法施行条例	〃
乙 第 34 号	沖縄県国民健康保険調整交付金条例を廃止する条例	〃
乙 第 35 号	沖縄県国民健康保険財政安定化基金条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 46 号	沖縄県病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 47 号	沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 60 号	債権の放棄について	全 会 一 致 可 決
乙 第 62 号	損害賠償請求事件の和解等について	〃
乙 第 63 号	損害賠償の額の決定について	〃

文教厚生委員会陳情処理一覧表

イ 処理 (11件)

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成29年 第 39 号 (継続)	平成29年 3月28日	所得税及び地方税における寡婦控除を未婚の母及び生別寡婦にも適用することを求める陳情	沖縄県女性団体連絡協議会 会長 大城 貴代子	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成29年 第 8 9 号 (継続)	平成29年 7月14日	ハワイ捕虜沖縄出身者名簿及び戦没者の遺骨収集に関する陳情	ハワイ捕虜沖縄出身戦没者慰霊祭実行委員会 共同代表 渡口 彦信	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成29年 第 9 1 号 の 2 (継続)	平成29年 7月31日	美ぎ島美しや(宮古・八重山)圏域の振興発展に関する陳情	美ぎ島美しや市町村会 会長 石垣市長 中山 義隆	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事及び教育委員会)
平成29年 第 9 2 号 の 2 (継続)	平成29年 8月8日	伊是名村振興発展に関する陳情	伊是名村長 前田 政義	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会)
平成29年 第 1 2 6 号 の 2 (継続)	平成29年 11月13日	伊江村の振興発展に関する陳情	伊江村長 島袋 秀幸	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事及び教育委員会)
平成29年 第 1 3 6 号 (継続)	平成29年 11月30日	新沖縄県立八重山病院における高気圧酸素治療装置の設置に関する陳情	八重山市町会 会長 石垣市長 中山 義隆	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成29年 第 1 3 7 号 (継続)	平成29年 11月30日	新沖縄県立八重山病院における高気圧酸素治療装置の設置に関する陳情	八重山市町議会議長会 会長 知念 辰憲	〃	〃
平成29年 第 1 3 8 号 (継続)	平成29年 11月30日	新沖縄県立八重山病院における高気圧酸素治療装置の設置と減圧症等治療の継続実施に関する陳情	八重山広域市町村圏事務 組合 理事長 中山 義隆	〃	〃
平成29年 第 1 3 9 号 (継続)	平成29年 11月30日	新沖縄県立八重山病院における高気圧酸素治療装置の設置と減圧症等治療の継続実施に関する陳情	八重山広域市町村圏事務 組合議会 議長 仲嶺 忠師	〃	〃
平成29年 第 1 4 8 号 (継続)	平成29年 12月6日	離島・僻地の患者・妊産婦等の経済的負担軽減を図るための宿泊支援策に関する陳情	ゆうかぎの会(離島のがん患者支援を考える会) 会長 真栄里 隆代	〃	〃
第 1 号	平成29年 12月11日	小中学校における臨時的任用職員の産前・産後休暇に関する陳情	竹富町字西表1917-2 宮平 幸輝	〃	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会)

文教厚生委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願第1号 民泊サービスにおける簡易宿泊営業のフロント業務簡便化に関する請願
- 2 陳情平成28年第37号の2 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳

- 情
- 3 陳情平成28年第50号 認可外保育園の現状と活用に関する陳情
 - 4 陳情平成28年第51号 「慰霊の日」のあり方に関する陳情
 - 5 陳情平成28年第54号の2 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
 - 6 陳情平成28年第61号 犯罪被害者支援条例の制定を求める陳情
 - 7 陳情平成28年第69号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
 - 8 陳情平成28年第72号 学校における「集団フック物洗口導入」に反対する陳情
 - 9 陳情平成28年第79号 「民泊新法」についての意見書の提出を求める陳情
 - 10 陳情平成28年第85号 成人向けビデオに関する陳情
 - 11 陳情平成28年第96号 「しまくとぅばの保護・強化に関する条例」の制定に関する陳情
 - 12 陳情平成28年第111号 障害者への合理的配慮や対応に関する陳情
 - 13 陳情平成28年第133号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める陳情
 - 14 陳情平成28年第139号 子供の医療費助成への「罰則」廃止と国の制度化を求める陳情
 - 15 陳情平成28年第141号 「無料低額診療事業の保険薬局への拡充を政府に求める意見書」の提出を求める陳情
 - 16 陳情平成28年第142号 介護保険制度の見直しに対する陳情
 - 17 陳情平成28年第143号 「要介護1・2」の「一部保険給付からの除外」を中止し、安心、安全の介護保障を国の責任で実現するよう求める陳情
 - 18 陳情平成28年第157号 認可外保育園に関する陳情
 - 19 陳情平成29年第7号 沖退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
 - 20 陳情平成29年第26号 ヘイトスピーチに関する陳情
 - 21 陳情平成29年第34号 学校法人うるま学園うるま医療福祉大学設立に関する陳情
 - 22 陳情平成29年第36号 沖縄県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業及び盲聾者支援に関する陳情
 - 23 陳情平成29年第55号 国民健康保険都道府県単位数について意見書提出を求める陳情
 - 24 陳情平成29年第65号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
 - 25 陳情平成29年第67号 「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情
 - 26 陳情平成29年第68号 義務教育費国庫負担拡充を求める意見書採択に関する陳情
 - 27 陳情平成29年第71号 薬剤師確保に関する陳情
 - 28 陳情平成29年第72号 国民健康保険都道府県単位数に関する陳情
 - 29 陳情平成29年第84号 認可外保育園を利用する乳幼児の処遇改善を求める陳情
 - 30 陳情平成29年第94号の3 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
 - 31 陳情平成29年第96号 沖縄県内で学ぶ学生への給付型奨学金に関する陳情
 - 32 陳情平成29年第97号 透析患者や移植者が自立と安心して生活できる福祉社会づくりに関する陳情
 - 33 陳情平成29年第103号 沖縄県青年団協議会への財政的支援等に関する陳情
 - 34 陳情平成29年第104号 沖縄県出身特定失踪者の救出に関する陳情
 - 35 陳情平成29年第109号 地すべり防止区域への有料老人ホーム建設の中止を求める陳情
 - 36 陳情平成29年第111号 貧困と格差をなくし、憲法第25条が規定した健康で文化的な最低限度の生活を全ての県民に保障する立場で「生活保護行政」を進めることを求める陳情
 - 37 陳情平成29年第118号 国保財政の県移管における国保制度改善を求める陳情
 - 38 陳情平成29年第119号 こども医療費助成制度改善を求める陳情
 - 39 陳情平成29年第120号 子供たちの豊かな未来のために教育費の増額を求める陳情
 - 40 陳情平成29年第121号 子供たちの未来を守るための施策を求める陳情
 - 41 陳情平成29年第127号 介護の現場と県民の生活を守るために介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を進め、国の責任で介護報酬など財源の

確保を求める陳情

- 42 陳情平成29年第131号 球陽中学校・高等学校における学生寮及び施設の整備・増設に関する陳情
- 43 陳情第2号 適切な医療財源の確保、消費税問題の抜本的解決に関する陳情
- 44 陳情第7号 2017年度医療・介護保険制度・地域公共交通の充実に関する陳情
- 45 陳情第15号 沖縄県住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例（案）に関する陳情
- 46 陳情第16号 障害児童生徒の通常学校、保育園の受け入れに関する陳情
- 47 陳情第19号 住宅宿泊事業法における条例制定に関する陳情
- 48 陳情第22号 住宅宿泊事業法における条例制定に関する陳情
- 49 陳情第24号 心の健康を守る取り組みを県政の重要施策の柱にすることを求める陳情
- 50 陳情第32号 新県立八重山病院における敷地内薬局の誘致に反対する陳情
- 51 陳情第33号の2 県条例による民泊の制限を行わないこと及び地域色豊かな観光開発を求める陳情
- 52 陳情第34号 夜間中学校に対する支援事業継続に関する陳情
- 53 青少年について（所管事務調査）
- 54 社会福祉及び社会保障について（所管事務調査）
- 55 県民生活について（所管事務調査）
- 56 交通安全問題について（所管事務調査）
- 57 平和及び男女共同参画について（所管事務調査）
- 58 保健衛生について（所管事務調査）
- 59 医療について（所管事務調査）
- 60 教育及び学術文化について（所管事務調査）

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年3月1日（木曜日）

開 会 午後5時40分
散 会 午後5時48分
場 所 第3委員会室
議 題

- 1 審査日程について
- 2 本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について

出 席

委 員 長	新 垣 清 涼 君
副 委 員 長	照 屋 大 河 君
委 員	座 波 一 君
	具志堅 透 君
	座喜味 一 幸 君
	翁 長 政 俊 君
	仲 村 未 央 さん
	崎 山 嗣 幸 君
	上 原 正 次 君
	玉 城 武 光 君
	糸 洲 朝 則 君

欠 席

赤 嶺 昇 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る予算事項の調査について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年3月8日（木曜日）

開 会 午前10時1分

散 会 午後3時24分

場 所 第3委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計予算（土木建築部所管分）
- 2 甲第5号議案 平成30年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 3 甲第7号議案 平成30年度沖縄県下水道事業特別会計予算
- 4 甲第13号議案 平成30年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 5 甲第16号議案 平成30年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計予算
- 6 甲第17号議案 平成30年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算
- 7 甲第18号議案 平成30年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 8 甲第19号議案 平成30年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予算

出席

委員長	新垣清涼君
副委員長	照屋大河君
委員	座波一君
	具志堅透君
	座喜味一幸君
	翁長政俊君
	仲村未央さん
	崎山嗣幸君
	上原正次君
	赤嶺昇君
	玉城武光君
	糸洲朝則君

説明員の職、氏名

土木建築部長	宮城理君
土木総務課長	上運天先一君
技術・建設業課長	小橋川透君
道路街路課長	玉城佳卓君
道路管理課長	喜屋武元秀君
河川課長	石川秀夫君
海岸防災課長	永山正君
港湾課長	照屋寛志君
港湾課副参事	鉢嶺貞雄君
空港課長	與那覇聰君
参事兼都市計画・モノレール課長	古堅孝君
都市計画・モノレール課都市モノレール室長	謝花勉君
住宅課長	幸喜敦君

審査概要

甲第1号議案、甲第5号議案、甲第7号議案、甲第13号議案、甲第16号議案から甲第19号議案までについて土木建築部長から予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、沖縄振興公共投資交付金の減額に対する課題認識、沖縄振興公共投資交付金の沖縄都市モノレール延長整備事業への重点配分の影響、下地島空港及び周辺用地の利活用と沖縄県環境影響評価条例の改正との関係、道路の除草や植栽の状況及び沖縄フラワークリエイション事業の内容、新石垣空港国際線旅客施設整備の全体計画や工程等について質疑が行われた。

(3)

◎平成30年3月9日(金曜日)

開会 午前10時2分

散会 午後4時24分

場所 第3委員会室

議題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計予算(環境部所管分)
- 2 甲第23号議案 平成30年度沖縄県水道事業会計予算
- 3 甲第24号議案 平成30年度沖縄県工業用水道事業会計予算
- 4 予算調査報告書記載内容等について

出席

委員長	新垣清涼君
副委員長	照屋大河君
委員	座波一君
	具志堅透君
	座喜味一幸君
	仲村未央さん
	崎山嗣幸君
	上原正次君
	赤嶺昇君
	玉城武光君
	糸洲朝則君
	翁長政俊君

欠席

説明員の職、氏名

環境部長	大浜浩志君
環境企画統括監	棚原憲実君
環境政策課基地環境特別対策室長	玉城不二美さん
環境保全課長	仲宗根一哉君
環境整備課長	松田了君
自然保護課長	金城賢君
環境再生課長	安里修君
企業局長	町田優君
企業技術統括監	仲村豊君
参事兼総務企画課長	渡嘉敷道夫君
配水管理課長	山里徹君
建設課長	石新実君

審査概要

甲第1号議案について環境部長から、甲第23号議案及び甲第24号議案について企業局長からそれ

ぞれ予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、公共関与による産業廃棄物最終処分場の整備の進捗状況及び完成後の見通し、国立自然史博物館誘致推進調査事業の目的・意義及び内容、世界自然遺産登録推進事業の取り組み及び昨年のIUCNの調査結果、赤土等流出防止海域モニタリング事業の結果及び流出防止対策の内容、外来種対策事業の内容及び外来種ギンネムの被害に対する認識、水道事業の広域化の進捗状況と将来の効果、企業局におけるPFOS対策の費用及び今後の対応や経費の受益者転嫁の有無、企業局における長寿命化対策や施設の更新及び耐震化の取り組み、北谷浄水場改良工事の進捗状況、本部一伊江間の送水管更新要望への対応予定等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議を行い、沖縄振興公共投資交付金及び沖縄振興特別推進交付金の予算確保に向けた取り組みについて、沖縄県環境影響評価条例の改正に当たっての各部局との調整状況及び沖縄振興への影響についての2件を要調査事項として報告することに決定した。

(4)

◎平成30年3月19日(月曜日)

開会 午後1時22分
散会 午後5時31分
場所 第3委員会室
議題

- 1 乙第42号議案 沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例
- 2 乙第43号議案 建築基準法施行条例の一部を改正する条例
- 3 乙第44号議案 沖縄県文教地区建築条例の一部を改正する条例
- 4 乙第45号議案 沖縄県二級建築士免許等手数料条例の一部を改正する条例
- 5 乙第49号議案 工事請負契約について
- 6 乙第50号議案 工事請負契約について
- 7 乙第51号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 8 乙第52号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 9 乙第53号議案 工事請負契約についての議

決内容の一部変更について

- 10 乙第54号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 11 乙第55号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 12 乙第56号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 13 乙第57号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 14 乙第58号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 15 乙第59号議案 財産の取得について
- 16 乙第61号議案 訴えの提起について
- 17 陳情平成28年第45号の4、同第76号、同第89号の4、同第106号、同第160号、陳情平成29年第3号の4、同第12号の2、同第20号の3、同第21号、同第38号、同第46号の4、同第61号、同第64号、同第83号、同第91号の3、同第92号の3、同第94号の4、同第95号、同第109号の2、同第132号、同第145号、同第151号、陳情第21号の2、第23号、第25号、第29号、第30号及び第31号

出席

委員長	新垣清涼君
副委員長	照屋大河君
委員	座波一君
	具志堅透君
	座喜味一幸君
	崎山嗣幸君
	上原正次君
	赤嶺昇君
	玉城武光君
	糸洲朝則君

欠席

翁長政俊君
仲村未央さん

説明員の職、氏名

土木建築部長	宮城理君
技術・建設業課長	小橋川透君
道路街路課長	玉城佳卓君
道路管理課長	喜屋武元秀君
海岸防災課長	永山正君
港湾課長	照屋寛志君
空港課長	與那覇聰君

参事兼都市計画・モノレール課長	古 堅	孝 君
都市計画・モノレール課都市モノレール室長	謝 花	勉 君
建築指導課長	宮 平	尚 君
住宅課長	幸 喜	敦 君
施設建築課長	佐久川	尚 君
商工労働部企業立地推進課副参事	榎 原	千 夏 さん

審査概要

乙第42号議案から乙第45号議案まで、乙第49号議案から乙第59号議案まで及び乙第61号議案までについて土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第42号議案については、条例改正で影響を受ける港、給水施設使用料の収入先、当該施設を使用させるための業務の主体、使用料値上げ分の還元、給水施設能力及び給水量の検討等について質疑が行われた。

乙第43号議案については、田園住居地域の日影による中高層の建築物の高さ制限の内容、田園住居地域が創設された背景、指定予定地域、市町村における議論の状況、条例改正の周知、建蔽率や容積率への影響等について質疑が行われた。

乙第44号議案については、今後の権限移譲の予定、複数の市への条例適用の必要性等について質疑が行われた。

乙第45号議案については、不足する技術者養成のための引き上げ見送り、工業高等学校生徒の受験者数、受験料の減免措置等について質疑が行われた。

乙第49号議案については、駐車場の料金体系、パーク・アンド・ライド駐車場を利用する場合の駐車料金及びモノレール運賃のあり方、駐車場の申し込みが殺到した場合の対処等について質疑が行われた。

乙第50号議案については、エレベーター故障の放置等について質疑が行われた。

乙第51号議案については、P C軌道桁の当初設計への反映、モノレールの将来の需要見込み等について質疑が行われた。

乙第52号議案及び乙第53号議案については、質疑なし。

乙第54号議案については、モノレール開業後の

平成31年度以降の予算配分、都市モノレール建設事務所の人員割り当て、増額する工事費の財源等について質疑が行われた。

乙第55号議案については、設計変更の方法、変更の必要性の判断等について質疑が行われた。

乙第56号議案及び乙第57号議案については、質疑なし。

乙第58号議案については、施設整備に係る県と入居企業の整備区分、耐荷重床の範囲拡張の理由、耐荷重床及び路盤の構造等について質疑が行われた。

乙第59号議案については、民間事業者の利活用に係る空港の管理運営の責任分担、下地島空港の利活用に当たっての条件等について質疑が行われた。

乙第61号議案については、質疑なし。

次に、陳情28件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(5)

◎平成30年3月20日(火曜日)

開 会 午前10時2分

散 会 午後4時28分

場 所 第3委員会室

議 題

- 1 乙第9号議案 沖縄県環境影響評価条例の一部を改正する条例
- 2 乙第10号議案 沖縄県環境保全基金条例の一部を改正する条例
- 3 乙第42号議案 沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例
- 4 乙第43号議案 建築基準法施行条例の一部を改正する条例
- 5 乙第44号議案 沖縄県文教地区建築条例の一部を改正する条例
- 6 乙第45号議案 沖縄県二級建築士免許等手数料条例の一部を改正する条例
- 7 乙第49号議案 工事請負契約について
- 8 乙第50号議案 工事請負契約について
- 9 乙第51号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 10 乙第52号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 11 乙第53号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について

決内容の一部変更について

- 12 乙第54号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 13 乙第55号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 14 乙第56号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 15 乙第57号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 16 乙第58号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 17 乙第59号議案 財産の取得について
- 18 乙第61号議案 訴えの提起について
- 19 請願平成29年第5号、陳情平成28年第45号の4、同第76号、同第89号の4、同第106号、同第107号、同第115号、同第160号、同第169号、陳情平成29年第3号の4、同第9号、同第11号、同第12号の2、同第20号の3、同第21号、同第38号、同第46号の4、同第56号、同第61号、同第64号、同第69号、同第78号、同第80号、同第83号、同第91号の3、同第92号の3、同第94号の4、同第95号、同第98号、同第102号、同第108号、同第109号の2、同第113号、同第122号、同第124号、同第132号、同第145号、同第149号、同第150号、同第151号、陳情第6号、第17号、第21号の2、第23号、第25号、第29号、第30号及び第31号
- 20 乙第9号議案に対する継続審査を求める動議（追加議題）
- 21 閉会中継続審査・調査について

出席

- 委員長 新垣清涼君
- 副委員長 照屋大河君
- 委員 座波一君
- 具志堅透君
- 座喜味一幸君
- 仲村未央さん
- 崎山嗣幸君
- 上原正次君
- 赤嶺昇君
- 玉城武光君
- 糸洲朝則君
- 欠席 翁長政俊君

説明員の職、氏名

- 環境部長 大浜浩志君
- 環境部参事 謝名堂聡君
- 環境政策課長 石垣永浩君
- 環境政策課副参事 桑江隆君
- 環境保全課長 仲宗根一哉君
- 環境整備課長 松田了君
- 自然保護課長 金城賢君
- 環境再生課長 安里修君
- 子ども生活福祉部
平和援護・男女
参画課副参事 中里智子さん

審査概要

乙第9号議案及び乙第10号議案について環境部長から説明を聴取した後、質疑に入り、乙第9号議案については、市町村の懸念や土木建築部の意見に対する考え、条例改正までの議論の経緯、土地の造成の定義、土地の造成を伴うという意味、施工区域の定義及び面積の考え方、パブリックコメントの内容、反映された市町村等の意見、基地返還跡地への影響、例外規定の検討、県内における大規模な太陽光発電開発の予定、土地造成終了箇所の取り扱い、宮古島市の懸念の内容と対応状況、市町村の合意形成や県民への周知の必要性、環境影響評価の流れ、現行条例の施行時期、環境審議会委員の構成、政治的な理由による改正の疑念、民間事業における環境影響評価実施箇所、下地島空港の利活用への影響、普天間飛行場代替施設建設事業への影響、石垣市への自衛隊配備計画への影響、規模要件に関する他府県との比較等について質疑が行われた。

乙第10号議案については、平成30年度の当該基金の全部の取り崩し、条例改正に伴う影響、今後の基金への収入等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情24件について環境部長から、陳情1件について子ども生活福祉部平和援護・男女参画課副参事からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

議案の採決に先立ち、乙第9号議案については、沖縄・自民党所属委員から継続審査の動議が提出された。

次に、乙第9号議案に対する継続審査の動議を採決した結果、賛成少数で否決された。

次に、議案18件を採決した結果、別掲のとおり

決定した。

次に、請願1件及び陳情47件を採決した結果、
別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲
のとおり決定した。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理 (18件)

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 9 号	沖縄県環境影響評価条例の一部を改正する条例	多 数 原 案 可 決
乙 第 10 号	沖縄県環境保全基金条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 42 号	沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 43 号	建築基準法施行条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 44 号	沖縄県文教地区建築条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 45 号	沖縄県二級建築士免許等手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 49 号	工事請負契約について	全 会 一 致 可 決
乙 第 50 号	工事請負契約について	〃
乙 第 51 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 52 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 53 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 54 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 55 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 56 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 57 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 58 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 59 号	財産の取得について	〃
乙 第 61 号	訴えの提起について	〃

土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理（6件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
平成28年第45号の4 (継続)	平成28年4月19日	平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情	沖縄県離島振興協議会 会長 外間 守吉外1人	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成28年第89号の4 (継続)	平成28年8月22日	美ぎ島美しや(宮古・八重山)圏域の振興発展に関する陳情	美ぎ島美しや市町村会 会長 石垣市長 中山 義隆	〃	〃
平成28年第107号 (継続)	平成28年9月23日	産業廃棄物最終処分場に関する陳情	久沖縄市池原2-16-14 與那嶺 正雄外2人	〃	〃
平成28年第115号 (継続)	平成28年9月27日	産業廃棄物最終処分場に関する陳情	うるま市字兼箇段194番地 濱端 義正	〃	〃
平成28年第160号 (継続)	平成28年12月5日	那覇港泊埠頭の乗船施設整備に関する陳情	南部離島町村長議長連絡協議会 会長 仲田 建匠	〃	〃
平成29年第3号の4 (継続)	平成28年12月21日	平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情	久米島町長 大田 治雄外2人	〃	〃

土木環境委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 請願平成29年第5号 被災動物救護体制の確立に関する請願 2 陳情平成28年第76号 公共工事の施工による損害賠償を求める陳情 3 陳情平成28年第106号 県の建設業許可業者及び県指定の建築確認検査機関の業務改善と指導を求める陳情 4 陳情平成28年第169号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の改正に関する陳情 5 陳情平成29年第9号 アスファルト舗装版の切断汚濁水(汚泥)及び紛体(粉じん)の適正処理 | <ol style="list-style-type: none"> に関する陳情 6 陳情平成29年第11号 「沖縄県の蝶(県蝶)」の制定に関する陳情 7 陳情平成29年第12号の2 法定積載で安心・安全な交通安全が担保できる適正単価を求める陳情 8 陳情平成29年第20号の3 石垣市振興に関する陳情 9 陳情平成29年第21号 「(仮称)竹富島コンドイビーチリゾート事業計画」の開発行為許可の取り下げを求める陳情 10 陳情平成29年第38号 本部港が「国際クルーズ船の拠点港」に選出されたことに関する陳情 11 陳情平成29年第46号の4 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 12 陳情平成29年第56号 (仮称)沖縄伊武部ビー |
|--|--|

- チホテル計画に関する陳情
- 13 陳情平成29年第61号 平成29年度中城湾港（新港地区）振興に関する陳情
- 14 陳情平成29年第64号 南部東道路の那覇空港自動車道への直接乗り入れに関する陳情
- 15 陳情平成29年第69号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 16 陳情平成29年第78号 軍事基地の建設と米軍及び自衛隊による訓練を沖縄県環境影響評価条例の対象事業に加えることを求める陳情
- 17 陳情平成29年第80号 沖縄県における外来種侵入予防対策の強化に関する陳情
- 18 陳情平成29年第83号 仲間交差点の改良を求める陳情
- 19 陳情平成29年第91号の3 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 20 陳情平成29年第92号の3 伊是名村振興発展に関する陳情
- 21 陳情平成29年第94号の4 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 22 陳情平成29年第95号 沖縄市東部地区の防災公園造成に関する陳情
- 23 陳情平成29年第98号 沖縄市北部産廃処分場に関する陳情
- 24 陳情平成29年第102号 泡瀬干潟をラムサール条約湿地に登録させるための具体的な作業の促進に関する陳情
- 25 陳情平成29年第108号 外来生物に関する国際シンポジウム開催に関する陳情
- 26 陳情平成29年第109号の2 地すべり防止区域への有料老人ホーム建設の中止を求める陳情
- 27 陳情平成29年第113号 宮古島及び石垣島における陸上自衛隊のミサイル新基地建設について、防衛省に対して沖縄県環境影響評価条例に基づく環境アセスメントの実施を求める陳情
- 28 陳情平成29年第122号 国立沖縄戦没者墓苑裏のごみ回収と遺骨収集を求める陳情
- 29 陳情平成29年第124号 ペットを受動喫煙から守る条例の制定を求める陳情
- 30 陳情平成29年第132号 下地島空港に関する陳情
- 31 陳情平成29年第145号 石垣市字白保兼久原における開発行為（仮称）石垣島白保ホテルプロジェクトに対する是正指導及び開発許可申請の不許可を求める陳情
- 32 陳情平成29年第149号 沖縄県環境影響評価条例に県の特殊性への配慮を求める陳情
- 33 陳情平成29年第150号 沖縄県環境影響評価条例の対象事業の追加を求める陳情
- 34 陳情平成29年第151号 農連市場の違法再開発と完全崩壊したのうれんプラザの現場に関する陳情
- 35 陳情第6号 倉敷環境の許可の取り消しに関する陳情
- 36 陳情第17号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 37 陳情第21号の2 平成29年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 38 陳情第23号 勝連半島南岸部道路の早期整備に関する陳情
- 39 陳情第25号 北部地域離島における架橋建設の早期実現に関する陳情
- 40 陳情第29号 宜野湾港マリーナの施設管理等に関する陳情
- 41 陳情第30号 県道29号線の交差点改良に関する陳情
- 42 陳情第31号 県道28号線及び29号線の歩道の改修に関する陳情
- 43 道路、橋梁の整備事業について（所管事務調査）
- 44 港湾の整備事業について（所管事務調査）
- 45 空港の整備事業について（所管事務調査）
- 46 河川、海岸及び砂防の整備事業について（所管事務調査）
- 47 都市計画事業について（所管事務調査）
- 48 上下水道事業について（所管事務調査）
- 49 住宅環境の改善について（所管事務調査）
- 50 建築関係について（所管事務調査）
- 51 公害防止及び環境保全について（所管事務調査）
- 52 緑化の推進について（所管事務調査）

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年2月15日（木曜日）

開会 午前10時1分
散会 午後0時9分

場 所 第4委員会室
議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（米軍MV22オスプレイの部品落下事故について）
- 2 米軍MV22オスプレイの部品落下事故についてに係る意見書及び同抗議決議の提出について（追加議題）

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川 典 二 君	
	末 松 文 信 君	
	照 屋 守 之 君	
	宮 城 一 郎 君	
	照 屋 大 河 君	
	新 垣 清 涼 君	
	瀬 長 美 佐 雄 君	
	渡 久 地 修 君	
	金 城 勉 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

花 城 大 輔 君

説明員の職、氏名

知事公室基地
対策統括監 池 田 竹 州 君

知事公室参事兼
基地対策課長 金 城 典 和 君

審査概要

米軍MV22オスプレイの部品落下事故について知事公室基地対策統括監から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、「米軍MV22オスプレイの部品落下事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について議題に追加し、協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

(2)

◎平成30年2月21日（水曜日）

開 会 午前10時15分

散 会 午前10時35分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 米軍MV22オスプレイの部品落下事故に関

する意見書及び同抗議決議の提出について

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川 典 二 君	
	花 城 大 輔 君	
	末 松 文 信 君	
	照 屋 守 之 君	
	宮 城 一 郎 君	
	照 屋 大 河 君	
	新 垣 清 涼 君	
	瀬 長 美 佐 雄 君	
	渡 久 地 修 君	
	金 城 勉 君	
	當 間 盛 夫 君	

審査概要

「米軍MV22オスプレイの部品落下事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の県外関係要路への要請方法について協議した結果、在日米軍司令官宛ての要請については、従来どおり文書送付することとし、在日米国外使館及び政府関係機関への直接要請については予定どおり実施することで意見の一致を見た。

(3)

◎平成30年3月1日（木曜日）

開 会 午後5時52分

散 会 午後5時55分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 審査日程について

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川 典 二 君	
	花 城 大 輔 君	
	照 屋 守 之 君	
	宮 城 一 郎 君	
	照 屋 大 河 君	
	新 垣 清 涼 君	
	瀬 長 美 佐 雄 君	
	渡 久 地 修 君	
	金 城 勉 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

末松文信君

金城勉君
當間盛夫君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(4)

◎平成30年3月23日(金曜日)

開 会 午前10時42分

散 会 午後6時9分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 請願平成29年第6号、陳情平成28年第39号、同第78号、同第117号、同第119号、同第124号から同第127号まで、同第138号、同第153号、同第161号、同第163号、同第167号、同第168号、同第173号、同第175号、同第178号から同第183号まで、陳情平成29年第13号、同第14号、同第20号の4、同第23号、同第25号、同第27号、同第28号、同第31号、同第44号、同第79号、同第81号、同第85号、同第86号、同第99号、同第116号、同第117号、陳情第3号から第5号まで、第13号、第27号及び第28号
- 2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(米軍F15戦闘機の部品落下事故について)(追加議題)
- 3 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(12月以降の米軍関係の事件・事故について)
- 4 米軍F15戦闘機の部品落下事故についてに係る意見書及び抗議決議の提出について(追加議題)
- 5 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川	典 二 君
	花 城	大 輔 君
	末 松	文 信 君
	照 屋	守 之 君
	宮 城	一 郎 君
	照 屋	大 河 君
	新 垣	清 涼 君
	瀬 長	美 佐 雄 君
	渡 久 地	修 君

説明員の職、氏名

知事公室長	謝 花 喜一郎 君
基地対策統括監	池 田 竹 州 君
参 事 兼 基地対策課長	金 城 典 和 君
辺野古新基地建設 問題対策課長	多良間 一 弘 君
環境部環境 企画統括監	棚 原 憲 実 君
環 境 部 環境保全課長	仲宗根 一 哉 君
環 境 部 自然保護課長	金 城 賢 君
子ども生活福祉部 平和援護・男女 参画課班長	平 田 いずみ さん
農林水産部参事	新 里 勝 也 君
土木建築部土 木整備統括監	上 原 国 定 君
土 木 建 築 部 海岸防災課長	永 山 正 君
企業局企業 技術統括監	仲 村 豊 君
教育庁教育 管理統括監	宜野座 葵 君
警察本部刑事部長	當 山 達 也 君
警察本部交通部長	梶 原 芳 也 君

審査概要

請願1件及び陳情44件について、知事公室長、環境部環境企画統括監、子ども生活福祉部平和援護・男女参画課班長、企業局企業技術統括監及び教育庁教育管理統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、米軍F15戦闘機の部品落下事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、12月以降の米軍関係の事件・事故について警察本部刑事部長及び警察本部交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情44件を採決した。

次に、「米軍F15戦闘機の部品落下事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について協議

した結果、一旦持ち帰って検討することになった。
次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

米軍基地関係特別委員会閉会中 継続審査・調査事件一覧

- 1 請願平成29年第6号 在沖米軍基地の核兵器貯蔵疑惑に関する請願
- 2 陳情平成28年第39号 辺野古新基地建設を直ちに中止し、普天間基地の即時閉鎖を求める陳情
- 3 陳情平成28年第78号 ヤンバル上空のオスプレイ飛行禁止等を求める陳情
- 4 陳情平成28年第117号 高江ヘリパッド建設に伴う環境破壊への懸念に関する陳情
- 5 陳情平成28年第119号 北部訓練場のオスプレイ飛行訓練による高江区民の生活権の侵害について視察し改善を求める陳情
- 6 陳情平成28年第124号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設工事等に関する陳情
- 7 陳情平成28年第125号 継続審議になった陳情第78号の再審議を求める陳情
- 8 陳情平成28年第126号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設に対する抗議決議を求める陳情
- 9 陳情平成28年第127号 米軍北部訓練場のオスプレイパッド建設とヤンバル上空のオスプレイ飛行に関する陳情
- 10 陳情平成28年第138号 北部訓練場のヘリパッド建設に関する陳情
- 11 陳情平成28年第153号 高江でのヘリパッド建設に向けた資材搬入等の中止を求める陳情
- 12 陳情平成28年第161号 4度の国際自然保護連合勧告・決議の履行を日本政府と国際自然保護連合に求める陳情
- 13 陳情平成28年第163号 高江のヘリパッド建設及びオスプレイ飛行に関する陳情
- 14 陳情平成28年第167号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設及び米軍への提供に反対し、米軍機の飛行訓練への使用禁止を求める陳情
- 15 陳情平成28年第168号 高江ヘリパッド工事による沖縄県民の生活用水汚染の可能性に関する陳情
- 16 陳情平成28年第173号 平成29年度住宅防音工事の予算確保とコンター見直しに関する陳情
- 17 陳情平成28年第175号 米軍北部訓練場ヘリパッド建設に関する意見書を支持する陳情
- 18 陳情平成28年第178号 翁長知事及びオール沖縄に対する陳情
- 19 陳情平成28年第179号 米軍キャンプ・シュワブ陸上部工事の受け入れに関する陳情
- 20 陳情平成28年第180号 北部訓練場新設ヘリパッドにおけるオスプレイの飛行禁止等を求める陳情
- 21 陳情平成28年第181号 高江オスプレイパッド建設反対宣言に関する陳情
- 22 陳情平成28年第182号 北部訓練場について県民に対する説明責任を果たすことを求める陳情
- 23 陳情平成28年第183号 高江ヘリパッド建設に関する陳情
- 24 陳情平成29年第13号 沖縄の民意を尊重し、地方自治の堅持を日本政府に求める陳情
- 25 陳情平成29年第14号 沖縄防衛局のコンター見直しに関する陳情
- 26 陳情平成29年第20号の4 石垣市振興に関する陳情
- 27 陳情平成29年第23号 北部訓練場に関する陳情
- 28 陳情平成29年第25号 在沖米海兵隊の駐留検証に関する陳情
- 29 陳情平成29年第27号 オスプレイ等の飛行訓練による高江区民の生活権侵害の現状を把握し、オスプレイの飛行禁止を求める陳情
- 30 陳情平成29年第28号 北部訓練場に関する陳情
- 31 陳情平成29年第31号 赤土等流出防止条例に基づく現地立入調査を求める陳情
- 32 陳情平成29年第44号 IUCNの協力要請を受けるように日本政府に求め、沖縄県がIUCNに協力を要請することを求める陳情
- 33 陳情平成29年第79号 「辺野古新基地建設の中止と普天間基地代替施設について国民的議論を深め、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする」意見書の提出を求める陳情
- 34 陳情平成29年第81号 東村高江区の米軍被害について積極的な現状把握と対策を行いオスプレイ配備撤回の政策を具体的に実行することを求める陳情
- 35 陳情平成29年第85号 嘉手納基地旧海軍駐機場の航空機使用禁止を求める陳情
- 36 陳情平成29年第86号 嘉手納基地における米軍機の騒音激化に関する陳情

- 37 陳情平成29年第99号 米軍機低周波影響調査に関する陳情
- 38 陳情平成29年第116号 オスプレイ飛行訓練地の被害状況を沖縄県は実情に合った測定と聞き取りを行い、継続的に把握することを求める陳情
- 39 陳情平成29年第117号 北部訓練場のあるヤンバルの森を世界自然遺産登録するに当たり沖縄県と米軍が環境協定のための協議を求める陳情
- 40 陳情第3号 F35A戦闘機のパネル落下事故に関する陳情
- 41 陳情第4号 在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する陳情
- 42 陳情第5号 米軍CH53ヘリコプターの窓落下事故に関する陳情
- 43 陳情第13号 米軍AH1Zヘリコプターの不時着に関する陳情
- 44 陳情第27号 県議会で可決された米軍関係の決議を県行政に反映させることを求める陳情
- 45 陳情第28号 国頭郡東村高江での米軍軍事訓練に関する陳情
- 46 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

米軍MV22オスプレイの部品落下事故に関する意見書

去る2月9日午前9時ごろ、うるま市伊計島の大泊ビーチ近くで、米軍普天間飛行場に所属するMV22オスプレイの部品が発見された。部品は縦約70センチメートル、横約100センチメートル、重さ約13キログラムの半円形で、ビーチの従業員によって発見された。

部品が発見されたビーチは、観光地となっており、近くには最盛期を迎えつつあるモズクの養殖場もあることから、一歩間違えば漁業関係者を初め住民及び観光客を巻き込む重大な事故につながりかねず、地元住民からは怒りと不安の声が上がっている。さらに、部品落下の事実に関して米軍からの通知がなかったことについては、隠蔽の意図があったと疑わざるを得ない。

本県議会は、今回の事故を含めこの1年ほどの間に、MV22オスプレイ及びCH53E大型輸送ヘリコプター等の墜落・不時着、民間空港等への緊急着陸、

部品落下等が相次いで発生する極めて異常な事態となっていることから、米軍の安全管理体制のあり方について厳しく指摘してきたところである。それにもかかわらず、改善の兆しも見られないまま訓練を繰り返す県民軽視の米軍の姿勢は断じて容認できず、在沖米海兵隊の撤退を求める声が大きくなっている。沖縄は植民地ではない。米軍は沖縄県の要請や県議会の決議を厳重に受けとめるべきである。

これ以上、県民を基地あるがゆえの恐怖にさらすことがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、事態が一向に改善されない現状を危機感を持って受けとめ、県民の懸念の払拭に向け全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、オスプレイの部品落下事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 事故の原因及び経緯を徹底的に検証し、その結果を速やかに県民に明らかにするとともに、具体的な事故防止策を講じること。
- 2 保育園・学校・病院・住宅など民間地上空の普天間飛行場所属の米軍機の飛行・訓練を中止すること。
- 3 直ちに普天間飛行場の運用を停止すること。
- 4 日米地位協定を抜本的に改定すること。特に、「日米地位協定の実施に伴う航空法の特例に関する法律」を廃止し、日本の航空法を遵守すること。
- 5 在沖米海兵隊を沖縄から早期に国外・県外に移転すること。
- 6 日米両政府においては、米軍関係の事件・事故の改善に向け、当事者として責任を持って対処すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年2月21日

	沖 縄 県 議 会
内 閣 総 理 大 臣 外 務 大 臣 防 衛 大 臣 沖縄及び北方対策担当大臣	} 宛て

米軍MV22オスプレイの部品落下事故に関する抗議決議

去る2月9日午前9時ごろ、うるま市伊計島の大泊ビーチ近くで、米軍普天間飛行場に所属するMV22オスプレイの部品が発見された。部品は縦約70センチメートル、横約100センチメートル、重さ約13キログラムの半円形で、ビーチの従業員によって発見された。

部品が発見されたビーチは、観光地となっており、近くには最盛期を迎えつつあるモズクの養殖場もあることから、一步間違えば漁業関係者を初め住民及び観光客を巻き込む重大な事故につながりかねず、地元住民からは怒りと不安の声が上がっている。さらに、部品落下の事実に関して米軍からの通知がなかったことについては、隠蔽の意図があったと疑わざるを得ない。

本県議会は、今回の事故を含めこの1年ほどの間に、MV22オスプレイ及びCH53E大型輸送ヘリコプター等の墜落・不時着、民間空港等への緊急着陸、部品落下等が相次いで発生する極めて異常な事態となっていることから、米軍の安全管理体制のあり方について厳しく指摘してきたところである。それにもかかわらず、改善の兆しも見られないまま訓練を繰り返す県民軽視の米軍の姿勢は断じて容認できず、在沖米海兵隊の撤退を求める声が大きくなっている。沖縄は植民地ではない。米軍は沖縄県の要請や県議会の決議を厳重に受けとめるべきである。

これ以上、県民を基地あるがゆえの恐怖にさらすことがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、事態が一向に改善されない現状を危機感を持って受けとめ、県民の懸念の払拭に向け全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、オスプレイの部品落下事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 1 事故の原因及び経緯を徹底的に検証し、その結果を速やかに県民に明らかにするとともに、具体的な事故防止策を講じること。
- 2 保育園・学校・病院・住宅など民間地上空の普天間飛行場所属の米軍機の飛行・訓練を中止する

- こと。
- 3 直ちに普天間飛行場の運用を停止すること。
- 4 日米地位協定を抜本的に改定すること。特に、「日米地位協定の実施に伴う航空法の特例に関する法律」を廃止し、日本の航空法を遵守すること。
- 5 在沖米海兵隊を沖縄から早期に国外・県外に移転すること。
- 6 日米両政府においては、米軍関係の事件・事故の改善に向け、当事者として責任を持って対処すること。

上記のとおり決議する。

平成30年2月21日

沖 縄 県 議 会

駐日米大使
在日米軍司令官
在日米軍沖縄地域調整官
第3海兵遠征軍司令官
在沖米國総領事

}

宛て

公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年3月1日(木曜日)

開 会 午後5時51分

散 会 午後5時53分

場 所 第5委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 玉 城 満 君

副 委 員 長 当 山 勝 利 君

委 員 西 銘 啓 史 郎 君

座 波 一 君

座喜味 一 幸 君

翁 長 政 俊 君

狩 俣 信 子 さん

大 城 一 馬 君

平 良 昭 一 君

玉 城 武 光 君

比 嘉 瑞 己 君

上 原 章 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年3月23日(金曜日)

開 会 午前10時41分

散 会 午後0時19分

場 所 第5委員会室

議 題

- 1 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(鉄軌道の計画案づくりについて)
- 2 陳情平成28年第45号の5、同第60号、同第90号、同第128号、陳情平成29年第3号の5、同第7号の2、同第46号の5、同第87号、同第94号の5、同第125号、同第126号の4及び同第133号
- 3 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	玉 城 満 君
副 委 員 長	当 山 勝 利 君
委 員	西 銘 啓 史 郎 君
	座 波 一 君
	座 喜 味 一 幸 君
	翁 長 政 俊 君
	狩 俣 信 子 さん
	大 城 一 馬 君
	平 良 昭 一 君
	玉 城 武 光 君
	比 嘉 瑞 己 君
	上 原 章 君
	大 城 憲 幸 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 基地対策課副参事	伊 田 幸 司 君
企 画 部 長	川 満 誠 一 君
企画振興統括監	嘉 数 登 君
交通政策課長	座 安 治 君
交通政策課 公共交通推進室長	宮 城 優 君
土 木 建 築 部 建築都市統括監	嘉 川 陽 一 君

審査概要

鉄軌道の計画案づくりについて企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情11件について企画部長から、陳情1件について知事公室基地対策課副参事及び土木建築部建築都市統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情12件について採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

公共交通ネットワーク特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第45号の5 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第60号 鉄軌道の導入ルートに関する陳情
- 3 陳情平成28年第90号 鉄軌道整備に係る中部東・北部東ルート(D案)の実現を求める陳情
- 4 陳情平成28年第128号 沖縄鉄軌道構想の「ルート案」決定に関する陳情
- 5 陳情平成29年第3号の5 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 6 陳情平成29年第7号の2 沖縄退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 7 陳情平成29年第46号の5 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 8 陳情平成29年第87号 多良間一石垣間航空路線の早期運航に関する陳情
- 9 陳情平成29年第94号の5 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 10 陳情平成29年第125号 旅客船に係る軽油引取税特例措置の延長・恒久化に関する陳情
- 11 陳情平成29年第126号の4 伊江村の振興発展に関する陳情
- 12 陳情平成29年第133号 高速船代船建造支援に関する陳情
- 13 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

子どもの未来応援特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年3月1日(木曜日)

開 会 午後5時51分
散 会 午後5時54分
場 所 第2委員会室
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 仲 村 未 央 さん
副 委 員 長 上 原 正 次 君
委 員 新 垣 新 君
具志堅 透 君
島 袋 大 君
仲 田 弘 毅 君
亀 濱 玲 子 さん
瑞慶覧 功 君
西 銘 純 恵 さん
金 城 泰 邦 君

欠 席

次呂久 成 崇 君
比 嘉 京 子 さん
嘉 陽 宗 儀 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年3月23日(金曜日)

開 会 午前10時41分
散 会 午後3時11分
場 所 第2委員会室
議 題

- 1 参考人からの意見聴取(陳情平成28年第140号に係る支援コーディネーター配置事業について)
- 2 陳情平成28年第140号
- 3 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長 仲 村 未 央 さん
副 委 員 長 上 原 正 次 君

委 員

新 垣 新 君
具志堅 透 君
島 袋 大 君
仲 田 弘 毅 君
次呂久 成 崇 君
亀 濱 玲 子 さん
比 嘉 京 子 さん
瑞慶覧 功 君
西 銘 純 恵 さん
嘉 陽 宗 儀 君
金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

参 考 人

北部地区支援
コーディネーター
中部地区支援
コーディネーター
南部地区支援
コーディネーター
宮古・八重山
地区支援
コーディネーター

宇 根 美 幸 さん
鈴 木 友 一 郎 君
松 本 大 進 君
山 内 優 子 さん

補 助 者

宮古・八重山
地区支援
コーディネーター

若 松 る み さん

子ども生活
福祉部長

金 城 弘 昌 君

福祉政策課長
子ども未来
政策課長

金 城 賢 君
喜 舎 場 健 太 君

商工労働部産
業雇用統括監

伊 集 直 哉 君

商工労働部
雇用政策課長

下 地 康 斗 君

商工労働部
労働政策課長

宮 平 道 子 さん

教育庁教育
指導統括監

與 那 嶺 善 道 君

教 育 庁
教育支援課長

登 川 安 政 君

教育庁保健
体育課副参事

島 袋 勝 範 君

審査概要

陳情平成28年第140号に係る支援コーディネーター配置事業について参考人から意見を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情1件について子ども生活福祉部長、商工労働部産業雇用統括監及び教育庁教育指導統括監から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情1件について採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

子どもの未来応援特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第140号 貧困をなくし、子供の未来を保障する対策を求める陳情
- 2 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

予算特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年3月1日(木曜日)

開 会 午後6時1分

散 会 午後6時23分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選
- 3 予算特別委員会運営要領について
- 4 理事の選任

出 席

委 員 長	当 山 勝 利 君
副 委 員 長	新 垣 新 君
委 員	具志堅 透 君
	仲 田 弘 毅 君
	翁 長 政 俊 君
	亀 濱 玲 子 さん
	照 屋 大 河 君
	崎 山 嗣 幸 君
	大 城 一 馬 君

新 垣 光 栄 君

平 良 昭 一 君

新 垣 清 涼 君

比 嘉 瑞 己 君

西 銘 純 恵 さん

上 原 章 君

糸 洲 朝 則 君

大 城 憲 幸 君

欠 席

末 松 文 信 君

座喜味 一 幸 君

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を招集し、年長委員の糸洲朝則君が委員長に互選に関する職務を行い、指名推選により当山勝利君が委員長に選任された。

次に、指名推選により新垣新君が副委員長に選任された。

次に、予算特別委員会運営要領について協議し、決定した。

次に、理事に具志堅透君、亀濱玲子さん、平良昭一君、西銘純恵さん及び上原章君が選任された。

(2)

◎平成30年3月2日(金曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後6時20分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 甲第25号議案 平成29年度沖縄県一般会計補正予算(第5号)
- 2 甲第26号議案 平成29年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算(第2号)
- 3 甲第27号議案 平成29年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 4 甲第28号議案 平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算(第1号)
- 5 甲第29号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計補正予算(第1号)
- 6 甲第30号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計補正予算(第1号)
- 7 甲第31号議案 平成29年度沖縄県中城湾港

マリン・タウン特別会計補正予算（第1号）

8 甲第32号議案 平成29年度沖縄県中城湾港
（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計補
正予算（第1号）

9 甲第33号議案 平成29年度沖縄県公債管理
特別会計補正予算（第1号）

出席

委員長	長	当山	勝利	君
副委員長	長	新垣	新	君
委員		末松	文信	君
		具志堅	透	君
		座喜味	一幸	君
		仲田	弘毅	君
		翁長	政俊	君
		亀濱	玲子	さん
		照屋	大河	君
		崎山	嗣幸	君
		大城	一馬	君
		新垣	光栄	君
		平良	昭一	君
		新垣	清涼	君
		比嘉	瑞己	君
		西銘	純恵	さん
		上原	章	君
		糸洲	朝則	君
		大城	憲幸	君

説明員の職、氏名

知事公室長	謝花	喜一郎	君
防災危機管理課長	上原	孝夫	君
総務部長	金城	武	君
財政課長	宮城	嗣吉	君
税務課長	千早	清一	君
企画部長	川満	誠一	君
企画部参事	立津	さとみ	さん
交通政策課長	座安	治	君
環境部長	大浜	浩志	君
環境保全課長	仲宗根	一哉	君
環境整備課長	松田	了	君
自然保護課長	金城	賢	君
環境再生課長	安里	修	君
子ども生活福祉部長	金城	弘昌	君
福祉政策課 福祉支援監	宮城	和一郎	君

高齢者福祉 介護課長	長浜	広明	君
青少年・子ども 家庭課長	友利	公子	さん
子育て支援課長	大城	清二	君
障害福祉課長	與那嶺	武	君
平和援護・ 男女参画課長	大濱	靖	君
保健医療部長	砂川	靖	君
医療政策課長	諸見里	真	君
地域保健課長	山川	宗貞	君
国民健康保険課長	名城	政広	君
農林水産部長	島尻	勝広	君
農政経済課長	仲宗根	智	君
営農支援課長	屋宜	宣由	君
園芸振興課長	前門	尚美	さん
畜産課長	池村	薫	君
農地農村整備課長	本原	康太郎	君
森林管理課長	崎	洋一	君
水産課長	平安名	盛正	君
漁港漁場課長	島袋	均	君
商工労働部長	屋比久	盛敏	君
アジア経済 戦略課長	仲榮真	均	君
文化観光 スポーツ部長	嘉手苺	孝夫	君
観光整備課長	平敷	達也	君
土木建築部長	宮城	理	君
土木総務課長	上運天	先一	君
道路街路課長	玉城	佳卓	君
港湾課長	照屋	寛志	君
教育長	平敷	昭人	君
教育支援課長	登川	安政	君
施設課長	佐次田	薫	君
学校人事課長	古堅	圭一	君
警察本部長	筒井	洋樹	君
労働委員会 参事監兼事務局長	金良	多恵子	さん

審査概要

甲第25号議案から甲第33号議案までの補正予算9件について総務部長からの説明を聴取した後、質疑に入り、国庫支出金減額の理由と内容、沖縄振興一括交付金の執行率向上に向けての取り組み、財政調整基金を約100億円積み増す理由及び

基金残高の類似県との比較、駐留軍用地跡地利用促進費の土地取得事業費減額の理由、県立普天間高校の移設に向けての取り組み、コンベンション振興対策費減額の理由及び内閣府とのこれまでの協議内容、国民健康保険財政安定基金の使用目的及び市町村との関係、県税の増加要因と経済情勢等その背景、地方交付税の増加理由、ゴルフ場利用税の非課税対象者の内容及び交付金対象市町村数、財政調整基金など主要3基金の残高及び国からの指導内容、防災対策費による備蓄物資の整備内容、交通運輸対策費の内容及び増額理由、離島航路補助事業費の減額理由及び補助対象航路、自然公園施設整備費の減額と世界自然遺産登録との関係の有無、産業廃棄物対策費の減額理由及び最終処分場建設の進捗状況、性暴力被害者ワンストップ支援センター体制整備事業費の減額理由と今後の見通し、認知症グループホーム及び地域密着型老人ホームに係る経費の減額理由、安心こども基金外4事業の減額及び待機児童解消支援基金外1事業の増額理由、地域医療対策費の減額理由、T P P及びE P Aに対する農林水産部の対応状況、教職員給与費の補正時期及び学校種ごとの内訳、人事委員会勧告と人員増ごとの内訳、沿岸漁業改善資金の役割と実績額等について質疑が行われた。

(3)

◎平成30年3月5日(月曜日)

開 会 午前11時0分
散 会 午前11時3分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 甲第25号議案 平成29年度沖縄県一般会計補正予算(第5号)
- 2 甲第26号議案 平成29年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算(第2号)
- 3 甲第27号議案 平成29年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 4 甲第28号議案 平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算(第1号)
- 5 甲第29号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計補正予算(第1号)
- 6 甲第30号議案 平成29年度沖縄県中城湾港

(新港地区)整備事業特別会計補正予算(第1号)

- 7 甲第31号議案 平成29年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算(第1号)
- 8 甲第32号議案 平成29年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計補正予算(第1号)
- 9 甲第33号議案 平成29年度沖縄県公債管理特別会計補正予算(第1号)

出 席

委 員 長	当 山 勝 利 君
副 委 員 長	新 垣 新 君
委 員	末 松 文 信 君
	具志堅 透 君
	座喜味 一 幸 君
	仲 田 弘 毅 君
	翁 長 政 俊 君
	亀 濱 玲 子 さん
	照 屋 大 河 君
	崎 山 嗣 幸 君
	大 城 一 馬 君
	新 垣 光 栄 君
	平 良 昭 一 君
	新 垣 清 涼 君
	比 嘉 瑞 己 君
	西 銘 純 恵 さん
	上 原 章 君
	糸 洲 朝 則 君
	大 城 憲 幸 君

審査概要

甲第25号議案から甲第33号議案までの予算9件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(4)

◎平成30年3月7日(水曜日)

開 会 午前10時32分
散 会 午後0時10分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第2号議案 平成30年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
- 3 甲第3号議案 平成30年度沖縄県小規模企

業者等設備導入資金特別会計予算

- 4 甲第4号議案 平成30年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算
- 5 甲第5号議案 平成30年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 6 甲第6号議案 平成30年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算
- 7 甲第7号議案 平成30年度沖縄県下水道事業特別会計予算
- 8 甲第8号議案 平成30年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算
- 9 甲第9号議案 平成30年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 10 甲第10号議案 平成30年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
- 11 甲第11号議案 平成30年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計予算
- 12 甲第12号議案 平成30年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計予算
- 13 甲第13号議案 平成30年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 14 甲第14号議案 平成30年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計予算
- 15 甲第15号議案 平成30年度沖縄県産業振興基金特別会計予算
- 16 甲第16号議案 平成30年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計予算
- 17 甲第17号議案 平成30年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算
- 18 甲第18号議案 平成30年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 19 甲第19号議案 平成30年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予算
- 20 甲第20号議案 平成30年度沖縄県公債管理特別会計予算
- 21 甲第21号議案 平成30年度沖縄県国民健康保険事業特別会計予算
- 22 甲第22号議案 平成30年度沖縄県病院事業会計予算
- 23 甲第23号議案 平成30年度沖縄県水道事業会計予算
- 24 甲第24号議案 平成30年度沖縄県工業用水

道事業会計予算

出 席

委員長	当山勝利君
副委員長	新垣新君
委員	末松文信君
	具志堅透君
	座喜味一幸君
	仲田弘毅君
	翁長政俊君
	亀濱玲子さん
	照屋大河君
	崎山嗣幸君
	大城一馬君
	新垣光栄君
	平良昭一君
	新垣清涼君
	比嘉瑞己君
	西銘純恵さん
	上原章君
	糸洲朝則君
	大城憲幸君

説明員の職、氏名

知事公室長	謝花喜一郎君
総務部長	金城武君
財政課長	宮城嗣吉君
企画部長	川満誠一君
環境部長	大浜浩志君
子ども生活福祉部長	金城弘昌君
保健医療部長	砂川靖君
農林水産部長	島尻勝広君
商工労働部長	屋比久盛敏君
文化観光スポーツ部長	嘉手苺孝夫君
土木建築部長	宮城理君
企業局長	町田優君
病院事業局長	伊江朝次君
教育長	平敷昭人君
警察本部警務部長	中島寛君

審査概要

甲第1号議案から甲第24号議案までの予算24件について総務部長から予算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、予算編成の基本的な考え方、室部局の予算体系及び主な事業の概要等について質

疑が行われた。

委員会終了後、予算議案の審査等に関する基本的事項に基づき、各常任委員会に対して所管事務に係る予算議案の調査を依頼した。

(5)

◎平成30年3月15日(木曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午前11時38分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 常任委員長に対する質疑
- 2 要調査事項及び特記事項の取り扱い等について
- 3 総括質疑の取り扱いについて

出 席

委 員 長	当 山 勝 利 君
副 委 員 長	新 垣 新 君
委 員	末 松 文 信 君
	具志堅 透 君
	座喜味 一 幸 君
	仲 田 弘 毅 君
	翁 長 政 俊 君
	亀 濱 玲 子 さん
	照 屋 大 河 君
	崎 山 嗣 幸 君
	大 城 一 馬 君
	新 垣 光 栄 君
	平 良 昭 一 君
	新 垣 清 涼 君
	比 嘉 瑞 己 君
	西 銘 純 恵 さん
	上 原 章 君
	糸 洲 朝 則 君
	大 城 憲 幸 君

説明員の職、氏名

総務企画委員長	渡久地 修 君
経済労働委員長	瑞慶覧 功 君
土木環境委員長	新 垣 清 涼 君

審査概要

各常任委員会から提出された予算調査報告書について、2名の委員から質疑通告のあった総務企画委員長、経済労働委員長及び土木環境委員長の着席後、質疑に入り、大型MICE受入環境整備

事業に関する常任委員会での質疑内容について、沖縄振興公共投資交付金及び沖縄振興特別推進交付金の予算確保に向けた取り組みについて、沖縄県環境影響評価条例の改正に当たっての各部局との調整状況及び沖縄振興への影響について質疑が行われた。

次に、各常任委員会から提出された要調査事項3件の取り扱いについて理事会で協議した結果、意見の一致を見なかった。

次に、総括質疑について沖縄・自民党所属委員から知事等の出席を求める動議が提出され採決した結果可否同数となり、委員長裁決の結果否決され総括質疑は行わないことになった。

(6)

◎平成30年3月23日(金曜日)

開 会 午前10時0分
散 会 午前10時23分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第2号議案 平成30年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
- 3 甲第3号議案 平成30年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算
- 4 甲第4号議案 平成30年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算
- 5 甲第5号議案 平成30年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 6 甲第6号議案 平成30年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算
- 7 甲第7号議案 平成30年度沖縄県下水道事業特別会計予算
- 8 甲第8号議案 平成30年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算
- 9 甲第9号議案 平成30年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 10 甲第10号議案 平成30年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
- 11 甲第11号議案 平成30年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計予算
- 12 甲第12号議案 平成30年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計予

- 算
- 13 甲第13号議案 平成30年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 14 甲第14号議案 平成30年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計予算
- 15 甲第15号議案 平成30年度沖縄県産業振興基金特別会計予算
- 16 甲第16号議案 平成30年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計予算
- 17 甲第17号議案 平成30年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算
- 18 甲第18号議案 平成30年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 19 甲第19号議案 平成30年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予算
- 20 甲第20号議案 平成30年度沖縄県公債管理特別会計予算
- 21 甲第21号議案 平成30年度沖縄県国民健康保険事業特別会計予算
- 22 甲第22号議案 平成30年度沖縄県病院事業会計予算
- 23 甲第23号議案 平成30年度沖縄県水道事業会計予算
- 24 甲第24号議案 平成30年度沖縄県工業用水道事業会計予算

副委員長 新垣 新 君
委員 末松 文信 君
具志堅 透 君
座喜味 一幸 君
仲田 弘毅 君
翁長 政俊 君
亀濱 玲子 さん
照屋 大河 君
崎山 嗣幸 君
大城 一馬 君
新垣 光栄 君
平良 昭一 君
新垣 清涼 君
比嘉 瑞己 君
西銘 純恵 さん
上原 章 君
糸洲 朝則 君
大城 憲幸 君

審査概要

議案の採決に先立ち、甲第1号議案については、沖縄・自民党所属委員から修正動議が提出された。

次に、甲第1号議案に対する修正案を採決した結果、賛成少数で否決された。

次に、甲第1号議案の原案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、甲第2号議案から甲第24号議案までの予算23件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

出席

委員長 当山 勝利 君

予算特別委員会議案処理一覧表

イ 処理（33件）

（先議）

議案番号	議案名	議決の結果
甲第25号	平成29年度沖縄県一般会計補正予算（第5号）	全会一致 原案可決
甲第26号	平成29年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算（第2号）	〃
甲第27号	平成29年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算（第3号）	〃
甲第28号	平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算（第1号）	〃
甲第29号	平成29年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計補正予算（第1号）	〃

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 29 号	平成29年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計補正予算（第1号）	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 30 号	平成29年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計補正予算（第1号）	〃
甲 第 31 号	平成29年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算（第1号）	〃
甲 第 32 号	平成29年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計補正予算（第1号）	〃
甲 第 33 号	平成29年度沖縄県公債管理特別会計補正予算（第1号）	〃

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 1 号	平成30年度沖縄県一般会計予算	多 数 原 案 可 決
甲 第 2 号	平成30年度沖縄県農業改良資金特別会計予算	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 3 号	平成30年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算	〃
甲 第 4 号	平成30年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算	〃
甲 第 5 号	平成30年度沖縄県下地島空港特別会計予算	〃
甲 第 6 号	平成30年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算	〃
甲 第 7 号	平成30年度沖縄県下水道事業特別会計予算	〃
甲 第 8 号	平成30年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算	〃
甲 第 9 号	平成30年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算	〃
甲 第 10 号	平成30年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算	〃
甲 第 11 号	平成30年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計予算	〃
甲 第 12 号	平成30年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計予算	〃
甲 第 13 号	平成30年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算	〃
甲 第 14 号	平成30年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計予算	〃
甲 第 15 号	平成30年度沖縄県産業振興基金特別会計予算	〃

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 1 6 号	平成30年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計予算	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 1 7 号	平成30年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算	〃
甲 第 1 8 号	平成30年度沖縄県駐車場事業特別会計予算	〃
甲 第 1 9 号	平成30年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予算	〃
甲 第 2 0 号	平成30年度沖縄県公債管理特別会計予算	〃
甲 第 2 1 号	平成30年度沖縄県国民健康保険事業特別会計予算	〃
甲 第 2 2 号	平成30年度沖縄県病院事業会計予算	〃
甲 第 2 3 号	平成30年度沖縄県水道事業会計予算	〃
甲 第 2 4 号	平成30年度沖縄県工業用水道事業会計予算	〃

注：甲第1号議案に対し修正案が提出されたが、賛成少数で否決。

平成30年第3回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査・調査

文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年4月26日(木曜日)

開 会 午前10時0分
散 会 午後3時12分
場 所 第2委員会室
議 題

- 1 参考人からの意見聴取について(陳情第16号及び第34号)

出席

委 員 長 狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長 西 銘 純 恵 さん
委 員 新 垣 新 君
照 屋 守 之 君
次 呂 久 成 崇 君
亀 濱 玲 子 さん
比 嘉 京 子 さん
平 良 昭 一 君
金 城 泰 邦 君

欠席

末 松 文 信 君

説明員の職、氏名

参 考 人(陳情第34号について)

非特定営利活
動法人珊瑚舎
スコア理事長
星 野 人 史 君

補 助 者(陳情第34号について)

野 原 京 子 さん
新 里 好 子 さん
牧 野 順 子 さん

参 考 人(陳情第16号について)

NPO法人沖縄県
自立生活センター
・イルカ代表
長 位 鈴 子 さん

補 助 者(陳情第16号について)

仲 村 晃 君
仲 村 美 和 さん
早 坂 佳 之 君

審査概要

陳情第16号及び第34号について参考人から意見を聴取した後、質疑が行われた。

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年5月15日(火曜日)

開 会 午前10時0分
散 会 午前10時4分
場 所 第3委員会室
議 題

- 1 視察調査日程について

出席

委 員 長 新 垣 清 涼 君
副 委 員 長 照 屋 大 河 君
委 員 具 志 堅 透 君
座 喜 味 一 幸 君
上 原 正 次 君
玉 城 武 光 君
糸 洲 朝 則 君

欠席

座 波 一 君
翁 長 政 俊 君
仲 村 未 央 さん
崎 山 嗣 幸 君
赤 嶺 昇 君

審査概要

視察調査日程について協議し、決定した。

土木環境委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成30年5月15日(1日)

視察調査の場所

那覇市、浦添市、北中城村及び南城市

視察調査事項

- 1 空港の整備事業について(航空機整備基地新築工事について)
- 2 建築関係について(モノレール延長工事について)
- 3 道路、橋梁の整備事業について(宜野湾北中城トンネル本体工事について)
- 4 公害防止及び環境保全について(動物愛護管

理センターについて)

参 加 者

委 員 長	新 垣 清 涼 君
副 委 員 長	照 屋 大 河 君
委 員	具 志 堅 透 君
	座 喜 味 一 幸 君
	上 原 正 次 君
	玉 城 武 光 君
	糸 洲 朝 則 君

平成30年第4回沖縄県議会(定例会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年6月28日(木曜日)

開 会 午後5時40分
散 会 午後5時45分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 審査日程について
- 2 視察調査日程について

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

中 川 京 貴 君
仲 田 弘 毅 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。
次に、視察調査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年6月29日(金曜日)

開 会 午前10時0分
散 会 午後2時53分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 乙第1号議案 沖縄県職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
- 2 乙第2号議案 沖縄県税条例及び沖縄県税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例
- 3 乙第15号議案 沖縄県人事委員会委員の選任について

- 4 乙第16号議案 沖縄県収用委員会委員及び予備委員の任命について
- 5 乙第17号議案 沖縄県公安委員会委員の任命について
- 6 乙第18号議案 沖縄県教育委員会委員の任命について
- 7 乙第19号議案 専決処分承認について
- 8 乙第20号議案 沖縄県監査委員の選任について
- 9 陳情平成28年第37号、同第40号、同第48号、同第55号、同第67号、同第89号、同第155号、同第158号、同第166号、陳情平成29年第10号、同第20号、同第32号、同第33号、同第45号、同第46号、同第54号、同第70号、同第74号から同第77号まで、同第88号、同第94号、同第106号、同第135号、陳情第12号、第26号、第35号、第44号、第48号、第53号、第58号及び第61号
- 10 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	仲 田 弘 毅 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

説明員の職、氏名

知事公室長	池 田 竹 州 君
広報課長	北 島 智 子 さん
参事兼 基地対策課長	金 城 典 和 君
防災危機管理課長	上 原 孝 夫 君
総務部長	金 城 弘 昌 君
人事課長	真 鳥 洋 企 君
税務課長	小 渡 貞 子 さん
企画部長	川 満 誠 一 君
総合情報政策課長	金 城 清 光 君
地域・離島課長	中 野 秀 樹 君

市町村課長	松 永 亨 君
環境部 環境保全課長	比 嘉 尚 哉 君
子ども生活福祉部 消費・暮らし安全課 副 参 事	奥 間 政 君
保健医療部 健康長寿課長	宮 里 治 君
保健医療部 衛生薬務課長	玉 城 宏 幸 君
警察本部警務部長	山 本 将 之 君
警察本部交通部長	小 禄 重 信 君
警察本部警備部長	高 塚 洋 志 君

審査概要

乙第1号議案、乙第2号議案及び乙第15号議案から乙第20号議案までについて総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第1号議案については、県職員が退職して国や市町村に割愛採用されている状況及び割愛されている期間が退職手当へ与える影響の有無、国・県・市町村による人材交流の形態や実績及びそのメリット・デメリット、沖縄県の人事交流の全国との比較等

について質疑が行われた。

乙第2号議案については、たばこ1本当たりの増税額及び税額引き上げによる県税の増収見込み、受動喫煙対策財源への検討の有無等について質疑が行われた。

乙第15号議案から乙第20号議案までについては、質疑なし。

次に、陳情4件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情19件について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情9件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情3件について警察本部警務部長、同交通部長及び同警備部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案8件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情33件を採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理（8件）

議案番号	議 案 名	議会の結果
乙 第 1 号	沖縄県職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 2 号	沖縄県税条例及び沖縄県税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 15 号	沖縄県人事委員会委員の選任について	全 会 一 致 同 意
乙 第 16 号	沖縄県収用委員会委員及び予備委員の任命について	〃
乙 第 17 号	沖縄県公安委員会委員の任命について	〃
乙 第 18 号	沖縄県教育委員会委員の任命について	〃
乙 第 19 号	専決処分の承認について	全 会 一 致 承 認
乙 第 20 号	沖縄県監査委員の選任について	全 会 一 致 同 意

総務企画委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第37号 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 2 陳情平成28年第40号 女性副知事登用に関する陳情
- 3 陳情平成28年第48号 放射能公害被災者に人権の光を求める陳情
- 4 陳情平成28年第55号 沖縄で議論されることなく突然提出された「国連先住民族勧告」の撤回を要求する意見書及び決議の可決を求める陳情
- 5 陳情平成28年第67号 沖縄県自治会連合会に対する補助金交付等に関する陳情
- 6 陳情平成28年第89号 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 7 陳情平成28年第155号 石垣島川平湾沖に座礁した外国漁船撤去に対し国と県の支援を求める陳情
- 8 陳情平成28年第158号 県有施設等の敷地内全面禁煙に関する陳情
- 9 陳情平成28年第166号 機動隊や警察による市民弾圧の中止に関する陳情
- 10 陳情平成29年第10号 与論・沖縄間の航空運賃の軽減措置に関する陳情
- 11 陳情平成29年第20号 石垣市振興に関する陳情
- 12 陳情平成29年第32号 陸自ミサイル部隊の配備に関する陳情
- 13 陳情平成29年第33号 石垣島への陸上自衛隊配備の反対を求める陳情
- 14 陳情平成29年第45号 北朝鮮の暴発から県民を守るために必要な措置をとることに関する陳情
- 15 陳情平成29年第46号 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 16 陳情平成29年第54号 国民の権利と安心・安全を守る公務・公共サービスの拡充を求める陳情
- 17 陳情平成29年第70号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 18 陳情平成29年第74号 「他国の航空機が領空侵犯した際、自衛隊機に強制的に排除する権限を与える法整備を求める意見書」の提出を求める陳情
- 19 陳情平成29年第75号 沖縄県主催で国民保護計画に基づく避難訓練の実施を求める陳情
- 20 陳情平成29年第76号 「尖閣諸島地方を分割して特出した天気予報の実施を求める意見書」の提出を求める陳情
- 21 陳情平成29年第77号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 22 陳情平成29年第88号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 23 陳情平成29年第94号 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 24 陳情平成29年第106号 情報通信の格差是正に関する陳情
- 25 陳情平成29年第135号 災害時避難所施設整備事業に関する陳情
- 26 陳情第12号 沖縄県住宅等開発磁気探査支援事業に関する陳情
- 27 陳情第26号 地域住民の生活道及び機能していない里道の払い下げによる地域住民の生活権の侵害に関する陳情
- 28 陳情第35号 「請願権」の行使に係る県内在住者向けの趣旨解説及び手続等の改善を求める陳情
- 29 陳情第44号 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 30 陳情第48号 単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情
- 31 陳情第53号 石垣島への陸上自衛隊配備について、反対意思を表明することを求める陳情
- 32 陳情第58号 社会福祉主事に関する陳情
- 33 陳情第61号 不動産取得税の課税に関する陳情
- 34 広報、危機管理及び消防防災について（所管事務調査）
- 35 不発弾等対策について（所管事務調査）
- 36 予算及び行財政について（所管事務調査）
- 37 県税及び公有財産について（所管事務調査）
- 38 市町村行財政について（所管事務調査）
- 39 県職員の給与について（所管事務調査）
- 40 学事について（所管事務調査）
- 41 県庁舎について（所管事務調査）
- 42 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 43 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 44 土地利用対策について（所管事務調査）
- 45 警察行政について（所管事務調査）
- 46 自衛隊について（所管事務調査）

経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年6月28日(木曜日)

開 会 午後5時38分
散 会 午後5時44分
場 所 第1委員会室
議 題

1 審査日程について
出 席

委 員 長	瑞慶覧 功 君
副 委 員 長	瀬 長 美佐雄 君
委 員	西 銘 啓史郎 君
	島 袋 大 君
	大 城 一 馬 君
	新 里 米 吉 君
	親 川 敬 君
	金 城 勉 君
	大 城 憲 幸 君
欠 席	
	山 川 典 二 君
	嘉 陽 宗 儀 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年6月29日(金曜日)

開 会 午前9時58分
散 会 午後3時20分
場 所 第1委員会室
議 題

1 乙第14号議案 仲裁について
2 請願平成29年第2号、請願第3号、陳情平成28年第54号、同第62号、同第77号、同第82号、同第86号、同第89号の2、同第94号、同第120号、同第121号、同第147号、同第148号、同第152号、同第159号、同第165号、陳情平成29年第3号の2、同第16号、同第22号、同第46号の2、同第62号、同第91号、同第92号、同第93号の2、同第94号の2、同第101号、同第105号、同第107号、同第110号、同第115号、同第126号、同第129号、同第130号、同第134号、同第140号、

同第144号、同第146号、陳情第8号から第11号まで、第14号、第18号、第20号、第21号、第33号、第43号、第44号の2、第57号、第59号、第62号、第63号及び第68号

3 閉会中継続審査・調査について
4 視察調査日程について

出 席

委 員 長	瑞慶覧 功 君
副 委 員 長	瀬 長 美佐雄 君
委 員	西 銘 啓史郎 君
	山 川 典 二 君
	島 袋 大 君
	大 城 一 馬 君
	新 里 米 吉 君
	親 川 敬 君
	嘉 陽 宗 儀 君
	金 城 勉 君
	大 城 憲 幸 君

説明員の職、氏名

農 林 水 産 部 長	島 尻 勝 広 君
農 林 水 産 総 務 課 研 究 企 画 監	正 田 守 幸 君
流 通 ・ 加 工 推 進 課 長	下 地 誠 君
営 農 支 援 課 長	屋 亘 宣 由 君
村 づ くり 計 画 課 長	仲 村 哲 君
農 地 農 村 整 備 課 長	本 原 康 太 郎 君
水 産 課 長	平 安 名 盛 正 君
環 境 部 自 然 保 護 課 班 長	比 嘉 学 君
商 工 労 働 部 長	屋 比 久 盛 敏 君
産 業 雇 用 統 括 監	伊 集 直 哉 君
産 業 政 策 課 長	喜 友 名 朝 弘 君
もの づ くり 振 興 課 長	神 谷 順 治 君
情 報 産 業 振 興 課 長	谷 合 誠 君
雇 用 政 策 課 長	下 地 康 斗 君
労 働 政 策 課 長	宮 平 道 子 さん
文 化 観 光 ス ポ ー ツ 部 長	嘉 手 苺 孝 夫 君
観 光 政 策 課 長	平 敷 達 也 君
観 光 振 興 課 長	糸 数 勝 君
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	金 村 禎 和 君
県 立 芸 術 大 学 事 務 局 長	津 嘉 山 朝 雄 君

審査概要

乙第14号議案について農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、紛争の経過、総事業費、前払い金及び違約金の額、水産海洋技術センターの業務への影響の有無と今後の対応方針等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情17件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情23件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情16件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案1件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願2件及び陳情51件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

(3)

◎平成30年7月3日(火曜日)

開会 午前9時28分

散会 午前9時43分

場所 第1委員会室

議題

1 陳情第63号に係る意見書の提出について

出席

委員長	瑞慶覧	功	君
副委員長	瀬長	美佐雄	君
委員	山川	典二	君
	大城	一馬	君
	新里	米吉	君
	親川	敬	君
	嘉陽	宗儀	君
	金城	勉	君
	大城	憲幸	君

欠席

西銘	啓史郎	君
島袋	大	君

審査概要

「沖縄県産酒類に対する酒税の軽減措置に関する意見書」の提出について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理(1件)

議案番号	議案名	議決の結果
乙第14号	仲裁について	全会一致 可決

経済労働委員会陳情処理一覧表

イ 処理(1件)

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
第63号	平成30年6月15日	沖縄県産酒類に対する酒税の軽減措置の期限の延長を求める陳情	沖縄県酒類製造業連絡協議会 会長 嘉手苺 義男	採択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事)

経済労働委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願平成29年第2号 石垣市におけるモリンガの取り組みに関する請願
- 2 請願第3号 入管難民法で定められている留学

生の労働制限に関する請願

- 3 陳情平成28年第54号 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 4 陳情平成28年第62号 レンタカーを活用したドライバー委託事業を断固阻止するよう求める陳情

- 5 陳情平成28年第77号 沖縄特例通訳案内士育成研修制度に関する陳情
- 6 陳情平成28年第82号 「全琉ハーリー大会」に関する陳情
- 7 陳情平成28年第86号 再生可能エネルギー発電設備から住環境を守ることにに関する陳情
- 8 陳情平成28年第89号の2 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 9 陳情平成28年第94号 台湾を国として認めるための意見書提出を求める陳情
- 10 陳情平成28年第120号 県発注工事における県内木工事業者への優先発注に関する陳情
- 11 陳情平成28年第121号 最低賃金引き上げを求める陳情
- 12 陳情平成28年第147号 県立職業能力開発校における自動車整備科の再編計画に関する陳情
- 13 陳情平成28年第148号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 14 陳情平成28年第152号 女性が仕事と生活を両立させて働き続けることができる施策の拡充を求める陳情
- 15 陳情平成28年第159号 泊魚市場の糸満市場への移転計画の中止等に関する陳情
- 16 陳情平成28年第165号 軽度知的障害者等への支援機関の充実を求める陳情
- 17 陳情平成29年第3号の2 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 18 陳情平成29年第16号 沖縄県立浦添職業能力開発校におけるエクステリア科の存続を求める陳情
- 19 陳情平成29年第22号 沖縄観光の健全な発展と県独自の施策の実施を求める陳情
- 20 陳情平成29年第46号の2 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 21 陳情平成29年第62号 渡名喜漁港の環境整備を求める陳情
- 22 陳情平成29年第91号 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 23 陳情平成29年第92号 伊是名村振興発展に関する陳情
- 24 陳情平成29年第93号の2 入札及び契約制度改善に関する陳情
- 25 陳情平成29年第94号の2 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 26 陳情平成29年第101号 県立武道館の施設運営に関する陳情
- 27 陳情平成29年第105号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 28 陳情平成29年第107号 砂糖制度の堅持及び経営安定対策・サトウキビ生産振興等に関する陳情
- 29 陳情平成29年第110号 奨学金返済基金の創設に関する陳情
- 30 陳情平成29年第115号 糸満漁港の高度衛生管理型荷さばき施設等の早期整備及び泊魚港の再開発に関する陳情
- 31 陳情平成29年第126号 伊江村の振興発展に関する陳情
- 32 陳情平成29年第129号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 33 陳情平成29年第130号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 34 陳情平成29年第134号 「1964東京オリンピック聖火国内第一到着地記念碑（仮称）」の設置に関する陳情
- 35 陳情平成29年第140号 泊魚港及び泊魚市場整備に関する陳情
- 36 陳情平成29年第144号 外国人観光客患者対応に関する陳情
- 37 陳情平成29年第146号 貧困と格差是正につながる実効ある沖縄県公契約条例を求める陳情
- 38 陳情第8号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 39 陳情第9号 県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情
- 40 陳情第10号 県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情
- 41 陳情第11号 県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情
- 42 陳情第14号 「沖縄県公契約条例」を実効性ある条例とすることに関する陳情
- 43 陳情第18号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 44 陳情第20号 奥武山総合運動場・陸上競技場の整備に関する陳情
- 45 陳情第21号 平成29年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 46 陳情第33号 県条例による民泊の制限を行わないこと及び地域色豊かな観光開発を求める陳情

- 47 陳情第43号 沖縄県ウオーキング協会への財政的支援を求める陳情
- 48 陳情第44号の2 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 49 陳情第57号 石垣市における農業農村基盤整備等の推進に関する陳情
- 50 陳情第59号 琉球泡盛乾杯条例制定に関する陳情
- 51 陳情第62号 離島への送電海底ケーブル取りかえ・新設工事の支援に関する陳情
- 52 陳情第68号 マリンレジャー産業の高度化による沖縄観光の持続的発展に関する陳情
- 53 農林水産業について（所管事務調査）
- 54 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 55 労働問題について（所管事務調査）
- 56 観光について（所管事務調査）
- 57 県民文化について（所管事務調査）
- 58 スポーツについて（所管事務調査）
- 59 国内外の交流について（所管事務調査）

沖縄県産酒類に対する酒税の軽減措置に関する意見書

本県では、昭和47年の本土復帰以来、沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律に基づく特別措置が実施され、社会基盤の整備や産業の振興、県民生活の安定等に大きく寄与し、着実に成果を上げてきた。

特に、沖縄県産酒類に対する酒税の軽減措置については、復帰後9度にわたり適用期間が延長された結果、県内酒類製造業者は近代化設備投資による品質の向上や省力化に取り組み、企業体質の強化等に努めてきた。

しかしながら、このような国による制度整備と支援、業界挙げての努力にもかかわらず、昨今の消費者嗜好の多様化や焼酎ブーム、全国的な人口減少と若者のアルコール離れによる国内酒類市場の縮小傾向も相まって、業界を取り巻く環境は一段と厳しさを増し、経営基盤は依然として脆弱である。

このような中、酒類製造業は、小規模離島を含む地域の経済や雇用の確保に寄与し、製造業の少ない本県において重要な役割を担うとともに、食文化を初めとする県民文化や観光産業の発展にも大きく貢献していることから、本県の産業振興と雇用の確保、

さらには県民生活の向上等を引き続き安定的に図っていくためには、当分の間、沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律の一部改正に基づく県産酒類に対する酒税の軽減措置の期限を延長する必要がある。

よって、政府におかれては、本県のこのような状況に鑑み、下記事項について十分な措置を講じられるよう強く要請する。

記

- 1 沖縄県における酒類製造業の経営基盤を確立し、自立的発展を図るため、沖縄県産酒類に対する酒税の軽減措置を延長すること。
- 2 原料米は泡盛製造の主要な原価要素であり、昨今の価格状況は零細かつ脆弱な泡盛業界において企業経営に極めて深刻な影響があるため、原料米価格を引き下げること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年7月6日

沖縄県議会

内閣総理大臣	}	宛て
財務大臣		
農林水産大臣		
内閣官房長官		
沖縄及び北方対策担当大臣		

文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年6月28日（木曜日）

開会 午後5時39分

散会 午後5時42分

場所 第2委員会室

議題

- 1 審査日程について

出席

委員 長	狩 俣 信 子 さん
副委員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	新 垣 新 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん

欠 席
比 嘉 京 子 さん
金 城 泰 邦 君
末 松 文 信 君
平 良 昭 一 君

子ども福祉統括監 名渡山 晶 子 さん
青少年・子ども 真栄城 守 君
家 庭 課 長
子育て支援課長 久 貝 仁 君
消費・くらし 金 城 真喜子 さん
安 全 課 長
平和援護・男女 大 濱 靖 君
参 画 課 長

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年6月29日(金曜日)

開 会 午前10時2分
散 会 午後3時28分
場 所 第2委員会室
議 題

- 1 乙第3号議案 沖縄県青少年保護育成条例の一部を改正する条例
- 2 乙第4号議案 沖縄県保育士試験等手数料条例の一部を改正する条例
- 3 乙第5号議案 沖縄県幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例
- 4 請願第2号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第61号、同第85号、同第111号、同第133号、同第141号から同第143号まで、同第157号、陳情平成29年第7号、同第26号、同第36号、同第84号、同第94号の3、同第104号、同第109号、同第111号、同第120号、同第121号、同第127号、陳情第7号、第16号、第44号の3、第47号、第48号の2、第49号及び第56号

出 席

委 員 長 狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長 西 銘 純 恵 さん
委 員 新 垣 新 君
末 松 文 信 君
照 屋 守 之 君
次 呂 久 成 崇 君
亀 濱 玲 子 さん
比 嘉 京 子 さん
平 良 昭 一 君
金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

子ども生活福祉部長 大 城 玲 子 さん
生活企画統括監 上 間 司 君

審査概要

乙第3号議案から乙第5号議案までについて子ども生活福祉部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第3号議案については、本県におけるフィルタリングの利用率、具体的なフィルタリングの方法、フィルタリングの利用率向上に向けた周知のあり方、コミュニティサイト等を利用したいじめの状況、有害サイトの利用による被害状況、民法改正に伴う成人年齢の引き下げが条例に与える影響の有無等について質疑が行われた。

乙第4号議案については、地域限定保育士の本県における保育士業務の従事可否、保育士試験の手数料の額とその低減の検討、保育士試験の実施のあり方、昨年度の保育士試験の受験者数と合格者数、保育士の登録者数等について質疑が行われた。

乙第5号議案については、幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の内容及び県内における設置状況、幼稚園教育要領の見直しの内容等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情28件について子ども生活福祉部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(3)

◎平成30年7月2日(月曜日)

開 会 午後1時3分
散 会 午後7時21分
場 所 第2委員会室
議 題

- 1 乙第3号議案 沖縄県青少年保護育成条例の一部を改正する条例
- 2 乙第4号議案 沖縄県保育士試験等手数料条例の一部を改正する条例
- 3 乙第5号議案 沖縄県幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例

も園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例

4 乙第6号議案 沖縄県病院及び診療所の人員及び施設に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

5 乙第8号議案 沖縄県立図書館の設置及び管理に関する条例

6 請願平成29年第1号及び請願第2号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第51号、同第54号の2、同第61号、同第69号、同第72号、同第79号、同第85号、同第96号、同第111号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第157号、陳情平成29年第7号、同第26号、同第34号、同第36号、同第55号、同第65号、同第67号、同第68号、同第71号、同第72号、同第84号、同第94号の3、同第96号、同第97号、同第103号、同第104号、同第109号、同第111号、同第118号から同第121号まで、同第127号、同第131号、陳情第2号、第7号、第15号、第16号、第19号、第22号、第24号、第32号、第33号の2、第34号、第36号、第44号の3、第45号から第47号まで、第48号の2、第49号から第52号まで、第54号、第56号、第66号及び第67号

7 地方消費者行政に対する財政支援の継続・拡充を求める意見書の提出について（追加議題）

8 閉会中継続審査・調査について

9 参考人招致について（追加議題）

出席

委員長	狩 俣 信 子 さん
副委員長	西 銘 純 恵 さん
委員	新 垣 新 君
	末 松 文 信 君
	照 屋 守 之 君
	次呂久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

保健医療部長	砂 川 靖 君
医療企画統括監	大 城 博 君
保健衛生統括監	糸 数 公 君

医療政策課長	諸見里 真 君
健康長寿課長	宮 里 治 君
国民健康保険課長	名城 政 広 君
病院事業局長	我那覇 仁 君
病院事業統括監	金城 聡 君
県立病院課長	大 城 清 二 君
県立病院課 医療企画監	與那覇 博 康 君

県立病院課 看護企画監	照 屋 洋 子 さん
----------------	------------

教 育 長	平 敷 昭 人 君
教育支援課長	佐次田 薫 君
学校人事課長	古 堅 圭 一 君
県立学校教育課長	半 嶺 満 君
県立学校教育課 特別支援教育室長	大 城 政 之 君

義務教育課長	宇江城 詮 君
保健体育課長	平 良 朝 治 君
生涯学習振興課長	城 田 久 嗣 君
文化財課長	濱 口 寿 夫 君

審査概要

乙第6号議案について保健医療部長から提案理由を聴取した後、質疑に入り、条例改正後に介護老人保健施設の入所定員が減少するなどの影響の有無、沖縄県地域医療構想における病床数の位置づけ、介護老人保健施設の現状等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情24件について保健医療部長から、陳情3件について病院事業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第8号議案について教育長から提案理由を聴取した後、質疑に入り、新たな県立図書館の運営費の見込み及び来館者の目標数、指定管理者制度の検討の有無、施設使用料の算定根拠等について質疑が行われた。

次に、陳情23件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案5件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願2件及び陳情65件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、「地方消費者行政に対する財政支援の継続・拡充を求める意見書」について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、参考人招致について協議し、決定した。

文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（5件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 3 号	沖縄県青少年保護育成条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 4 号	沖縄県保育士試験等手数料条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 5 号	沖縄県幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 6 号	沖縄県病院及び診療所の人員及び施設に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 8 号	沖縄県立図書館の設置及び管理に関する条例	〃

文教厚生委員会請願処理一覧表

イ 処理（2件）

請願番号	受 理 年月日	件 名	請 願 者 名	紹 介 議 員	審査の 結 果	措 置
平成29年 第 1 号 (継続)	平成29年 3月6日	民泊サービスにおける簡易宿泊営業のフロント業務簡便化に関する請願	沖縄県空室対策事業 協同組合 代表理事 佐平 八十男	翁長 政俊	採 択	地方自治法第 125条の措置 (知 事)
第 2 号	平成30年 6月20日	地方消費者行政に対する財政支援の継続・拡充を求める意見書の提出に関する請願	沖縄弁護士会 会長 天方 徹	島袋 大 照屋 大河 瑞慶覧 功 渡久地 修 糸洲 朝則 當間 盛夫	〃	〃

文教厚生委員会陳情処理一覧表

イ 処理（4件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
第 3 4 号 (継続)	平成30年 3月12日	夜間中学校に対する支援事業継続に関する陳情	特定非営利活動法人 珊瑚舎スコーレ 理事長 星野 人史	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会)
第 3 6 号	平成30年 3月15日	「ことばの教室」への言語聴覚士配置に関する陳情	一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会 平良 和	〃	〃

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
第 4 4 号 の 3	平成30年 4月26日	平成30年度「離島・過疎地域 振興に関する要望事項」に関 する陳情	沖縄県離島振興協議会 会長 外間 守吉外1人	採 択	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (知事及び教育委員会)
第 5 1 号	平成30年 5月23日	夜間中学校に対する支援事業 の継続を求める陳情	沖縄県退職教職員会 会長 仲村 勝彦	〃	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (教育委員会)

文教厚生委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第37の2 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 2 陳情平成28年第50号 認可外保育園の現状と活用に関する陳情
- 3 陳情平成28年第51号 「慰霊の日」のあり方に関する陳情
- 4 陳情平成28年第54号の2 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第61号 犯罪被害者支援条例の制定を求める陳情
- 6 陳情平成28年第69号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 7 陳情平成28年第72号 学校における「集団フック物洗口導入」に反対する陳情
- 8 陳情平成28年第79号 「民泊新法」についての意見書の提出を求める陳情
- 9 陳情平成28年第85号 成人向けビデオに関する陳情
- 10 陳情平成28年第96号 「しまくとぅばの保護・強化に関する条例」の制定に関する陳情
- 11 陳情平成28年第111号 障害者への合理的配慮や対応に関する陳情
- 12 陳情平成28年第133号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める陳情
- 13 陳情平成28年第139号 子供の医療費助成への「罰則」廃止と国の制度化を求める陳情
- 14 陳情平成28年第141号 「無料低額診療事業の
保険薬局への拡充を政府に求める意見書」の提出
を求める陳情
- 15 陳情平成28年第142号 介護保険制度の見直し
に対する陳情
- 16 陳情平成28年第143号 「要介護1・2」の「一
部保険給付からの除外」を中止し、安心、安全の
介護保障を国の責任で実現するよう求める陳情
- 17 陳情平成28年第157号 認可外保育園に関する
陳情
- 18 陳情平成29年第7号 沖退連2016年度医療・介
護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 19 陳情平成29年第26号 ヘイトスピーチに関する
陳情
- 20 陳情平成29年第34号 学校法人うるま学園うる
ま医療福祉大学設立に関する陳情
- 21 陳情平成29年第36号 沖縄県盲ろう者向け通訳
・介助員派遣事業及び盲聾者支援に関する陳情
- 22 陳情平成29年第55号 国民健康保険都道府県単
位化について意見書提出を求める陳情
- 23 陳情平成29年第65号 過度な競争になっている
「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育
を求める陳情
- 24 陳情平成29年第67号 「労働安全衛生委員会」
の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情
- 25 陳情平成29年第68号 義務教育費国庫負担拡充
を求める意見書採択に関する陳情
- 26 陳情平成29年第71号 薬剤師確保に関する陳情
- 27 陳情平成29年第72号 国民健康保険都道府県単
位化に関する陳情
- 28 陳情平成29年第84号 認可外保育園を利用する
乳幼児の処遇改善を求める陳情
- 29 陳情平成29年第94号の3 南部離島町村におけ

- る平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 30 陳情平成29年第96号 沖縄県内で学ぶ学生への給付型奨学金に関する陳情
- 31 陳情平成29年第97号 透析患者や移植者が自立と安心して生活できる福祉社会づくりに関する陳情
- 32 陳情平成29年第103号 沖縄県青年団協議会への財政的支援等に関する陳情
- 33 陳情平成29年第104号 沖縄県出身特定失踪者の救出に関する陳情
- 34 陳情平成29年第109号 地すべり防止区域への有料老人ホーム建設の中止を求める陳情
- 35 陳情平成29年第111号 貧困と格差をなくし、憲法第25条が規定した健康で文化的な最低限度の生活を全ての県民に保障する立場で「生活保護行政」を進めることを求める陳情
- 36 陳情平成29年第118号 国保財政の県移管における国保制度改善を求める陳情
- 37 陳情平成29年第119号 こども医療費助成制度改善を求める陳情
- 38 陳情平成29年第120号 子供たちの豊かな未来のために教育費の増額を求める陳情
- 39 陳情平成29年第121号 子供たちの未来を守るための施策を求める陳情
- 40 陳情平成29年第127号 介護の現場と県民の生活を守るために介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を進め、国の責任で介護報酬など財源の確保を求める陳情
- 41 陳情平成29年第131号 球陽中学校・高等学校における学生寮及び施設の整備・増設に関する陳情
- 42 陳情第2号 適切な医療財源の確保、消費税問題の抜本的解決に関する陳情
- 43 陳情第7号 2017年度医療・介護保険制度・地域公共交通の充実にに関する陳情
- 44 陳情第15号 沖縄県住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例（案）に関する陳情
- 45 陳情第16号 障害児童生徒の通常学校、保育園の受け入れに関する陳情
- 46 陳情第19号 住宅宿泊事業法における条例制定に関する陳情
- 47 陳情第22号 住宅宿泊事業法における条例制定に関する陳情
- 48 陳情第24号 心の健康を守る取り組みを県政の

- 重要施策の柱にすることを求める陳情
- 49 陳情第32号 新県立八重山病院における敷地内薬局の誘致に反対する陳情
- 50 陳情第33号の2 県条例による民泊の制限を行わないこと及び地域色豊かな観光開発を求める陳情
- 51 陳情第45号 県立病院の経営体制維持及び向上を求める陳情
- 52 陳情第46号 学校における実効性のある働き方改革を求める陳情
- 53 陳情第47号 誰もが健康で文化的な生活ができるよう社会保障の充実を求める陳情
- 54 陳情第48号の2 単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情
- 55 陳情第49号 「沖縄戦における全学徒戦没者」の刻銘板に関する陳情
- 56 陳情第50号 「後期高齢者の窓口負担の見直し」に対し、原則1割負担の継続を求める意見書提出に関する陳情
- 57 陳情第52号 受動喫煙防止条例制定に関する陳情
- 58 陳情第54号 新八重山病院における敷地内薬局の設置に関する陳情
- 59 陳情第56号 「魂魄の塔」内部の遺骨の確認に関する陳情
- 60 陳情第66号 長島の洞窟の現地調査及び天然記念物指定を求める陳情
- 61 陳情第67号 大浦湾チリビシのアオサンゴ群集の天然記念物指定を求める陳情
- 62 青少年について（所管事務調査）
- 63 社会福祉及び社会保障について（所管事務調査）
- 64 県民生活について（所管事務調査）
- 65 交通安全問題について（所管事務調査）
- 66 平和及び男女共同参画について（所管事務調査）
- 67 保健衛生について（所管事務調査）
- 68 医療について（所管事務調査）
- 69 教育及び学術文化について（所管事務調査）

地方消費者行政に対する財政支援の継続・拡充を求める意見書

これまで地方消費者行政の拡充及び強化については、地方消費者行政活性化基金及び地方消費者行政

推進交付金等により一定の前進が図られてきた。

しかしながら、地方公共団体においては、地方消費者行政に係る自主財源の確保が不十分であり、これによって消費生活相談員等の適切な配置が行えないことや消費者安全確保地域協議会が未設置になっている等、多くの課題が残されている。

また、インターネットの普及や高齢化の進展など社会情勢の変化を背景として消費者問題が複雑化・多様化しており、本県においても、消費生活センターに寄せられる消費者問題に係る相談件数は増加傾向にある。中でも、昨年には、大学生を中心に600名を超える被害者を生んだ名義貸し被害事件が発生しており、地方消費者行政のさらなる充実・強化が求められているところである。

一方、国においては、平成30年度から新たに地方消費者行政強化交付金を創設したところであるが、その交付額は要望額に対して大幅に減額されている。国による財政支援が縮減すれば、消費生活相談体制の維持に支障を来すなど地方消費者行政の後退をもたらしかねない。

よって、国におかれては、地方公共団体における消費者行政の充実・強化を図るため、下記事項について特段の措置を講じられるよう強く要請する。

記

- 1 地方消費者行政に係る交付金の減額により、地方公共団体が実施する事業に支障が生じないよう、平成30年度当初予算のうち予算措置されなかった要望額について補正予算で確保すること。
- 2 平成31年度の地方消費者行政に係る交付金については、少なくとも平成29年度の水準を維持すること。
- 3 地方公共団体が消費生活相談情報を国に提供することや悪質業者に対する行政処分を行うことは、その地域の消費者のみならず、国の消費者行政の一端を担っているという点を踏まえ、地方公共団体の地方消費者行政に対する恒久的な財政支援を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年7月6日

沖 縄 県 議 会

衆 議 院 議 長
参 議 院 議 長

内 閣 総 理 大 臣 } 宛て
総 務 大 臣 }
消費者及び食品安全担当大臣 }

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年6月28日(木曜日)

開 会 午後5時40分

散 会 午後5時42分

場 所 第3委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 新 垣 清 涼 君

副 委 員 長 照 屋 大 河 君

委 員 座 波 一 君

座喜味 一 幸 君

仲 村 未 央 さん

崎 山 嗣 幸 君

上 原 正 次 君

赤 嶺 昇 君

玉 城 武 光 君

糸 洲 朝 則 君

欠 席

具志堅 透 君

翁 長 政 俊 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年6月29日(金曜日)

開 会 午前10時2分

散 会 午後6時25分

場 所 第3委員会室

議 題

1 乙第7号議案 沖縄県国営沖縄記念公園内
施設の設置及び管理に関する条例

2 乙第9号議案 工事請負契約について

3 乙第10号議案 工事請負契約についての議
決内容の一部変更について

- 4 乙第11号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 5 乙第12号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 6 乙第13号議案 訴えの提起について
- 7 請願平成29年第5号、第1号、陳情平成28年第76号、同第106号、同第169号、陳情平成29年第9号、同第11号、同第12号の2、同第20号の3、同第21号、同第38号、同第46号の4、同第56号、同第61号、同第64号、同第69号、同第78号、同第80号、同第83号、同第91号の3、同第92号の3、同第94号の4、同第95号、同第98号、同第102号、同第108号、同第109号の2、同第113号、同第122号、同第124号、同第132号、同第145号、同第149号から同第151号まで、陳情第6号、第17号、第21号の2、第23号、第25号、第29号から第31号まで、第39号から第42号まで、第44号の4、第48号の3、第64号、第65号及び第69号

8 閉会中継続審査・調査について

出席

委員長	新垣清涼君
副委員長	照屋大河君
委員	座波一君
	具志堅透君
	座喜味一幸君
	仲村未央さん
	崎山嗣幸君
	上原正次君
	赤嶺昇君
	玉城武光君
	糸洲朝則君

欠席

翁長政俊君

説明員の職、氏名

環境部長	大浜浩志君
環境政策課長	石垣永浩君
環境政策課副参事	桑江隆君
自然保護課長	金城賢君
子ども生活福祉部 平和援護・男女 参画課副参事	中里智子さん
土木建築部長	上原国定君
土木建築部参事	嶋倉康夫君

土木建築部参事	古堅孝君
道路街路課長	玉城佳卓君
道路管理課長	多和田真忠君
港湾課長	與那覇聰君
空港課長	金城利幸君
参事兼都市計画・ モノレール課長	照屋寛志君
都市計画・モノ レール課副参事	玉城謙君
住宅課長	島袋登仁雄君

審査概要

乙第7号議案及び乙第9号議案から乙第13号議案までについて土木建築部長から説明を聴取した後、質疑に入り、乙第7号議案については、沖縄県に移管するメリット、施設管理の収支計画の公表の可否、移管に伴う県の財政負担、首里城関係の実施協定書の内容、移管に伴う使用料金の有無等について質疑が行われた。

乙第9号議案については、クルーズ船受け入れに係る全体像、ジャケット式工法の内容、クルーズ船受け入れ体制の構築に係る所管、総合評価方式の課題、クルーズ船の竣工時期等について質疑が行われた。

乙第10号議案については、駅舎外側の光触媒の塗布工事による効果と耐用年数について質疑が行われた。

乙第11号議案については、工事のための新しい足場、モノレール延長部分の供用開始遅れの見込み、モノレール建設事業が与える市町村のハード交付金への影響、モノレール建設に係る県の組織と人員体制等について質疑が行われた。

乙第12号議案については、質疑なし。

乙第13号議案については、家賃滞納の主な発生要因、長期滞納の防止策、滞納者への早期支援に係る対応策、法的措置対象者選定委員会の構成、強制執行を行う際の移転先確認の有無等について質疑が行われた。

次に、陳情30件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願2件及び陳情24件について環境部長から、陳情1件について子ども生活福祉部平和援護・男女参画課副参事からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案6件を採決した結果、別掲のとおり

決定した。

次に、請願 2 件及び陳情 50 件を採決した結果、
別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲
のとおり決定した。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理 (6 件)

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 7 号	沖縄県国営沖縄記念公園内施設の設置及び管理に関する条例	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 9 号	工事請負契約について	全 会 一 致 可 決
乙 第 10 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 11 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 12 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 13 号	訴えの提起について	〃

土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理 (8 件)

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成 29 年 第 12 号 の 2 (継続)	平成 29 年 2 月 8 日	法定積載で安心・安全な交通 安全が担保できる適正価格を 求める陳情	全日本建設交運一般労働 組合 沖縄ダンプ協議会 議長 東江 勇	採 択	会議規則第 90 条に よる地方自治法第 125 条の措置 (知 事)
平成 29 年 第 20 号 の 3 (継続)	平成 29 年 2 月 22 日	石垣市振興に関する陳情	石垣市議会野党連絡協議 会 会長 長浜 信夫外 4 人	〃	〃
平成 29 年 第 64 号 (継続)	平成 29 年 6 月 12 日	南部東道路の那覇空港自動車 道への直接乗り入れに関する 陳情	南城市長 古謝 景春	〃	〃
第 29 号 (継続)	平成 30 年 3 月 2 日	宜野湾港マリーナの施設管理 等に関する陳情	宜野湾マリーナ船主会 代表 大城 直人	〃	〃
第 39 号	平成 30 年 4 月 2 日	県内各離島の港湾整備及び港 湾環境の整備に関する陳情	東村議会議長 安和 敏幸	〃	〃
第 40 号	平成 30 年 4 月 2 日	北部地域離島における架橋建 設の早期実現に関する陳情	東村議会議長 安和 敏幸	〃	〃

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
第 4 1 号	平成30年 4月12日	新石垣空港滑走路500メートル延長及び国内線ターミナルビル拡張を求める陳情	石垣市議会議長 知念 辰憲	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
第 4 8 号 の 3	平成30年 4月26日	単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情	沖縄県女性団体連絡協議会 会長 大城 貴代子	”	”

ロ 審査未了（1件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳情者名
平成29年 第109号 の 2 (継続)	平成29年 9月26日	地すべり防止区域への有料老人ホーム建設の中止を求める陳情	北丘ハイツ自治会 自治会長 宮城 調俊

土木環境委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願平成29年第5号 被災動物救護体制の確立に関する請願
- 2 請願第1号 飼い主のいない猫の対策に関する請願
- 3 陳情平成28年第76号 公共工事の施工による損害賠償を求める陳情
- 4 陳情平成28年第106号 県の建設業許可業者及び県指定の建築確認検査機関の業務改善と指導を求める陳情
- 5 陳情平成28年第169号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の改正に関する陳情
- 6 陳情平成29年第9号 アスファルト舗装版の切断汚濁水（汚泥）及び紛体（粉じん）の適正処理に関する陳情
- 7 陳情平成29年第11号 「沖縄県の蝶（県蝶）」の制定に関する陳情
- 8 陳情平成29年第21号 「(仮称)竹富島コンドイビーチリゾート事業計画」の開発行為許可の取り下げを求める陳情
- 9 陳情平成29年第38号 本部港が「国際クルーズ船の拠点港」に選出されたことに関する陳情
- 10 陳情平成29年第46号の4 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 11 陳情平成29年第56号 (仮称)沖縄伊武部ビーチホテル計画に関する陳情
- 12 陳情平成29年第61号 平成29年度中城湾港（新港地区）振興に関する陳情
- 13 陳情平成29年第69号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 14 陳情平成29年第78号 軍事基地の建設と米軍及び自衛隊による訓練を沖縄県環境影響評価条例の対象事業に加えることを求める陳情
- 15 陳情平成29年第80号 沖縄県における外来種侵入予防対策の強化に関する陳情
- 16 陳情平成29年第83号 仲間交差点の改良を求める陳情
- 17 陳情平成29年第91号の3 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 18 陳情平成29年第92号の3 伊是名村振興発展に関する陳情
- 19 陳情平成29年第94号の4 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 20 陳情平成29年第95号 沖縄市東部地区の防災公園造成に関する陳情
- 21 陳情平成29年第98号 沖縄市北部産廃処分場に関する陳情

関する陳情

- 22 陳情平成29年第102号 泡瀬干潟をラムサール条約湿地に登録させるための具体的な作業の促進に関する陳情
- 23 陳情平成29年第108号 外来生物に関する国際シンポジウム開催に関する陳情
- 24 陳情平成29年第113号 宮古島及び石垣島における陸上自衛隊のミサイル新基地建設について、防衛省に対して沖縄県環境影響評価条例に基づく環境アセスメントの実施を求める陳情
- 25 陳情平成29年第122号 国立沖縄戦没者墓苑裏のごみ回収と遺骨収集を求める陳情
- 26 陳情平成29年第124号 ペットを受動喫煙から守る条例の制定を求める陳情
- 27 陳情平成29年第132号 下地島空港に関する陳情
- 28 陳情平成29年第145号 石垣市字白保兼久原における開発行為（仮称）石垣島白保ホテルプロジェクトに対する是正指導及び開発許可申請の不許可を求める陳情
- 29 陳情平成29年第149号 沖縄県環境影響評価条例に県の特殊性への配慮を求める陳情
- 30 陳情平成29年第150号 沖縄県環境影響評価条例の対象事業の追加を求める陳情
- 31 陳情平成29年第151号 農連市場の違法再開発と完全崩壊したのうれんプラザの現場に関する陳情
- 32 陳情第6号 倉敷環境の許可の取り消しに関する陳情
- 33 陳情第17号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 34 陳情第21号の2 平成29年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 35 陳情第23号 勝連半島南岸部道路の早期整備に関する陳情
- 36 陳情第25号 北部地域離島における架橋建設の早期実現に関する陳情
- 37 陳情第30号 県道29号線の交差点改良に関する陳情
- 38 陳情第31号 県道28号線及び29号線の歩道の改修に関する陳情
- 39 陳情第42号 「沖縄県環境影響評価条例の一部を改正する条例」に関する陳情
- 40 陳情第44号の4 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 41 陳情第64号 観光地や公園で頻発している動物

虐待問題に関する陳情

- 42 陳情第65号 都市計画区域内における「畜舎」の解釈及び動物保管業等のペットサービスの取り扱いに関する陳情
- 43 陳情第69号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の強化を求める陳情
- 44 道路、橋梁の整備事業について（所管事務調査）
- 45 港湾の整備事業について（所管事務調査）
- 46 空港の整備事業について（所管事務調査）
- 47 河川、海岸及び砂防の整備事業について（所管事務調査）
- 48 都市計画事業について（所管事務調査）
- 49 上下水道事業について（所管事務調査）
- 50 住宅環境の改善について（所管事務調査）
- 51 建築関係について（所管事務調査）
- 52 公害防止及び環境保全について（所管事務調査）
- 53 緑化の推進について（所管事務調査）

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年6月14日（木曜日）

開 会 午後1時31分

散 会 午後3時15分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（米軍F15戦闘機の墜落事故について）
- 2 米軍F15戦闘機の墜落事故についてに係る意見書及び抗議決議の提出について（追加議題）

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川	典 二 君
	花 城	大 輔 君
	末 松	文 信 君
	照 屋	守 之 君
	宮 城	一 郎 君

照屋大河君
新垣清涼君
瀬長美佐雄君
渡久地修君
金城勉君
當間盛夫君

説明員の職、氏名

知事公室長 池田竹州君
参事兼
基地対策課長 金城典和君

審査概要

米軍F15戦闘機の墜落事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、「米軍F15戦闘機墜落事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について議題に追加し、協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

(2)

◎平成30年6月28日(木曜日)

開会 午後5時50分

散会 午後5時53分

場 所 第4委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君
副 委 員 長 親 川 敬 君
委 員 花 城 大 輔 君
宮 城 一 郎 君
照 屋 大 河 君
新 垣 清 涼 君
渡 久 地 修 君
金 城 勉 君
當 間 盛 夫 君

欠 席

山 川 典 二 君
末 松 文 信 君
照 屋 守 之 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(3)

◎平成30年7月3日(火曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後7時7分

場 所 第4委員会室

議 題

1 請願平成29年第6号、陳情平成28年第39号、同第78号、同第117号、同第119号、同第124号から同第127号まで、同第138号、同第153号、同第161号、同第163号、同第167号、同第168号、同第173号、同第175号、同第178号から同第183号まで、陳情平成29年第13号、同第14号、同第20号の4、同第23号、同第25号、同第27号、同第28号、同第31号、同第44号、同第79号、同第81号、同第85号、同第86号、同第99号、同第116号、同第117号、陳情第3号から第5号まで、第13号、第27号、第28号、第37号、第38号及び第70号から第75号まで

2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(米海兵隊総司令官の発言について)

3 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(核兵器持ち込み疑惑について)

4 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(名護市数久田区の流弾事故について)

5 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(3月以降の米軍関係の事件・事故について)

6 名護市数久田区の民間地における流弾事故に関する意見書及び同抗議決議の提出について(追加議題)

7 ロバート・ネラー米海兵隊総司令官の侮辱発言に対する抗議決議の提出について(追加議題)

8 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君
副 委 員 長 親 川 敬 君
委 員 山 川 典 二 君
花 城 大 輔 君
末 松 文 信 君
照 屋 守 之 君
宮 城 一 郎 君
照 屋 大 河 君

新垣 清涼 君
 瀬長 美佐雄 君
 渡久地 修 君
 金城 勉 君
 當間 盛夫 君

警察本部刑事部長 島袋 令 君
 警察本部交通部長 小 禄 重 信 君

説明員の職、氏名

知事公室長

池田 竹州 君

基地対策統括監

渡嘉敷 道夫 君

参事兼
基地対策課長

金城 典和 君

辺野古新基地建設
問題対策課長

多良間 一弘 君

環境部環境
企画統括監

棚原 憲実 君

環境部
環境保全課長

比嘉 尚哉 君

子ども生活福祉部
平和援護・男女
参画課班長

波平 志津代 さん

農林水産部農漁
村基盤統括監

島袋 均 君

農林水産部
水産課長

平安名 盛正 君

土木建築部
土木整備統括監

松島 良成 君

土木建築部
海岸防災課長

永山 正 君

企業局
配水管理課長

石新 実 君

教育庁
義務教育課長

宇江城 詮 君

教育庁保健
体育課副参事

島袋 勝範 君

審査概要

請願1件及び陳情52件について、知事公室長、環境部環境企画統括監、子ども生活福祉部平和援護・男女参画班長、土木建築部土木整備統括監、企業局配水管理課長及び教育庁義務教育課長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、米海兵隊総司令官の発言について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、核兵器持ち込み疑惑について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、名護市数久田区の流弾事故について知事公室長及び警察本部刑事部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、3月以降の米軍関係の事件・事故について警察本部刑事部長及び交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情52件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、「名護市数久田区の民間地における流弾事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について議題に追加し、協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、「ロバート・ネラー米海兵隊総司令官の発言に対する抗議決議」の提出について議題に追加し、協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、「辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書」の提出について議題に追加するか協議した結果、意見の一致を見なかった。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

米軍基地関係特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理（陳情13件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
平成29年第85号（継続）	平成29年7月6日	嘉手納基地旧海軍駐機場の航空機使用禁止を求める陳情	沖縄県中部地区町村議会 議長会 会長 比嘉 義彦外5人	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置（知 事）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成29年 第 8 6 号 (継続)	平成29年 7月7日	嘉手納基地における米軍機の騒音激化に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
第 3 号 (継続)	平成29年 12月22日	F 35 A 戦闘機のパネル落下事故に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 4 号 (継続)	平成29年 12月22日	在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 5 号 (継続)	平成29年 12月22日	米軍C H53ヘリコプターの窓落下事故に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 1 3 号 (継続)	平成30年 1月18日	米軍A H 1 Zヘリコプターの不時着に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 3 7 号	平成30年 3月29日	F 15戦闘機の部品落下事故に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 3 8 号	平成30年 3月29日	嘉手納基地における米軍機の騒音激化に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 7 1 号	平成30年 6月22日	F 22戦闘機の暫定配備に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 7 2 号	平成30年 6月22日	C V22オスプレイの飛来に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 7 3 号	平成30年 6月22日	嘉手納基地旧海軍駐機場における航空機使用に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 7 4 号	平成30年 6月22日	F 15戦闘機の墜落事故に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃
第 7 5 号	平成30年 6月22日	米軍嘉手納基地第18航空団司令官の面会拒否に関する陳情	嘉手納町議会議長 德里 直樹	〃	〃

米軍基地関係特別委員会閉会中 継続審査・調査事件一覧

- 1 請願平成29年第6号 在沖米軍基地の核兵器貯蔵疑惑に関する請願
- 2 陳情平成28年第39号 辺野古新基地建設を直ち

に中止し、普天間基地の即時閉鎖を求める陳情

- 3 陳情平成28年第78号 ヤンバル上空のオスプレイ飛行禁止等を求める陳情
- 4 陳情平成28年第117号 高江ヘリパッド建設に伴う環境破壊への懸念に関する陳情
- 5 陳情平成28年第119号 北部訓練場のオスプレイ

- 飛行訓練による高江区民の生活権の侵害について
視察し改善を求める陳情
- 6 陳情平成28年第124号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設工事等に関する陳情
 - 7 陳情平成28年第125号 継続審議になった陳情第78号の再審議を求める陳情
 - 8 陳情平成28年第126号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設に対する抗議決議を求める陳情
 - 9 陳情平成28年第127号 米軍北部訓練場のオスプレイパッド建設とヤンバル上空のオスプレイ飛行に関する陳情
 - 10 陳情平成28年第138号 北部訓練場のヘリパッド建設に関する陳情
 - 11 陳情平成28年第153号 高江でのヘリパッド建設に向けた資材搬入等の中止を求める陳情
 - 12 陳情平成28年第161号 4度の国際自然保護連合勧告・決議の履行を日本政府と国際自然保護連合に求める陳情
 - 13 陳情平成28年第163号 高江のヘリパッド建設及びオスプレイ飛行に関する陳情
 - 14 陳情平成28年第167号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設及び米軍への提供に反対し、米軍機の飛行訓練への使用禁止を求める陳情
 - 15 陳情平成28年第168号 高江ヘリパッド工事による沖縄県民の生活用水汚染の可能性に関する陳情
 - 16 陳情平成28年第173号 平成29年度住宅防音工事の予算確保とコンター見直しに関する陳情
 - 17 陳情平成28年第175号 米軍北部訓練場ヘリパッド建設に関する意見書を支持する陳情
 - 18 陳情平成28年第178号 翁長知事及びオール沖縄に対する陳情
 - 19 陳情平成28年第179号 米軍キャンプ・シュワブ陸上部工事の受け入れに関する陳情
 - 20 陳情平成28年第180号 北部訓練場新設ヘリパッドにおけるオスプレイの飛行禁止等を求める陳情
 - 21 陳情平成28年第181号 高江オスプレイパッド建設反対宣言に関する陳情
 - 22 陳情平成28年第182号 北部訓練場について県民に対する説明責任を果たすことを求める陳情
 - 23 陳情平成28年第183号 高江ヘリパッド建設に関する陳情
 - 24 陳情平成29年第13号 沖縄の民意を尊重し、地方自治の堅持を日本政府に求める陳情
 - 25 陳情平成29年第14号 沖縄防衛局のコンター見

- 直しに関する陳情
- 26 陳情平成29年第20号の4 石垣市振興に関する陳情
 - 27 陳情平成29年第23号 北部訓練場に関する陳情
 - 28 陳情平成29年第25号 在沖米海兵隊の駐留検証に関する陳情
 - 29 陳情平成29年第27号 オスプレイ等の飛行訓練による高江区民の生活権侵害の現状を把握し、オスプレイの飛行禁止を求める陳情
 - 30 陳情平成29年第28号 北部訓練場に関する陳情
 - 31 陳情平成29年第31号 赤土等流出防止条例に基づく現地立入調査を求める陳情
 - 32 陳情平成29年第44号 IUCNの協力要請を受けるように日本政府に求め、沖縄県がIUCNに協力を要請することを求める陳情
 - 33 陳情平成29年第79号 「辺野古新基地建設の中止と普天間基地代替施設について国民的議論を深め、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする」意見書の提出を求める陳情
 - 34 陳情平成29年第81号 東村高江区の米軍被害について積極的な現状把握と対策を行いオスプレイ配備撤回の政策を具体的に実行することを求める陳情
 - 35 陳情平成29年第99号 米軍機低周波影響調査に関する陳情
 - 36 陳情平成29年第116号 オスプレイ飛行訓練地の被害状況を沖縄県は実情に合った測定と聞き取りを行い、継続的に把握することを求める陳情
 - 37 陳情平成29年第117号 北部訓練場のあるヤンバルの森を世界自然遺産登録するに当たり沖縄県と米軍が環境協定のための協議を求める陳情
 - 38 陳情第27号 県議会で可決された米軍関係の決議を県行政に反映させることを求める陳情
 - 39 陳情第28号 国頭郡東村高江での米軍軍事訓練に関する陳情
 - 40 陳情第70号 本部港の辺野古への石材海上搬送のための使用許可の取り消しを求める陳情
 - 41 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

米軍 F 15 戦闘機墜落事故に関する意見書

去る6月11日午前6時26分ごろ、那覇市の南方約80キロメートルの海上で、米軍嘉手納基地所属のF15戦闘機1機が墜落する事故が発生した。

事故現場海域の周辺はマグロやソデイカの好漁場となっており、漁業者を巻き込む大惨事を引き起こしかねないものとして、漁業関係者や県民に大きな不安と恐怖を与えている。

F15戦闘機については、平成6年4月の嘉手納弾薬庫地区内での墜落事故を初め、平成14年8月、平成18年1月及び平成25年5月の沖縄本島周辺海域での墜落事故など、今回を含め墜落事故は10件目になる。また、平成28年9月に発生した国頭村沖での外来機AV8Bハリヤー攻撃機墜落事故等もあり、県民の不安が高まる中、今回の墜落事故が発生したことは米軍における航空機整備・保守点検のあり方等に疑問を持たざるを得ない。

また、嘉手納基地では外来機の飛来が相次ぎ、地域住民は激しい騒音と常態化への不安に悩まされ、平穏な日常生活が阻害されている状況にもある。

本県議会は幾たびとなく繰り返される米軍機の事故等に対し、米軍の安全管理体制のあり方を厳しく指摘してきたところであるが、改善がなされないまま訓練を繰り返す米軍の姿勢は断じて許されるものではない。今回の事故に関しても原因の究明や十分な説明もなく、2日後に訓練を再開したことには強い怒りを禁じ得ない。

これ以上、県民を基地あるがゆえの恐怖にさらすことがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、県民の懸念の払拭に向け全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産及び生活環境を守る立場から、今回の事故に関し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 事故原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
- 2 外来機の飛来を中止すること。
- 3 事故原因の十分なる究明・説明がなされるまでF15戦闘機の訓練再開を直ちに中止すること。
- 4 日米地位協定を抜本的に改定すること。特に、「日米地位協定の実施に伴う航空法の特例に関する法律」を廃止し、日本の航空法を遵守すること。
- 5 墜落に伴う周辺海域での漁業影響調査を実施す

ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年6月19日

沖縄県議会
内閣総理大臣
外務大臣
防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣 } 宛て

米軍F15戦闘機墜落事故に関する抗議決議

去る6月11日午前6時26分ごろ、那覇市の南方約80キロメートルの海上で、米軍嘉手納基地所属のF15戦闘機1機が墜落する事故が発生した。

事故現場海域の周辺はマグロやソデイカの好漁場となっており、漁業者を巻き込む大惨事を引き起こしかねないものとして、漁業関係者や県民に大きな不安と恐怖を与えている。

F15戦闘機については、平成6年4月の嘉手納弾薬庫地区内への墜落事故を初め、平成14年8月、平成18年1月及び平成25年5月の沖縄本島周辺海域での墜落事故など、今回を含め墜落事故は10件目になる。また、平成28年9月に発生した国頭村沖での外来機AV8Bハリヤー攻撃機墜落事故等もあり、県民の不安が高まる中、今回の墜落事故が発生したことは米軍における航空機整備・保守点検のあり方等に疑問を持たざるを得ない。

また、嘉手納基地では外来機の飛来が相次ぎ、地域住民は激しい騒音と常態化への不安に悩まされ、平穏な日常生活が阻害されている状況にもある。

本県議会は幾たびとなく繰り返される米軍機の事故等に対し、米軍の安全管理体制のあり方を厳しく指摘してきたところであるが、改善がなされないまま訓練を繰り返す米軍の姿勢は断じて許されるものではない。今回の事故に関しても原因の究明や十分な説明もなく、2日後に訓練を再開したことには強い怒りを禁じ得ない。

これ以上、県民を基地あるがゆえの恐怖にさらすことがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、県民の懸念の払拭に向け全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産及び生活環境を守る立場から、今回の事故に関し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 1 事故原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
 - 2 外来機の飛来を中止すること。
 - 3 事故原因の十分なる究明・説明がなされるまでF15戦闘機の訓練再開を直ちに中止すること。
 - 4 日米地位協定を抜本的に改定すること。特に、「日米地位協定の実施に伴う航空法の特例に関する法律」を廃止し、日本の航空法を遵守すること。
 - 5 墜落に伴う周辺海域での漁業影響調査を実施すること。
- 上記のとおり決議する。

平成30年6月19日

沖 縄 県 議 会

駐 日 米 国 大 使
在 日 米 軍 司 令 官
在 日 米 軍 沖 縄 地 域 調 整 官
第 1 8 航 空 団 司 令 官
在 沖 米 国 総 領 事

宛て

名護市数久田区の民間地における流弾事故に関する意見書

去る6月21日、米海兵隊キャンプ・シュワブ演習場に隣接する名護市数久田区の農業作業用小屋で窓ガラス2枚が破損する被害が発生し、窓枠下から銃弾が発見された。

発見現場は住宅地から約700メートルの距離にあり、一歩間違えば人命にかかわる重大な事故につながりかねず、県民に大きな不安と恐怖を与えている。

米軍は翌22日にキャンプ・シュワブ内の実弾射撃訓練施設レンジ10を予防措置として一時閉鎖しているが、これまでも同演習場周辺では実弾射撃訓練による被弾事故が発生しており、本県議会も幾たびとなく抗議し、キャンプ・シュワブ演習場における重機関銃の実弾射撃訓練の廃止を強く要請してきたところである。

過去に名護市内で発生した流弾事故は6件あり、重機関銃の銃弾が停車中のダンプカーを貫通した事

故やパイナップル畑で作業中の男性の約2メートル離れた場所に着弾する事故が発生するなど住民の生命を脅かす事故は後を絶たない。

また、過去の流弾事故においては、県民が納得できる具体的な説明もなく、米軍の訓練との関係が否定され、真相が明らかにされないまま訓練が継続されたこともあり、県民の間には変わらない現状へ怒りの声が上がっている。

射程距離内に民間地域が含まれるレンジ10の構造的な問題が指摘される中、抜本的な対策がなされないまま繰り返される流弾事故により、生命の危機を感じながらの日常生活を強いられることに対し強い憤りを禁じ得ない。

よって、本県議会は、県民の生命・財産及び生活環境を守る立場から、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要請する。

記

- 1 米軍及び日米両政府において実弾射撃訓練と流弾事故との関係及び原因を徹底的に究明し、その結果を県民に速やかに公表すること。
- 2 重機関銃の射程距離内に民間地域が含まれるレンジ10での実弾射撃訓練を中止すること。
- 3 日米地位協定を抜本的に改定すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年7月6日

沖 縄 県 議 会

内 閣 総 理 大 臣
外 務 大 臣
防 衛 大 臣
沖縄及び北方対策担当大臣

宛て

名護市数久田区の民間地における流弾事故に関する抗議決議

去る6月21日、米海兵隊キャンプ・シュワブ演習場に隣接する名護市数久田区の農業作業用小屋で窓ガラス2枚が破損する被害が発生し、窓枠下から銃弾が発見された。

発見現場は住宅地から約700メートルの距離にあり、一歩間違えば人命にかかわる重大な事故につながりかねず、県民に大きな不安と恐怖を与えている。

米軍は翌22日にキャンプ・シュワブ内の実弾射撃

訓練施設レンジ10を予防措置として一時閉鎖しているが、これまでも同演習場周辺では実弾射撃訓練による被弾事故が発生しており、本県議会も幾たびとなく抗議し、キャンプ・シュワブ演習場における重機関銃の実弾射撃訓練の廃止を強く要請してきたところである。

過去に名護市内で発生した流弾事故は6件あり、重機関銃の銃弾が停車中のダンプカーを貫通した事故やパイナップル畑で作業中の男性の約2メートル離れた場所に着弾する事故が発生するなど住民の生命を脅かす事故は後を絶たない。

また、過去の流弾事故においては、県民が納得できる具体的な説明もなく、米軍の訓練との関係が否定され、真相が明らかにされないまま訓練が継続されたこともあり、県民の間には変わらない現状へ怒りの声が上がっている。

射程距離内に民間地域が含まれるレンジ10の構造的な問題が指摘される中、抜本的な対策がなされないまま繰り返される流弾事故により、生命の危機を感じながらの日常生活を強いられることに対し強い憤りを禁じ得ない。

よって、本県議会は、県民の生命、財産及び生活環境を守る立場から、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要求する。

記

- 1 米軍及び日米両政府において実弾射撃訓練と流弾事故との関係及び原因を徹底的に究明し、その結果を県民に速やかに公表すること。
 - 2 重機関銃の射程距離内に民間地域が含まれるレンジ10での実弾射撃訓練を中止すること。
 - 3 日米地位協定を抜本的に改定すること。
- 上記のとおり決議する。

平成30年7月6日

沖 縄 県 議 会

駐日米軍大使
在日米軍司令官
在日米軍沖縄地域調整官
在沖米軍総領事

} 宛て

ロバート・ネラー米海兵隊総司令官の発言に対する抗議決議

去る5月2日、米海兵隊のロバート・ネラー総司

令官は、普天間飛行場の成り立ちについて「非常に古い施設で第2次世界大戦にさかのぼる。建設当初の写真を見ると、数キロ以内に住む人はいなかった。今は飛行場周辺の市街地がフェンスのすぐ近くに広がる」と発言したとの新聞報道があった。あたかも普天間飛行場の周りに住民が集まってきたかのような印象を植えつけるもので、特に宜野湾市の成り立ちや地域住民が歩んできた歴史を否定することになる。

これまでも、前在沖米軍総領事アルフレッド・マグルビー氏による「どうして普天間飛行場の周りに住宅地が密集したのか不思議だ」という発言や、日本人のフィクション作家による「普天間基地は田んぼの中にあり、周りは何もなかった。基地の周りに行けば商売になると、みんな何十年もかかって基地の周りに住みだした」という発言があった。これらの発言は、沖縄の歴史や米軍基地を押しつけられた経緯を真摯に学ぶことなく軽々しく事実を反する風説を流布する発言であり、到底看過できるものではない。

戦前の宜野湾村は、役場や国民学校、国指定天然記念物でもある宜野湾並松（ジノーナンマチ）と呼ばれる南北に走る街道があり、多くの村民や県民が往来していた。そのような歴史が存在する中、全22ある字のうち14字にまたがる村の中心地に普天間飛行場が建設され、その14字には多くの住民が生活していたということは、宜野湾市史や地元住民の証言などからも明らかとなっている。

よって本県議会は、今回の米海兵隊総司令官発言が、沖縄県民、特に普天間飛行場周辺に住む宜野湾市民にとって許しがたいものであることから、厳重に抗議するとともに、下記の事項を実施するよう強く要求する。

記

- 1 ロバート・ネラー米海兵隊総司令官は速やかに発言を撤回し、沖縄県民に謝罪すること。
- 2 普天間飛行場の運用を直ちに停止し、早期に返還すること。

上記のとおり決議する。

平成30年7月6日

沖 縄 県 議 会

米海兵隊総司令官
米国防長官
駐日米軍大使

} 宛て

公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年6月28日(木曜日)

開 会 午後5時48分
散 会 午後5時50分
場 所 第5委員会室
議 題

1 審査日程について

委員の異動

6月19日の会議において、西銘啓史郎君の辞任が許可され、中川京貴君が本委員に選任された。

出 席

委 員 長	玉 城 満 君
副 委 員 長	当 山 勝 利 君
委 員	座 波 一 君
	座喜味 一 幸 君
	狩 俣 信 子 さん
	大 城 一 馬 君
	玉 城 武 光 君
	比 嘉 瑞 己 君
	上 原 章 君
	大 城 憲 幸 君

欠 席

中 川 京 貴 君
翁 長 政 俊 君
平 良 昭 一 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年7月3日(火曜日)

開 会 午前10時0分
散 会 午後0時36分
場 所 第5委員会室
議 題

1 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備
拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及

び対策の樹立(鉄軌道の計画案づくりについて)

2 陳情平成28年第45号の5、同第60号、同第90号、同第128号、陳情平成29年第3号の5、同第7号の2、同第46号の5、同第87号、同第94号の5、同第125号、同第126号の4、同第133号、陳情第44号の5、第48号の4、第55号及び第60号

3 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	玉 城 満 君
副 委 員 長	当 山 勝 利 君
委 員	座 波 一 君
	中 川 京 貴 君
	座喜味 一 幸 君
	翁 長 政 俊 君
	狩 俣 信 子 さん
	大 城 一 馬 君
	平 良 昭 一 君
	玉 城 武 光 君
	比 嘉 瑞 己 君
	上 原 章 君
	大 城 憲 幸 君

説明員の職、氏名

知事公室 基地対策課副参事	上 原 宏 明 君
企 画 部 長	川 満 誠 一 君
企画振興統括監	嘉 数 登 君
交通政策課長	長 濱 為 一 君
交通政策課 公共交通推進室長	宮 城 優 君
土木建築部 建築都市統括監	嘉 川 陽 一 君
土木建築部 空港課長	金 城 利 幸 君

審査概要

鉄軌道の計画案づくりについて企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情15件について企画部長から、陳情1件について知事公室基地対策課副参事及び土木建築部建築都市統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情16件について採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

公共交通ネットワーク特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理（陳情3件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
平成29年第125号 (継続)	平成29年 11月7日	旅客船に係る軽油引取税特例措置の延長・恒久化に関する陳情	一般社団法人沖縄旅客船協会 会長 花城 吉治	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
第55号	平成30年 5月24日	石垣一那覇航空路線の沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業の適用継続を求める陳情	石垣市議会議員 知念 辰憲	〃	〃
第60号	平成30年 6月12日	離島割引運賃の継続適用に関する陳情	石垣市商工会 会長 黒嶋 克史	〃	〃

公共交通ネットワーク特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第45号の5 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第60号 鉄軌道の導入ルートに関する陳情
- 3 陳情平成28年第90号 鉄軌道整備に係る中部東・北部東ルート（D案）の実現を求める陳情
- 4 陳情平成28年第128号 沖縄鉄軌道構想の「ルート案」決定に関する陳情
- 5 陳情平成29年第3号の5 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 6 陳情平成29年第7号の2 沖縄退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 7 陳情平成29年第46号の5 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 8 陳情平成29年第87号 多良間一石垣間航空路線の早期運航に関する陳情
- 9 陳情平成29年第94号の5 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 10 陳情平成29年第126号の4 伊江村の振興発展に関する陳情
- 11 陳情平成29年第133号 高速船代船建造支援に関する陳情
- 12 陳情第44号の5 平成30年度「離島・過疎地域

- 振興に関する要望事項」に関する陳情
- 13 陳情第48号の4 単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情
 - 14 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

子どもの未来応援特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年6月28日（木曜日）

開 会 午後5時46分

散 会 午後5時53分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 審査日程について
- 2 視察調査日程について

委員の異動

6月12日の会議において、具志堅透君の辞任が許可され、又吉清義君が本委員に選任された。

出 席

委 員 長 仲 村 未 央 さん

副 委 員 長 上 原 正 次 君

委 員 新 垣 新 君

又 吉 清 義 君

島袋 大 君
 次呂久 成 崇 君
 亀濱 玲 子 さん
 比嘉 京 子 さん
 瑞慶覧 功 君
 西銘 純 恵 さん
 金城 泰 邦 君

商工労働部 伊集直哉君
 産業雇用統括監
 教育庁教育 與那嶺善道君
 指導統括監
 教育庁教育 佐次田 薫君
 支援課長
 教育庁保健 平良朝治君
 体育課長

欠 席

仲田 弘 毅 君
 嘉陽 宗 儀 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。
 次に、視察調査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年7月3日(火曜日)

開 会 午前9時58分
 散 会 午前11時8分
 場 所 第2委員会室
 議 題

- 1 陳情平成28年第140号及び陳情第44号の6
- 2 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長 仲村 未 央 さん
 副 委 員 長 上原 正 次 君
 委 員 新垣 新 君
 又吉 清 義 君
 仲田 弘 毅 君
 次呂久 成 崇 君
 亀濱 玲 子 さん
 比嘉 京 子 さん
 瑞慶覧 功 君
 西銘 純 恵 さん
 嘉陽 宗 儀 君
 金城 泰 邦 君

欠 席

説明員の職、氏名

子ども生活 大城 玲 子 さん
 福祉部長
 福祉政策課長 金城 賢 君
 子ども未来 喜舎場 健 太 君
 政策課長

審査概要

陳情2件について子ども生活福祉部長、商工労働部産業雇用統括監及び教育庁教育指導統括監から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件について採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

**子どもの未来応援特別委員会
 閉会中継続審査・調査事件一覧**

- 1 陳情平成28年第140号 貧困をなくし、子供の未来を保障する対策を求める陳情
- 2 陳情第44号の6 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 3 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

**子どもの未来応援特別委員会
 委員派遣**

(1)

視察調査の日時

平成30年7月3日(1日)

視察調査の場所

うるま市

視察調査事項

- 1 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(うるま市における子供の貧困対策並びに関連施設の連携に係る取り組み、児童館及び子供の居場所の取り組み、児童との連携、学校と福祉の連携、作業療法士による困難を抱えた子どもの支援について)

参 加 者

委 員 長	仲 村 未 央 さん
副 委 員 長	上 原 正 次 君
委 員	又 吉 清 義 君
	仲 田 弘 毅 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	西 銘 純 恵 さん
	嘉 陽 宗 儀 君
	金 城 泰 邦 君

平成30年第4回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査・調査

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年7月23日(月曜日)

開 会 午前10時0分
散 会 午前11時8分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 自衛隊について(那覇空港における自衛隊機の事故について)
- 2 那覇空港における自衛隊機の事故に関する意見書について(追加議題)
- 3 視察調査日程について(追加議題)

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	宮 城 一 郎 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

	中 川 京 貴 君
	仲 田 弘 毅 君
	当 山 勝 利 君

説明員の職、氏名

知事公室長	池 田 竹 州 君
参事兼 基地対策課長	金 城 典 和 君
企画部交通 政策課長	長 濱 為 一 君
文化観光スポーツ 部観光政策課長	平 敷 達 也 君

審査概要

那覇空港における自衛隊機の事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、「那覇空港における自衛隊機の事故に関する意見書」の提出について議題に追加し協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、視察調査日程について議題に追加して協議し、決定した。

那覇空港における自衛隊機の事故に関する意見書

去る7月17日、那覇空港において、航空自衛隊那覇基地所属のE2C早期警戒機のタイヤがパンクし動けなくなり、滑走路が1時間40分近く閉鎖されるという事故が発生した。

この事故により、民間機の欠航、目的地の変更や出発地への引き返しなど、大幅な運航ダイヤの乱れが生じ、17日及び18日の両日で少なくとも99便、9000人以上の利用者へ影響が出た。

また、那覇空港では、去る6月14日にも同基地所属のF15戦闘機が管制官から滑走路手前で待機するよう指示されていたが、停止位置を越えて滑走路に進入し、管制官が気づかなかった場合は衝突する危険性があった航空重大インシデントを起こすなど、自衛隊機の事故等が相次いでいる。

那覇空港の離発着数は国内5番目の多さで、年間16万回以上と既に処理容量を超え、さらに近年は、国際線の増便や、航空自衛隊那覇基地の機能強化による戦闘機の配備数及び訓練回数の増加に加え、緊急発進が増加するなど過密な運用が続いているが、沖縄の空の玄関口である那覇空港での事故等は、観光立県である本県の経済にも大きな打撃を与えることが懸念されるため、安全・安定運用の確保の観点から、那覇空港の民間専用化が強く望まれている。

よって、本県議会は、那覇空港における民間航空機と県民生活の安全・安定を確保するため、自衛隊機の相次ぐ事故等の発生に対し抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 事故の原因究明と調査結果の公表を行うこと。
 - 2 事故の再発防止に努め、安全確保に向けた万全の対策を講じること。
 - 3 那覇空港の安全・安定運用を確保し、民間航空機の運航に支障を来すことのないようにすること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年7月27日

沖 縄 県 議 会

内閣総理大臣
国土交通大臣
防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣
航空自衛隊南西航空方面隊司令官

} 宛て

総務企画委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成30年8月7日(1日)

視察調査の場所

座間味村

視察調査事項

- 1 総合開発及び地域振興について(駐在所の設置について、座間味港の整備について、沖縄県平和祈念資料館ざまみ分館の設置について)

参加者

委員長	渡久地	修君
副委員長	新垣	光栄君
委員	宮城	一郎君
	仲宗根	悟君
	比嘉	瑞己君
	上原	章君
	當間	盛夫君

平成30年第6回沖縄県議会(臨時会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年9月20日(木曜日)

開 会 午後1時20分

散 会 午後1時25分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計補正予算(第1号)

出 席

委 員 長	渡久地	修	君
副 委 員 長	新 垣	光 栄	君
委 員	花 城	大 輔	君
	又 吉	清 義	君
	中 川	京 貴	君
	仲 田	弘 毅	君
	宮 城	一 郎	君
	当 山	勝 利	君
	仲宗根	悟	君
	玉 城	満	君
	比 嘉	瑞 己	君
	上 原	章	君

欠 席

當 間 盛 夫 君

説明員の職、氏名

総 務 部 長 金 城 弘 昌 君

審査概要

甲第1号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

総務企画委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計補正予算(第1号)

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年9月20日(木曜日)

開 会 午後1時26分

散 会 午後1時36分

場 所 第3委員会室

議 題

- 1 乙第2号議案 建築基準法施行条例の一部を改正する条例

出 席

委 員 長	新 垣	清 涼	君
副 委 員 長	照 屋	大 河	君
委 員	座 波	一	君
	具志堅	透	君
	座喜味	一 幸	君
	仲 村	未 央	さん
	崎 山	嗣 幸	君
	上 原	正 次	君
	赤 嶺	昇	君
	玉 城	武 光	君
	糸 洲	朝 則	君

欠 席

翁 長 政 俊 君

説明員の職、氏名

土木建築部長 上 原 国 定 君

建設指導課長 與 那 嶺 善 一 君

審査概要

乙第2号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した。

次に、議案1件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理(1件)

議案番号	議 案 名	議会の結果
乙 第 2 号	建築基準法施行条例の一部を改正する条例	全 会 一 致 原 案 可 決

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

立ての賛否を問う県民投票条例

(1)

◎平成30年9月20日(木曜日)

開 会 午前11時55分
散 会 午後0時3分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 乙第1号議案 辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例
- 2 閉会中継続審査・調査の件(追加議題)
- 3 参考人招致について及び閉会中の審査日程について(追加議題)

出 席

委 員 長	仲宗根	悟	君
副 委 員 長	親 川	敬	君
委 員	山 川	典 二	君
	花 城	大 輔	君
	照 屋	守 之	君
	宮 城	一 郎	君
	照 屋	大 河	君
	新 垣	清 涼	君
	渡久地	修	君
	金 城	勉	君
	當 間	盛 夫	君

欠 席

末 松 文 信 君

説明員の職、氏名

知事公室長 池 田 竹 州 君

審査概要

乙第1号議案について知事公室長から提案理由の説明を聴取した。

次に、閉会中継続審査・調査について議題に追加し、協議した結果、別掲のとおり決定した。

次に、参考人招致について及び閉会中の審査日程について議題に追加し、協議した結果、決定した。

米軍基地関係特別委員会閉会中 継続審査・調査事件一覧

- 1 乙第1号議案 辺野古米軍基地建設のための埋

平成30年第6回沖縄県議会(臨時会)

閉会中継続審査・調査

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月10日(水曜日)

開 会 午後3時51分

散 会 午後4時43分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 平成30年第6回議会甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計補正予算(第1号)
- 2 視察調査日程について

出 席

委 員 長	渡久地	修	君
副 委 員 長	新 垣	光	栄 君
委 員	花 城	大	輔 君
	又 吉	清	義 君
	中 川	京	貴 君
	仲 田	弘	毅 君
	宮 城	一	郎 君
	当 山	勝	利 君
	仲宗根		悟 君
	玉 城		満 君
	比 嘉	瑞	己 君
	當 間	盛	夫 君

欠 席

上 原 章 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長	池 田	竹	州 君
基地対策統括監	渡嘉敷	道	夫 君
総 務 部 長	金 城	弘	昌 君
財 政 課 長	宮 城	嗣	吉 君

審査概要

平成30年第6回議会甲第1号議案について、直ちに質疑に入り、前年度の剰余金を決算認定前に当該年度の補正予算財源として活用することへの可否、決算剰余金を新年度補正予算財源として活用した実績の有無、県民投票事務経費に係る交付金を市町村が受け取らなかった場合の対応、地方自治法第233条に規定される決算の手續、県民投票事務に係る市町村交付金の積算基準の内容、公職選挙法に基づく一般選挙と県民投票との経費内容の違い、県民投票における違反とその取り締ま

りの有無等について質疑が行われた。

次に、視察調査日程について協議し、決定した。

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月2日(火曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後2時24分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 参考人からの意見聴取について(平成30年第6回議会乙第1号議案 辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例)

出 席

委 員 長	仲宗根	悟	君
副 委 員 長	親 川	敬	君
委 員	山 川	典	二 君
	花 城	大	輔 君
	末 松	文	信 君
	照 屋	守	之 君
	宮 城	一	郎 君
	照 屋	大	河 君
	新 垣	清	涼 君
	瀬 長	美	佐 雄 君
	渡久地		修 君
	金 城		勉 君
	當 間	盛	夫 君

説明員の職、氏名

参 考 人

条例制定請求代表者「辺野古」 県民投票の会代表	元 山 仁士郎 君
条例制定請求代表者「辺野古」 県民投票の会副代表	安 里 長 従 君
条例制定請求代表者「辺野古」 県民投票の会	中 村 昌 樹 君

審査概要

平成30年第6回議会乙第1号議案について、参考人の元山仁士郎条例制定請求代表者「辺野古」

県民投票の会代表から意見を聴取した後、質疑に入り、県民の意思を的確に反映させるという趣旨から選択肢の幅の是非、5億円をかけ県民投票を行って得られるもの、県民投票に臨むに当たっての取り組み、埋立承認撤回後の県民投票を行う意義についての考え方、国民投票の検討の有無、9万3000筆近くの有効署名の重みについての捉え方、県民投票の実施時期等について質疑が行われた。

票率を70%以上にするための広報活動の予定、事務移譲する市町村が県民投票を実施できなくなった場合の県民投票実施の可否等について質疑が行われた。

(2)

◎平成30年10月10日(水曜日)

開 会 午前10時15分

散 会 午後3時46分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 平成30年第6回議会乙第1号議案 辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例

出 席

委 員 長	仲宗根	悟	君
副 委 員 長	親 川	敬	君
委 員	山 川	典 二	君
	花 城	大 輔	君
	末 松	文 信	君
	照 屋	守 之	君
	宮 城	一 郎	君
	照 屋	大 河	君
	新 垣	清 涼	君
	瀬 長	美 佐 雄	君
	渡 久 地	修	君
	金 城	勉	君
	當 間	盛 夫	君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長	池 田	竹 州	君
基地対策統括監	渡 嘉 敷	道 夫	君
辺野古新基地建設 問題対策課長	多 良 間	一 弘	君
辺野古新基地建設 問題対策課副参事	田 代	寛 幸	君

審査概要

平成30年第6回議会乙第1号議案について質疑に入り、県の意見書の中の第12条事務処理の特例の部分「市町村が処理することができる。」を「市町村が処理することとする。」に修正した理由、投

平成30年第7回沖縄県議会(定例会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月22日（月曜日）

開 会 午後7時3分
散 会 午後7時6分
場 所 第4委員会室
議 題

1 審査日程について
出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

仲 田 弘 毅 君
玉 城 満 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年10月23日（火曜日）

開 会 午前10時0分
散 会 午後3時59分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計計補正予算（第2号）
- 2 乙第2号議案 沖縄県迷惑行為防止条例の一部を改正する条例
- 3 乙第3号議案 沖縄県暴力団排除条例の一部を改正する条例
- 4 乙第20号議案 沖縄県収用委員会委員及び予備委員の任命について
- 5 陳情平成28年第37号、同第40号、同第48号、

同第55号、同第67号、同第89号、同第155号、同第158号、同第166号、陳情平成29年第10号、同第20号、同第32号、同第33号、同第45号、同第46号、同第54号、同第70号、同第74号から同第77号まで、同第88号、同第94号、同第106号、同第135号、陳情第12号、第26号、第35号、第44号、第48号、第53号、第58号、第61号及び第76号

6 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について

7 調査日程について

8 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	仲 田 弘 毅 君	
	宮 城 一 郎 君	
	当 山 勝 利 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長	池 田 竹 州 君
総 務 部 長	金 城 弘 昌 君
財 政 統 括 監	宮 城 力 君
人 事 課 長	真 鳥 洋 企 君
財 政 課 長	宮 城 嗣 吉 君
企 画 部 長	川 満 誠 一 君
地 域 ・ 離 島 課 長	中 野 秀 樹 君
環 境 部 環 境 保 全 課 長	比 嘉 尚 哉 君
環 境 部 環 境 整 備 課 班 長	仲 地 健 次 君
子 ども 生 活 福 祉 部 消 費 ・ く ら し 安 全 課 副 参 事	奥 間 政 君
保 健 医 療 部 健 康 長 寿 課 班 長	糸 洲 名 子 さん

保健医療部 衛生薬務課班長	平 良 勝 也 君
農林水産部 営農支援課班長	長 元 司 君
農林水産部 畜産課副参事	久保田 一 史 君
商工労働部 アジア経済 戦略課長	仲榮眞 均 君
商工労働部 中小企業支援課 班 長	富 永 誠 君
商工労働部 雇用労政課副参事	森 田 崇 史 君
土木建築部都市 計画・モノレール 課モノレール室長	謝 花 勉 君
土木建築部 住宅課班長	伊 藤 隆 和 君
土木建築部 住宅課班長	池 村 博 康 君
教育庁施設課 技術調整監	大 城 範 夫 君
教 育 庁 文化財課班長	仲 座 久 宜 君
警察本部警務部長	山 本 将 之 君
警 察 本 部 生活安全部長	崎 原 永 克 君
警察本部刑事部長	島 袋 令 君
警察本部交通部長	小 禄 重 信 君
警察本部警備部長	花 岡 一 央 君

審査概要

甲第1号議案及び乙第20号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第1号議案については、雇用対策推進費に係る正社員雇用拡大助成金の事業内容及び減額理由や国との調整の経緯、減額補正後の事業展開、県立学校施設ブロック塀改修経費増額の経緯と対応状況、市町村が管理している小学校・中学校の対応状況、中小企業振興資金貸付金の仕組みと融資実績の前年同月との比較、県営住宅の安全対策工事の対象箇所数と工事内容、県営住宅建てかえに伴う空き部屋の共益費等に係る費用負担の考え方、貿易対策費の事業内容と増額補正の主な要因、埋

藏文化財発掘調査事業の財源と対象箇所数、海岸漂着物処理推進事業の対象範囲と来年度の予算化見通し、学校建設費に係る国庫支出金減額内示の内容、食鳥処理施設建築の進捗状況、優良乳用牛生産育成供給事業における支援メニューと取り組み状況、中小企業金融対策費における債権回収不能に至った割合と損失補償の状況、都市モノレールPC軌道桁製作場設備の売却額とその内容、移住定住促進事業の内容と成果、農業支援外国人の受け入れに伴う人権保護等の取り組み状況、がん医療水準向上事業の内容と減額補正の理由等について質疑が行われた。

乙第20号議案については、沖縄県収用委員会の予備員を除く委員の職種別内訳、委員の職種が弁護士に偏っている事情、土地収用に関する専門的な知識を持つ委員をふやす必要性等について質疑が行われた。

次に、陳情4件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第2号議案について、警察本部生活安全部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、ストーカー規制法と本条例の違い、ストーカー行為の県内における相談件数とその内容、ストーカー行為に対する他県の規制状況、これまで規制できなかったつきまとい行為の形態とその件数、インターネット上での名誉を害する事項も対象となる可能性等について質疑が行われた。

次に、乙第3号議案について、警察本部刑事部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、条例改正が必要になった理由、事業者が暴力団の要求を断りやすい仕組みづくりの具体策等について質疑が行われた。

次に、陳情4件について、警察本部警務部長、同生活安全部長、同交通部長及び同警備部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情19件について、知事公室長から説明を聴取した。

次に、陳情9件について、企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案4件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情34件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る決算事項の調

査について及び調査日程について協議し、決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

(3)

◎平成30年10月24日（水曜日）

開 会 午後6時37分
散 会 午後6時45分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 平成30年第6回議会甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計補正予算（第1号）

出 席

委 員 長 渡久地 修 君
副 委 員 長 新 垣 光 栄 君
委 員 花 城 大 輔 君
又 吉 清 義 君

中 川 京 貴 君
宮 城 一 郎 君
当 山 勝 利 君
仲宗根 悟 君
玉 城 満 君
比 嘉 瑞 己 君
上 原 章 君
當 間 盛 夫 君

欠 席

仲 田 弘 毅 君

審査概要

平成30年第6回議会甲第1号議案の採決に先立ち、沖縄・自民党所属委員から反対の意見、社民・社大・結連合所属委員から賛成の意見がそれぞれ表明された。また、維新の会所属委員が採決に加わることができない旨を表明して退室した。平成30年第6回議会甲第1号議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理（5件）

議案番号	議 案 名	議会の結果
平成30年第6回議会甲第1号	平成30年度沖縄県一般会計補正予算（第1号）	多 数 原 案 可 決
甲 第 1 号	平成30年度沖縄県一般会計補正予算（第2号）	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 2 号	沖縄県迷惑行為防止条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 3 号	沖縄県暴力団排除条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 20号	沖縄県収用委員会委員及び予備委員の任命について	全 会 一 致 同 意

総務企画委員会閉会中継続
審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第37号 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 2 陳情平成28年第40号 女性副知事登用に関する陳情
- 3 陳情平成28年第48号 放射能公害被災者に人権の光を求める陳情
- 4 陳情平成28年第55号 沖縄で議論されることなく突然提出された「国連先住民族勧告」の撤回を要求する意見書及び決議の可決を求める陳情
- 5 陳情平成28年第67号 沖縄県自治会連合会に対する補助金交付等に関する陳情
- 6 陳情平成28年第89号 美ぎ島美しや（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 7 陳情平成28年第155号 石垣島川平湾沖に座礁した外国漁船撤去に対し国と県の支援を求める陳情

- 8 陳情平成28年第158号 県有施設等の敷地内全面禁煙に関する陳情
- 9 陳情平成28年第166号 機動隊や警察による市民弾圧の中止に関する陳情
- 10 陳情平成29年第10号 与論・沖縄間の航空運賃の軽減措置に関する陳情
- 11 陳情平成29年第20号 石垣市振興に関する陳情
- 12 陳情平成29年第32号 陸自ミサイル部隊の配備に関する陳情
- 13 陳情平成29年第33号 石垣島への陸上自衛隊配備の反対を求める陳情
- 14 陳情平成29年第45号 北朝鮮の暴発から県民を守るために必要な措置をとることにに関する陳情
- 15 陳情平成29年第46号 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 16 陳情平成29年第54号 国民の権利と安心・安全を守る公務・公共サービスの拡充を求める陳情
- 17 陳情平成29年第70号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 18 陳情平成29年第74号 「他国の航空機が領空侵犯した際、自衛隊機に強制的に排除する権限を与える法整備を求める意見書」の提出を求める陳情
- 19 陳情平成29年第75号 沖縄県主催で国民保護計画に基づく避難訓練の実施を求める陳情
- 20 陳情平成29年第76号 「尖閣諸島地方を分割して特出した天気予報の実施を求める意見書」の提出を求める陳情
- 21 陳情平成29年第77号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 22 陳情平成29年第88号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情
- 23 陳情平成29年第94号 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 24 陳情平成29年第106号 情報通信の格差是正に関する陳情
- 25 陳情平成29年第135号 災害時避難所施設整備事業に関する陳情
- 26 陳情第12号 沖縄県住宅等開発磁気探査支援事業に関する陳情
- 27 陳情第26号 地域住民の生活道及び機能していない里道の払い下げによる地域住民の生活権の侵害に関する陳情
- 28 陳情第35号 「請願権」の行使に係る県内在住

- 者向けの趣旨解説及び手続等の改善を求める陳情
- 29 陳情第44号 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 30 陳情第48号 単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情
- 31 陳情第53号 石垣島への陸上自衛隊配備について、反対意思を表明することを求める陳情
- 32 陳情第58号 社会福祉主事に関する陳情
- 33 陳情第61号 不動産取得税の課税に関する陳情
- 34 陳情第76号 石垣市内の客引き行為等の対策強化を求める陳情
- 35 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について（所管事務調査）
- 36 広報、危機管理及び消防防災について（所管事務調査）
- 37 不発弾等対策について（所管事務調査）
- 38 予算及び行財政について（所管事務調査）
- 39 県税及び公有財産について（所管事務調査）
- 40 市町村行財政について（所管事務調査）
- 41 県職員の給与について（所管事務調査）
- 42 学事について（所管事務調査）
- 43 県庁舎について（所管事務調査）
- 44 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 45 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 46 土地利用対策について（所管事務調査）
- 47 警察行政について（所管事務調査）
- 48 自衛隊について（所管事務調査）

経済労働委員会 委員会記録

（１）

◎平成30年10月22日（月曜日）

開 会 午後 7 時 1 分

散 会 午後 7 時 5 分

場 所 第 1 委員会室

議 題

1 審査日程について

委員の異動

10月16日の会議において、大浜一郎君が本委員に選任された。

出 席

委員長 瑞慶覧 功 君
副委員長 瀬 長 美佐雄 君
委員 大 浜 一 郎 君
西 銘 啓史郎 君
島 袋 大 君
大 城 一 馬 君
新 里 米 吉 君
親 川 敬 君
嘉 陽 宗 儀 君
金 城 勉 君
大 城 憲 幸 君

欠 席

山 川 典 二 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年10月23日(火曜日)

開 会 午前9時58分

散 会 午後0時4分

場 所 第1委員会室

議 題

- 1 乙第12号議案 県営土地改良事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 2 乙第13号議案 農地整備事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 3 乙第14号議案 水利施設整備事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 4 乙第15号議案 水質保全対策事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 5 乙第16号議案 通作条件整備事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 6 乙第17号議案 地域水産物供給基盤整備事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 7 請願平成29年第2号、請願第3号、陳情平成28年第54号、同第62号、同第77号、同第82号、同第86号、同第89号の2、同第94号、同第120号、同第121号、同第147号、同第148号、同第152号、同第159号、同第165号、陳情平成29年第3号の2、同第16号、同第22号、同第46号の2、同第62号、同第91号、同第92号、同第93号の2、同第94号の2、同第101号、同第105号、同第107号、同第110号、同第115号、同第126号、同第129号、同第130号、同第134号、同第140号、

同第144号、同第146号、陳情第8号から第11号まで、第14号、第18号、第20号、第21号、第33号、第43号、第44号の2、第57号、第59号、第62号、第68号、第78号、第81号、第84号、第85号、第87号及び第89号

8 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について

9 調査日程について

10 閉会中継続審査・調査について

出 席

委員長 瑞慶覧 功 君
副委員長 瀬 長 美佐雄 君
委員 大 浜 一 郎 君
西 銘 啓史郎 君
山 川 典 二 君
島 袋 大 君
大 城 一 馬 君
新 里 米 吉 君
親 川 敬 君
嘉 陽 宗 儀 君
金 城 勉 君
大 城 憲 幸 君

説明員の職、氏名

農林水産部長 島 尻 勝 広 君
村づくり計画課長 仲 村 哲 君
農地農村整備課長 本 原 康太郎 君
水産課長 平安名 盛 正 君
商工労働部長 屋比久 盛 敏 君
産業政策課長 喜友名 朝 弘 君
文化観光スポーツ部長 嘉手苅 孝 夫 君
観光政策課長 平 敷 達 也 君
観光振興課長 糸 数 勝 君
交流推進課長 川 上 睦 子 さん

審査概要

乙第12号議案から乙第17号議案について農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第12号議案、乙第15号議案及び乙第17号議案については、質疑なし。

乙第13号議案については、北大東村の農地整備状況と今後の事業計画、土壌改良事業の導入に係る県の考え方について等について質疑が行われた。

乙第14号議案については、対象となる名護市、今帰仁村及び羽地大川地区等について質疑が行われた。

乙第16号議案については、事業名に使用されている通作条件等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情21件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情22件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情18件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案6件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願2件及び陳情56件を採決した。

次に、本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について及び調査日程について協議し、決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理（6件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 1 2 号	県営土地改良事業の執行に伴う負担金の徴収について	全 会 一 致 可 決
乙 第 1 3 号	農地整備事業の執行に伴う負担金の徴収について	〃
乙 第 1 4 号	水利施設整備事業の執行に伴う負担金の徴収について	〃
乙 第 1 5 号	水質保全対策事業の執行に伴う負担金の徴収について	〃
乙 第 1 6 号	通作条件整備事業の執行に伴う負担金の徴収について	〃
乙 第 1 7 号	地域水産物供給基盤整備事業の執行に伴う負担金の徴収について	〃

経済労働委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 請願平成29年第2号 石垣市におけるモリンガの取り組みに関する請願
- 2 請願第3号 入管難民法で定められている留学生の労働制限に関する請願
- 3 陳情平成28年第54号 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 4 陳情平成28年第62号 レンタカーを活用したドライバークomis事業を断固阻止するよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第77号 沖縄特例通訳案内士育成研修制度に関する陳情
- 6 陳情平成28年第82号 「全琉ハーリー大会」に関する陳情
- 7 陳情平成28年第86号 再生可能エネルギー発電設備から住環境を守ることにに関する陳情

- 8 陳情平成28年第89号の2 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 9 陳情平成28年第94号 台湾を国として認めるための意見書提出を求める陳情
- 10 陳情平成28年第120号 県発注工事における県内木工事業者への優先発注に関する陳情
- 11 陳情平成28年第121号 最低賃金引き上げを求める陳情
- 12 陳情平成28年第147号 県立職業能力開発校における自動車整備科の再編計画に関する陳情
- 13 陳情平成28年第148号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 14 陳情平成28年第152号 女性が仕事と生活を両立させて働き続けることができる施策の拡充を求める陳情
- 15 陳情平成28年第159号 泊魚市場の糸満市場への移転計画の中止等に関する陳情
- 16 陳情平成28年第165号 軽度知的障害者等への支

- 援機関の充実を求める陳情
- 17 陳情平成29年第3号の2 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 18 陳情平成29年第16号 沖縄県立浦添職業能力開発校におけるエクステリア科の存続を求める陳情
- 19 陳情平成29年第22号 沖縄観光の健全な発展と県独自の施策の実施を求める陳情
- 20 陳情平成29年第46号の2 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 21 陳情平成29年第62号 渡名喜漁港の環境整備を求める陳情
- 22 陳情平成29年第91号 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 23 陳情平成29年第92号 伊是名村振興発展に関する陳情
- 24 陳情平成29年第93号の2 入札及び契約制度改善に関する陳情
- 25 陳情平成29年第94号の2 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 26 陳情平成29年第101号 県立武道館の施設運営に関する陳情
- 27 陳情平成29年第105号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 28 陳情平成29年第107号 砂糖制度の堅持及び経営安定対策・サトウキビ生産振興等に関する陳情
- 29 陳情平成29年第110号 奨学金返済基金の創設に関する陳情
- 30 陳情平成29年第115号 糸満漁港の高度衛生管理型荷さばき施設等の早期整備及び泊漁港の再開発に関する陳情
- 31 陳情平成29年第126号 伊江村の振興発展に関する陳情
- 32 陳情平成29年第129号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 33 陳情平成29年第130号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 34 陳情平成29年第134号 「1964東京オリンピック聖火国内第一到着地記念碑（仮称）」の設置に関する陳情
- 35 陳情平成29年第140号 泊漁港及び泊魚市場整備に関する陳情
- 36 陳情平成29年第144号 外国人観光客患者対応に関する陳情
- 37 陳情平成29年第146号 貧困と格差是正につながる実効ある沖縄県公契約条例を求める陳情
- 38 陳情第8号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 39 陳情第9号 県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情
- 40 陳情第10号 県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情
- 41 陳情第11号 県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情
- 42 陳情第14号 「沖縄県公契約条例」を実効性ある条例とすることに関する陳情
- 43 陳情第18号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 44 陳情第20号 奥武山総合運動場・陸上競技場の整備に関する陳情
- 45 陳情第21号 平成29年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 46 陳情第33号 県条例による民泊の制限を行わないこと及び地域色豊かな観光開発を求める陳情
- 47 陳情第43号 沖縄県ウオーキング協会への財政的支援を求める陳情
- 48 陳情第44号の2 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 49 陳情第57号 石垣市における農業農村基盤整備等の推進に関する陳情
- 50 陳情第59号 琉球泡盛乾杯条例制定に関する陳情
- 51 陳情第62号 離島への送電海底ケーブル取りかえ・新設工事の支援に関する陳情
- 52 陳情第68号 マリンレジャー産業の高度化による沖縄観光の持続的発展に関する陳情
- 53 陳情第78号 糸満漁港への新市場早期整備に関する陳情
- 54 陳情第81号 東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーの八重山地域開催に関する陳情
- 55 陳情第84号 泊漁港再整備等に関する陳情
- 56 陳情第85号 「世界のウチナーンチュセンター（仮称）」設置に関する陳情
- 57 陳情第87号 水源地（自然池）の保全及び農業用排水施設（貯水池等）の早急な整備に関する陳情
- 58 陳情第89号 砂糖制度の堅持及び経営安定対策・サトウキビ生産振興等に関する陳情

- 59 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について（所管事務調査）
- 60 農林水産業について（所管事務調査）
- 61 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 62 労働問題について（所管事務調査）
- 63 観光について（所管事務調査）
- 64 県民文化について（所管事務調査）
- 65 スポーツについて（所管事務調査）
- 66 国内外の交流について（所管事務調査）

- 保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 2 乙第1号議案 沖縄県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 3 乙第10号議案 訴えの提起について
- 4 請願第4号、陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第51号、同第54号の2、同第61号、同第69号、同第72号、同第79号、同第85号、同第96号、同第111号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第157号、陳情平成29年第7号、同第26号、同第34号、同第36号、同第55号、同第65号、同第67号、同第68号、同第71号、同第72号、同第84号、同第94号の3、同第96号、同第97号、同第103号、同第104号、同第109号、同第111号、同第118号から同第121号まで、同第127号、同第131号、陳情第2号、第7号、第15号、第16号、第19号、第22号、第24号、第32号、第33号の2、第45号から第47号まで、第48号の2、第49号、第50号、第52号、第54号、第56号、第66号、第67号、第77号、第86号、第88号及び第93号
- 5 子ども医療費助成制度の拡充等を求める意見書の提出について（追加議題）
- 6 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について
- 7 調査日程について
- 8 閉会中継続審査・調査について

文教厚生委員会 委員会記録

（1）

◎平成30年10月22日（月曜日）

開 会 午後7時4分
散 会 午後7時6分
場 所 第2委員会室
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	新 垣 新 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

欠 席

末 松 文 信 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

（2）

◎平成30年10月23日（火曜日）

開 会 午前10時0分
散 会 午後5時19分
場 所 第2委員会室
議 題

1 甲第2号議案 平成30年度沖縄県国民健康

出 席

委 員 長	狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	新 垣 新 君
	末 松 文 信 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

子ども生活福祉部長	大 城 玲 子 さん
生活企画統括監	上 間 司 君
福祉政策課長	金 城 賢 君

高齢者福祉 介護課長	長 浜 広 明 君
子育て支援課長	久 貝 仁 君
保健医療部長	砂 川 靖 君
医療企画統括監	大 城 博 君
保健医療総務課長	長 嶺 祥 君
医療政策課長	諸見里 真 君
衛生薬務課長	玉 城 宏 幸 君
国民健康保険課長	名 城 政 広 君
県立看護大学長	嘉手苺 英 子 さん
病院事業局長	我那覇 仁 君
病院事業総務 課医療企画監	田 仲 斉 君
病院事業総務 課看護企画監	照 屋 洋 子 さん
教 育 長	平 敷 昭 人 君
総務課教育 企画室長	横 田 昭 彦 君
教育支援課長	佐次田 薫 君
学校人事課長	古 堅 圭 一 君
県立学校教育課長	半 嶺 満 君

審査概要

乙第1号議案について子ども生活福祉部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、養護老人ホームとサテライト型養護老人ホームにおける支援員配置基準の相違の有無、サテライト型養護老人ホームにおける医師配置の必要性、本体施設に養護老人ホームが追加されることになった背景、養護老人ホームの定義、サテライト型養護老人ホーム及び盲養護老人ホームのニーズを把握す

るための方法、市町村が養護老人ホームに支払う1人当たりの措置費の額等について質疑が行われた。

次に、陳情27件について子ども生活福祉部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、甲第2号議案について、保健医療部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、国民健康保険事業特別会計の既決予算の中で同支援を行うことの適否、国庫補助率とこれに対応する県費負担の有無、市町村における国民健康保険事業の活用状況等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情27件について保健医療部長から、陳情3件について病院事業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第10号議案について、教育長から提案理由の説明を聴取した。

次に、陳情19件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案3件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情65件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、「こども医療費助成制度の拡充等を求める意見書」について協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について及び調査日程について協議し、決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（3件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 2 号	平成30年度沖縄県国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 1 号	沖縄県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 10 号	訴えの提起について	全 会 一 致 可 決

文教厚生委員会請願処理一覧表

イ 処理（1件）

請願番号	受理年月日	件名	請願者名	紹介議員	審査の結果	措置
第4号	平成30年10月12日	こども医療費助成制度の拡充を求める請願	沖縄県保健医協会 会長 仲里尚美外2人	島袋 大 瑞慶覧 功 西銘 純恵 金城 泰邦 當間 盛夫 狩俣 信子	採 択	地方自治法第125条の措置 (知 事)

文教厚生委員会陳情処理一覧表

イ 処理（1件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
第49号 (継続)	平成30年4月27日	「沖縄戦における全学徒戦没者」の刻銘板に関する陳情	元学徒の会 共同代表 與座 章健外3人	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)

文教厚生委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第37の2 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 2 陳情平成28年第50号 認可外保育園の現状と活用に関する陳情
- 3 陳情平成28年第51号 「慰霊の日」のあり方に関する陳情
- 4 陳情平成28年第54号の2 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第61号 犯罪被害者支援条例の制定を求める陳情
- 6 陳情平成28年第69号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 7 陳情平成28年第72号 学校における「集団フック物洗口導入」に反対する陳情
- 8 陳情平成28年第79号 「民泊新法」についての意見書の提出を求める陳情
- 9 陳情平成28年第85号 成人向けビデオに関する

陳情

- 10 陳情平成28年第96号 「しまくとぅばの保護・強化に関する条例」の制定に関する陳情
- 11 陳情平成28年第111号 障害者への合理的配慮や対応に関する陳情
- 12 陳情平成28年第133号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める陳情
- 13 陳情平成28年第139号 子供の医療費助成への「罰則」廃止と国の制度化を求める陳情
- 14 陳情平成28年第141号 「無料低額診療事業の保険薬局への拡充を政府に求める意見書」の提出を求める陳情
- 15 陳情平成28年第142号 介護保険制度の見直しに対する陳情
- 16 陳情平成28年第143号 「要介護1・2」の「一部保険給付からの除外」を中止し、安心、安全の介護保障を国の責任で実現するよう求める陳情
- 17 陳情平成28年第157号 認可外保育園に関する陳情
- 18 陳情平成29年第7号 沖退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 19 陳情平成29年第26号 ヘイトスピーチに関する

陳情

- 20 陳情平成29年第34号 学校法人うるま学園うるま医療福祉大学設立に関する陳情
- 21 陳情平成29年第36号 沖縄県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業及び盲聾者支援に関する陳情
- 22 陳情平成29年第55号 国民健康保険都道府県単位化について意見書提出を求める陳情
- 23 陳情平成29年第65号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 24 陳情平成29年第67号 「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情
- 25 陳情平成29年第68号 義務教育費国庫負担拡充を求める意見書採択に関する陳情
- 26 陳情平成29年第71号 薬剤師確保に関する陳情
- 27 陳情平成29年第72号 国民健康保険都道府県単位化に関する陳情
- 28 陳情平成29年第84号 認可外保育園を利用する乳幼児の処遇改善を求める陳情
- 29 陳情平成29年第94号の3 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 30 陳情平成29年第96号 沖縄県内で学ぶ学生への給付型奨学金に関する陳情
- 31 陳情平成29年第97号 透析患者や移植者が自立と安心して生活できる福祉社会づくりに関する陳情
- 32 陳情平成29年第103号 沖縄県青年団協議会への財政的支援等に関する陳情
- 33 陳情平成29年第104号 沖縄県出身特定失踪者の救出に関する陳情
- 34 陳情平成29年第109号 地すべり防止区域への有料老人ホーム建設の中止を求める陳情
- 35 陳情平成29年第111号 貧困と格差をなくし、憲法第25条が規定した健康で文化的な最低限度の生活を全ての県民に保障する立場で「生活保護行政」を進めることを求める陳情
- 36 陳情平成29年第118号 国保財政の県移管における国保制度改善を求める陳情
- 37 陳情平成29年第119号 こども医療費助成制度改善を求める陳情
- 38 陳情平成29年第120号 子供たちの豊かな未来のために教育費の増額を求める陳情
- 39 陳情平成29年第121号 子供たちの未来を守るための施策を求める陳情
- 40 陳情平成29年第127号 介護の現場と県民の生活を守るために介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を進め、国の責任で介護報酬など財源の確保を求める陳情
- 41 陳情平成29年第131号 球陽中学校・高等学校における学生寮及び施設の整備・増設に関する陳情
- 42 陳情第2号 適切な医療財源の確保、消費税問題の抜本的解決に関する陳情
- 43 陳情第7号 2017年度医療・介護保険制度・地域公共交通の充実に関する陳情
- 44 陳情第15号 沖縄県住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例（案）に関する陳情
- 45 陳情第16号 障害児童生徒の通常学校、保育園の受け入れに関する陳情
- 46 陳情第19号 住宅宿泊事業法における条例制定に関する陳情
- 47 陳情第22号 住宅宿泊事業法における条例制定に関する陳情
- 48 陳情第24号 心の健康を守る取り組みを県政の重要施策の柱にすることを求める陳情
- 49 陳情第32号 新県立八重山病院における敷地内薬局の誘致に反対する陳情
- 50 陳情第33号の2 県条例による民泊の制限を行わないこと及び地域色豊かな観光開発を求める陳情
- 51 陳情第45号 県立病院の経営体制維持及び向上を求める陳情
- 52 陳情第46号 学校における実効性のある働き方改革を求める陳情
- 53 陳情第47号 誰もが健康で文化的な生活ができるよう社会保障の充実を求める陳情
- 54 陳情第48号の2 単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情
- 55 陳情第50号 「後期高齢者の窓口負担の見直し」に対し、原則1割負担の継続を求める意見書提出に関する陳情
- 56 陳情第52号 受動喫煙防止条例制定に関する陳情
- 57 陳情第54号 新八重山病院における敷地内薬局の設置に関する陳情
- 58 陳情第56号 「魂魄の塔」内部の遺骨の確認に関する陳情
- 59 陳情第66号 長島の洞窟の現地調査及び天然記

念物指定を求める陳情

- 60 陳情第67号 大浦湾チリビンのアオサンゴ群集の天然記念物指定を求める陳情
- 61 陳情第77号 路上寝防止対策及び適正飲酒に関する陳情
- 62 陳情第86号 「後期高齢者の窓口負担の見直し」に対し、原則1割負担の継続を求める意見書提出に関する陳情
- 63 陳情第88号 沖縄県立看護大学・大学院の教授選考方法と教授の資格に関する陳情
- 64 陳情第93号 沖縄県歯科口腔保健の推進に関する条例の制定に関する陳情
- 65 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について（所管事務調査）
- 66 青少年について（所管事務調査）
- 67 社会福祉及び社会保障について（所管事務調査）
- 68 県民生活について（所管事務調査）
- 69 交通安全問題について（所管事務調査）
- 70 平和及び男女共同参画について（所管事務調査）
- 71 保健衛生について（所管事務調査）
- 72 医療について（所管事務調査）
- 73 教育及び学術文化について（所管事務調査）

子ども医療費助成制度の拡充等を求める意見書

未来の沖縄県を担う子供たちの豊かな成長は県民の大きな願いであり、いつでも安心して医療機関を受診できることは、子供たちの健やかな成長にとって必要不可欠なことである。

子ども医療費助成制度について、平成29年4月1日時点における厚生労働省の調査を見ると、中学校卒業以上の年齢まで医療費の助成を実施している全国の市町村は、通院外来で86.2%、入院は94.5%に達しており、「自己負担なし」、「所得制限なし」、「現物給付」といった完全無料化を実現している地方自治体が確実にふえている。

一方、本県では本年10月1日から、多くの市町村において、就学前まで「自己負担なし」で「現物給付」による通院外来の無料化が実現しているが、その対象年齢の拡大については、現在、県と市町村が協議しているところである。

このような中、本年4月から、地方自治体が独自

に行う「現物給付」による医療費助成に対し、国がペナルティーとして行ってきた国民健康保険国庫補助金の削減の一部が廃止されたが、これについては、少子化対策の観点から年齢を制限せずに完全に廃止すべきである。

よって、国におかれては、子育て支援の観点から、下記事項について特段の措置を講じられるよう強く要請する。

記

- 1 子ども医療費助成制度を現物給付にした市町村に対する国民健康保険国庫補助金の削減の措置については、これを全て廃止すること。
- 2 国の制度として、中学校卒業までの医療費無料制度を早期に実現すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年10月26日

沖縄県議会

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
総務大臣
厚生労働大臣

}

宛て

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月22日（月曜日）

開会 午後7時4分

散会 午後7時5分

場 所 第3委員会室

議 題

1 審査日程について

委員の異動

9月21日の会議において翁長政俊君の議員辞職が許可された。

10月16日の会議において、山内末子さんが本委員に選任された。

出席

委 員 長 新垣清涼君

副委員長 照屋大河君
 委員 座波一君
 座喜味一幸君
 仲村未央さん
 崎山嗣幸君
 上原正次君
 赤嶺昇君
 玉城武光君
 糸洲朝則君
 山内末子さん

欠席

具志堅透君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年10月23日(火曜日)

開会 午前10時2分
 散会 午後3時39分
 場所 第3委員会室
 議題

- 1 乙第4号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 2 乙第5号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 3 乙第6号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 4 乙第7号議案 財産の取得について
- 5 乙第8号議案 財産の取得について
- 6 乙第9号議案 訴えの提起について
- 7 乙第11号議案 車両損傷事故に関する和解等について
- 8 請願平成29年第5号、第1号、陳情平成29年第76号、同第106号、同第169号、陳情平成29年第9号、同第11号、同第21号、同第38号、同第46号の4、同第56号、同第61号、同第69号、同第78号、同第80号、同第83号、同第91号の3、同第92号の3、同第94号の4、同第95号、同第98号、同第102号、同第108号、同第113号、同第122号、同第124号、同第132号、同第145号、同第149号から同第151号まで、陳情第6号、第17号、第21号の2、第23号、第25号、第30号、第31号、第42号、第44号の4、第64号、第65号、

第69号、第79号、第80号、第83号及び第92号
 9 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について

10 調査日程について

11 閉会中継続審査・調査について

出席

委員長 新垣清涼君
 副委員長 照屋大河君
 委員 座波一君
 具志堅透君
 座喜味一幸君
 仲村未央さん
 崎山嗣幸君
 上原正次君
 赤嶺昇君
 玉城武光君
 糸洲朝則君
 山内末子さん

説明員の職、氏名

環境部長 大浜浩志君
 環境政策課長 石垣永浩君
 環境政策課副参事 桑江隆君
 環境整備課長 松田了君
 自然保護課長 金城賢君
 子ども生活福祉部 知念美奈子さん
 平和援護・男女参画課班長
 土木建築部長 上原国定君
 土木総務課長 金城学君
 道路街路課長 玉城佳卓君
 道路管理課長 多和田真忠君
 海岸防災課長 永山正君
 港湾課長 與那覇聰君
 空港課長 金城利幸君
 参事兼都市計画・モノレール課長 照屋寛志君
 住宅課長 島袋登仁雄君
 企業局長 金城武君
 配水管理課長 石新実君
 建設計画課長 上地安春君

審査概要

乙第4号議案から乙第9号議案まで及び乙第11号議案について、土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第4号議案に

については、質疑なし。

乙第5号議案については、8000万円の増額の理由、識名トンネル問題の反省に基づく設計変更等に係る現場事務所での改善方策、技術審査会への外部人材起用の必要性、予算の追加分への対応等について質疑が行われた。

乙第6号議案については、質疑なし。

乙第7号議案については、空港用医療資器材車の装備の内容、空港での事故発生時における役割分担、石垣島や久米島に配備されている空港用医療資器材車の活動実績、配備までのスケジュール、年間の維持管理費等について質疑が行われた。

乙第8号議案については、医療用資機材導入の必要性、宮古島空港に配備する器材と同じ会社からの導入理由、特殊運転資格者や特定技能者を常勤配備する必要性等について質疑が行われた。

乙第9号議案については、退去しない理由、専門相談員の増員に向けての考え方、家賃の減免措置申請者に対する実際の免除割合等について質疑

が行われた。

乙第11号議案については、事故発生時の勤務状況について質疑が行われた。

次に、請願2件及び陳情25件について環境部長から、陳情1件について子ども生活福祉部平和援護・男女参画課班長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件について企業局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案7件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願2件及び陳情45件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について及び調査日程について協議し、決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理（7件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 4 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	全 会 一 致 可 決
乙 第 5 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 6 号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について	〃
乙 第 7 号	財産の取得について	〃
乙 第 8 号	財産の取得について	〃
乙 第 9 号	訴えの提起にについて	〃
乙 第 11 号	車両損傷事故に関する和解等について	〃

土木環境委員会陳情処理一覧表

ロ 審査未了（3件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名
第 4 2 号 (継続)	平成30年 4月12日	「沖縄県環境影響評価条例の一部を改正する条例」に関する陳情	石垣市議会議長 知念 辰憲
第 7 9 号	平成30年 7月3日	「沖縄県環境影響評価条例の一部を改正する条例」の周知期間延長を求める陳情	先島市町村議会議長会 会長 佐久本 洋介
第 8 0 号	平成30年 7月3日	「沖縄県環境影響評価条例の一部を改正する条例」の周知期間延長を求める陳情	宮古島市議会議長 佐久本 洋介

土木環境委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- | | |
|---|---|
| <p>1 請願平成29年第5号 被災動物救護体制の確立に関する請願</p> <p>2 請願第1号 飼い主のいない猫の対策に関する請願</p> <p>3 陳情平成28年第76号 公共工事の施工による損害賠償を求める陳情</p> <p>4 陳情平成28年第106号 県の建設業許可業者及び県指定の建築確認検査機関の業務改善と指導を求める陳情</p> <p>5 陳情平成28年第169号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の改正に関する陳情</p> <p>6 陳情平成29年第9号 アスファルト舗装版の切断汚濁水（汚泥）及び粉体（粉じん）の適正処理に関する陳情</p> <p>7 陳情平成29年第11号 「沖縄県の蝶（県蝶）」の制定に関する陳情</p> <p>8 陳情平成29年第21号 「(仮称)竹富島コンドイビーチリゾート事業計画」の開発行為許可の取り下げを求める陳情</p> <p>9 陳情平成29年第38号 本部港が「国際クルーズ船の拠点港」に選出されたことに関する陳情</p> <p>10 陳情平成29年第46号の4 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情</p> <p>11 陳情平成29年第56号 (仮称)沖縄伊武部ビーチホテル計画に関する陳情</p> | <p>12 陳情平成29年第61号 平成29年度中城湾港(新港地区)振興に関する陳情</p> <p>13 陳情平成29年第69号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情</p> <p>14 陳情平成29年第78号 軍事基地の建設と米軍及び自衛隊による訓練を沖縄県環境影響評価条例の対象事業に加えることを求める陳情</p> <p>15 陳情平成29年第80号 沖縄県における外来種侵入予防対策の強化に関する陳情</p> <p>16 陳情平成29年第83号 仲間交差点の改良を求める陳情</p> <p>17 陳情平成29年第91号の3 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情</p> <p>18 陳情平成29年第92号の3 伊是名村振興発展に関する陳情</p> <p>19 陳情平成29年第94号の4 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情</p> <p>20 陳情平成29年第95号 沖縄市東部地区の防災公園造成に関する陳情</p> <p>21 陳情平成29年第98号 沖縄市北部産廃処分場に関する陳情</p> <p>22 陳情平成29年第102号 泡瀬干潟をラムサール条約湿地に登録させるための具体的な作業の促進に関する陳情</p> <p>23 陳情平成29年第108号 外来生物に関する国際シンポジウム開催に関する陳情</p> <p>24 陳情平成29年第113号 宮古島及び石垣島における陸上自衛隊のミサイル新基地建設について、防衛省に対して沖縄県環境影響評価条例に基づ</p> |
|---|---|

- く環境アセスメントの実施を求める陳情
- 25 陳情平成29年第122号 国立沖縄戦没者墓苑裏のごみ回収と遺骨収集を求める陳情
- 26 陳情平成29年第124号 ペットを受動喫煙から守る条例の制定を求める陳情
- 27 陳情平成29年第132号 下地島空港に関する陳情
- 28 陳情平成29年第145号 石垣市宇白保兼久原における開発行為（仮称）石垣島白保ホテルプロジェクトに対する是正指導及び開発許可申請の不許可を求める陳情
- 29 陳情平成29年第149号 沖縄県環境影響評価条例に県の特異性への配慮を求める陳情
- 30 陳情平成29年第150号 沖縄県環境影響評価条例の対象事業の追加を求める陳情
- 31 陳情平成29年第151号 農連市場の違法再開発と完全崩壊したのうれんプラザの現場に関する陳情
- 32 陳情第6号 倉敷環境の許可の取り消しに関する陳情
- 33 陳情第17号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 34 陳情第21号の2 平成29年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 35 陳情第23号 勝連半島南岸部道路の早期整備に関する陳情
- 36 陳情第25号 北部地域離島における架橋建設の早期実現に関する陳情
- 37 陳情第30号 県道29号線の交差点改良に関する陳情
- 38 陳情第31号 県道28号線及び29号線の歩道の改修に関する陳情
- 39 陳情第44号の4 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 40 陳情第64号 観光地や公園で頻発している動物虐待問題に関する陳情
- 41 陳情第65号 都市計画区域内における「畜舎」の解釈及び動物保管業等のペットサービスの取り扱いに関する陳情
- 42 陳情第69号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の強化を求める陳情
- 43 陳情第83号 座間味島の最重要観光地内に計画されている浄水場建設予定地の変更を求める

- 陳情
- 44 陳情第92号 座間味島の最重要観光地内に計画されている浄水場建設予定地の変更を求める陳情
- 45 本委員会の所管事務に係る決算事項の調査について（所管事務調査）
- 46 道路、橋梁の整備事業について（所管事務調査）
- 47 港湾の整備事業について（所管事務調査）
- 48 空港の整備事業について（所管事務調査）
- 49 河川、海岸及び砂防の整備事業について（所管事務調査）
- 50 都市計画事業について（所管事務調査）
- 51 上下水道事業について（所管事務調査）
- 52 住宅環境の改善について（所管事務調査）
- 53 建築関係について（所管事務調査）
- 54 公害防止及び環境保全について（所管事務調査）
- 55 緑化の推進について（所管事務調査）

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月16日（火曜日）

開 会 午後1時30分

散 会 午後1時57分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 平成30年第6回議会乙第1号議案 辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川	典 二 君
	花 城	大 輔 君
	末 松	文 信 君
	照 屋	守 之 君
	宮 城	一 郎 君
	照 屋	大 河 君
	新 垣	清 涼 君

瀬 長 美佐雄 君
 渡久地 修 君
 金 城 勉 君
 當 間 盛 夫 君

審査概要

平成30年第6回議会乙第1号議案に対し、末松文信委員外4名から、また親川敬委員外5名から、それぞれ修正案が提出され、提案理由の説明が行われた後、両案を持ち帰り検討することになった。

(2)

◎平成30年10月22日(月曜日)

開 会 午後7時10分

散 会 午後7時11分

場 所 第4委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君
 副 委 員 長 親 川 敬 君
 委 員 花 城 大 輔 君
 照 屋 守 之 君
 宮 城 一 郎 君
 照 屋 大 河 君
 新 垣 清 涼 君
 瀬 長 美佐雄 君
 渡久地 修 君
 金 城 勉 君
 當 間 盛 夫 君

欠 席

山 川 典 二 君
 末 松 文 信 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(3)

◎平成30年10月24日(水曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後6時33分

場 所 第4委員会室

議 題

1 請願平成29年第6号、陳情平成28年第39号、同第78号、同第117号、同第119号、同第124号から同第127号まで、同第138号、同第153号、

同第161号、同第163号、同第167号、同第168号、同第173号、同第175号、同第178号から同第183号まで、陳情平成29年第13号、同第14号、同第20号の4、同第23号、同第25号、同第27号、同第28号、同第31号、同第44号、同第79号、同第81号、同第99号、同第116号、同第117号、陳情第27号、第28号、第70号、第82号、第90号、第91号及び第95号

2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(6月以降の米軍関係の事件・事故について)

3 平成30年第6回議会乙第1号議案 辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例

4 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君
 副 委 員 長 親 川 敬 君
 委 員 山 川 典 二 君
 花 城 大 輔 君
 末 松 文 信 君
 照 屋 守 之 君
 宮 城 一 郎 君
 照 屋 大 河 君
 新 垣 清 涼 君
 瀬 長 美佐雄 君
 渡久地 修 君
 金 城 勉 君
 當 間 盛 夫 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長 池 田 竹 州 君
 参 事 兼 基 地 対 策 課 長 金 城 典 和 君

辺野古新基地建設問題対策課長 多良間 一 弘 君

環境部環境企画統括監 棚 原 憲 実 君

環境部環境保全課長 比 嘉 尚 哉 君

子ども生活福祉部平和援護・男女参画課主査 前 田 昌 哉 君

土木建築部土木整備統括監 松 島 良 成 君

企業局
配水管理課長 石新実君

教育庁
義務教育課長 宇江城詮君

教育庁保健
体育課班長 上地勇人君

警察本部刑事部長 島袋令君

警察本部交通部長 小禄重信君

庁義務教育課長からそれぞれ説明を聴取した後、
質疑が行われた。

次に、6月以降の米軍関係の事件・事故について警察本部刑事部長及び同交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、平成30年第6回議会乙第1号議案の修正案2件に対する質疑が行われた。

次に、平成30年第6回議会乙第1号議案の修正案2件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情43件を採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

審査概要

請願1件及び陳情43件について知事公室長、環境部環境企画統括監、子ども生活福祉部平和援護・男女参画課主査、企業局配水管理課長及び教育

米軍基地関係特別委員会議案処理一覧表

イ 処理（1件）

議案番号	議案名	議決の結果
平成30年第6回議会乙第1号	辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例	多数 修正議決 (修正案別紙)

別紙

平成30年第6回議会乙第1号議案「辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例」に対する修正案

平成30年第6回議会乙第1号議案「辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例」の一部を次のように修正する。

第1条中「米軍基地建設のための埋立」を「米軍基地建設のための埋立て」に、「本件埋立」を「本件埋立て」に改める。

第2条中「本件埋立の賛否について」を「本件埋立てに対する賛否についての」に改める。

第5条を削り、第4条の見出しを「(投票資格者等)」に改め、同条第1項中「第5条第2項」を「前条第2項」に、「告示の日」を「告示の日の前日」に、「昭和二十五年法律第百号」を「昭和25年法律第100号」に、「有する者とする」を「有する者(同法第11条第1項若しくは第252条又は政治資金規正法(昭和23年法律第194号)第28条の規定により選挙権を有しない者を除く。）」とする」に改め、同条を第5条とし、第3条の次に次の1条を加える。

(県民投票の実施等)

第4条 県民投票は、この条例の公布の日から起算して6月以内に実施しなければならない。

2 県民投票の期日(以下「投票日」という。)は、知事が定め、投票日の10日前までにこれを告示しなければならない。

第6条及び第7条を次のように改める。

(投票の方法)

第6条 投票は、1人1票に限る。

- 2 投票資格者は、投票日に自ら投票所に行き、投票資格者名簿又はその抄本の対照を経て、投票をしなければならない。
- 3 投票資格者は、本件埋立てに賛成するときは投票用紙の賛成の記載欄に○の記号を、これに反対するときは反対の記載欄に○の記号を自ら記載しなければならない。この場合において、投票資格者は、投票用紙を自ら投票箱に入れなければならない。
- 4 投票用紙には、投票資格者の氏名を記載してはならない。

(点字投票等)

第7条 前条第3項前段の規定にかかわらず、投票資格者は、点字による投票を行う場合においては、投票用紙に、本件埋立てに賛成するときは賛成と、反対するときは反対と自ら記載するものとする。この場合において、規則で定める点字は文字とみなし、投票用紙の様式その他必要な事項は、規則で定める。

- 2 前条第3項並びに第9条第2項及び第3項の規定にかかわらず、心身の故障その他の事由により、自ら○の記号を記載することができない投票資格者は、規則で定めるところにより代理投票をさせることができる。
- 3 前条第2項及び第3項後段の規定にかかわらず、規則で定める事由により、投票日に自ら投票することができないと見込まれる投票資格者は、規則で定めるところにより投票をすることができる。

第13条を第14条とする。

第12条中「その他規則で定めるもの」を「その他の規則で定めるもの」に、「昭和二十二年法律第六十七号」を「昭和22年法律第67号」に、「規定に基づき、市町村の事務とすることができる」を「規定により、市町村が処理することとする」に改め、同条を第13条とし、第11条を第12条とする。

第10条第2項中「情報の提供に際しては、本件埋立についての賛否両論を公平に扱わなければならない」を「情報の提供は、客観的かつ中立的に行うものとする」に改め、同条を第11条とする。

第9条の次に次の1条を加える。

(投票結果の尊重等)

第10条 知事は、県民投票の結果が判明したときは、速やかにこれを告示しなければならない。

- 2 県民投票において、本件埋立てに対する賛成の投票の数又は反対の投票の数いずれが多い数が投票資格者の総数の4分の1に達したときは、知事はその結果を尊重しなければならない。
- 3 前項に規定する場合において、知事は、内閣総理大臣及びアメリカ合衆国大統領に対し、速やかに県民投票の結果を通知するものとする。

第9条を削り、第8条の次に次の1条を加える。

(投票の効力)

第9条 投票の効力の決定に当たっては、次項又は第3項の規定に反しない限りにおいて、投票した投票資格者の意思が明白であれば、その投票を有効とする。

- 2 点字投票以外の投票については、次の各号のいずれかに該当する投票は、無効とする。

- (1) 所定の投票用紙を用いないもの
- (2) ○の記号を賛成の記載欄及び反対の記載欄のいずれにも記載したもの
- (3) ○の記号以外の事項を記載したもの
- (4) ○の記号を自ら記載しないもの
- (5) ○の記号を賛成の記載欄又は反対の記載欄のいずれに対して記載したかを確認し難いもの

- 3 点字投票（第7条第3項の規定による投票であつて、点字により行われるものを含む。）については、次の各号のいずれかに該当する投票は、無効とする。

- (1) 所定の投票用紙を用いないもの
- (2) 賛成の文字及び反対の文字をともに記載したもの

- (3) 賛成の文字又は反対の文字のほか、他事を記載したもの
- (4) 賛成の文字又は反対の文字を自ら記載しないもの
- (5) 賛成の文字又は反対の文字のいずれを記載したかを確認し難いもの

第8条を削り、第7条の次に次の1条を加える。

(投票の秘密保持)

第8条 何人も、投票資格者の投票した内容を陳述する義務はない。

米軍基地関係特別委員会閉会中 継続審査・調査事件一覧

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 請願平成29年第6号 在沖米軍基地の核兵器貯蔵疑惑に関する請願 2 陳情平成28年第39号 辺野古新基地建設を直ちに中止し、普天間基地の即時閉鎖を求める陳情 3 陳情平成28年第78号 ヤンバル上空のオスプレイ飛行禁止等を求める陳情 4 陳情平成28年第117号 高江ヘリパッド建設に伴う環境破壊への懸念に関する陳情 5 陳情平成28年第119号 北部訓練場のオスプレイ飛行訓練による高江区民の生活権の侵害について視察し改善を求める陳情 6 陳情平成28年第124号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設工事等に関する陳情 7 陳情平成28年第125号 継続審議になった陳情第78号の再審議を求める陳情 8 陳情平成28年第126号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設に対する抗議決議を求める陳情 9 陳情平成28年第127号 米軍北部訓練場のオスプレイパッド建設とヤンバル上空のオスプレイ飛行に関する陳情 10 陳情平成28年第138号 北部訓練場のヘリパッド建設に関する陳情 11 陳情平成28年第153号 高江でのヘリパッド建設に向けた資材搬入等の中止を求める陳情 12 陳情平成28年第161号 4度の国際自然保護連合勧告・決議の履行を日本政府と国際自然保護連合に求める陳情 13 陳情平成28年第163号 高江のヘリパッド建設及びオスプレイ飛行に関する陳情 14 陳情平成28年第167号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設及び米軍への提供に反対し、米軍機の飛行訓練への使用禁止を求める陳情 15 陳情平成28年第168号 高江ヘリパッド工事によ | <ul style="list-style-type: none"> る沖縄県民の生活用水汚染の可能性に関する陳情 16 陳情平成28年第173号 平成29年度住宅防音工事の予算確保とコンター見直しに関する陳情 17 陳情平成28年第175号 米軍北部訓練場ヘリパッド建設に関する意見書を支持する陳情 18 陳情平成28年第178号 翁長知事及びオール沖縄に対する陳情 19 陳情平成28年第179号 米軍キャンプ・シュワブ陸上部工事の受け入れに関する陳情 20 陳情平成28年第180号 北部訓練場新設ヘリパッドにおけるオスプレイの飛行禁止等を求める陳情 21 陳情平成28年第181号 高江オスプレイパッド建設反対宣言に関する陳情 22 陳情平成28年第182号 北部訓練場について県民に対する説明責任を果たすことを求める陳情 23 陳情平成28年第183号 高江ヘリパッド建設に関する陳情 24 陳情平成29年第13号 沖縄の民意を尊重し、地方自治の堅持を日本政府に求める陳情 25 陳情平成29年第14号 沖縄防衛局のコンター見直しに関する陳情 26 陳情平成29年第20号の4 石垣市振興に関する陳情 27 陳情平成29年第23号 北部訓練場に関する陳情 28 陳情平成29年第25号 在沖米海兵隊の駐留検証に関する陳情 29 陳情平成29年第27号 オスプレイ等の飛行訓練による高江区民の生活権侵害の現状を把握し、オスプレイの飛行禁止を求める陳情 30 陳情平成29年第28号 北部訓練場に関する陳情 31 陳情平成29年第31号 赤土等流出防止条例に基づく現地立入調査を求める陳情 32 陳情平成29年第44号 IUCNの協力要請を受けるように日本政府に求め、沖縄県がIUCNに協力を要請することを求める陳情 33 陳情平成29年第79号 「辺野古新基地建設の中止と普天間基地代替施設について国民的議論を深 |
|---|---|

め、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする」意見書の提出を求める陳情

- 34 陳情平成29年第81号 東村高江区の米軍被害について積極的な現状把握と対策を行いオスプレイ配備撤回の政策を具体的に実行することを求める陳情
- 35 陳情平成29年第99号 米軍機低周波影響調査に関する陳情
- 36 陳情平成29年第116号 オスプレイ飛行訓練地の被害状況を沖縄県は実情に合った測定と聞き取りを行い、継続的に把握することを求める陳情
- 37 陳情平成29年第117号 北部訓練場のあるヤンバルの森を世界自然遺産登録するに当たり沖縄県と米軍が環境協定のための協議を求める陳情
- 38 陳情第27号 県議会で可決された米軍関係の決議を県行政に反映させることを求める陳情
- 39 陳情第28号 国頭郡東村高江での米軍軍事訓練に関する陳情
- 40 陳情第70号 本部港の辺野古への石材海上搬送のための使用許可の取り消しを求める陳情
- 41 陳情第82号 緑ヶ丘保育園上空の飛行禁止を求める陳情
- 42 陳情第90号 C V22オスプレイの嘉手納基地での運用に断固反対する陳情
- 43 陳情第91号 E 3 早期警戒管制機の駐機場移転等を求める陳情
- 44 陳情第95号 継続審議となっている陳情平成29年第79号の早期採択を求める陳情
- 45 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月22日(月曜日)

開 会 午後7時11分

散 会 午後7時13分

場 所 第5委員会室

議 題

1 審査日程について

委員の異動

9月21日の会議において、翁長政俊君の議員辞職が許可された。

10月16日の会議において、大浜一郎君が本委員に選任された。

出 席

副 委 員 長	当 山 勝 利 君
委 員	大 浜 一 郎 君
	座 波 一 君
	中 川 京 貴 君
	座喜味 一 幸 君
	狩 俣 信 子 さん
	大 城 一 馬 君
	平 良 昭 一 君
	玉 城 武 光 君
	比 嘉 瑞 己 君
	上 原 章 君
	大 城 憲 幸 君

欠 席

玉 城 満 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年10月24日(水曜日)

開 会 午前10時0分

散 会 午前11時50分

場 所 第5委員会室

議 題

- 1 陳情平成28年第45号の5、同第60号、同第90号、同第128号、陳情平成29年第3号の5、同第7号の2、同第46号の5、同第87号、同第94号の5、同第126号の4、同第133号、陳情第44号の5及び第48号の4

- 2 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	玉 城 満 君
副 委 員 長	当 山 勝 利 君
委 員	大 浜 一 郎 君
	座 波 一 君
	中 川 京 貴 君
	座喜味 一 幸 君
	大 城 一 馬 君
	平 良 昭 一 君
	玉 城 武 光 君

比 嘉 瑞 己 君
上 原 章 君
大 城 憲 幸 君

欠 席

狩 俣 信 子 さん

説明員の職、氏名

知 事 公 室
基地対策課副参事

上 原 宏 明 君

企 画 部 長

川 満 誠 一 君

企画振興統括監

嘉 数 登 君

交通政策課長

長 濱 為 一 君

交 通 政 策 課
公共交通推進室長

宮 城 優 君

土 木 建 築 部
建築都市統括監

嘉 川 陽 一 君

審査概要

陳情12件について企画部長から、陳情1件について知事公室基地対策課副参事及び土木建築部建築都市統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情13件を採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

公共交通ネットワーク特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第45号の5 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第60号 鉄軌道の導入ルートに関する陳情
- 3 陳情平成28年第90号 鉄軌道整備に係る中部東・北部東ルート（D案）の実現を求める陳情
- 4 陳情平成28年第128号 沖縄鉄軌道構想の「ルート案」決定に関する陳情
- 5 陳情平成29年第3号の5 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 6 陳情平成29年第7号の2 沖縄退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 7 陳情平成29年第46号の5 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 8 陳情平成29年第87号 多良間一石垣間航空路線の早期運航に関する陳情

9 陳情平成29年第94号の5 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情

10 陳情平成29年第126号の4 伊江村の振興発展に関する陳情

11 陳情平成29年第133号 高速船代船建造支援に関する陳情

12 陳情第44号の5 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情

13 陳情第48号の4 単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情

14 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

子どもの未来応援特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月22日（月曜日）

開 会 午後7時8分

散 会 午後7時10分

場 所 第2委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 仲 村 未 央 さん

副 委 員 長 上 原 正 次 君

委 員 新 垣 新 君

又 吉 清 義 君

島 袋 大 君

次 呂 久 成 崇 君

亀 濱 玲 子 さん

比 嘉 京 子 さん

瑞 慶 覧 功 君

西 銘 純 恵 さん

嘉 陽 宗 儀 君

金 城 泰 邦 君

欠 席

仲 田 弘 毅 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年10月24日(水曜日)

開 会 午前9時58分

散 会 午後3時25分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(沖縄県子どもの貧困対策に関する中間評価の概要について及び平成29年度沖縄県未就学児調査について)
- 2 陳情平成28年第140号及び陳情第44号の6
- 3 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	仲 村 未 央 さん
副 委 員 長	上 原 正 次 君
委 員	新 垣 新 君
	又 吉 清 義 君
	島 袋 大 君
	仲 田 弘 毅 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	瑞 慶 寛 功 君
	西 銘 純 恵 さん
	嘉 陽 宗 儀 君
	金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

子ども生活福祉部長	大 城 玲 子 さん
子ども福祉統括監	名 渡 山 晶 子 さん
子ども未来政策課長	喜 舎 場 健 太 君
子育て支援課長	久 貝 仁 君
青少年・子ども家庭課長	真 栄 城 守 君
保健医療部保健衛生統括監	糸 数 公 君
保健医療部保健医療総務課班長	末 吉 美 和 子 さん
商工労働部産業雇用統括監	伊 集 直 哉 君

商工労働部雇用政策課長 下 地 康 斗 君

教育庁教育指導統括監 與 那 嶺 善 道 君

教育庁教育支援課長 佐 次 田 薫 君

教育庁保健体育課副参事 島 袋 勝 範 君

教育庁義務教育課班長 天 願 直 光 君

審査概要

子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(沖縄県子どもの貧困対策に関する中間評価の概要について及び平成29年度沖縄県未就学児調査について)について、こども生活福祉部子ども未来政策課長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件について子ども生活福祉部長、商工労働部産業雇用統括監及び教育庁教育指導統括監から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件を採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

子どもの未来応援特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 平成28年陳情第140号 貧困をなくし、子供の未来を保障する対策を求める陳情
- 2 陳情第44号の6 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 3 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

決算特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月22日(月曜日)

開 会 午後7時17分

散 会 午後7時35分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選
- 3 乙第18号議案 平成29年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 4 乙第19号議案 平成29年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 5 認定第1号 平成29年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 6 認定第2号 平成29年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 7 認定第3号 平成29年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 8 認定第4号 平成29年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 9 認定第5号 平成29年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 10 認定第6号 平成29年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 11 認定第7号 平成29年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 12 認定第8号 平成29年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について
- 13 認定第9号 平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 認定第10号 平成29年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 15 認定第11号 平成29年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計決算の認定について
- 16 認定第12号 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 17 認定第13号 平成29年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 18 認定第14号 平成29年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について
- 19 認定第15号 平成29年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 20 認定第16号 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計決算の認定について
- 21 認定第17号 平成29年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について
- 22 認定第18号 平成29年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 23 認定第19号 平成29年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 24 認定第20号 平成29年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について
- 25 認定第21号 平成29年度沖縄県病院事業会計決算の認定について
- 26 認定第22号 平成28年度沖縄県水道事業会計決算の認定について
- 27 認定第23号 平成29年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について
- 28 閉会中継続審査について
- 29 決算特別委員会運営要領について
- 30 理事の選任

出 席

委 員 長	仲 村 未 央さん
副 委 員 長	大 城 憲 幸 君
委 員	末 松 文 信 君
	島 袋 大 君
	照 屋 守 之 君
	宮 城 一 郎 君
	亀 濱 玲 子 さん
	仲宗根 悟 君
	親 川 敬 君
	新 垣 光 栄 君
	瀬 長 美佐雄 君
	玉 城 武 光 君
	上 原 章 君
	糸 洲 朝 則 君

欠 席

具志堅 透 君
仲 田 弘 毅 君
玉 城 満 君

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を招集し、年長委員の糸洲朝則君が委員長の互選に関する職務を行い、指名推選により仲村未央さんが委員長に選任された。

次に、指名推選により大城憲幸君が副委員長に選任された。

次に、乙第18号議案及び乙第19号議案の議決議

案2件、認定第1号から認定第23号までの決算23件の審査について協議した結果、別掲のとおり閉会中継続審査に付することに決定した。

次に、決算特別委員会運営要領について協議し、決定した。

次に、理事に玉城満君、玉城武光君及び島袋大君の3人が選任された。

委員会終了後、決算議案の審査等に関する基本的事項に基づき、各常任委員会に対して所管事務に係る決算事項の調査を依頼した。

決算特別委員会閉会中 継続審査・調査事件一覧

- 1 乙第18号議案 平成29年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 2 乙第19号議案 平成29年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 3 認定第1号 平成29年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 4 認定第2号 平成29年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 5 認定第3号 平成29年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 6 認定第4号 平成29年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 7 認定第5号 平成29年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 8 認定第6号 平成29年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 9 認定第7号 平成29年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 10 認定第8号 平成29年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について
- 11 認定第9号 平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 12 認定第10号 平成29年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 13 認定第11号 平成29年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 認定第12号 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 15 認定第13号 平成29年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 16 認定第14号 平成29年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について
- 17 認定第15号 平成29年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 18 認定第16号 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計決算の認定について
- 19 認定第17号 平成29年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について
- 20 認定第18号 平成29年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 21 認定第19号 平成29年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 22 認定第20号 平成29年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について
- 23 認定第21号 平成29年度沖縄県病院事業会計決算の認定について
- 24 認定第22号 平成29年度沖縄県水道事業会計決算の認定について
- 25 認定第23号 平成29年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について

平成30年第7回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査・調査

総務企画委員会 委員会記録

生活安全部長 崎原永克君
交通部長 小禄重信君

審査概要

平成30年第7回議会認定第1号について知事公室長、総務部長及び警察本部長から、同認定第8号及び同認定第20号について総務部長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、県全体の消防職員の充足率と実員数の推移及び地方交付税の市町村消防費への充当状況、不発弾処理事業の不用額及び発生要因、在沖米軍の演習や基地に起因する事故やトラブルが発生した場合の通報体制、ワシントン事務所の役割と業務内容及び今後の予算増額の見込み、地域安全政策事業に関して作成したパンフレットの部数及び配付先、県税の徴収未済額の推移と徴収対策、本県の自主財源比率と九州や国との比較、自主財源比率の数値目標、一括交付金の執行率や繰越率の推移及び国との事前協議の時期、第7次行財政改革プランの財政効果、新たな行財政改革プランの特徴及びこれまでとの違い、所有者不明土地の現状と前年度との比較及び今後の解決への見通し、警察官100人増員後の職場環境の改善の有無、災害に備えた警察施設移転の検討状況、立ち直り支援活動で支援する中学生の実態、平成29年度の信号機設置に関する要望件数とその後の対応等について質疑が行われた。

(2)

◎平成30年10月31日（水曜日）

開会 午前10時0分
散会 午後3時33分
場所 第4委員会室

議題

- 平成30年第7回議会認定第1号（企画部、出納事務局、監査委員事務局、人事委員会事務局、議会事務局所管分）
- 決算調査報告書記載内容等について

出席

委員長 渡久地 修 君
副委員長 新垣 光 栄 君
委員 花城 大 輔 君
又吉 清 義 君
中川 京 貴 君
仲田 弘 毅 君

(1)

◎平成30年10月30日（火曜日）

開会 午前10時0分
散会 午後3時57分
場所 第4委員会室

議題

- 平成30年第7回議会認定第1号（知事公室、総務部及び公安委員会所管分）
- 平成30年第7回議会認定第8号
- 平成30年第7回議会認定第20号

出席

委員長 渡久地 修 君
副委員長 新垣 光 栄 君
委員 花城 大 輔 君
又吉 清 義 君
中川 京 貴 君
仲田 弘 毅 君
宮城 一 郎 君
当山 勝 利 君
仲宗根 悟 君
玉城 満 君
比嘉 瑞 己 君
上原 章 君
當間 盛 夫 君

説明員の職、氏名

知事公室長 池田 竹 州 君
参事兼
基地対策課長 金城 典 和 君
基地対策課副参事 上原 宏 明 君
辺野古新基地建設
問題対策課長 多良間 一 弘 君
防災危機管理課長 上原 孝 夫 君
総務部長 金城 弘 昌 君
総務私学課長 座安 治 君
人事課長 真鳥 洋 企 君
財政課長 宮城 嗣 吉 君
税務課長 小渡 貞 子 さん
管財課長 下地 常 夫 君
警察本部長 筒井 洋 樹 君
警務部長 山本 将 之 君

経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月30日（火曜日）

開 会 午前10時1分

散 会 午後3時37分

場 所 第1委員会室

議 題

- 1 平成30年第7回議会認定第1号（農林水産部及び労働委員会所管分）
- 2 平成30年第7回議会認定第2号
- 3 平成30年第7回議会認定第9号
- 4 平成30年第7回議会認定第10号
- 5 平成30年第7回議会認定第11号

出 席

委 員 長	瑞慶覧	功	君
副 委 員 長	瀬 長	美佐雄	君
委 員	大 浜	一 郎	君
	西 銘	啓史郎	君
	山 川	典 二	君
	島 袋	大	君
	大 城	一 馬	君
	新 里	米 吉	君
	親 川	敬	君
	嘉 陽	宗 儀	君
	金 城	勉	君
	大 城	憲 幸	君

説明員の職、氏名

農林水産部長	島 尻	勝 広	君
農林水産総務課長	美 里	毅	君
農林水産総務課研究企画監	正 田	守 幸	君
流通・加工推進課長	下 地	誠	君
営農支援課長	屋 宜	宣 由	君
園芸振興課長	前 門	尚 美	さん
糖業農産課長	喜屋武	盛 人	君
畜産課長	仲 村	敏	君
村づくり計画課長	仲 村	哲	君
農地農村整備課長	本 原	康太郎	君
森林管理課長	崎	洋 一	君
水産課長	平安名	盛 正	君

宮 城 一 郎 君
当 山 勝 利 君
仲宗根 悟 君
玉 城 満 君
比 嘉 瑞 己 君
上 原 章 君
當 間 盛 夫 君

説明員の職、氏名

企 画 部 長	川 満	誠 一	君
企 画 部 参 事	立 津	さとみ	さん
交通政策課長	長 濱	為 一	君
交通政策課公共交通推進室長	宮 城	優	君
科学技術振興課長	屋比久	義	君
総合情報政策課長	金 城	清 光	君
地域・離島課長	中 野	秀 樹	君
市町村課副参事	砂 川	健	君
会 計 管 理 者	伊 川	秀 樹	君
監査委員事務局長	新 垣	秀 彦	君
人 事 委 員 会 事 務 局 長	池 田	克 紀	君
議 会 事 務 局 長	平 田	善 則	君

審査概要

平成30年第7回議会認定第1号について企画部長、会計管理者、監査委員事務局長、人事委員会事務局長及び議会事務局長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、特定駐留軍用地等内土地取得事業における不用額の発生理由、知的・産業クラスター形成に向けた研究拠点の構築の中の7つの事業の事業概要と成果、ノンステップバスの導入経過と急行バス運行実証実験の成果、バス事業者がIC乗車券による乗り継ぎ割引をちゅうちょしている理由、離島航路運航安定化支援事業に係る船の造船等の実績及び今後の計画と2隻目の支援への可能性、鉄軌道導入に向けた取り組みの進捗状況と今後の展開、離島体験交流促進事業の取り組み成果等について質疑が行われた。

次に、決算調査報告書記載内容等について協議を行い、決定した。

漁港漁場課長 長 本 正 君
 中央卸売市場長 喜 納 兼 二 君
 労働委員会 金 良 多 恵 子 さん
 参事監兼事務局長

審査概要

平成30年第7回議会認定第1号、同認定第2号及び同認定第9号から同認定第11号までについて農林水産部長から、同認定第1号について労働委員会事務局長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、鮮度保持技術と戦略出荷によるブランド確立事業の総予算と執行額、災害に強い栽培施設の整備事業におけるこれまでの実績と今後の展開、産地発おきなわ海藻消費拡大事業におけるモズクの生産量の推移と今後の目標値、家畜伝染病防除事業における家畜保健衛生獣医師の役割及び県内における獣医師の充足状況と確保対策等について質疑が行われた。

(2)

◎平成30年10月31日(水曜日)

開 会 午前10時0分
 散 会 午後2時40分
 場 所 第1委員会室

議 題

- 1 平成30年第7回議会認定第1号(商工労働部及び文化観光スポーツ部所管分)
- 2 平成30年第7回議会認定第3号
- 3 平成30年第7回議会認定第4号
- 4 平成30年第7回議会認定第12号
- 5 平成30年第7回議会認定第14号
- 6 平成30年第7回議会認定第15号
- 7 決算調査報告書記載内容等について

出 席

委 員 長 瑞慶覧 功 君
 副 委 員 長 瀬 長 美佐雄 君
 委 員 大 浜 一 郎 君
 西 銘 啓史郎 君
 山 川 典 二 君
 島 袋 大 君
 大 城 一 馬 君
 新 里 米 吉 君
 親 川 敬 君
 嘉 陽 宗 儀 君
 金 城 勉 君

大 城 憲 幸 君

説明員の職、氏名

商工労働部長 屋比久 盛 敏 君
 産業政策課長 喜友名 朝 弘 君
 アジア経済戦略課長 仲 榮 眞 均 君
 ものづくり振興課長 神 谷 順 治 君
 中小企業支援課長 友 利 公 子 さん
 企業立地推進課長 平 田 正 志 君
 情報産業振興課長 谷 合 誠 君
 雇用政策課長 下 地 康 斗 君
 労働政策課長 宮 平 道 子 さん
 労働政策課技能五輪・アピリンピック準備室長 仲 里 勉 君
 文化観光スポーツ部長 嘉手苅 孝 夫 君
 観光政策課長 平 敷 達 也 君
 観光振興課長 糸 数 勝 君
 MICE推進課長 加賀谷 陽 平 君
 文化振興課長 新 垣 雅 寛 君
 空手振興課長 山 川 哲 男 君
 スポーツ振興課長 金 村 禎 和 君
 交流推進課長 川 上 睦 子 さん
 県立博物館・美術館参事兼博物館副館長 金 城 健 君

審査概要

平成30年第7回議会認定第1号、同認定第3号、同認定第4号、同認定第12号、同認定第14号及び同認定第15号について商工労働部長から、同認定第1号について文化観光スポーツ部長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、アジア経済戦略構想推進・検証事業の進捗状況、再生医療産業活性化推進事業における事業の概要と委託先、沖縄工芸産業振興拠点施設(仮称)整備事業の概要と今後のスケジュール、入域観光客数のことしの目標に対する見通し、文化発信交流拠点整備事業における専門人材の育成状況等について質疑が行われた。

次に、決算調査報告書記載内容等について協議を行い、決定した。

文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月30日(火曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午後3時55分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 平成30年第7回議会認定第1号(子ども生活福祉部及び教育委員会所管分)
- 2 平成30年第7回議会認定第6号

出 席

年 長 委 員	末 松 文 信 君
委 員	新 垣 新 君
	照 屋 守 之 君
	次呂久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

欠 席

	狩 俣 信 子 さん
	西 銘 純 恵 さん

※ 決算議案の審査等に関する基本的事項

- 4(6)に基づき、監査委員である西銘純恵さんは調査に加わらない。

説明員の職、氏名

子ども生活福祉部長	大 城 玲 子 さん
福祉政策課長	金 城 賢 君
高齢者福祉介護課長	長 浜 広 明 君
青少年・子ども家庭課長	真栄城 守 君
子ども未来政策課長	喜舎場 健 太 君
子育て支援課長	久 貝 仁 君
障害福祉課長	大 城 行 雄 君
平和援護・男女参画課長	大 濱 靖 君
教 育 長	平 敷 昭 人 君
総務課長	識 名 敦 君

教育支援課長	佐次田 薫 君
施設課長	賀 数 朝 正 君
学校人事課長	古 堅 圭 一 君
県立学校教育課長	半 嶺 満 君
義務教育課長	宇江城 詮 君
保健体育課長	平 良 朝 治 君
文化財課長	濱 口 寿 夫 君

審査概要

平成30年第7回議会認定第1号及び同認定第6号について子ども生活福祉部長から、同認定第1号について教育長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、民生委員の現状と活動に伴う経済的負担軽減の取り組み状況、保育士試験受験者支援事業の内容と実績、生活保護扶助費の補正増後に不用が生じた理由、軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業の内容と実績及び今後の取り組み、各市町村における貧困対策支援員の配置状況、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置状況、1人当たりの相談・支援件数及び成果、特別支援学校における医療的ケア体制整備事業の実績及び医療的ケア児への対応、過去5年間の大学及び専門学校への進学率と生徒に対する支援、沖縄型幼児教育推進事業の成果と課題等について質疑が行われた。

(2)

◎平成30年10月31日(水曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午後4時10分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 平成30年第7回議会認定第1号(保健医療部所管分)
- 2 平成30年第7回議会認定第21号
- 3 決算調査報告書記載内容等について

出 席

年 長 委 員	末 松 文 信 君
委 員	新 垣 新 君
	照 屋 守 之 君
	次呂久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

欠 席

狩 俣 信 子 さん
西 銘 純 恵 さん

※ 決算議案の審査等に関する基本的事項
4（6）に基づき、監査委員である西銘純恵
さんは調査に加わらない。

説明員の職、氏名

保健医療部長	砂 川 靖 君
医療企画統括監	大 城 博 君
保健衛生統括監	糸 数 公 君
保健医療総務課長	長 嶺 祥 君
医療政策課長	諸見里 真 君
健康長寿課長	宮 里 治 君
地域保健課長	山 川 宗 貞 君
衛生薬務課長	玉 城 宏 幸 君
国民健康 保険課班長	山 内 昌 満 君
病院事業局長	我那覇 仁 君
病院事業統括監	金 城 聡 君
病院事業総務課長	大 城 清 二 君
病院事業総務 課医療企画監	田 仲 齊 君
病院事業経営課長	山 城 英 昭 君
病院事業経営 課 副 参 事	大 城 久 尚 君
北部病院副院長	重 盛 康 司 君
中部病院長	本 竹 秀 光 君
南部医療センター ・子ども医療 センター院長	佐久本 薫 君
精和病院副院長	前 田 浩 君
宮古病院長	本 永 英 治 君
八重山病院長	篠 崎 裕 子 さん

審査概要

平成30年第7回議会認定第1号について保健医療部長から、同認定第21号について病院事業局長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、離島患者等支援事業の執行率が低い理由及び支援対象となる付添人に対する支援内容の拡充に関する県の見解、病院事業会計の貸借対照表中、「その他流動資産」に計上されている6000万円の内容、全ての県立病院の業務実績が予定量を下回っている理由、病床1床当たりの繰入額の違いとその要因、各県立病院の休診科と診療制限の

状況等について質疑が行われた。

次に、予算調査報告書記載内容等について協議を行い、認定第21号沖縄県病院事業会計決算の認定についてに対し、病院事業会計の貸借対照表中、「その他流動資産」に計上されている6500万円のうち、6000万円の内容が明らかでないことから、その内容と、これが生じた原因等について速やかに調査を行い、その結果を公表することを附帯決議案として付し、特記事項として報告することに決定した。

土木環境委員会
委員会記録

(1)

◎平成30年10月30日（水曜日）

開 会 午前10時2分

散 会 午後2時55分

場 所 第3委員会室

議 題

- 1 平成30年第7回議会認定第1号（土木建築部所管分）
- 2 平成30年第7回議会認定第5号
- 3 平成30年第7回議会認定第7号
- 4 平成30年第7回議会認定第13号
- 5 平成30年第7回議会認定第16号
- 6 平成30年第7回議会認定第17号
- 7 平成30年第7回議会認定第18号
- 8 平成30年第7回議会認定第19号

出 席

委 員 長	新 垣 清 涼 君
副 委 員 長	照 屋 大 河 君
委 員	座 波 一 君
	具志堅 透 君
	仲 村 未 央 さん
	崎 山 嗣 幸 君
	上 原 正 次 君
	赤 嶺 昇 君
	玉 城 武 光 君
	糸 洲 朝 則 君
	山 内 末 子 さん

欠 席

座喜味 一 幸 君

※ 決算議案の審査等に関する基本的事項
4（6）に基づき、監査委員である座喜味一
幸君は調査に加わらない。

説明員の職、氏名

土木建築部長	上原 国定 君
土木企画統括監	永山 淳 君
土木整備統括監	松島 良成 君
土木建築部参事	古堅 孝 君
土木総務課長	金城 学 君
技術・建設業課長	小橋川 透 君
道路街路課長	玉城 佳卓 君
道路管理課長	多和田 真忠 君
河川課長	石川 秀夫 君
海岸防災課長	永山 正 君
港湾課長	與那覇 聰 君
空港課長	金城 利幸 君
参事兼都市計画・ モノレール課長	照屋 寛志 君
下水道課長	金城 光祐 君
建築指導課長	與那嶺 善一 君
住宅課長	島袋 登仁雄 君

審査概要

平成30年第7回議会認定第1号、同認定5号、
同認定第7号、同認定第13号及び同認定第16号か
ら同認定第19号までについて土木建築部長から決
算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、米軍施
設との関係で進捗がとれている事業の状況と対
応策、入札不調・不落、応札ゼロの状況と原因及
びその対策、那覇港第2クルーズバース整備の進
捗状況及び交通網のあり方等について質疑が行わ
れた。

（2）

◎平成30年10月31日（水曜日）

開 会 午前10時1分
散 会 午後3時46分
場 所 第3委員会室
議 題

- 1 平成30年第7回議会乙第18号議案
- 2 平成30年第7回議会乙第19号議案
- 3 平成30年第7回議会認定第1号（環境部所
管分）
- 4 平成30年第7回議会認定第22号
- 5 平成30年第7回議会認定第23号

6 決算調査報告書記載内容等について

出 席

委 員 長	新垣 清涼 君
副 委 員 長	照屋 大河 君
委 員	座波 一 君
	具志堅 透 君
	仲村 未央 さん
	崎山 嗣幸 君
	上原 正次 君
	赤嶺 昇 君
	玉城 武光 君
	糸洲 朝則 君
	山内 末子 さん

欠 席

座喜味 一 幸 君

※ 決算議案の審査等に関する基本的事項
4（6）に基づき、監査委員である座喜味一
幸君は調査に加わらない。

説明員の職、氏名

環 境 部 長	大浜 浩志 君
環境企画統括監	棚原 憲実 君
環境政策課基地 環境特別対策室長	玉城 不二美 さん
環境政策課副参事	桑江 隆 君
環境保全課長	比嘉 尚哉 君
環境整備課長	松田 了 君
自然保護課長	金城 賢 君
自然保護課世界 自然遺産推進室長	小度 悟 君
環境再生課長	安里 修 君
環境再生課全国 育樹祭推進室長	玉城 洋 君
土木建築部港湾 課港湾開発監	野原 良治 君
企 業 局 長	金城 武 君
参 事 兼 総務企画課長	上運天 先一 君
配水管理課長	石新 実 君

審査概要

平成30年第7回議会認定第1号について環境部
長から決算概要の説明、平成30年第7回乙第18号
議案及び同乙第19号議案、平成30年第7回議会認
定第22号及び同認定第23号について企業局長から
提案理由及び決算概要の説明を聴取した後、質疑

に入り、世界自然遺産登録推進事業の現時点の取り組み、地元と県の役割分担、課題解決のための取り組み、ジュゴンの保護調査と事業の実現性、藻場の再生と赤土対策を含めた事業の見直しの必要性、全国育樹祭開催準備事業の内容と現在の取り組み状況及び全国植樹祭との違い等について質疑が行われた。

次に、決算調査報告書記載内容等について協議を行い、ジュゴン保護対策事業の効果と総合的な環境政策の見直しについての1件を要調査事項として報告することに決定した。

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年11月22日(木曜日)

開 会 午後1時30分
散 会 午後2時56分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(米軍F A18戦闘機墜落事故について)
- 2 米軍F A18戦闘機墜落事故に関する意見書及び抗議決議の提出について(追加議題)

出 席

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川	典 二 君
	花 城	大 輔 君
	末 松	文 信 君
	照 屋	守 之 君
	宮 城	一 郎 君
	照 屋	大 河 君
	新 垣	清 涼 君
	瀬 長	美 佐 雄 君
	渡 久 地	修 君
	金 城	勉 君

欠 席

當 間 盛 夫 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長 池 田 竹 州 君
参 事 兼 金 城 典 和 君
基地対策課長

審査概要

米軍F A18戦闘機墜落事故について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に「米軍F A18戦闘攻撃機墜落事故に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について議題に追加し、協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

米軍F A18戦闘攻撃機墜落事故 に関する意見書

去る11月12日午前11時45分ごろ、那覇市の東南東約290キロメートルの海上で、米海軍第5空母航空団所属のF A18戦闘攻撃機1機が墜落する事故が発生した。

事故現場海域の周辺は、ソデイカ漁のシーズンに入り、多くの漁船が集まる場所であり、一歩間違えば操業中の漁業者を巻き込む大惨事を引き起こしかねないものとして、漁業関係者や県民に大きな不安と恐怖を与えている。

F A18戦闘攻撃機については、平成28年12月の高知県沖での墜落、平成29年4月の米原子力空母カール・ビンソンでの着艦事故及び本年3月のフロリダ州での墜落など繰り返し事故が起きている。

また、県内においても本年6月に米軍嘉手納基地所属のF 15戦闘機が沖縄本島南方海上へ墜落するなど、沖縄近海の米軍訓練区域付近での事故が後を絶たない。

政府が言う負担軽減の流れとは逆行するたび重なる墜落事故に対し、米軍における航空機整備・保守点検のあり方等に疑問を持たざるを得ない。

今回墜落事故を起こした米軍F A18戦闘攻撃機は、これまでも嘉手納基地や普天間飛行場に飛来し訓練を実施しており、嘉手納基地周辺の沖縄市、嘉手納町及び北谷町の昨年の苦情件数は過去最多となるなど地域住民は外来機の飛来により激しい騒音に悩まされている。

本県議会は幾たびとなく繰り返される米軍機の事故等に対し、米軍の安全管理体制のあり方を厳しく指摘してきたところであるが、改善がなされないま

ま訓練を繰り返す米軍の姿勢は断じて許されるものではなく、強い怒りを禁じ得ない。

これ以上、県民を基地あるがゆえの恐怖にさらすことがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、県民の懸念の払拭に向け全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産及び生活環境を守る立場から、今回の事故に関し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 事故原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
- 2 外来機の飛来を中止すること。
- 3 事故原因の十分な究明・説明がなされるまで戦闘機等の訓練・演習及び飛行を停止すること。
- 4 日米地位協定を抜本的に改定すること。特に、「日米地位協定の実施に伴う航空法の特例に関する法律」を廃止し、日本の航空法を遵守すること。
- 5 墜落に伴う周辺海域での漁業影響調査を実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年11月27日

内閣総理大臣
外務大臣
防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣

沖 縄 県 議 会
宛て

米軍 F A 18 戦闘攻撃機墜落事故に関する抗議決議

去る11月12日午前11時45分ごろ、那覇市の東南東約290キロメートルの海上で、米海軍第5空母航空団所属のF A 18戦闘攻撃機1機が墜落する事故が発生した。

事故現場海域の周辺は、ソデイカ漁のシーズンに入り、多くの漁船が集まる場所であり、一歩間違えば操業中の漁業者を巻き込む大惨事を引き起こしかねないものとして、漁業関係者や県民に大きな不安と恐怖を与えている。

F A 18戦闘攻撃機については、平成28年12月の高

知県沖での墜落、平成29年4月の米原子力空母カール・ビンソンでの着艦事故及び本年3月のフロリダ州での墜落など繰り返し事故が起きている。

また、県内においても本年6月に米軍嘉手納基地所属のF 15戦闘機が沖縄本島南方海上へ墜落するなど、沖縄近海の米軍訓練区域付近での事故が後を絶たない。

政府が言う負担軽減の流れとは逆行するたび重なる墜落事故に対し、米軍における航空機整備・保守点検のあり方等に疑問を持たざるを得ない。

今回墜落事故を起こした米軍F A 18戦闘攻撃機は、これまでも嘉手納基地や普天間飛行場に飛来し訓練を実施しており、嘉手納基地周辺の沖縄市、嘉手納町及び北谷町の昨年の苦情件数は過去最多となるなど地域住民は外来機の飛来により激しい騒音に悩まされている。

本県議会は幾たびとなく繰り返される米軍機の事故等に対し、米軍の安全管理体制のあり方を厳しく指摘してきたところであるが、改善がなされないまま訓練を繰り返す米軍の姿勢は断じて許されるものではなく、強い怒りを禁じ得ない。

これ以上、県民を基地あるがゆえの恐怖にさらすことがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、県民の懸念の払拭に向け全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本県議会は、県民の生命・財産及び生活環境を守る立場から、今回の事故に関し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 1 事故原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
- 2 外来機の飛来を中止すること。
- 3 事故原因の十分な究明・説明がなされるまで戦闘機等の訓練・演習及び飛行を停止すること。
- 4 日米地位協定を抜本的に改定すること。特に、「日米地位協定の実施に伴う航空法の特例に関する法律」を廃止し、日本の航空法を遵守すること。
- 5 墜落に伴う周辺海域での漁業影響調査を実施すること。

上記のとおり決議する。

平成30年11月27日

沖 縄 県 議 会
駐日米国大使

在日米軍司令官 }
在沖米国総領事 }

決算特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年10月29日(月曜日)

開 会 午前10時2分
散 会 午後2時29分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 平成30年第7回議会乙第18号議案 平成29年度沖繩県水道事業会計未処分利益余剰金の処分について
- 2 平成30年第7回議会乙第19号議案 平成29年度沖繩県工場用水道事業会計未処分利益余剰金の処分について
- 3 平成30年第7回議会認定第1号 平成29年度沖繩県一般会計決算の認定について
- 4 平成30年第7回議会認定第2号 平成29年度沖繩県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 5 平成30年第7回議会認定第3号 平成29年度沖繩県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 6 平成30年第7回議会認定第4号 平成29年度沖繩県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 7 平成30年第7回議会認定第5号 平成29年度沖繩県下地島空港特別会計決算の認定について
- 8 平成30年第7回議会認定第6号 平成29年度沖繩県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 9 平成30年第7回議会認定第7号 平成29年度沖繩県下水道事業特別会計決算の認定について
- 10 平成30年第7回議会認定第8号 平成29年度沖繩県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について
- 11 平成30年第7回議会認定第9号 平成29年

度沖繩県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について

- 12 平成30年第7回議会認定第10号 平成29年度沖繩県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 13 平成30年第7回議会認定第11号 平成29年度沖繩県林業・木材産業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 平成30年第7回議会認定第12号 平成29年度沖繩県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 15 平成30年第7回議会認定第13号 平成29年度沖繩県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 16 平成30年第7回議会認定第14号 平成29年度沖繩県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について
- 17 平成30年第7回議会認定第15号 平成29年度沖繩県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 18 平成30年第7回議会認定第16号 平成29年度沖繩県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計決算の認定について
- 19 平成30年第7回議会認定第17号 平成29年度沖繩県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について
- 20 平成30年第7回議会認定第18号 平成29年度沖繩県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 21 平成30年第7回議会認定第19号 平成29年度沖繩県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 22 平成30年第7回議会認定第20号 平成29年度沖繩県公債管理特別会計決算の認定について
- 23 平成30年第7回議会認定第21号 平成29年度沖繩県病院事業会計決算の認定について
- 24 平成30年第7回議会認定第22号 平成29年度沖繩県水道事業会計決算の認定について
- 25 平成30年第7回議会認定第23号 平成29年度沖繩県工業用水道事業会計決算の認定について

出 席

委 員 長 仲 村 未 央 さん

副委員長	大城憲幸君
委員	末松文信君
	島袋大君
	照屋守之君
	仲田弘毅君
	宮城一郎君
	亀濱玲子さん
	仲宗根悟君
	親川敬君
	新垣光荣君
	玉城満君
	瀬長美佐雄君
	玉城武光君
	上原章君
	糸洲朝則君

欠席委員

具志堅透君

説明員の職、氏名

会計管理者	伊川秀樹君
企業局長	金城武君
病院事業局長	我那覇仁君
代表監査委員	當間秀史君
監査委員事務局長	新垣秀彦君

審査概要

平成30年第7回議会乙第18号議案、同乙第19号議案及び平成30年第7回議会認定第1号から同認定第23号までの決算23件について会計管理者、病院事業局長及び企業局長からそれぞれ決算概要の説明、代表監査委員から決算審査概要の説明を聴取した後、質疑に入り、沖縄県の自主財源比率と九州や全国との比較、自立型経済構築を目指す上での自主財源比率の目標数値、病院事業会計における6500万円の流動資産が計上された年度、流動資産がふえた際の監査委員の指摘の有無等について質疑が行われた。

(2)

◎平成30年11月7日(水曜日)

開会	午前10時0分
散会	午前10時33分
場所	第7委員会室
議題	

1 要調査事項及び特記事項の取り扱いについて

- 2 総括質疑の取り扱いについて
- 3 審査日程の変更について(追加議題)
- 4 平成30年第7回議会乙第18号議案 平成29年度沖縄県水道事業会計未処分利益余剰金の処分について(追加議題)
- 5 平成30年第7回議会乙第19号議案 平成29年度沖縄県工場用水道事業会計未処分利益余剰金の処分について(追加議題)
- 6 平成30年第7回議会認定第1号 平成29年度沖縄県一般会計決算の認定について(追加議題)
- 7 平成30年第7回議会認定第2号 平成29年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について(追加議題)
- 8 平成30年第7回議会認定第3号 平成29年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について(追加議題)
- 9 平成30年第7回議会認定第4号 平成29年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について(追加議題)
- 10 平成30年第7回議会認定第5号 平成29年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について(追加議題)
- 11 平成30年第7回議会認定第6号 平成29年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について(追加議題)
- 12 平成30年第7回議会認定第7号 平成29年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について(追加議題)
- 13 平成30年第7回議会認定第8号 平成29年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について(追加議題)
- 14 平成30年第7回議会認定第9号 平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について(追加議題)
- 15 平成30年第7回議会認定第10号 平成29年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について(追加議題)
- 16 平成30年第7回議会認定第11号 平成29年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計決算の認定について(追加議題)
- 17 平成30年第7回議会認定第12号 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について(追加議

- 題)
- 18 平成30年第7回議会認定第13号 平成29年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について(追加議題)
- 19 平成30年第7回議会認定第14号 平成29年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について(追加議題)
- 20 平成30年第7回議会認定第15号 平成29年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について(追加議題)
- 21 平成30年第7回議会認定第16号 平成29年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計決算の認定について(追加議題)
- 22 平成30年第7回議会認定第17号 平成29年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について(追加議題)
- 23 平成30年第7回議会認定第18号 平成29年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について(追加議題)
- 24 平成30年第7回議会認定第19号 平成29年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について(追加議題)
- 25 平成30年第7回議会認定第20号 平成29年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について(追加議題)
- 26 平成30年第7回議会認定第21号 平成29年度沖縄県病院事業会計決算の認定について(追加議題)
- 27 平成30年第7回議会認定第22号 平成29年度沖縄県水道事業会計決算の認定について(追加議題)
- 28 平成30年第7回議会認定第23号 平成29年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について(追加議題)

亀濱 玲子 さん
 仲宗根 悟 君
 親川 敬 君
 新垣 光栄 君
 玉城 満 君
 瀬長 美佐雄 君
 玉城 武光 君
 上原 章 君
 糸洲 朝則 君

欠席委員

島袋 大 君

審査概要

要調査事項に関し知事の出席を求めるか否かの取り扱いについて理事会で協議した結果、意見の一致を見なかった。

次に、総括質疑について沖縄・自民党所属委員から知事の出席を求める動議が提出され採決した結果、賛成少数のため否決され総括質疑は行わないことになった。

次に、審査日程の変更について協議し、決定した。

次に、平成30年第7回議会乙第18号議案及び同乙第19号議案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、平成30年第7回議会認定第1号から同認定第23号までの決算23件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、文教厚生委員会から提出された平成30年第7回議会認定第21号平成29年度沖縄県病院事業会計決算に対する附帯決議案を採決した結果、別掲のとおり決定された。

出席

委員長 仲村 未央 さん
 副委員長 大城 憲 幸 君
 委員 末松 文 信 君
 具志堅 透 君
 照屋 守之 君
 仲田 弘 毅 君
 宮城 一郎 君

決算特別委員会議案処理一覧表

イ 処理（2件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
平成30年 第7回議会 乙第18号	平成29年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	全 会 一 致 可 決
平成30年 第7回議会 乙第19号	平成29年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	〃

決算特別委員会決算処理一覧表

イ 処理（23件）

認定番号	決 算 名	議決の結果
平成30年 第7回議会 認定第1号	平成29年度沖縄県一般会計決算の認定について	全 会 一 致 認 定
平成30年 第7回議会 認定第2号	平成29年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第3号	平成29年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第4号	平成29年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第5号	平成29年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第6号	平成29年度沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第7号	平成29年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第8号	平成29年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第9号	平成29年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について	〃

認定番号	決 算 名	議決の結果
平成30年 第7回議会 認定第10号	平成29年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について	全 会 一 致 認 定
平成30年 第7回議会 認定第11号	平成29年度沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第12号	平成29年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第13号	平成29年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第14号	平成29年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第15号	平成29年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第16号	平成29年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第17号	平成29年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第18号	平成29年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第19号	平成29年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第20号	平成29年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第21号	平成29年度沖縄県病院事業会計決算の認定について	〃
平成30年 第7回議会 認定第22号	平成29年度沖縄県水道事業会計決算の認定について	〃

認定番号	決 算 名	議決の結果
平成30年 第7回議会 認定第23号	平成29年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について	全 会 一 致 認 定

平成30年第7回議会認定第21号「平成29年度沖縄県病院事業会計決算の認定について」に対する附帯決議

平成29年度沖縄県病院事業会計決算の認定に当たっては、下記の事項に留意し、今後の事務執行に努めること。

記

病院事業会計の貸借対照表中、「その他流動資産」に計上されている6500万円のうち、6000万円の内容が明らかでないことから、その内容と、これが生じた原因等について速やかに調査を行い、その結果を公表すること。

平成30年第8回沖縄県議会(定例会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年12月11日（火曜日）

開 会 午後 4 時39分
散 会 午後 4 時40分
場 所 第 4 委員会室
議 題

1 審査日程について
出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	宮 城 一 郎 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

仲 田 弘 毅 君
当 山 勝 利 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年12月12日（水曜日）

開 会 午前10時0分
散 会 午後 4 時 6 分
場 所 第 4 委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成30年度沖縄県一般会計補正予算（第3号）
- 2 乙第1号議案 沖縄県個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 3 乙第2号議案 沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 4 乙第3号議案 県税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 5 乙第19号議案 当せん金付証券の発売につ

いて

- 6 請願第6号、陳情平成28年第37号、同第40号、同第48号、同第55号、同第67号、同第89号、同第155号、同第158号、同第166号、陳情平成29年第10号、同第20号、同第32号、同第33号、同第45号、同第46号、同第54号、同第70号、同第74号から同第77号まで、同第88号、同第94号、同第106号、同第135号、陳情第12号、第26号、第35号、第44号、第48号、第53号、第58号、第61号、第76号、第94号、第102号、第120号、第122号及び第126号

7 閉会中継続審査・調査について

8 陳情平成29年第32号の記2事項の付託がえについて（追加議題）

出 席

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新 垣 光 栄 君	
委 員	花 城 大 輔 君	
	又 吉 清 義 君	
	中 川 京 貴 君	
	仲 田 弘 毅 君	
	宮 城 一 郎 君	
	仲宗根 悟 君	
	玉 城 満 君	
	比 嘉 瑞 己 君	
	上 原 章 君	
	當 間 盛 夫 君	

欠 席

当 山 勝 利 君

説明員の職、氏名

知事公室長	池 田 竹 州 君
防災危機管理課長	上 原 孝 夫 君
総務部長	金 城 弘 昌 君
総務私学課長	座 安 治 君
総務私学課行政情報センター室長	潮 平 はづき さん
人事課長	真 鳥 洋 企 君
職員厚生課長	浦 崎 康 隆 君
職員厚生課職員健康管理センター室長	宮 川 桂 子 さん
財政課長	宮 城 嗣 吉 君
税務課長	小 渡 貞 子 さん
企画部長	川 満 誠 一 君

環境部 環境政策課班長	知念宏忠君
子ども生活福祉部 子ども未来 政策課長	喜舎場健太君
子ども生活福祉部 子育て支援課班長	仲里直也君
農林水産部 糖業農産課班長	大嶺保和君
農林水産部 森林管理課班長	宇地原健志君
商工労働部 企業立地推進課長	平田正志君
土木建築部 道路街路課副参事	島袋一英君
土木建築部 海岸防災課班長	玉城正教君
土木建築部 空港課班長	下地努君
土木建築部都市 計画・モノ レール課副参事	玉城謙君
教育庁施設課 技術調整監	大城範夫君
警察本部警務部長	山本将之君
警察本部警務部 会計課長	土橋喜巳治君
警察本部 生活安全部長	崎原永克君
警察本部交通部長	小禄重信君
警察本部交通部 交通規制課長	玉城吉貴君
警察本部警備部長	花岡一央君

審査概要

甲第1号議案、乙第1号議案から乙第3号議案まで及び乙第19号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第1号議案については、県の災害復旧経費の総額、台風24号、25号の被害査定状況及び港湾以外の被害に係る国の査定状況、含蜜糖振興対策事業の内容と増額補正理由、台風時における信号機の作動不良対策、人件費に係る経費区分、子どもの貧困対策推進基金の残高と基金事業内容、首里城及び水族館の維持管理費用の内訳と費用妥当性の確認方

法、県立学校施設等のブロック塀改修に係る対応状況、信号機設置に係る充当財源、国庫負担法に基づく災害復旧事務の手續、新石垣空港国際線旅客ターミナル施設整備費の全体計画、当初予算額及び減額補正の理由、公安委員会に係る職員費の減額内容、黒糖の販路拡大策、林道維持管理費の事業内容と補正理由、保育対策総合支援事業の概要と補正理由等について質疑が行われた。

乙第1号議案については、本条例案の改正内容と法改正の内容との比較、要配慮個人情報収集を禁止にした場合の県の事務への影響、全国の条例改正等の状況、要配慮個人情報を取り扱う事務の件数、収集禁止を解除する必要がある業務の具体例、収集禁止を解除するための手續、沖縄県個人情報保護審査会の構成メンバーと今後の開催見通し等について質疑が行われた。

乙第2号議案については、県の非常勤職員の人数、任期、報酬及び役割等について質疑が行われた。

乙第3号議案については、条例の改正により期待される効果、今後の企業誘致の見通し、県内企業の制度適用可能性の有無、沖振法における企業誘致のための課税免除制度の内容、制度導入による誘致企業件数と課税免除額の5年間の推移等について質疑が行われた。

乙第19号議案については、県内宝くじの発売額と収益金の額、収益金の主な用途等について質疑が行われた。

次に、陳情5件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情21件について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情10件について、企画部長から説明を聴取した。

次に、陳情6件について警察本部警務部長、同生活安全部長、同交通部長及び同警備部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案5件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情39件を採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、陳情平成29年第32号の記2事項の付託がえについて議題に追加して協議し、土木環境委員

会に付託がえすることを決定した。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理（5件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 1 号	平成30年度沖縄県一般会計補正予算（第3号）	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 1 号	沖縄県個人情報保護条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 2 号	沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	〃
乙 第 3 号	県税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 19 号	当せん金付証票の発売について	全 会 一 致 可 決

総務企画委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- | | |
|--|--|
| <p>1 請願第6号 石垣市平得大俣地域への陸上自衛隊配備について、沖縄県環境影響評価条例の趣旨を踏みにじる一部用地造成着工の中止を防衛省に求める請願</p> <p>2 陳情平成28年第37号 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情</p> <p>3 陳情平成28年第40号 女性副知事登用に関する陳情</p> <p>4 陳情平成28年第48号 放射能公害被災者に人権の光を求める陳情</p> <p>5 陳情平成28年第55号 沖縄で議論されることなく突然提出された「国連先住民族勧告」の撤回を要求する意見書及び決議の可決を求める陳情</p> <p>6 陳情平成28年第67号 沖縄県自治会連合会に対する補助金交付等に関する陳情</p> <p>7 陳情平成28年第89号 美ぎ島美しや（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情</p> <p>8 陳情平成28年第155号 石垣島川平湾沖に座礁した外国漁船撤去に対し国と県の支援を求める陳情</p> <p>9 陳情平成28年第158号 県有施設等の敷地内全面禁煙に関する陳情</p> <p>10 陳情平成28年第166号 機動隊や警察による市民弾圧の中止に関する陳情</p> <p>11 陳情平成29年第10号 与論・沖縄間の航空運賃</p> | <p>の軽減措置に関する陳情</p> <p>12 陳情平成29年第20号 石垣市振興に関する陳情</p> <p>13 陳情平成29年第32号 陸自ミサイル部隊の配備に関する陳情</p> <p>14 陳情平成29年第33号 石垣島への陸上自衛隊配備の反対を求める陳情</p> <p>15 陳情平成29年第45号 北朝鮮の暴発から県民を守るために必要な措置をとることに関する陳情</p> <p>16 陳情平成29年第46号 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情</p> <p>17 陳情平成29年第54号 国民の権利と安心・安全を守る公務・公共サービスの拡充を求める陳情</p> <p>18 陳情平成29年第70号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情</p> <p>19 陳情平成29年第74号 「他国の航空機が領空侵犯した際、自衛隊機に強制的に排除する権限を与える法整備を求める意見書」の提出を求める陳情</p> <p>20 陳情平成29年第75号 沖縄県主催で国民保護計画に基づく避難訓練の実施を求める陳情</p> <p>21 陳情平成29年第76号 「尖閣諸島地方を分割して特出した天気予報の実施を求める意見書」の提出を求める陳情</p> <p>22 陳情平成29年第77号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情</p> <p>23 陳情平成29年第88号 消防防災ヘリとヘリ基地の整備に関する陳情</p> <p>24 陳情平成29年第94号 南部離島町村における平</p> |
|--|--|

- 成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 25 陳情平成29年第106号 情報通信の格差是正に関する陳情
- 26 陳情平成29年第135号 災害時避難所施設整備事業に関する陳情
- 27 陳情第12号 沖縄県住宅等開発磁気探査支援事業に関する陳情
- 28 陳情第26号 地域住民の生活道及び機能していない里道の払い下げによる地域住民の生活権の侵害に関する陳情
- 29 陳情第35号 「請願権」の行使に係る県内在住者向けの趣旨解説及び手続等の改善を求める陳情
- 30 陳情第44号 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 31 陳情第48号 単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情
- 32 陳情第53号 石垣島への陸上自衛隊配備について、反対意思を表明することを求める陳情
- 33 陳情第58号 社会福祉主事に関する陳情
- 34 陳情第61号 不動産取得税の課税に関する陳情
- 35 陳情第76号 石垣市内の客引き行為等の対策強化を求める陳情
- 36 陳情第94号 福祉に関する事務所において社会福祉主事でなければならない所員について、速やかに社会福祉法違反状態を解消するよう求める陳情
- 37 陳情第102号 美ぎ島美しや（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 38 陳情第120号 キャンプ・シュラブ及びその周辺における沖縄県警察の対応についてその是正を求める陳情
- 39 陳情第122号 宮古島における陸自ミサイル基地建設から住民生活を守るため県議会の実効性のある対応を求める陳情
- 40 陳情第126号 違法駐車のは正に関する陳情
- 41 広報、危機管理及び消防防災について（所管事務調査）
- 42 不発弾等対策について（所管事務調査）
- 43 予算及び行財政について（所管事務調査）
- 44 県税及び公有財産について（所管事務調査）
- 45 市町村行財政について（所管事務調査）
- 46 県職員の給与について（所管事務調査）
- 47 学事について（所管事務調査）

- 48 県庁舎について（所管事務調査）
- 49 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 50 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 51 土地利用対策について（所管事務調査）
- 52 警察行政について（所管事務調査）
- 53 自衛隊について（所管事務調査）

経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年12月11日（火曜日）

開 会 午後4時38分

散 会 午後4時41分

場 所 第1委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 瑞慶覧 功 君

副 委 員 長 瀬 長 美佐雄 君

委 員 大 浜 一 郎 君

西 銘 啓史郎 君

山 川 典 二 君

島 袋 大 君

大 城 一 馬 君

新 里 米 吉 君

親 川 敬 君

嘉 陽 宗 儀 君

金 城 勉 君

大 城 憲 幸 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年12月12日（水曜日）

開 会 午前9時58分

散 会 午後2時36分

場 所 第1委員会室

議 題

1 甲第2号議案 平成30年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算（第1号）

- 2 乙第5号議案 沖縄県国営土地改良事業負担金徴収条例の一部を改正する条例
- 3 乙第6号議案 沖縄IT津梁パーク施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 4 観光について（株式会社がちゆんの業務停止による沖縄観光への影響について）
- 5 請願平成29年第2号、請願第3号、陳情平成28年第54号、同第62号、同第77号、同第82号、同第86号、同第89号の2、同第94号、同第120号、同第121号、同第147号、同第148号、同第152号、同第159号、同第165号、陳情平成29年第3号の2、同第16号、同第22号、同第46号の2、同第62号、同第91号、同第92号、同第93号の2、同第94号の2、同第101号、同第105号、同第107号、同第110号、同第115号、同第126号、同第129号、同第130号、同第134号、同第140号、同第144号、同第146号、陳情第8号から第11号まで、第14号、第18号、第20号、第21号、第33号、第43号、第44号の2、第57号、第59号、第62号、第68号、第78号、第81号、第84号、第85号、第87号、第89号、第102号の2、第103号、第113号及び第118号
- 6 閉会中継続審査・調査について

出席

委員長	瑞慶覧	功	君
副委員長	瀬長	美佐雄	君
委員	大浜	一郎	君
	西銘	啓史郎	君
	山川	典二	君
	島袋	大	君
	大城	一馬	君
	新里	米吉	君
	親川	敬	君
	嘉陽	宗儀	君
	金城	勉	君
	大城	憲幸	君

説明員の職、氏名

農林水産部長	島尻	勝広	君
糖業農産課長	喜屋武	盛人	君
畜産課長	仲村	敏	君
漁港漁場課長	長本	正	君
商工労働部長	屋比久	盛敏	君

産業政策課長	喜友名	朝弘	君
中小企業支援課長	友利	公子	さん
情報産業振興課長	谷合	誠	君
労働政策課長	宮平	道子	さん
文化観光スポーツ部長	嘉手苺	孝夫	君
観光振興課長	糸数	勝	君
MICE推進課長	加賀谷	陽平	君
スポーツ振興課長	金村	禎和	君

審査概要

甲第2号議案及び乙第6号議案について商工労働部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第2号議案については、3億7000万円余り償還がふえた理由について質疑が行われた。

乙第6号議案については、企業集積施設5号棟の月額施設使用料の平米単価及びIT津梁パーク内のほかの専用区画の月額施設使用料との比較等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情24件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第5号議案について農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、質疑なし。

次に、請願1件及び陳情24件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、株式会社がちゆんの業務停止による沖縄観光への影響について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情18件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案3件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願2件及び陳情60件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理（3件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 2 号	平成30年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算(第1号)	全 会 一 致 原 案 可 決
乙 第 5 号	沖縄県国営土地改良事業負担金徴収条例の一部を改正する条例	"
乙 第 6 号	沖縄 I T 津梁パーク施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	"

経済労働委員会陳情処理一覧表

イ 処理（5件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成28年 第147号 (継続)	平成28年 11月18日	県立職業能力開発校における自動車整備科の再編計画に関する陳情	一般社団法人 沖縄県自動車整備振興会 会長 桃原 嵩外 3人	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
平成29年 第16号 (継続)	平成29年 2月10日	沖縄県立浦添職業能力開発校におけるエクステリア科の存続を求める陳情	一般社団法人 沖縄県技能士会連合会 会長 道鬼 正二外 1人	"	"
第 9 号 (継続)	平成30年 1月12日	県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情	沖縄県電気工事業工業組合 理事長 金城 稔	"	"
第 10 号 (継続)	平成30年 1月12日	県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情	那覇電気工事業協同組合 理事長 山川 光雄	"	"
第 11 号 (継続)	平成30年 1月12日	県立浦添職業能力開発校における電気工事科の再編計画に関する陳情	浦添宜野湾電気工事業協同組合 理事長 山城 克己	"	"

経済労働委員会閉会中継続

審査・調査事件一覧

- 1 請願平成29年第2号 石垣市におけるモリンガの取り組みに関する請願
- 2 請願第3号 入管難民法で定められている留学生の労働制限に関する請願
- 3 陳情平成28年第54号 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 4 陳情平成28年第62号 レンタカーを活用したドライバー委託事業を断固阻止するよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第77号 沖縄特例通訳案内士育成

研修制度に関する陳情

- 6 陳情平成28年第82号 「全琉ハーリー大会」に関する陳情
- 7 陳情平成28年第86号 再生可能エネルギー発電設備から住環境を守ることに係る陳情
- 8 陳情平成28年第89号の2 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 9 陳情平成28年第94号 台湾を国として認めるための意見書提出を求める陳情
- 10 陳情平成28年第120号 県発注工事における県内木工事業者への優先発注に関する陳情
- 11 陳情平成28年第121号 最低賃金引き上げを求める陳情
- 12 陳情平成28年第148号 サトウキビ価格・政策確

立に関する陳情

- 13 陳情平成28年第152号 女性が仕事と生活を両立させて働き続けることができる施策の拡充を求める陳情
- 14 陳情平成28年第159号 泊魚市場の糸満市場への移転計画の中止等に関する陳情
- 15 陳情平成28年第165号 軽度知的障害者等への支援機関の充実を求める陳情
- 16 陳情平成29年第3号の2 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 17 陳情平成29年第22号 沖縄観光の健全な発展と県独自の施策の実施を求める陳情
- 18 陳情平成29年第46号の2 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 19 陳情平成29年第62号 渡名喜漁港の環境整備を求める陳情
- 20 陳情平成29年第91号 美ぎ島美しゃ(宮古・八重山)圏域の振興発展に関する陳情
- 21 陳情平成29年第92号 伊是名村振興発展に関する陳情
- 22 陳情平成29年第93号の2 入札及び契約制度改善に関する陳情
- 23 陳情平成29年第94号の2 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 24 陳情平成29年第101号 県立武道館の施設運営に関する陳情
- 25 陳情平成29年第105号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 26 陳情平成29年第107号 砂糖制度の堅持及び経営安定対策・サトウキビ生産振興等に関する陳情
- 27 陳情平成29年第110号 奨学金返済基金の創設に関する陳情
- 28 陳情平成29年第115号 糸満漁港の高度衛生管理型荷さばき施設等の早期整備及び泊漁港の再開発に関する陳情
- 29 陳情平成29年第126号 伊江村の振興発展に関する陳情
- 30 陳情平成29年第129号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 31 陳情平成29年第130号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 32 陳情平成29年第134号 「1964東京オリンピック聖火国内第一到着地記念碑(仮称)」の設置に関する

る陳情

- 33 陳情平成29年第140号 泊漁港及び泊魚市場整備に関する陳情
- 34 陳情平成29年第144号 外国人観光客患者対応に関する陳情
- 35 陳情平成29年第146号 貧困と格差是正につながる実効ある沖縄県公契約条例を求める陳情
- 36 陳情第8号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 37 陳情第14号 「沖縄県公契約条例」を実効性ある条例とすることに関する陳情
- 38 陳情第18号 沖縄県公契約条例を規制型とすることを求める陳情
- 39 陳情第20号 奥武山総合運動場・陸上競技場の整備に関する陳情
- 40 陳情第21号 平成29年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 41 陳情第33号 県条例による民泊の制限を行わないこと及び地域色豊かな観光開発を求める陳情
- 42 陳情第43号 沖縄県ウオーキング協会への財政的支援を求める陳情
- 43 陳情第44号の2 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 44 陳情第57号 石垣市における農業農村基盤整備等の推進に関する陳情
- 45 陳情第59号 琉球泡盛乾杯条例制定に関する陳情
- 46 陳情第62号 離島への送電海底ケーブル取りかえ・新設工事の支援に関する陳情
- 47 陳情第68号 マリンレジャー産業の高度化による沖縄観光の持続的発展に関する陳情
- 48 陳情第78号 糸満漁港への新市場早期整備に関する陳情
- 49 陳情第81号 東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーの八重山地域開催に関する陳情
- 50 陳情第84号 泊漁港再整備等に関する陳情
- 51 陳情第85号 「世界のウチナーンチュセンター(仮称)」設置に関する陳情
- 52 陳情第87号 水源地(自然池)の保全及び農業用排水施設(貯水池等)の早急な整備に関する陳情
- 53 陳情第89号 砂糖制度の堅持及び経営安定対策・サトウキビ生産振興等に関する陳情
- 54 陳情第102号の2 美ぎ島美しゃ(宮古・八重山)

圏域の振興発展に関する陳情

- 55 陳情第103号 平成31年度市町村商工会及び沖縄県商工会連合会関係予算の拡充に関する陳情
- 56 陳情第113号 サトウキビ価格・政策確立に関する陳情
- 57 陳情第118号 過剰に赤土が堆積した羽地内海（仲尾次漁港周辺等）の漁場環境改善に関する陳情
- 58 農林水産業について（所管事務調査）
- 59 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 60 労働問題について（所管事務調査）
- 61 観光について（所管事務調査）
- 62 県民文化について（所管事務調査）
- 63 スポーツについて（所管事務調査）
- 64 国内外の交流について（所管事務調査）

文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年12月11日（火曜日）

開 会 午後4時38分
散 会 午後4時43分
場 所 第2委員会室
議 題

1 審査日程について

出 席

副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	新 垣 新 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

欠 席

	狩 俣 信 子 さん
	末 松 文 信 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年12月12日（水曜日）

開 会 午前10時0分
散 会 午後5時31分
場 所 第2委員会室
議 題

- 1 甲第5号議案 平成30年度沖縄県病院事業会計補正予算（第1号）
- 2 乙第4号議案 沖縄県北部地域及び離島緊急医師確保対策基金条例の一部を改正する条例
- 3 乙第17号議案 指定管理者の指定について
- 4 乙第18号議案 指定管理者の指定について
- 5 陳情平成28年第51号、同第54号の2、同第69号、同第72号、同第79号、同第96号、同第139号、陳情平成29年第7号、同第34号、同第55号、同第65号、同第67号、同第68号、同第71号、同第72号、同第94号の3、同第96号、同第97号、同第103号、同第118号から同第121号まで、同第131号、陳情第2号、第7号、第15号、第16号、第19号、第22号、第24号、第32号、第33号の2、第45号から第47号まで、第48号の2、第50号、第52号、第54号、第66号、第67号、第77号、第86号、第88号、第93号、第97号、第101号、第102号の3、第104号から第111号まで、第116号及び第127号
- 6 医療について（平成29年度病院事業会計の貸借対照表中「その他流動資産」に計上されている6000万円の内容等について）

出 席

委 員 長	狩 俣 信 子 さん
副 委 員 長	西 銘 純 恵 さん
委 員	新 垣 新 君
	末 松 文 信 君
	照 屋 守 之 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	平 良 昭 一 君
	金 城 泰 邦 君

説明員の職、氏名

保健医療部長	砂 川 靖 君
医療政策課長	諸見里 真 君
県立看護大学長	嘉手苺 英 子 さん
病院事業局長	我那覇 仁 君

病院事業統括監	金城 聡 君
病院事業総務課長	大城 清 二 君
病院事業総務課 医療企画監	田 仲 斉 君
病院事業経営課長	山城 英 昭 君
教 育 長	平 敷 昭 人 君
総 務 課 長	識 名 敦 君
総務課教育 企画室長	横 田 昭 彦 君
学校人事課長	古 堅 圭 一 君
県立学校教育課長	半 嶺 満 君
県立学校教育課 特別支援教育室長	大 城 政 之 君
義務教育課長	宇江城 詮 君
保健体育課長	平 良 朝 治 君
生涯学習振興課長	城 田 久 嗣 君
文化財課長	濱 口 寿 夫 君

審査概要

乙第17号議案及び乙第18号議案について教育長から提案理由の説明を聴取した後、関連があることから一括して質疑に入り、指定管理者の変更の有無、指定管理者の変更があった場合の現職員の処遇、指定管理料の増減の有無、県立青少年の家の利用率、沖縄県立青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会における評価基準の内容、施設の耐震化の状況、指定管理者制度のメリット、指定期間の設定根拠、施設使用料及び宿泊料等の収入見込み、青少年の家の建てかえ計画の有無等について質疑が行われた。

次に、陳情32件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、平成29年度病院事業会計の貸借対照表中「その他流動資産」に計上されている6000万円の内容等について病院事業局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、甲第5号議案について病院事業局長から、乙第4号議案について保健医療部長からそれぞれ提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第5号議案については、今回の補正予算の原資となる寄附金の内容、県立病院の経営のあり方、他県の県立病院の経営状況等について質疑が行われた。

乙第4号議案については、基金残高、設置期間の延長等にあわせた基金の積み増しの有無、琉球大学医学部医学科における地域枠拡大の検討の有

無、医師の過重労働の現状、本県における医療圏のあり方、医師確保に向けた課題等について質疑が行われた。

次に、陳情28件について保健医療部長から、陳情4件について病院事業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

(3)

◎平成30年12月13日(木曜日)

開 会 午前10時1分

散 会 午後3時29分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 甲第5号議案 平成30年度沖縄県病院事業会計補正予算(第1号)
- 2 乙第4号議案 沖縄県北部地域及び離島緊急医師確保対策基金条例の一部を改正する条例
- 3 乙第17号議案 指定管理者の指定について
- 4 乙第18号議案 指定管理者の指定について
- 5 陳情平成28年第37号の2、同第50号、同第51号、同第54号の2、同第61号、同第69号、同第72号、同第79号、同第85号、同第96号、同第111号、同第133号、同第139号、同第141号から同第143号まで、同第157号、陳情平成29年第7号、同第26号、同第34号、同第36号、同第55号、同第65号、同第67号、同第68号、同第71号、同第72号、同第84号、同第94号の3、同第96号、同第97号、同第103号、同第104号、同第109号、同第111号、同第118号から同第121号まで、同第127号、同第131号、陳情第2号、第7号、第15号、第16号、第19号、第22号、第24号、第32号、第33号の2、第45号から第47号まで、第48号の2、第50号、第52号、第54号、第56号、第66号、第67号、第77号、第86号、第88号、第93号、第97号、第101号、第102号の3、第104号から第111号まで、第116号及び第127号
- 6 参考人からの意見聴取について(陳情第56号)
- 7 閉会中継続審査・調査について
- 8 参考人招致について(追加議題)

出 席

委 員 長 狩 俣 信 子 さん

副委員長	西銘純恵さん	生活企画統括監	上間司君
委員	新垣新君	福祉政策課長	金城賢君
	末松文信君	高齢者福祉	長浜広明君
	次呂久成崇君	介護課長	
	亀濱玲子さん	子育て支援課長	久貝仁君
	比嘉京子さん	障害福祉課長	大城行雄君
	平良昭一君	平和援護・	大濱靖君
	金城泰邦君	男女参画課長	

欠席

照屋守之君

説明員の職、氏名

参考人

沖縄戦遺骨収集
ボランティア
「ガマフヤー」
代表

具志堅隆松君

補助者

対馬丸記念会会長
対馬丸犠牲者
御遺族

高良政勝君

又吉正子さん

子ども生活
福祉部長

大城玲子さん

審査概要

陳情第56号「魂魄の塔」内部の遺骨の確認に関する陳情について参考人から意見を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情26件について子ども生活福祉部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案4件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情77件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（4件）

議案番号	議案名	議決の結果
甲第5号	平成30年度沖縄県病院事業会計補正予算（第1号）	全会一致 原案可決
乙第4号	沖縄県北部地域及び離島緊急医師確保対策基金条例の一部を改正する条例	〃
乙第17号	指定管理者の指定について	全会一致 可決
乙第18号	指定管理者の指定について	〃

文教厚生委員会陳情処理一覧表

イ 処理（4件）

陳情番号	受理年月日	件名	陳情者名	審査の結果	措置
平成28年第139号 (継続)	平成28年 11月9日	子供の医療費助成への「罰則」 廃止と国の制度化を求める陳情	沖縄県社会保障推進協議会 会長 新垣 安男	採択	

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成29年 第119号 (継続)	平成29年 10月10日	こども医療費助成制度改善を 求める陳情	南風原町議会議長 宮城 清政	採 択	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (知 事)
第101号	平成30年 10月31日	離島の児童生徒が沖縄県代表 として県外へ派遣される際の 費用負担軽減を求める陳情	石垣市議会議長 平良 秀之	〃	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (教育委員会)
第102号 の 3	平成30年 11月5日	美ぎ島美しゅ(宮古・八重山) 圏域の振興発展に関する陳情	美ぎ島美しゅ市町村会 会長 石垣市長 中山 義隆	〃	会議規則第90条に よる地方自治法第 125条の措置 (知事及び教育委員会)

ロ 審査未了 (3件)

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名
平成29年 第109号 (継続)	平成29年 9月26日	地すべり防止区域への有料老人ホーム建設の中止を求 める陳情	北丘ハイツ自治会 自治会長 宮城 調俊
第32号 (継続)	平成30年 3月6日	新県立八重山病院における敷地内薬局の誘致に反対す る陳情	一般社団法人沖縄県薬剤師 会 会長 亀谷 浩昌
第54号 (継続)	平成30年 5月29日	新八重山病院における敷地内薬局の設置に関する陳情	八重山の医療を守る郡民の 会 会長 宮平 康弘

文教厚生委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第37の2 集団的自衛権を容認する「平和・安全保障関連法」の廃止を求める陳情
- 2 陳情平成28年第50号 認可外保育園の現状と活用に関する陳情
- 3 陳情平成28年第51号 「慰霊の日」のあり方に関する陳情
- 4 陳情平成28年第54号の2 「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情
- 5 陳情平成28年第61号 犯罪被害者支援条例の制定を求める陳情
- 6 陳情平成28年第69号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育

を求める陳情

- 7 陳情平成28年第72号 学校における「集団フック物洗口導入」に反対する陳情
- 8 陳情平成28年第79号 「民泊新法」についての意見書の提出を求める陳情
- 9 陳情平成28年第85号 成人向けビデオに関する陳情
- 10 陳情平成28年第96号 「しまくとぅばの保護・強化に関する条例」の制定に関する陳情
- 11 陳情平成28年第111号 障害者への合理的配慮や対応に関する陳情
- 12 陳情平成28年第133号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める陳情
- 13 陳情平成28年第141号 「無料低額診療事業の保険薬局への拡充を政府に求める意見書」の提出を求める陳情

- 14 陳情平成28年第142号 介護保険制度の見直しに対する陳情
- 15 陳情平成28年第143号 「要介護1・2」の「一部保険給付からの除外」を中止し、安心、安全の介護保障を国の責任で実現するよう求める陳情
- 16 陳情平成28年第157号 認可外保育園に関する陳情
- 17 陳情平成29年第7号 沖退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 18 陳情平成29年第26号 ヘイトスピーチに関する陳情
- 19 陳情平成29年第34号 学校法人うるま学園うるま医療福祉大学設立に関する陳情
- 20 陳情平成29年第36号 沖縄県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業及び盲聾者支援に関する陳情
- 21 陳情平成29年第55号 国民健康保険都道府県単位化について意見書提出を求める陳情
- 22 陳情平成29年第65号 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情
- 23 陳情平成29年第67号 「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情
- 24 陳情平成29年第68号 義務教育費国庫負担拡充を求める意見書採択に関する陳情
- 25 陳情平成29年第71号 薬剤師確保に関する陳情
- 26 陳情平成29年第72号 国民健康保険都道府県単位化に関する陳情
- 27 陳情平成29年第84号 認可外保育園を利用する乳幼児の処遇改善を求める陳情
- 28 陳情平成29年第94号の3 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 29 陳情平成29年第96号 沖縄県内で学ぶ学生への給付型奨学金に関する陳情
- 30 陳情平成29年第97号 透析患者や移植者が自立と安心して生活できる福祉社会づくりに関する陳情
- 31 陳情平成29年第103号 沖縄県青年団協議会への財政的支援等に関する陳情
- 32 陳情平成29年第104号 沖縄県出身特定失踪者の救出に関する陳情
- 33 陳情平成29年第111号 貧困と格差をなくし、憲法第25条が規定した健康で文化的な最低限度の生活を全ての県民に保障する立場で「生活保護行政」を進めることを求める陳情
- 34 陳情平成29年第118号 国保財政の県移管における国保制度改善を求める陳情
- 35 陳情平成29年第120号 子供たちの豊かな未来のために教育費の増額を求める陳情
- 36 陳情平成29年第121号 子供たちの未来を守るための施策を求める陳情
- 37 陳情平成29年第127号 介護の現場と県民の生活を守るために介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を進め、国の責任で介護報酬など財源の確保を求める陳情
- 38 陳情平成29年第131号 球陽中学校・高等学校における学生寮及び施設の整備・増設に関する陳情
- 39 陳情第2号 適切な医療財源の確保、消費税問題の抜本的解決に関する陳情
- 40 陳情第7号 2017年度医療・介護保険制度・地域公共交通の充実に関する陳情
- 41 陳情第15号 沖縄県住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例（案）に関する陳情
- 42 陳情第16号 障害児童生徒の通常学校、保育園の受け入れに関する陳情
- 43 陳情第19号 住宅宿泊事業法における条例制定に関する陳情
- 44 陳情第22号 住宅宿泊事業法における条例制定に関する陳情
- 45 陳情第24号 心の健康を守る取り組みを県政の重要施策の柱にすることを求める陳情
- 46 陳情第33号の2 県条例による民泊の制限を行わないこと及び地域色豊かな観光開発を求める陳情
- 47 陳情第45号 県立病院の経営体制維持及び向上を求める陳情
- 48 陳情第46号 学校における実効性のある働き方改革を求める陳情
- 49 陳情第47号 誰もが健康で文化的な生活ができるよう社会保障の充実を求める陳情
- 50 陳情第48号の2 単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情
- 51 陳情第50号 「後期高齢者の窓口負担の見直し」に対し、原則1割負担の継続を求める意見書提出に関する陳情
- 52 陳情第52号 受動喫煙防止条例制定に関する陳情
- 53 陳情第56号 「魂魄の塔」内部の遺骨の確認に

- 関する陳情
- 54 陳情第66号 長島の洞窟の現地調査及び天然記念物指定を求める陳情
- 55 陳情第67号 大浦湾チリビシのアオサンゴ群集の天然記念物指定を求める陳情
- 56 陳情第77号 路上寝防止対策及び適正飲酒に関する陳情
- 57 陳情第86号 「後期高齢者の窓口負担の見直し」に対し、原則1割負担の継続を求める意見書提出に関する陳情
- 58 陳情第88号 沖縄県立看護大学・大学院の教授選考方法と教授の資格に関する陳情
- 59 陳情第93号 沖縄県歯科口腔保健の推進に関する条例の制定に関する陳情
- 60 陳情第97号 「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」に関する陳情
- 61 陳情第104号 30人以下学級の全学年実施に関する陳情
- 62 陳情第105号 学校での「医療行為」に反対する陳情
- 63 陳情第106号 「学力向上推進」から派生する過度な競争に関する陳情
- 64 陳情第107号 義務教育費国庫負担制度に関する陳情
- 65 陳情第108号 公立小中学校の統廃合問題に関する陳情
- 66 陳情第109号 児童生徒の教育環境の整備を求める陳情
- 67 陳情第110号 幼稚園・認定こども園の教職員の働き方に関する陳情
- 68 陳情第111号 長時間労働是正と労働安全衛生体制整備を求める陳情
- 69 陳情第116号 長島の洞窟の現地調査及び天然記念物指定を求める陳情
- 70 陳情第127号 学校におけるLGBTへの配慮に関する陳情
- 71 青少年について（所管事務調査）
- 72 社会福祉及び社会保障について（所管事務調査）
- 73 県民生活について（所管事務調査）
- 74 交通安全問題について（所管事務調査）
- 75 平和及び男女共同参画について（所管事務調査）
- 76 保健衛生について（所管事務調査）
- 77 医療について（所管事務調査）

78 教育及び学術文化について（所管事務調査）

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年12月11日（火曜日）

開 会 午後4時38分

散 会 午後4時40分

場 所 第3委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	新 垣 清 涼 君
副 委 員 長	照 屋 大 河 君
委 員	座 波 一 君
	具志堅 透 君
	崎 山 嗣 幸 君
	上 原 正 次 君
	赤 嶺 昇 君
	玉 城 武 光 君
	糸 洲 朝 則 君
	山 内 末 子 さん

欠 席

座喜味 一 幸 君
仲 村 未 央 さん

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年12月12日（水曜日）

開 会 午前10時1分

散 会 午後8時5分

場 所 第3委員会室

議 題

- 1 甲第3号議案 平成30年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計補正予算（第1号）
- 2 甲第4号議案 平成30年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算（第1号）
- 3 乙第7号議案 沖縄県国営沖縄記念公園内施設管理等基金条例
- 4 乙第8号議案 沖縄県都市公園条例の一部

- を改正する条例
- 5 乙第9号議案 沖縄県自動車駐車場管理条例の一部を改正する条例
- 6 乙第10号議案 財産の取得について
- 7 乙第11号議案 財産の取得について
- 8 乙第12号議案 訴えの提起について
- 9 乙第13号議案 指定管理者の指定について
- 10 乙第14号議案 指定管理者の指定について
- 11 乙第15号議案 指定管理者の指定について
- 12 乙第16号議案 指定管理者の指定について
- 13 請願平成29年第5号、請願第1号、陳情平成28年第76号、同第106号、同第169号、陳情平成29年第9号、同第11号、同第21号、同第38号、同第46号の4、同第56号、同第61号、同第69号、同第78号、同第80号、同第83号、同第91号の3、同第92号の3、同第94号の4、同第95号、同第98号、同第102号、同第108号、同第113号、同第122号、同第124号、同第132号、同第145号、同第149号から同第151号まで、陳情第6号、第17号、第21号の2、第23号、第25号、第30号、第31号、第44号の4、第64号、第65号、第83号、第92号、第99号、第100号、第102号の4、第112号、第115号、第121号、第122号の2、第123号から第125号まで及び第128号から第133号まで
- 14 閉会中継続審査・調査について

出席

委員長	新垣清涼君
副委員長	照屋大河君
委員	座波一君
	具志堅透君
	座喜味一幸君
	仲村未央さん
	崎山嗣幸君
	上原正次君
	赤嶺昇君
	玉城武光君
	糸洲朝則君
	山内末子さん

説明員の職、氏名

環境部長	大浜浩志君
環境企画統括監	棚原憲実君
環境部参事	謝名堂聡君
環境政策課長	石垣永浩君

環境整備課長	松田了君
自然保護課長	金城賢君
子ども生活福祉部 平和援護・男女 参画課副参事	中里智子さん
土木建築部長	上原国定君
土木建築部参事	古堅孝君
土木総務課長	金城学君
道路街路課長	玉城佳卓君
道路管理課長	多和田真忠君
港湾課長	與那覇聰君
空港課長	金城利幸君
参事兼都市計画・ モノレール課長	照屋寛志君
都市計画・モノ レール課都市 モノレール室長	謝花勉君
住宅課長	島袋登仁雄君
企業局長	金城武君
建設課長	上地安春君

審査概要

甲第3号議案、甲第4号議案及び乙第7号議案から乙第16号議案までについて土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第3号議案については、宜野湾マリーナの復旧工事の工期、国の災害復旧事業ではなく県単予算で対応する理由、その他の災害箇所に関する対応状況、国の負担による災害復旧事業の採択要件等について質疑が行われた。

甲第4号議案については、想定される台風ごとの被害、台風被害に係る県と指定管理者の責任分担の基準、台風被害の修繕後に指定管理者の対応に問題があった場合の対応策、指定管理者の対応能力を超えた損害が発生した場合の県の対応策、分電盤等に対する防犯対策、防波堤の機能等について質疑が行われた。

乙第7号議案については、美ら海水族館と首里城の各収入額、固定納付金と歩合納付金の額、収入に対する基金積み立ての目標基準、売り上げが伸びた場合の歩合納付金の変動、基金を1つにした理由、基金条例を作ることになった理由、国有財産使用料に係る額の設定根拠、地域振興と公園魅力向上事業とのかかわり等について質疑が行われた。

乙第8号議案については、質疑なし。

乙第9号議案については、県庁前駅周辺民間駐車場とてだこ浦西駅パークアンドライド駐車場駐車場の利用料金の比較上のインセンティブ、バスやタクシーとの連携、利用者の需要見込み、現に県が確保しているパークアンドライド駐車場の台数及び今後の設置予定、駐車場ができることに伴う西原インターチェンジの混雑への対応策、収入と委託管理の想定額、駐車場から駅までの屋根の有無、モノレール駅が新設されることに伴う車両増の予定等について質疑が行われた。

乙第10号議案については、新石垣空港及び下地島空港の空港用化学消防車2台を一括して入札しなかった理由について質疑が行われた。

乙第11号議案及び乙第12号議案については、質疑なし。

乙第13号議案については、指定管理者に申請した団体が1社しかない理由、指定管理者を選定する運用委員会委員の選定方法、運用委員会委員の点数配分等について質疑が行われた。

乙第14号議案については、沖縄美ら島財団の設立目的、675名もの職員が働く施設の指定管理公募の意義、県による直接運営の可能性、指定管理者

の業務や運営の把握状況等について質疑が行われた。

乙第15号議案については、質疑なし。

乙第16号議案については、平成31年度から指定管理料が1800万円上がる理由、首里城と美ら海水族館の決算のあり方、利益の地元への還元の仕方、守礼門周辺でのトラブルの現状等について質疑が行われた。

次に、陳情27件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願2件、陳情29件について環境部長から、陳情1件について環境部長及びこども生活福祉部平和援護・男女参画課副参事からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情3件について企業局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案12件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願2件、陳情57件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中審査・調査については、別掲のとおり決定した。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理 (12件)

議案番号	議 案 名	議決の結果
甲 第 3 号	平成30年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計補正予算 (第1号)	全 会 一 致 原 案 可 決
甲 第 4 号	平成30年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算 (第1号)	〃
乙 第 7 号	沖縄県国営沖縄記念公園内施設管理等基金条例	〃
乙 第 8 号	沖縄県都市公園条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 9 号	沖縄県自動車駐車場管理条例の一部を改正する条例	〃
乙 第 10 号	財産の取得について	全 会 一 致 可 決
乙 第 11 号	財産の取得について	〃
乙 第 12 号	訴えの提起について	〃

議案番号	議 案 名	議決の結果
乙 第 1 3 号	指定管理者の指定について	全 会 一 致 可 決
乙 第 1 4 号	指定管理者の指定について	〃
乙 第 1 5 号	指定管理者の指定について	〃
乙 第 1 6 号	指定管理者の指定について	〃

土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理（2件）

陳情番号	受 理 年月日	件 名	陳 情 者 名	審査の 結 果	措 置
平成29年 第 5 号 (継続)	平成29年 11月7日	被災動物救護体制の確立に関する請願	公益社団法人 沖縄県獣医師会 会長 波平 克也	採 択	会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事)
第 1 号 (継続)	平成30年 6月13日	飼い主のいない猫の対策に関する請願	琉球わんにゃんゆいまー る 畑井 モト子	〃	〃

土木環境委員会閉会中継続 審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第76号 公共工事の施工による損害賠償を求める陳情
- 2 陳情平成28年第106号 県の建設業許可業者及び県指定の建築確認検査機関の業務改善と指導を求める陳情
- 3 陳情平成28年第169号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の改正に関する陳情
- 4 陳情平成29年第9号 アスファルト舗装版の切断汚濁水（汚泥）及び紛体（粉じん）の適正処理に関する陳情
- 5 陳情平成29年第11号 「沖縄県の蝶（県蝶）」の制定に関する陳情
- 6 陳情平成29年第21号 「（仮称）竹富島コンドイビーチリゾート事業計画」の開発行為許可の取り下げを求める陳情
- 7 陳情平成29年第38号 本部港が「国際クルーズ

船の拠点港」に選出されたことに関する陳情

- 8 陳情平成29年第46号の4 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 9 陳情平成29年第56号 （仮称）沖縄伊武部ビーチホテル計画に関する陳情
- 10 陳情平成29年第61号 平成29年度中城湾港（新港地区）振興に関する陳情
- 11 陳情平成29年第69号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 12 陳情平成29年第78号 軍事基地の建設と米軍及び自衛隊による訓練を沖縄県環境影響評価条例の対象事業に加えることを求める陳情
- 13 陳情平成29年第80号 沖縄県における外来種侵入予防対策の強化に関する陳情
- 14 陳情平成29年第83号 仲間交差点の改良を求める陳情
- 15 陳情平成29年第91号の3 美ぎ島美しゃ（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 16 陳情平成29年第92号の3 伊是名村振興発展に関する陳情
- 17 陳情平成29年第94号の4 南部離島町村におけ

- る平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 18 陳情平成29年第95号 沖縄市東部地区の防災公園造成に関する陳情
- 19 陳情平成29年第98号 沖縄市北部産廃処分場に関する陳情
- 20 陳情平成29年第102号 泡瀬干潟をラムサール条約湿地に登録させるための具体的な作業の促進に関する陳情
- 21 陳情平成29年第108号 外来生物に関する国際シンポジウム開催に関する陳情
- 22 陳情平成29年第113号 宮古島及び石垣島における陸上自衛隊のミサイル新基地建設について、防衛省に対して沖縄県環境影響評価条例に基づく環境アセスメントの実施を求める陳情
- 23 陳情平成29年第122号 国立沖縄戦没者墓苑裏のごみ回収と遺骨収集を求める陳情
- 24 陳情平成29年第124号 ペットを受動喫煙から守る条例の制定を求める陳情
- 25 陳情平成29年第132号 下地島空港に関する陳情
- 26 陳情平成29年第145号 石垣市字白保兼久原における開発行為（仮称）石垣島白保ホテルプロジェクトに対する是正指導及び開発許可申請の不許可を求める陳情
- 27 陳情平成29年第149号 沖縄県環境影響評価条例に県の特異性への配慮を求める陳情
- 28 陳情平成29年第150号 沖縄県環境影響評価条例の対象事業の追加を求める陳情
- 29 陳情平成29年第151号 農連市場の違法再開発と完全崩壊したのうれんプラザの現場に関する陳情
- 30 陳情第6号 倉敷環境の許可の取り消しに関する陳情
- 31 陳情第17号 「沖縄県の蝶（県蝶）」制定に関する陳情
- 32 陳情第21号の2 平成29年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 33 陳情第23号 勝連半島南岸部道路の早期整備に関する陳情
- 34 陳情第25号 北部地域離島における架橋建設の早期実現に関する陳情
- 35 陳情第30号 県道29号線の交差点改良に関する陳情
- 36 陳情第31号 県道28号線及び29号線の歩道の改修に関する陳情
- 37 陳情第44号の4 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 38 陳情第64号 観光地や公園で頻発している動物虐待問題に関する陳情
- 39 陳情第65号 都市計画区域内における「畜舎」の解釈及び動物保管業等のペットサービスの取り扱いに関する陳情
- 40 陳情第83号 座間味島の最重要観光地内に計画されている浄水場建設予定地の変更を求める陳情
- 41 陳情第92号 座間味島の最重要観光地内に計画されている浄水場建設予定地の変更を求める陳情
- 42 陳情第99号 一般県道石垣空港線（新空港アクセス道路）のさらなる開通延期に関する陳情
- 43 陳情第100号 新石垣空港滑走路の800メートル延長、国際線ターミナルビルの上側移転及び国内線ターミナルビル拡張を求める陳情
- 44 陳情第102号の4 美ぎ島美しや（宮古・八重山）圏域の振興発展に関する陳情
- 45 陳情第112号 平成30年台風24号による被害への対応を求める陳情
- 46 陳情第115号 長島洞窟の現地調査及び協力要請を求める陳情
- 47 陳情第121号 公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例の強化を求める陳情
- 48 陳情第122号の2 宮古島における陸自ミサイル基地建設から住民生活を守るため県議会の実効性のある対応を求める陳情
- 49 陳情第123号 「公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例」の強化を求める陳情
- 50 陳情第124号 「公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例」の強化を求める陳情
- 51 陳情第125号 「公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例」の強化を求める陳情
- 52 陳情第128号 「公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例」の強化を求める陳情
- 53 陳情第129号 「公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例」の強化を求める陳情
- 54 陳情第130号 渡嘉敷港港湾内のしゅんせつに関

する陳情

當 間 盛 夫 君

55 陳情第131号 座間味浄水場整備計画に関する陳情

欠 席

末 松 文 信 君

56 陳情第132号 「公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する条例」の強化を求める陳情

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

57 陳情第133号 与那原マリーナにおける指定管理者の処分及び指定に関する陳情

(2)

◎平成30年12月17日(月曜日)

58 道路、橋梁の整備事業について(所管事務調査)

開 会 午前10時3分

59 港湾の整備事業について(所管事務調査)

散 会 午後6時5分

60 空港の整備事業について(所管事務調査)

場 所 第4委員会室

61 河川、海岸及び砂防の整備事業について(所管事務調査)

議 題

- 1 請願平成29年第6号、請願第5号、陳情平成28年第39号、同第78号、同第117号、同第119号、同第124号から同第127号まで、同第138号、同第153号、同第161号、同第163号、同第167号、同第168号、同第173号、同第175号、同第178号から同第183号まで、陳情平成29年第13号、同第14号、同第20号の4、同第23号、同第25号、同第27号、同第28号、同第31号、同第44号、同第79号、同第81号、同第99号、同第116号、同第117号、陳情第27号、第28号、第70号、第82号、第90号、第91号、第95号、第96号、第114号及び第119号
- 2 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(米軍嘉手納基地所属の空軍兵による銃所持事案について)
- 3 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(9月以降の米軍関係の事件・事故について)
- 4 閉会中継続審査・調査について
- 5 米軍嘉手納基地所属の空軍兵による銃所持事案についてに関する意見書及び抗議決議の提出について(追加議題)

62 都市計画事業について(所管事務調査)

63 上下水道事業について(所管事務調査)

64 住宅環境の改善について(所管事務調査)

65 建築関係について(所管事務調査)

66 公害防止及び環境保全について(所管事務調査)

67 緑化の推進について(所管事務調査)

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年12月11日(火曜日)

開 会 午後4時46分

散 会 午後4時55分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 審査日程について

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君

副 委 員 長 親 川 敬 君

委 員 山 川 典 二 君

花 城 大 輔 君

照 屋 守 之 君

宮 城 一 郎 君

照 屋 大 河 君

新 垣 清 涼 君

瀬 長 美 佐 雄 君

渡 久 地 修 君

金 城 勉 君

出 席

委 員 長 仲宗根 悟 君

副 委 員 長 親 川 敬 君

委 員 山 川 典 二 君

花 城 大 輔 君

末 松 文 信 君

照 屋 守 之 君

宮 城 一 郎 君

照 屋 大 河 君

新 垣 清 涼 君

説明員の職、氏名

知事公室長	池田竹州君
基地対策統括監兼 県民投票推進課長	渡嘉敷道夫君
参事兼 基地対策課長	金城典和君
辺野古新基地建設 問題対策課長	多良間一弘君
県民投票推進課 副参事	森田崇史君
環境部環境 企画統括監	棚原憲実君
環境部環境 政策課副参事	桑江隆君
環境部 環境保全課長	比嘉尚哉君
環境部自然保 護課世界自然 遺産推進室長	小渡悟君
子ども生活福祉部 平和援護・男女 参画課班長	波平志津代さん
土木建築部 土木整備統括監	松島良成君
企業局 配水管理課長	石新実君
教育庁 義務教育課長	宇江城詮君
教育庁保健 体育課副参事	島袋勝範君
警察本部刑事部長	島袋令君
警察本部交通部長	小禄重信君

審査概要

請願2件及び陳情46件について、知事公室長、環境部環境企画統括監、子ども生活福祉部平和援護・男女参画課長、土木建築部土木整備統括監、企業局配水管理課長及び教育庁義務教育課長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、米軍嘉手納基地所属の空軍兵による銃所持事案について、知事公室長及び警察本部刑事部

長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、9月以降の米軍関係の事件・事故について警察本部刑事部長及び同交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願2件及び陳情46件を採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

次に、「米軍人・軍属等に対する綱紀粛正の徹底を求める意見書に関する意見書」及び「同抗議決議」の提出について議題に追加し、協議した結果、別掲のとおり提出することになった。

次に、「辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書」の提出について議題に追加するか協議した結果、意見の一致を見なかった。

(3)

◎平成30年12月20日(木曜日)

開会 午後2時1分

散会 午後3時35分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 議員提出議案第3号 辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書

出 席

委 員 長	仲宗根	悟君
副 委 員 長	親川	敬君
委 員	山川典二君	
	花城大輔君	
	末松文信君	
	照屋守之君	
	宮城一郎君	
	照屋大河君	
	新垣清涼君	
	瀬長美佐雄君	
	渡久地修君	
	金城勉君	
	當間盛夫君	

審査概要

議員提出議案第3号「辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書」について、提案理由の説明は省略し、質疑が行われた。

次に、照屋大河委員外5名から議員提出議案第3号「辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意

見書」に対する修正動議が提出され、照屋大河委員から提案理由の説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議員提出議案第3号に対する修正案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

米軍基地関係特別委員会議案処理一覧表

イ 処理（1件）

議案番号	議 案 名	議決の結果
議員提出議案 第 3 号	辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書	多 数 修 正 議 決 (修正案別紙)

別 紙

議員提出議案第3号「辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書」に対する修正案

議員提出議案第3号「辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書」の一部を次のように修正する

「審査請求と工事の執行停止」を「審査請求と執行停止」に改める。

「蛮行」を「暴挙」に改める。

米軍基地関係特別委員会閉会中 継続審査・調査事件一覧

- 1 請願平成29年第6号 在沖米軍基地の核兵器貯蔵疑惑に関する請願
- 2 請願第5号 「普天間基地5年以内運用停止の遵守を求める意見書」に関する請願
- 3 陳情平成28年第39号 辺野古新基地建設を直ちに中止し、普天間基地の即時閉鎖を求める陳情
- 4 陳情平成28年第78号 ヤンバル上空のオスプレイ飛行禁止等を求める陳情
- 5 陳情平成28年第117号 高江ヘリパッド建設に伴う環境破壊への懸念に関する陳情
- 6 陳情平成28年第119号 北部訓練場のオスプレイ飛行訓練による高江区民の生活権の侵害について視察し改善を求める陳情
- 7 陳情平成28年第124号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設工事等に関する陳情
- 8 陳情平成28年第125号 継続審議になった陳情第78号の再審議を求める陳情
- 9 陳情平成28年第126号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設に対する抗議決議を求める陳情
- 10 陳情平成28年第127号 米軍北部訓練場のオスプ

レイパッド建設とヤンバル上空のオスプレイ飛行に関する陳情

- 11 陳情平成28年第138号 北部訓練場のヘリパッド建設に関する陳情
- 12 陳情平成28年第153号 高江でのヘリパッド建設に向けた資材搬入等の中止を求める陳情
- 13 陳情平成28年第161号 4度の国際自然保護連合勧告・決議の履行を日本政府と国際自然保護連合に求める陳情
- 14 陳情平成28年第163号 高江のヘリパッド建設及びオスプレイ飛行に関する陳情
- 15 陳情平成28年第167号 米軍北部訓練場のヘリパッド建設及び米軍への提供に反対し、米軍機の飛行訓練への使用禁止を求める陳情
- 16 陳情平成28年第168号 高江ヘリパッド工事による沖縄県民の生活用水汚染の可能性に関する陳情
- 17 陳情平成28年第173号 平成29年度住宅防音工事の予算確保とコンター見直しに関する陳情
- 18 陳情平成28年第175号 米軍北部訓練場ヘリパッド建設に関する意見書を支持する陳情
- 19 陳情平成28年第178号 翁長知事及びオール沖縄に対する陳情
- 20 陳情平成28年第179号 米軍キャンプ・シュワブ

陸上部工事の受け入れに関する陳情

- 21 陳情平成28年第180号 北部訓練場新設ヘリパッドにおけるオスプレイの飛行禁止等を求める陳情
- 22 陳情平成28年第181号 高江オスプレイパッド建設反対宣言に関する陳情
- 23 陳情平成28年第182号 北部訓練場について県民に対する説明責任を果たすことを求める陳情
- 24 陳情平成28年第183号 高江ヘリパッド建設に関する陳情
- 25 陳情平成29年第13号 沖縄の民意を尊重し、地方自治の堅持を日本政府に求める陳情
- 26 陳情平成29年第14号 沖縄防衛局のコンター見直しに関する陳情
- 27 陳情平成29年第20号の4 石垣市振興に関する陳情
- 28 陳情平成29年第23号 北部訓練場に関する陳情
- 29 陳情平成29年第25号 在沖米海兵隊の駐留検証に関する陳情
- 30 陳情平成29年第27号 オスプレイ等の飛行訓練による高江区民の生活権侵害の現状を把握し、オスプレイの飛行禁止を求める陳情
- 31 陳情平成29年第28号 北部訓練場に関する陳情
- 32 陳情平成29年第31号 赤土等流出防止条例に基づく現地立入調査を求める陳情
- 33 陳情平成29年第44号 IUCNの協力要請を受けようとして日本政府に求め、沖縄県がIUCNに協力を要請することを求める陳情
- 34 陳情平成29年第79号 「辺野古新基地建設の中止と普天間基地代替施設について国民的議論を深め、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする」意見書の提出を求める陳情
- 35 陳情平成29年第81号 東村高江区の米軍被害について積極的な現状把握と対策を行いオスプレイ配備撤回の政策を具体的に実行することを求める陳情
- 36 陳情平成29年第99号 米軍機低周波影響調査に関する陳情
- 37 陳情平成29年第116号 オスプレイ飛行訓練地の被害状況を沖縄県は実情に合った測定と聞き取りを行い、継続的に把握することを求める陳情
- 38 陳情平成29年第117号 北部訓練場のあるヤンバルの森を世界自然遺産登録するに当たり沖縄県と米軍が環境協定のための協議を求める陳情
- 39 陳情第27号 県議会で可決された米軍関係の決

議を県行政に反映させることを求める陳情

- 40 陳情第28号 国頭郡東村高江での米軍軍事訓練に関する陳情
- 41 陳情第70号 本部港の辺野古への石材海上搬送のための使用許可の取り消しを求める陳情
- 42 陳情第82号 緑ヶ丘保育園上空の飛行禁止を求める陳情
- 43 陳情第90号 CV22オスプレイの嘉手納基地での運用に断固反対する陳情
- 44 陳情第91号 E3早期警戒管制機の駐機場移転等を求める陳情
- 45 陳情第95号 継続審議となっている陳情平成29年第79号の早期採択を求める陳情
- 46 陳情第96号 普天間飛行場代替施設建設事業に伴う臨時制限区域内の調査を求める陳情
- 47 陳情第114号 嘉手納基地内でのHH60ヘリコプター事故に関する陳情
- 48 陳情第119号 FA18戦闘攻撃機の墜落事故に関する陳情
- 49 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

米軍人・軍属等に対する綱紀粛正の徹底を求める意見書

去る12月6日、在沖米空軍嘉手納基地所属の空軍兵が基地内から拳銃を所持したまま一時脱走し、読谷村内で米軍により逮捕された。脱走兵が逮捕された集落は、観光施設やホテルが建ち並ぶ地域であり、不測の事態が起きることも懸念された重大な事件である。また、沖縄防衛局や周辺自治体に情報が伝わったのは逮捕後であり、公共の安全に影響を及ぼす可能性がある事件が発生した場合の通報体制を定めた日米合意が遵守されていないことは極めて遺憾である。

平成26年には、北谷町のキャンプ桑江内で海兵隊の男がライフル銃を持って自宅に立てこもり、基地内で働く従業員が一時避難する事件が発生しており、米軍の武器管理のずさんさが露呈したものである。

今回の事件に関しては、県警察は公務外とみて米軍に対し捜査協力を求める方針であることから、米軍は適切に対処すべきである。

また、本年9月7日には、同じ読谷村において在

沖米空軍嘉手納基地所属の陸軍兵が酒に酔ったまま民家に侵入し、屋内にいた高校生の少女と生後5カ月の女兒が近隣の知人宅に逃げ込む事件が起きたばかりである。

本県議会は、これまで米軍人・軍属等による事件・事故が発生するたびに綱紀肅正、再発防止及び関係者への教育等を徹底するよう米軍等に強く申し入れてきたところであるが、このような事件が発生したことはまことに遺憾であり、米軍の再発防止に対する取り組み、軍人への教育のあり方に強い疑問を抱かざるを得ず、到底容認できるものではない。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 米軍人・軍属等の銃器類の所持・管理の徹底と通報体制のあり方を見直すこと。
- 2 米軍人・軍属等の綱紀肅正と再発防止に向けた実効性のある措置を講じること。
- 3 日米地位協定を抜本的に見直すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年12月20日

内閣総理大臣	}	沖縄県議会
外務大臣		宛て
防衛大臣		
沖縄及び北方対策担当大臣		

米軍人・軍属等に対する綱紀肅正の徹底を求める抗議決議

去る12月6日、在沖米空軍嘉手納基地所属の空軍兵が基地内から拳銃を所持したまま一時脱走し、読谷村内で米軍により逮捕された。脱走兵が逮捕された集落は、観光施設やホテルが建ち並ぶ地域であり、不測の事態が起きることも懸念された重大な事件である。また、沖縄防衛局や周辺自治体に情報が伝わったのは逮捕後であり、公共の安全に影響を及ぼす可能性がある事件が発生した場合の通報体制を定めた日米合意が遵守されていないことは極めて遺憾である。

平成26年には、北谷町のキャンプ桑江内で海兵隊

の男がライフル銃を持って自宅に立てこもり、基地内で働く従業員が一時避難する事件が発生しており、米軍の武器管理のずさんさが露呈したものである。

今回の事件に関しては、県警察は公務外とみて米軍に対し捜査協力を求める方針であることから、米軍は適切に対処すべきである。

また、本年9月7日には、同じ読谷村において在沖米空軍嘉手納基地所属の陸軍兵が酒に酔ったまま民家に侵入し、屋内にいた高校生の少女と生後5カ月の女兒が近隣の知人宅に逃げ込む事件が起きたばかりである。

本県議会は、これまで米軍人・軍属等による事件・事故が発生するたびに綱紀肅正、再発防止及び関係者への教育等を徹底するよう米軍等に強く申し入れてきたところであるが、このような事件が発生したことはまことに遺憾であり、米軍の再発防止に対する取り組み、軍人への教育のあり方に強い疑問を抱かざるを得ず、到底容認できるものではない。

よって、本県議会は、県民の生命・財産を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 1 米軍人・軍属等の銃器類の所持・管理の徹底と通報体制のあり方を見直すこと。
- 2 米軍人・軍属等の綱紀肅正と再発防止に向けた実効性のある措置を講じること。
- 3 日米地位協定を抜本的に見直すこと。

上記のとおり決議する。

平成30年12月20日

駐日米国大使	}	沖縄県議会
在日米軍司令官		宛て
在日米軍沖縄地域調整官		
第18航空団司令官		
在沖米国総領事		

辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書

辺野古新基地建設について、沖縄防衛局は、県のたび重なる行政指導や作業停止の求めに応じず、埋立土砂の搬出作業を強行し、去る12月14日、ついに埋立土砂の投入に踏み切った。「辺野古新基地建設反

対」の声を無視した土砂投入に多くの県民が怒り、抗議の意思を示している。

沖縄県が去る8月31日に埋立承認の撤回を行ったことに対し、沖縄防衛局は「私人」に成り済まして国民の権利保護のための行政不服審査法をねじ曲げ、悪用し、同じ国の機関である国土交通大臣に審査請求と執行停止の申し立てを行ったが、これは違法であり、これを受けて国土交通大臣が行った執行停止もまた、違法で無効である。

執行停止決定は違法・無効であることから、沖縄県が行った埋立承認撤回の効力は有効であり、辺野古での新基地建設のための工事は違法であるにもかかわらず、沖縄防衛局は工事を強行し、民間企業が所有する安和棧橋からの土砂搬出を県の中止の指導も無視して強行するなど、暴挙を重ねている。

政府による今般の辺野古土砂投入の強行は、法をねじ曲げ、民意をないがしろにしたものであり、法治国家として決してあってはならないことである。

さきの知事選挙では、辺野古新基地建設反対を公約に掲げた玉城デニー知事が、辺野古容認の相手候補に8万票の大差をつけ、過去最高の39万票余りで圧勝した。県民の民意を無視し、法的手続にのっとりた地方自治体の正当な主張に耳を傾けることなく、国の考えに従えと言わんばかりの工事強行は、地方自治を否定し、住民自治を破壊する暴挙であり、断じて認めるわけにはいかない。

そもそも、国土面積のわずか0.6%である本県に約70.3%の米軍専用施設が押しつけられ、米軍基地あるがゆえの事件・事故に苦しめられてきた沖縄県民は、政府が進める米軍普天間飛行場の県内移設に強く反対し、断念を求め続けている。

よって、本県議会は下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 辺野古新基地建設のための埋立土砂の投入を即時停止すること。
- 2 米軍普天間飛行場の辺野古移設を断念し、直ちに運用を停止して閉鎖・撤去すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年12月20日

沖縄県議会

内閣総理大臣
外務大臣
宛て

防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣

公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成30年12月11日(火曜日)

開会 午後4時45分

散会 午後4時48分

場所 第5委員会室

議題

1 審査日程について

出席

委員長	玉城満君
委員	大浜一郎君
	座波一君
	中川京貴君
	座喜味一幸君
	大城一馬君
	平良昭一君
	玉城武光君
	比嘉瑞己君
	上原章君
	大城憲幸君

欠席

当山勝利君
狩俣信子さん

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年12月17日(月曜日)

開会 午前10時0分

散会 午後0時5分

場所 第5委員会室

議題

- 1 陳情平成28年第45号の5、同第60号、同第90号、同第128号、陳情平成29年第3号の5、同第7号の2、同第46号の5、同第87号、同第94号の5、同第126号の4、同第133号、陳情第44号の5、同第48号の4、同第98号、同

第102号の5及び同第117号

2 閉会中継続審査・調査について

出席

委員長	玉城満君
副委員長	当山勝利君
委員	大浜一郎君
	座波一君
	中川京貴君
	座喜味一幸君
	大城一馬君
	平良昭一君
	玉城武光君
	比嘉瑞己君
	上原章君
	大城憲幸君

欠席

狩俣信子さん

説明員の職、氏名

知事公室 基地対策課副参事	上原宏明君
企画部長	川満誠一君
企画振興統括監	嘉数登君
交通政策課長	長濱為一君
交通政策課 公共交通推進室長	宮城優君
土木建築部 建築都市統括監	嘉川陽一君

審査概要

陳情14件について企画部長から、陳情1件について企画部長及び土木建築部建築都市統括監から、陳情1件について知事公室基地対策課副参事及び土木建築部建築都市統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情16件を採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

公共交通ネットワーク特別委員会
閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 陳情平成28年第45号の5 平成28年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 2 陳情平成28年第60号 鉄軌道の導入ルートに関

する陳情

- 3 陳情平成28年第90号 鉄軌道整備に係る中部東・北部東ルート（D案）の実現を求める陳情
- 4 陳情平成28年第128号 沖縄鉄軌道構想の「ルート案」決定に関する陳情
- 5 陳情平成29年第3号の5 平成28年度久米島町の振興施策に関する陳情
- 6 陳情平成29年第7号の2 沖退連2016年度医療・介護制度及び地域公共交通機関に関する陳情
- 7 陳情平成29年第46号の5 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 8 陳情平成29年第87号 多良間－石垣間航空路線の早期運航に関する陳情
- 9 陳情平成29年第94号の5 南部離島町村における平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 10 陳情平成29年第126号の4 伊江村の振興発展に関する陳情
- 11 陳情平成29年第133号 高速船代船建造支援に関する陳情
- 12 陳情第44号の5 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 13 陳情第48号の4 単身高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求める陳情
- 14 陳情第98号 大型MICE施設誘致に伴うモノレールの延伸及び宿泊施設の確保に関する陳情
- 15 陳情第102号の5 美ぎ島美しゃ(宮古・八重山)圏域の振興発展に関する陳情
- 16 陳情第117号 「ゆいレール」の東海岸への延伸に関する陳情
- 17 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

子どもの未来応援特別委員会
委員会記録

(1)

◎平成30年12月11日（火曜日）

開会	午後4時45分
散会	午後4時49分
場所	第2委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長	仲 村 未 央 さん
副 委 員 長	上 原 正 次 君
委 員	新 垣 新 君
	又 吉 清 義 君
	島 袋 大 君
	次 呂 久 成 崇 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	瑞 慶 覧 功 君
	西 銘 純 恵 さん
	嘉 陽 宗 儀 君
	金 城 泰 邦 君

欠 席

仲 田 弘 毅 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成30年12月17日（月曜日）

開 会 午前10時0分

散 会 午後0時29分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立（平成30年度沖縄県小中学生調査の中間報告について）
- 2 陳情平成28年第140号及び陳情第44号の6
- 3 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長	仲 村 未 央 さん
副 委 員 長	上 原 正 次 君
委 員	新 垣 新 君
	又 吉 清 義 君
	仲 田 弘 毅 君
	亀 濱 玲 子 さん
	比 嘉 京 子 さん
	瑞 慶 覧 功 君
	西 銘 純 恵 さん
	嘉 陽 宗 儀 君
	金 城 泰 邦 君

欠 席

島 袋 大 君
次 呂 久 成 崇 君

説明員の職、氏名

子ども生活福祉部長	大 城 玲 子 さん
福祉政策課長	金 城 賢 君
子ども未来政策課長	喜 舎 場 健 太 君
子育て支援課長	久 貝 仁 君
商工労働部産業雇用統括監	伊 集 直 哉 君
教育庁教育指導統括監	與 那 嶺 善 道 君
教育庁教育支援課長	佐 次 田 薫 君
教育庁義務教育課班長	天 願 直 光 君
教育庁保健体育課長	平 良 朝 治 君

審査概要

子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立（平成30年度沖縄県小中学生調査の中間報告について）について、こども生活福祉部子ども未来政策課長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件について子ども生活福祉部長、商工労働部産業雇用統括監及び教育庁教育指導統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件を採決した。

次に、閉会中継続審査・調査については、別掲のとおり決定した。

子どもの未来応援特別委員会 閉会中継続審査・調査事件一覧

- 1 平成28年陳情第140号 貧困をなくし、子供の未来を保障する対策を求める陳情
- 2 陳情第44号の6 平成30年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情
- 3 子どもの貧困問題並びにこれに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

議案の会期別委員会別付託・処理内訳

平成30年沖縄県議会委員会別議案処理一覧表（年間）

区 分 委員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳								
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決
総務企画	3	16	11					30	21		8	1						
経済労働	1	8	9					18	18									
文教厚生	2	34	6					42	42									
土木環境	2	11	31					44	44									
米軍基地関係特別		1			1			2									2	
公共交通ネットワーク特別																		
子どもの未来応援特別																		
予算特別	33							33	33									
決算特別			2	23				25	2				23					
合計	41	70	59	23	1			194	160		8	1	23				2	

（注）議員提出の規則1件、意見書13件及び決議9件は委員会付託を省略して可決した。

平成30年第1回沖縄県議会（臨時会）議案処理一覧表

（注）本臨時会において、意見書1件及び決議1件は委員会付託を省略して可決した。

平成30年第2回沖縄県議会（臨時会）議案処理一覧表

（注）本臨時会において、意見書1件及び決議1件は委員会付託を省略して可決した。

平成30年第3回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

区 分 委員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳								
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決
総務企画		9	3					12	10		2							
経済労働		6	2					8	8									
文教厚生		27	3					30	30									
土木環境		6	12					18	18									
米軍基地関係特別																		
公共交通ネットワーク特別																		
子どもの未来応援特別																		
予算特別	33							33	33									
決算特別																		
合計	33	48	20					101	99		2							

（注）議員提出の意見書2件及び決議1件は委員会付託を省略して可決した。

平成30年第4回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

区 分 委員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳								
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決
総務企画		2	6					8	2		5	1						
経済労働			1					1	1									
文教厚生		5						5	5									
土木環境		1	5					6	6									
米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別 子どもの未来応援特別 予算特別 決算特別																		
合計		8	12					20	14		5	1						

(注) 議員提出の意見書5件及び決議4件は委員会付託を省略して可決した。

平成30年第5回沖縄県議会（臨時会）議案処理一覧表

(注) 本臨時会において、意見書1件は委員会付託を省略して可決した。

平成30年第6回沖縄県議会（臨時会）議案処理一覧表

区 分 委員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳								
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決
総務企画	1							1										1
経済労働																		
文教厚生																		
土木環境		1						1	1									
米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別 子どもの未来応援特別 予算特別 決算特別		1						1										1
合計	1	2						3	1									2

平成30年第7回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

区 分 委員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳								
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決
総務企画	2(1)	2	1						5(1)	4(1)		1						
経済労働			6						6	6								
文教厚生	1	1	1						3	3								
土木環境			7						7	7								
米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別		1(1)							1(1)								1(1)	
子どもの未来応援特別 予算特別 決算特別			2	23					25									25
合計	3(1)	4(1)	17	23					47(2)	20(1)		1					1(1)	25

(注) カッコ内は前臨時会からの継続議案で内数である。

(注) 議員提出の規則1件及び意見書1件は委員会付託を省略して可決した。

平成30年第8回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

区 分 委員 会 別	委員会別付託内訳								合 計	委員会別処理内訳								
	予 算	条 例	議 決 事 件	決 算	意 見 書	決 議	報 告 書	調 査 の 件		可 決	否 決	同 意	承 認	認 定	決 定	審 査 未 了	議 決 不 要	修 正 議 決
総務企画	1	3	1						5	5								
経済労働	1	2							3	3								
文教厚生	1	1	2						4	4								
土木環境	2	3	7						12	12								
米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別					1				1								1	
子どもの未来応援特別 予算特別 決算特別			2(2)	23(23)					25(25)	2(2)			23(23)					
合計	5	9	12(2)	23(23)	1				50(25)	26(2)			23(23)				1	

(注) カッコ内は前定例会からの継続議案で内数である。

(注) 議員提出の意見書2件及び決議2件は委員会付託を省略して可決した。

請願・陳情の会期別委員会別付託・処理内訳

平成30年沖縄県議会委員会別請願・陳情処理一覧表（年間）

区分 委員会別		請願						陳情											
		付託内訳			処理内訳			付託内訳			処理内訳								
		前 年 継 続	今 年	計	採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 年 継 続	付 託 が え	今 年	計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ
総務企画		1	1				1		26		14	40	1					39	
経済労働	2	1	3				2	1	35		26	61	6					55	
文教厚生	1	2	3	3					52		42	94	20				3	70	1
土木環境	1	1	2	2					39		37	76	14				4	57	1
議会運営									1			1	1						
米軍基地関係特別	1	1	2				2		38		21	59	13					46	
公共交通ネットワーク特別									12		7	19	3					16	
子どもの未来応援特別									1		1	2						2	
合計	5	6	11	5			5	1	204		148	352	58				7	285	2

平成30年第3回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

区分 委員会別		請願						陳情											
		付託内訳			処理内訳			付託内訳			処理内訳								
		前 回 継 続	今 回	計	採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 回 継 続	付 託 が え	今 回	計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ
総務企画									26		3	29	1					28	
経済労働	2		2				2		35		9	44						44	
文教厚生	1		1				1		52		11	63	11					51	1
土木環境	1		1				1		39		8	47	6					41	
議会運営									1			1						1	
米軍基地関係特別	1		1				1		38		6	44						44	
公共交通ネットワーク特別									12			12						12	
子どもの未来応援特別									1			1						1	
合計	5		5				5		204		37	241	18					222	1

平成30年第4回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

区分 委員会別		請願						陳情										
		付託内訳			処理内訳			付託内訳			処理内訳							
		前 回 継 続	今 回	計	採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 回 継 続	付 託 が え	今 回	計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査
総務企画									28		5	33						33
経済労働	2	1	3				2	1	44		7	51	1					50
文教厚生	1	1	2	2					51		14	65	4					61
土木環境	1	1	2				2		41		9	50	8			1		41
議会運営									1			1						1
米軍基地関係特別	1		1				1		44		8	52	13					39
公共交通ネットワーク特別									12		4	16	3					13
子どもの未来応援特別									1		1	2						2
合計	5	3	8	2			5	1	222		48	270	29			1		240

平成30年第7回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

区分 委員会別		請願						陳情										
		付託内訳			処理内訳			付託内訳			処理内訳							
		前 回 継 続	今 回	計	採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 回 継 続	付 託 が え	今 回	計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査
総務企画									33		1	34						34
経済労働	2		2				2		50		6	56						56
文教厚生		1	1	1					61		4	65	1					64
土木環境	2		2				2		41		4	45				3		42
議会運営									1			1						1
米軍基地関係特別	1		1				1		39		4	43						43
公共交通ネットワーク特別									13			13						13
子どもの未来応援特別									2			2						2
合計	5	1	6	1			5		240		19	259	1			3		255

平成30年第8回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

区 分 委員 会 別	請 願							陳 情										
	付 託 内 訳			処 理 内 訳				付 託 内 訳			処 理 内 訳							
	前 回 継 続	今 回	計	採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ	前 回 継 続	付 託 が え	今 回	計	採 択	一 部 採 択	不 採 択	審 査 未 了	継 続 審 査	取 り 下 げ
総 務 企 画		1	1				1		34		5	39					39	
経 済 労 働	2		2				2		56		4	60	5				55	
文 教 厚 生									64		13	77	4		3		70	
土 木 環 境	2		2	2					42		16	58					57	1
議 会 運 営									1			1	1					
米 軍 基 地 関 係 特 別	1	1	2				2		43		3	46					46	
公 共 交 通 ネットワーク 特 別									13		3	16					16	
子 ど も の 未 来 応 援 特 別									2			2					2	
合 計	5	2	7	2			5		255		44	299	10		3	285	1	

会期別委員会日等一覽

会 期 別 委 員 会 日 等 一 覧 表

回	種別	会 期	開会中の委員会(日数)	閉会中の委員会(日数)	委員派遣
平成29年	第6回 定例会 年会	29年 11.28 ～ 12.21		軍 特 1.11 1.15 1.29 (3日)	総 企 1.17 ～ 1.18 総 企 1.24 ～ 1.25 文 厚 2.6 ～ 2.12
平成30年	第3回 定例会 議年会	30年 2.14 ～ 3.28	総 企 2.14 3.1 3.5 3.8 3.9 3.19 3.20 (7日) 経 労 3.1 3.8 3.9 3.19 (4日) 文 厚 3.1 3.5 3.8 3.9 3.19 3.20 3.22 (7日) 土 環 3.1 3.8 3.9 3.19 3.20 (5日) 軍 特 2.15 2.21 3.1 3.23 (4日) 公 共 交 通 3.1 3.23 (2日) 子 ども 未 来 応 援 算 3.1 3.23 (2日) 予 算 3.1 3.2 3.5 3.7 3.15 3.23 (6日)	文 厚 4.26 (1日) 土 環 5.15 (1日)	土 環 5.15
平成30年	第4回 定例会 議年会	6.12 ～ 7.6	総 企 6.28 6.29 (2日) 経 労 6.28 6.29 7.3 (3日) 文 厚 6.28 6.29 7.2 (3日) 土 環 6.28 6.29 (2日) 軍 特 6.14 6.28 7.3 (3日) 公 共 交 通 6.28 7.3 (2日) 子 ども 未 来 応 援 算 6.28 7.3 (2日)	総 企 7.23 (1日)	総 企 8.7 子 ども 未 来 応 援 算 7.3
平成30年	第6回 臨時 議年会	9.20	総 企 9.20 (1日) 土 環 9.20 (1日) 軍 特 9.20 (1日)	総 企 10.10 (1日) 軍 特 10.2 10.31 (2日)	
平成30年	第7回 定例会 議年会	10.16 ～ 10.26	総 企 10.22 10.23 10.24 (3日) 経 労 10.22 10.23 (2日) 文 厚 10.22 10.23 (2日) 土 環 10.22 10.23 (2日) 軍 特 10.16 10.22 10.24 (3日) 公 共 交 通 10.22 10.24 (2日) 子 ども 未 来 応 援 算 10.22 10.24 (2日) 決 算 10.22 (1日)	総 企 10.30 10.31 (2日) 経 労 10.30 10.31 (2日) 文 厚 10.30 10.31 (2日) 土 環 10.30 10.31 (2日) 軍 特 11.22 (1日) 決 特 10.29 11.7 (2日)	
平成30年	第8回 定例会 議年会	11.27 ～ 12:20	総 企 12.11 12.12 (2日) 経 労 12.11 12.12 (2日) 文 厚 12.11 12.12 12.13 (3日) 土 環 12.11 12.12 (2日) 軍 特 12.11 12.17 12.20 (3日) 公 共 交 通 12.11 12.17 (2日) 子 ども 未 来 応 援 算 12.11 12.17 (2日)		

会派別常任・議会運営・特別委員一覧

会派別・委員会別委員一覧表

平成30年10月16日現在

◎は委員長 ○は副委員長

会派 委員会	定数	沖縄・自民党 (14人)	社民・社大 ・結連合 (12人)	おきなわ (8人)	日本共産党 (6人)	公明党 (4人)	維新の会 (2人)	無所属 (1人)
総務企画	13人	花城 大輔 又吉 清義 中川 京貴 仲田 弘毅	宮城 一郎 当山 勝利 仲宗根 悟	○新垣 光栄 玉城 満	比嘉 瑞己 ◎渡久地 修	上原 章	當間 盛夫	
経済労働	12人	大浜 一郎 西銘 啓史郎 山川 典二 島袋 大	大城 一馬 新里 米吉	親川 敬 ◎瑞慶覧 功	○瀬長 美佐雄 嘉陽 宗儀	金城 勉	大城 憲幸	
文教厚生 (次員1)	11人	新垣 新 末松 文信 照屋 守之	次呂久 成崇 亀濱 玲子 ◎狩俣 信子 比嘉 京子	平良 昭一	○西銘 純恵	金城 泰邦		
土木環境	12人	座波 一 具志堅 透 座喜味 一幸	仲村 未央 ○照屋 大河 崎山 嗣幸	上原 正次 ◎新垣 清涼 赤嶺 昇	玉城 武光	糸洲 朝則		山内 末子
議会運営	13人	西銘 啓史郎 末松 文信 具志堅 透 島袋 大	仲村 未央 崎山 嗣幸 ◎大城 一馬	○新垣 光栄 上原 正次	玉城 武光 渡久地 修	上原 章	大城 憲幸	
関係特別 米軍基地	13人	山川 典二 花城 大輔 末松 文信 照屋 守之	宮城 一郎 照屋 大河 ◎仲宗根 悟	○親川 敬 新垣 清涼	瀬長 美佐雄 渡久地 修	金城 勉	當間 盛夫	
トワーク特別 公共交通ネット	13人	大浜 一郎 座波 一 中川 京貴 座喜味 一幸	○当山 勝利 狩俣 信子 大城 一馬	平良 昭一 ◎玉城 満	玉城 武光 比嘉 瑞己	上原 章	大城 憲幸	
応援特別 子どもの未来	13人	新垣 新 又吉 清義 島袋 大 仲田 弘毅	次呂久 成崇 亀濱 玲子 ◎仲村 未央 比嘉 京子	○上原 正次 瑞慶覧 功	西銘 純恵 嘉陽 宗儀	金城 泰邦		

委員会関係条例・規則等

沖縄県議会委員会条例

	昭和47年5月15日	条例第61号
改正	昭和49年3月29日	条例第21号
	昭和51年7月2日	条例第23号
	昭和54年7月30日	条例第26号
	昭和58年3月31日	条例第25号
	昭和59年3月31日	条例第14号
	昭和59年6月28日	条例第18号
	昭和61年4月3日	条例第18号
	平成3年7月12日	条例第17号
	平成4年6月26日	条例第41号
	平成5年9月28日	条例第20号
	平成9年12月26日	条例第36号
	平成11年12月27日	条例第57号
	平成16年12月28日	条例第51号
	平成17年3月4日	条例第1号
	平成18年3月31日	条例第36号
	平成19年3月30日	条例第29号
	平成22年3月29日	条例第23号
	平成23年3月31日	条例第26号
	平成25年2月28日	条例第5号
	平成26年3月18日	条例第5号
	平成27年3月31日	条例第33号

(常任委員会の設置)

第1条 議会に常任委員会を置く。

(常任委員会の名称、委員定数及び所管)

第2条 常任委員会の名称、委員の定数及び所管は、次のとおりとする。

- (1) 総務企画委員会 13人
知事公室、総務部、企画部、出納事務局、公安委員会、選挙管理委員会、人事委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項
- (2) 経済労働委員会 12人
農林水産部、商工労働部、文化観光スポーツ部、労働委員会、海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会に関する事項
- (3) 文教厚生委員会 11人
子ども生活福祉部、保健医療部、病院事業局及び教育委員会に関する事項
- (4) 土木環境委員会 12人

環境部、土木建築部、企業局及び収用委員会に関する事項

(常任委員の任期)

第2条の2 常任委員は、議員の任期中在任する。

(議会運営委員会の設置)

第3条 議会に議会運営委員会を置く。

- 2 議会運営委員会の委員の定数は、13人とする。
- 3 議会運営委員は、議員の任期中在任する。

(特別委員会の設置)

第3条の2 特別委員会は、必要がある場合において議会の議決で置く。

- 2 特別委員会の委員の定数は、議会の議決で定める。
- 3 特別委員は、委員会に付議された事件が議会において審議されている間存在する。

(委員の各派割当選任)

第4条 常任委員、議会運営委員及び特別委員（以下「委員」という。）は、各派の所属議員数の比率により、各派に割り当てて選任する。ただし、議会運営委員及び特別委員の選任については特別の事情があるときは、各派の所属議員数の比率による割当てをしないことができる。

2 前項の規定により委員が選任された後、各派の所属議員数に異動があつたため、委員の各派割当数を変更する必要があるときは、その任期にかかわらず、議長は、議会の議決を経て委員を変更することができる。ただし、閉会中においては、議長が変更することができる。

3 前項ただし書の規定により委員を変更したときは、議長は、その旨を次の議会に報告しなければならない。

(委員の選任)

第5条 委員は、議長が会議に諮って指名する。ただし、閉会中においては、議長が指名することができる。

2 議員は、少なくとも一の常任委員となるものとする。

3 議長は、常任委員の申出があるときは、会議に諮って当該委員の委員会への所属を変更することができる。ただし、閉会中においては、議長が変更することができる。

4 第1項ただし書の規定により委員を指名したとき及び前項ただし書の規定により委員の所属を変更したときは、議長は、その旨を次の議会に報告しなければならない。

(委員長及び副委員長)

第6条 常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会(以下「委員会」という。)に委員長及び副委員長1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員会において互選する。

3 委員長及び副委員長の任期は、委員の任期による。

(委員長及び副委員長がともにならないときの互選)

第7条 委員長及び副委員長がともにならないときは、議長が委員会の招集日時及び場所を定めて、委員長の互選を行わせる。

2 前項の互選に関する職務は、年長の委員が行う。

(委員長の議事整理、秩序保持権)

第8条 委員長は、委員会の議事を整理し、秩序を保持する。

(委員長の職務代行)

第9条 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、副委員長が委員長の職務を行う。

2 委員長及び副委員長にともに事故があるときは、年長の委員が委員長の職務を行う。

(委員長、副委員長の辞任)

第10条 委員長及び副委員長が辞任しようとするときは、委員会の許可を得なければならない。

(議会運営委員及び特別委員の辞任)

第11条 議会運営委員及び特別委員が辞任しようとするときは、議会の許可を得なければならない。ただし、閉会中においては、議長が許可することができる。

2 前項ただし書の規定により議会運営委員及び特別委員の辞任を許可したときは、議長は、その旨を次の議会に報告しなければならない。

(招集)

第12条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員の定数の半数以上の者から審査又は調査すべき事件を示して招集の請求があつたときは、委員長は、委員会を招集しなければならない。

(定足数)

第13条 委員会は、委員の定数の半数以上の委員が出席しなければ会議を開くことができない。ただし、第15条(委員長及び委員の除斥)の規定による除斥のため半数に達しないときは、この限りでない。

(表決)

第14条 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

2 前項の場合においては、委員長は、委員として議

決に加わることができない。

(委員長及び委員の除斥)

第15条 委員長及び委員は、自己若しくは父母、祖父母、配偶者、子、孫若しくは兄弟姉妹の一身に関する事件又は自己若しくはこれらの者の従事する業務に直接の利害関係のある事件については、その議事に参与することができない。ただし、委員会の同意があつたときは、会議に出席し、発言することができる。

(委員会の公開)

第16条 委員会は、これを公開する。ただし、委員会の議決で秘密会とすることができる。

(傍聴の取扱い)

第17条 委員長は、会議の秩序を保持するため必要があると認めるときは、傍聴人の退場を命ずることができる。

2 前項に定めるもののほか、委員会の傍聴に関し必要な事項は、議長が別に定める。

(出席説明の要求)

第18条 委員会は、審査又は調査のため、知事、教育委員会の教育長、選挙管理委員会の委員長、人事委員会の委員長、公安委員会の委員長、労働委員会の委員及び監査委員その他法律に基づく委員会の代表者又は委員並びにその委任又は囑託を受けた者に対し、説明のため出席を求めようとするときは、議長を経てしなければならない。

(議事妨害及び離席の禁止)

第19条 何人も、会議中は、みだりに発言し、騒ぎ、その他議事の妨害となる言動をしてはならない。

2 委員は、会議中みだりに離席してはならない。

(秩序保持に関する措置)

第20条 委員会において地方自治法(昭和22年法律第67号)、会議規則又はこの条例に違反し、その他委員会の秩序を乱す委員があるときは、委員長は、これを制止し、又は発言を取り消させることができる。

2 委員が前項の規定による命令に従わないときは、委員長は、当日の委員会が終わるまで発言を禁止し、又は退場させることができる。

3 委員長は、委員会が騒然として整理することが困難であると認めるときは、委員会を閉じ、又は中止することができる。

(公聴会開催の手続)

第21条 委員会が公聴会を開こうとするときは、議長の承認を得なければならない。

2 議長は、前項の承認をしたときは、その日時、場所及び意見を聞こうとする案件その他必要な事項を公示する。

(意見を述べようとする者の申出)

第22条 公聴会に出席して意見を述べようとする者は、文書であらかじめその理由及び案件に対する賛否を、その委員会に申し出なければならない。

(公述人の決定)

第23条 公聴会において意見を聞こうとする利害関係者及び学識経験者等(以下「公述人」という。)は、前条の規定によりあらかじめ申し出た者及びその他の者の中から、委員会において定め、議長を経て、本人にその旨を通知する。

2 あらかじめ申し出た者の中に、その案件に対して、賛成者及び反対者があるときは、一方に偏らないように公述人を選ばなければならない。

(公述人の発言)

第24条 公述人が発言しようとするときは、委員長の許可を得なければならない。

2 前項の発言は、その意見を聞こうとする案件の範囲を超えてはならない。

3 公述人の発言がその範囲を超え、又は公述人に不穏当な言動があるときは、委員長は、発言を制止し、又は退席させることができる。

(委員と公述人の質疑)

第25条 委員は、公述人に対し質疑をすることができる。

2 公述人は、委員に対し質疑をすることができない。

(代理人又は文書による意見の陳述)

第26条 公述人は、代理人に意見を述べさせ、又は文書で意見を提示することができない。ただし、委員会が特に許可した場合は、この限りでない。

(参考人)

第26条の2 委員会が、参考人の出席を求めるには、議長を経なければならない。

2 前項の場合において、議長は、参考人にその日時、場所及び意見を聞こうとする案件その他必要な事項を通知しなければならない。

3 参考人については、第24条(公述人の発言)、第25条(委員と公述人の質疑)及び第26条(代理人又は文書による意見の陳述)の規定を準用する。

(記録)

第27条 委員長は、職員をして会議の概要、出席委員の氏名等必要な事項を記載した記録を作成させ、こ

れに署名又は押印しなければならない。

2 前項の記録は、議長が保管する。

(会議規則との関係)

第28条 この条例に定めるもののほか、委員会に関しては、会議規則の定めるところによる。

附 則

1 この条例は、昭和47年5月15日から施行する。

2 沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律(昭和46年法律第129号)第5条の規定に基づき、議会の議員が選挙され、かつ就任するまでは、第2条の規定の適用については、同条中「11人」とあるのは、「8人」と読み替えるものとする。

附 則(昭和49年3月29日条例第21号)

1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例(昭和48年沖縄県条例第74号)の施行の日(昭和49年4月1日)から施行する。

2 この条例施行の際、現に次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員は、それぞれ同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されたものとみなす。

総務委員会	企画総務委員会
経済労働委員会	経済労働渉外委員会
文教厚生委員会	文教厚生委員会

3 この条例施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例(以下「委員会条例」という。)第2条第1号、第2号及び第3号に規定する常任委員会で審査又は調整中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条第1号、第2号及び第3号の規定により当該事件を所管することになる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則(昭和51年7月2日条例第23号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和54年7月30日条例第25号)

1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例(昭和54年沖縄県条例第25号)の施行の日から施行する。

2 この条例施行の際、現に次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員は、同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されたものとみなす。

経済労働渉外委員会	経済労働委員会
-----------	---------

3 この条例施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（昭和58年3月31日条例第25号）

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例（昭和58年沖縄県条例第11号）の施行の日から施行する。
- 2 この条例施行の際、現に次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員は、それぞれ同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されたものとみなす。

企画総務委員会	総務企画委員会
---------	---------

3 この条例施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（昭和59年3月31日条例第14号）

この条例は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則（昭和59年6月28日条例第18号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和61年4月3日条例第18号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成3年7月12日条例第17号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成4年6月26日条例第41号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成5年9月28日条例第20号）

この条例は、平成5年10月1日から施行する。

附 則（平成9年12月26日条例第36号）

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例（平成9年沖縄県条例第31号）の施行の日から施行する。
- 2 この条例の施行の際、現に改正前の沖縄県議会委

員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（平成11年12月27日条例第57号）

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成16年12月28日条例第51号）

この条例は、平成17年1月1日から施行する。

附 則（平成17年3月4日条例第1号）

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例（平成16年沖縄県条例第35号）の施行の日から施行する。
- 2 この条例の施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（平成18年3月31日条例第36号）

この条例は、沖縄県病院事業の地方公営企業法の全部適用に伴う関係条例の整備に関する条例（平成18年沖縄県条例第22号）の施行の日〔平成18年4月1日〕から施行する。

附 則（平成19年3月30日条例第29号）

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成22年3月29日条例第23号）

- 1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 この条例の施行の際現に改正前の第2条の規定による次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員である者は、この条例の施行の日にそれぞれ改正後の第2条の規定による同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員に選任されたものとみなす。

文教厚生委員会	文教厚生委員会
土木委員会	土木文化環境委員会

3 この条例の施行の際現に改正前の第2条第3号又は第4号の規定による常任委員会に付議されている事件は、この条例の施行の日それぞれ改正後の第2条第3号又は第4号の規定による当該事件を所管することとなる常任委員会に付議されたものとみなす。

す。

附 則（平成23年 3 月31日 条例第26号）

- 1 この条例は、平成23年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行の際現に改正前の第 2 条の規定による次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員である者は、この条例の施行の日にそれぞれ改正後の第 2 条の規定による同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員に選任されたものとみなす。

経 済 労 働 委 員 会	経 済 労 働 委 員 会
土 木 文 化 環 境 委 員 会	土 木 環 境 委 員 会

- 3 この条例の施行の際現に改正前の第 2 条第 2 号又は第 4 号の規定による常任委員会に付議されている事件は、この条例の施行の日にそれぞれ改正後の第 2 条第 2 号又は第 4 号の規定による当該事件を所管することとなる常任委員会に付議されたものとみなす。

附 則（平成25年 2 月28日 条例第 5 号）

この条例は、地方自治法の一部を改正する法律（平成24年法律第72号）附則第 1 条ただし書の政令で定める日（平成25年 3 月 1 日）から施行する。

附 則（平成26年 3 月18日 条例第 5 号）

- 1 この条例は、平成26年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行の際現に改正前の第 2 条第 3 号及び第 4 号の規定による次の表左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員である者は、この条例の施行の日にそれぞれ改正後の第 2 条第 3 号及び第 4 号の規定による同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員に選任されたものとみなす。

文 教 厚 生 委 員 会	文 教 厚 生 委 員 会
土 木 環 境 委 員 会	土 木 環 境 委 員 会

- 3 この条例の施行の際現に改正前の第 2 条第 3 号及び第 4 号の規定による常任委員会に付議されている事件は、この条例の施行の日にそれぞれ改正後の第 2 条第 3 号及び第 4 号の規定による当該事件を所管することとなる常任委員会に付議されたものとみなす。

附 則（平成27年 3 月31日 条例第33号）

- 1 この条例は、平成27年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行の際地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）附則第 2 条第 1 項の規定により教育長がなお従前の例により在職するものとする場合においては、同項に規定する期間中に限り、改正後の第18条の規定は適用せず、改正前の第18条の規定は、なおその効力を有する。

沖縄県議会会議規則

	昭和47年5月15日	議会規則第1号
改正	平成3年5月24日	議会規則第1号
	平成3年7月12日	議会規則第2号
	平成14年5月22日	議会規則第1号
	平成19年3月30日	議会規則第1号
	平成20年9月18日	議会規則第1号
	平成25年2月28日	議会規則第1号
	平成30年11月6日	議会規則第1号

注 委員会に係る部分を抄録

第8章 委員会

(議長への通知)

第72条 委員会を招集しようとするときは、委員長は、開会の日時、場所、事件等をあらかじめ議長に通知しなければならない。

(会議中の委員会の禁止)

第73条 委員会は、議会の会議中は、開くことができない。

(委員の発言)

第74条 委員は、議題について自由に質疑し、及び意見を述べることができる。ただし、委員会において別に発言の方法を決めたときは、この限りでない。

(委員外議員の発言)

第75条 委員会は、審査又は調査中の事件について、必要があると認めるときは、委員でない議員に対しその出席を求めて説明又は意見を聞くことができる。委員でない議員から発言の申出があつたときも、また同様とする。

(委員の議案修正)

第76条 委員は、修正案を発議しようとするときは、その案をあらかじめ委員長に提出しなければならない。

(分科会又は小委員会)

第77条 委員会は、審査又は調査のため必要があるときは、分科会又は小委員会を設けることができる。

(連合審査会)

第78条 委員会は、審査又は調査のため必要があるときは、他の委員会と協議して連合審査会を開くことができる。

(証人出頭又は記録提出要求)

第79条 委員会は、法第100条の規定による調査を委

託された場合において、証人の出頭又は記録の提出を求めようとするときは、議長に申し出なければならない。

(所管事務等の調査)

第80条 常任委員会は、その所管に属する事務について調査しようとするときは、その事項、目的、方法及び期間等をあらかじめ議長に通知しなければならない。

2 議会運営委員会が、法第109条第3項に規定する調査をしようとするときは、前項の規定を準用する。

(委員の派遣)

第81条 委員会は、審査又は調査のため委員を派遣しようとするときは、その日時、場所、目的及び経費等を記載した派遣承認要求書を議長に提出し、あらかじめ承認を得なければならない。

(閉会中の継続審査)

第82条 委員会が閉会中もなお審査又は調査を継続する必要があると認めるときは、その理由を付け、委員長から議長に申し出なければならない。

(少数意見の留保)

第83条 委員は、委員会において少数で廃棄された意見で他に出席委員1人以上の賛成があるものは、これを少数意見として留保することができる。

2 前項の規定により少数意見を留保した者がその意見を議会に報告しようとする場合においては、簡明な少数意見報告書を作り、委員会の報告書が提出されるまでに、委員長を経て議長に提出しなければならない。

(委員会報告書)

第84条 委員会は、事件の審査又は調査が終わったときは、報告書を作り、議長に提出しなければならない。

沖縄県議会傍聴規則

	昭和47年5月15日	議会規則第2号
改正	昭和63年7月5日	議会規則第1号
	平成4年9月29日	議会規則第1号
	平成19年3月30日	議会規則第2号
	平成26年3月18日	議会規則第1号
	平成30年11月6日	議会規則第2号

(この規則の目的)

第1条 この規則は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第130条第3項の規定に基づき会議の傍聴に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(傍聴席の区分)

第2条 傍聴席は、一般席、特別席、車椅子席及び報道関係者席に分ける。

2 特別席は、公賓、沖縄県議会議員の職にあつた者の礼遇に関する規程（昭和57年沖縄県議会告示第1号）第2条の規定により礼遇を受ける者その他議長が特に必要と認める者の傍聴の用に供する。

(傍聴人の定員)

第3条 一般席の傍聴人の定員は、155人とする。ただし、特に必要がある場合は、議長において増員することができる。

(傍聴券等の交付)

第4条 会議を傍聴しようとする者は、傍聴券又は傍聴証の交付を受けなければならない。

(傍聴券)

第5条 傍聴券は、一般傍聴券及び紹介傍聴券とする。

2 一般傍聴券は、会議当日議会事務局所定の場所で先着順により交付する。

3 紹介傍聴券は、議長において特に必要があると認められた場合に、議長又は議員を経て交付し、その数は、その都度議長が定める。

4 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴券に記載された日に限り傍聴することができる。

(傍聴券への記入)

第6条 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴券に住所及び氏名を記入しなければならない。

(傍聴証)

第7条 傍聴証は、報道関係者及び沖縄県職員で議長において必要があると認める者に交付する。

2 傍聴証の交付を受けた者は、その会期を通じて傍

聴することができる。

(傍聴人の入場)

第8条 傍聴人が入場しようとするときは、指定の入口で傍聴券又は傍聴証を係員に提示しなければならない。

(傍聴券等の提示)

第9条 傍聴人は、係員から要求を受けたときは、傍聴券又は傍聴証を提示しなければならない。

(傍聴券等の返還)

第10条 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴を終え退場しようとするときは、これを返還しなければならない。

2 傍聴証の交付を受けた者は、その会期が終わったときは、これを返還しなければならない。

(傍聴人の制限)

第11条 議長において取締上必要があると認めるときは、傍聴人の数を制限することができる。

(議場への入場禁止)

第12条 傍聴人は、議場に入ることはできない。

(傍聴席に入ることができない者)

第13条 次の各号のいずれかに該当する者は、傍聴席に入ることができない。

(1) 銃器、棒その他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物を携帯している者

(2) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼり、たれ幕、かさの類を携帯している者

(3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は携帯している者

(4) 拡声器の類を携帯している者

(5) 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器の類を携帯している者

(6) 下駄、木製サンダルの類をはいている者

(7) 酒気を帯びていると認められる者

(8) 異様な服装をしている者

(9) 前各号に掲げる者のほか、議事を妨害することを疑うに足りる顕著な事情が認められる者

2 議長は、必要と認めるときは、傍聴人に対し、係員をして、前項第1号から第5号までに規定する物品を携帯しているか否かを質問させることができる。

3 議長は、前項の質問を受けた者がこれに応じないときは、その者の入場を禁止することができる。

4 児童及び乳幼児は、傍聴席に入ることができない。ただし、議長の許可を得た場合は、この限りでない。

(傍聴人の守るべき事項)

第14条 傍聴人は、傍聴席にあるときは、静粛を旨とし、次の事項を守らなければならない。

- (1) 議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。
- (3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は張り紙、旗、たれ幕の類を掲げる等示威的行為をしないこと。
- (4) 帽子、外とう、襟巻の類を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により議長の許可を得た場合は、この限りでない。
- (5) 飲食又は喫煙をしないこと。
- (6) みだりに席を離れないこと。
- (7) 不体裁な行為又は他人に迷惑となる行為をしないこと。
- (8) 前各号に掲げる者のほか、議場の秩序を乱し、又は議事の妨害となるような行為をしないこと。

(写真、映画等の撮影及び録音等の禁止)

第15条 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、録音し、又は情報通信機器類を使用してはならない。ただし、特に議長の許可を得た場合は、この限りでない。

(係員の指示)

第16条 傍聴人は、全て係員の指示に従わなければならない。

(違反に対する措置)

第17条 傍聴人がこの規則に違反するときは、議長は、これを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

附 則

この規則は、昭和47年5月15日から施行する。

附 則 (昭和63年7月5日議会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成4年9月29日議会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成19年3月30日議会規則第2号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則 (平成26年3月18日議会規則第1号)

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年11月6日議会規則第2号)

この規則は、公布の日から施行する。

沖縄県議会委員会傍聴規程

平成26年3月18日 議会告示第1号
改正 平成30年11月6日 議会告示第2号

(趣旨)

第1条 この規程は、沖縄県議会委員会条例(昭和47年沖縄県条例第61号。以下「条例」という。)第17条第2項の規定に基づき、委員会の傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

(傍聴席の区分)

第2条 傍聴席は、一般席及び報道関係者席に区分する。

2 一般席の定員は、15人とする。

3 前項の規定にかかわらず、委員長が必要と認めた場合には、定員を変更することができる。

(委員会傍聴券の交付)

第3条 委員会を傍聴しようとする者は、委員会傍聴券(別記様式)の交付を受けなければならない。

2 委員会傍聴券は、委員会の当日、議会事務局議事課で、定員の範囲内において受付順により交付する。

3 委員会傍聴券の交付を受けた者は、委員会傍聴券に記載された委員会及び日に限り、一般席において傍聴することができる。

(報道関係者の傍聴)

第4条 報道関係者において傍聴することができる者は、沖縄県議会傍聴規則(昭和47年沖縄県議会規則第2号)第7条第1項に規定する傍聴証(以下「傍聴証」という。)の交付を受けた報道関係者とする。

(傍聴人の入室等)

第5条 傍聴人は、係員の指示に従い、静粛に委員会室へ入らなければならない。

2 傍聴人は、係員から要求を受けたときは、委員会傍聴券又は傍聴証を提示しなければならない。

3 委員会傍聴券の交付を受けた者は、傍聴を終えたときは、これを議会事務局議事課に返還しなければならない。

(委員会室に入ることができない者)

第6条 次の各号のいずれかに該当する者は、委員会室に入ることができない。

- (1) 銃器、棒その他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物を携帯している者
- (2) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼ

り、たれ幕、傘の類を携帯している者

(3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は携帯している者

(4) 拡声器の類を携帯している者

(5) 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器の類を携帯している者

(6) 下駄、木製サンダルの類をはいている者

(7) 酒気を帯びていると認められる者

(8) 異様な服装をしている者

(9) 前各号に掲げる者のほか、委員会の運営を妨害することを疑うに足りる顕著な事情が認められる者

2 委員長は、必要と認めるときは、傍聴人に対し、係員をして、前項第1号から第5号までに規定する物品を携帯しているか否かを質問させることができる。

3 委員長は、前項の質問を受けた者がこれに応じないときは、その者の入室を禁止することができる。

4 児童及び乳幼児は、委員会室に入ることができない。ただし、委員長の許可を得た場合は、この限りでない。

(傍聴人の守るべき事項)

第7条 傍聴人は、傍聴席にあるときは、静粛を旨とし、次の事項を守らなければならない。

(1) 委員会における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。

(2) 談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。

(3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は張り紙、旗、たれ幕の類を掲げる等示威的行為をしないこと。

(4) 帽子、外とう、襟巻の類を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により委員長の許可を得た場合は、この限りでない。

(5) 飲食又は喫煙をしないこと。

(6) みだりに席を離れないこと。

(7) 不体裁な行為又は他人に迷惑となる行為をしないこと。

(8) 写真、映画等を撮影し、録音し、又は情報通信機器類を使用しないこと。ただし、特に委員長の許可を得た場合は、この限りでない。

(9) 前各号に掲げる事項のほか、委員会の秩序を乱し、又は委員会の運営の妨害となるような行為をしないこと。

(係員の指示)

第8条 傍聴人は、全て係員の指示に従わなければならない。

(違反に対する措置)

第9条 傍聴人がこの規程に違反するときは、委員長は、これを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

(傍聴人の退場等)

第10条 傍聴人は、次の各号のいずれかに該当する場合には、速やかに退場しなければならない。

- (1) 前条の規定に基づき、委員長が退場を命じたとき。
- (2) 条例第16条の規定に基づき、秘密会とすることが決定されたとき。
- (3) 条例第17条第1項の規定に基づき、委員長が退場を命じたとき。

2 前項第1号又は同項第3号の規定により退場を命ぜられた者の当日における委員会の傍聴は、認めない。

附 則

この告示は、平成26年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年11月6日議会告示第2号)

この規則は、平成30年11月6日から施行する。

別記様式 (第3条関係)

〇〇〇〇委員会・受付番号
<u>委員会傍聴券</u>
年 月 日
(当日限り有効)
沖縄県議会

沖縄県議会委員会記録の作成及び公開等に関する要綱

昭和49年 9月13日	議長決裁
昭和59年 5月19日	改正
平成12年 1月17日	全部改正
平成14年 4月22日	一部改正
平成16年 4月15日	一部改正
平成17年 5月27日	一部改正
平成20年 1月25日	一部改正
平成27年 4月28日	一部改正

(目的)

第1条 この要綱は、沖縄県議会委員会条例(昭和47年条例第61号。以下「条例」という。)第27条第1項に規定する記録(以下「委員会記録」という。)の作成及び公開等に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(作成)

第2条 委員会記録は、議事課及び政務調査課の作成担当者が作成する。

(作成方法)

第3条 委員会記録は、所定の書式に招集年月日、開閉時刻、場所、議題、委員の出欠、説明員の職・氏名、議案の提案理由の説明、議案・陳情等に対する質疑等に対する審査の経過及び結果並びにその他協議事項等の必要事項を記載して作成する。

2 委員会記録の所定の書式等は、別に定める。

3 委員会記録は、逐語筆記により作成する。ただし、協議事項等についてはこの限りでない。

(録音)

第4条 議事課及び政務調査課の担当者は、委員会記録を作成するため、委員会の議事を録音する。

(保管)

第5条 委員会記録は、議長の命により担当課長が保管する。

2 秘密会の記録は、その他の記録と分離して作成し、密封の上、担当課長が保管する。

(貸し出しの禁止)

第6条 委員会記録は、貸し出さないものとする。

(委員会記録の公開等)

第7条 委員会記録の公開等は、県議会ホームページへの掲載(議会運営委員会に係る記録を除く。)又は閲覧により行うものとし、閲覧に関し必要な事項

は別に定める。

2 前項の委員会記録は、次の各号に掲げる事項については掲載しないものとする。

(1) 秘密会の記録

(2) 条例第20条第1項の規定により委員長が取り消しを命じた発言

(3) 委員会の許可を得て取り消した発言又は委員長の許可を得て訂正した発言

(4) 沖縄県情報公開条例(平成13年条例第37号)第7条の不開示情報に該当すると認められるもの

(配布)

第8条 委員会記録は、配布しないものとする。ただし、予算及び決算特別委員会記録については、印刷して配布することができるものとする。

(作成期間)

第9条 委員会記録は、次の定例会までに作成する。ただし、閉会中の委員会並びに予算及び決算特別委員会に係る記録については、速やかに作成する。

附 則

この要綱は、昭和49年9月13日から適用する。

この要綱は、平成12年1月17日から適用する。

この要綱は、平成14年4月22日から施行し、平成14年第1回県議会の委員会記録の作成から適用する。

この要綱は、平成16年4月15日から適用する。

この要綱は、平成17年5月27日から適用する。

この要綱は、平成20年1月25日から適用する。

1 この要綱は、平成27年4月28日から施行する。

2 改正後の沖縄県議会委員会記録の作成及び公開等に関する要綱第7条の規定は、平成25年第1回議会以降の委員会記録から適用し、平成24年第6回議会以前の委員会記録については、なお従前の例による。

委員会録音記録媒体取り扱い要綱

昭和49年5月13日 議長決裁
平成12年1月17日 全部改正
平成14年4月22日 一部改正
平成16年4月15日 一部改正
平成17年5月27日 一部改正
平成24年3月1日 一部改正

(目的)

第1条 この要綱は、常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会（以下「委員会」という。）における録音記録媒体の取り扱いに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱における録音記録媒体とは、テープ及びデジタル方式で録音された音声ファイルをいう。

(保管及び消去)

第3条 議事課または政務調査課の担当者（以下「録音担当者」という。）は、録音終了後、録音記録媒体に会議の年月日、委員会の名称、開閉時間、その他必要事項を表示して、委員会記録作成担当者に引き継ぐものとする。

2 委員会記録作成担当者は、委員会記録作成後は秘密会の議事に係る録音記録媒体を除き、当該録音内容を消去する。ただし、特に担当課長が必要と認められたものは、保管できるものとする。

3 秘密会の議事に係る録音記録媒体は、その他の議事と分離して録音し、録音担当者において密封の上、担当課長が保管する。

(貸し出し禁止)

第4条 録音記録媒体は、貸し出さないものとする。

(再生)

第5条 録音記録媒体の再生は、当該課内において行うものとする。

2 録音記録媒体の再生は、議員及び関係部局の職員以外は認めないものとする。ただし、特に担当課長が再生させることを認めた者については、この限りではない。

3 秘密会の議事に係る録音記録媒体は、再生させないものとする。

(移録の禁止)

第6条 録音記録媒体から他の記録媒体に録音するこ

とは、認めないものとする。

附 則

この要綱は、昭和49年5月13日から適用する。

この要綱は、平成12年1月17日から適用する。

この要綱は、平成14年4月1日から適用する。

この要綱は、平成16年4月15日から適用する。

この要綱は、平成17年5月27日から適用する。

この要綱は、平成24年3月1日から適用する。

議事についての各種成立要件一覧

(注) 「法」は地方自治法、「例」は沖縄県議会委員会条例、「則」は沖縄県議会会議規則を表す。

件 名	根 拠 法 規	成 立 数	本 県 の 場 合 の 最 低 数	備 考
1 臨時会招集の請求	法 101③	議員定数の4分の1以上	12人	
2 開議の請求	法 114①	議員定数の半数以上	24人	
3 閉議または会議中止に対する異議の申し出	法 114②	1人以上		
4 委員会招集の請求	例 12②	委員定数の半数以上		
5 議案(予算案を除く)の提出	法 112②	議員定数の12分の1以上	4人	
6 上記5以外の議案の提出	則 14	1人以上の賛成		
7 議案(条例案、予算案等)に対する修正動議の提出	法 115の3	議員定数の12分の1以上	4人	
8 懲罰動機の提出	法 135②	議員定数の8分の1以上	6人	
9 上記7及び8以外の動議の提出	則 16、17	1人以上の賛成		
10 会議の定足数	法 113	議員定数の半数以上	24人	
11 委員会の定足数	例 13	委員定数の半数以上		
12 秘密会を開く発議	法 115①	議長または議員3人以上		
13 議会の選挙において指名推薦の方法を用いること	法 118②	出席議員全員の同意		
14 投票表決の要求	則 65①	出席議員の8分の1以上		
15 委員会における少数意見の留保	則 83①	出席委員1人以上の賛成		
16 開票の立会人	則 31①②	議員2人以上	議長指名	
17 会議録署名議員	法 123② 則 121	議長及び議員2人		

特 別 多 数 議 決 一 覧

(注)「法」は地方自治法、「教」は地方教育行政の組織及び運営に関する法律、「特」は地方公共団体の議会の解散に関する特例法を示す。

事 項	根 拠 法 規	成 立 数	備 考
1 地方公共団体の事務所の位置の設定 または変更に関する条例の制定または 改廃の議決	法 4③	出席議員の3分の2以上の 同意	
2 直接請求に基づく副知事、選挙管理 委員、監査委員、公安委員会委員及び 教育委員会の教育長または委員の解職 の議決	法 87① 教 8②	出席議員の4分の3以上の 同意	在職議員の3分の2以上の 出席
3 秘密会開催の議決	法 115①	出席議員の3分の2以上の 賛成	議長または議員3人以上 の発議
4 議員の資格決定	法 127①	出席議員の3分の2以上の 賛成	
5 議員の除名の議決	法 135③	出席議員の4分の3以上の 同意	在職議員の3分の2以上の 出席
6 知事の一般的拒否権により再議に付 された議決の同一議決の確定	法 176③	出席議員の3分の2以上の 同意	
7 知事に対する不信任の議決	法 178③	出席議員の4分の3以上の 同意	在職議員の3分の2以上の 出席
8 議会解散後初めて招集された議会に おいて再び行う知事の不信任の議決	法 178③	出席議員の過半数の同意	在職議員の3分の2以上の 出席
9 重要な公の施設のうち特に重要なも のについて、これを廃止し、または長 期かつ独占的利用をさせようとするど きの議決	法 244の2②	出席議員の3分の2以上の 同意	
10 地方公共団体の議会の自主的解散の 議決	特 2②	出席議員の5分の4以上の 同意	在職議員の4分の3以上の 出席

議長、委員会、議員の職務権限

(1) 議長

事 項	根 拠 法 規	摘 要	
1 臨時会の招集請求権	自治法 101②	議長または議員3人以上の発議により、出席議員の3分の2以上の同意 過半数議決の場合、表決権なし(116②)	
2 議場の秩序保持権	自治法 104		
(1) 議場の秩序を乱す議員に対する制止、発言取消、発言禁止または議場外へ退去を命ずること	自治法 129①		
(2) 議場が騒然として整理することが困難であると認めるときは、その日の会議を閉じまたは中止すること	自治法 129②		
(3) 傍聴人の会議妨害に対する制止及び退場命令または警察官への引き渡し	自治法 130①②		
(4) 会議の傍聴に関する規則制定権	自治法 130③		
3 議事整理権	自治法 104		
4 議会事務の統理権	自治法 104		
5 議会の代表権	自治法 104		
6 委員会への出席発言権	自治法 105		
7 出席催告権	自治法 113ただし書		
8 秘密会発議権	自治法 115①ただし書		
9 可否同数の場合の裁決権	自治法 116①		
10 長等に対する議場出席請求権	自治法 121		
11 会議録の調製及び署名	自治法 123①②		
12 会議録が電磁的記録で作成されているときの署名にかわる措置	自治法 123③		
13 正当な理由がなく欠席した議員に対する懲罰発議権	自治法 137		
14 閉会中における副議長及び議員の辞職許可権	自治法 108、126		
15 議決した条例及び予算を知事に送付すること	自治法 16①、219①		議決をした日から3日以内
16 会議の結果を知事に報告すること	自治法 123④		
17 事務局長、書記その他の職員の任免	自治法 138⑤		在職議員数の3分の2以上が出席し、その4分の3以上の同意(自治法178③)
18 議会に関する事務を事務局長に命ずること	自治法 138⑦		
19 議会において知事の不信任を議決したとき、知事にその旨を通知すること	自治法 178①		
20 解散後初めて招集された議会で再び不信任の議決をしたとき、その旨を通知すること	自治法 178②	在職議員数の3分の2以上が出席し、その過半数の同意(自治法178③)	
21 議員に欠員を生じた場合または長の退職の申し立てがあった場合、選挙管理委員会に通知すること	公選法 111①(3)(4)	欠員を生じた日または申し立ての日から5日以内	
22 閉会中における常任委員、議会運営委員及び特別委員を選任すること	自治法 109⑨ 沖縄県議会委員会条例 5		

(2) 委員会

事 項	根 拠 法 規	摘 要
1 常任委員会		
(1) その部門に属する県の事務に関する調査	自治法 109②	
(2) 議案、陳情等の審査	自治法 109②	
(3) 公聴会開催による関係者等からの意見聴取	自治法 109⑤ (115の2①)	
(4) 参考人の出頭要求及び意見聴取	自治法 109⑤ (115の2②)	
(5) 議案の提出（予算を除く）	自治法 109⑥	
(6) 議会から付議された特定の事件についての閉会中の審査	自治法 109⑧	
2 特別委員会		
(1) 議会から付議された事件の会期中における審査	自治法 109④	
(2) 公聴会開催による関係者等からの意見聴取	自治法 109⑤ (115の2①)	
(3) 参考人の出頭要求及び意見聴取	自治法 109⑤ (115の2②)	
(4) 議案の提出（予算を除く）	自治法 109⑥	
(5) 議会から付議された特定の事件についての閉会中の審査	自治法 109⑧	

(3) 議員

事 項	根 拠 法 規	摘 要
1 知事に対し臨時会の招集を請求すること	自治法 101③	議員定数の4分の1以上の請求
2 議案を提出すること（予算を除く）	自治法 112①②	議員定数の12分の1以上の賛成
3 議長に対し開議の請求をすること	自治法 114①	議員定数の半数以上の請求
4 会議を閉じまたは中止することに異議を申し立てること	自治法 114②	
5 秘密会を開く発議	自治法 115①ただし書 沖縄県議会委員会条例 16	本会議は、議員3人以上の発議で、出席議員の3分の2以上の同意
6 議案に対する修正動議の提出	自治法 115の3 沖縄県議会会議規則 17	議員定数の12分の1以上の発議（団体意思決定）
7 表決権	自治法 116	

事 項	根 拠 法 規	摘 要
8 除斥該当事件について、議会の同意を得て会議に出席し、発言すること	自治法 117	
9 議会で挙行選挙の効力に関する異議申し立て、これに対する決定に不服がある場合の審査の申し立て及び出訴	自治法 118①⑤	
10 指名推選に対する異議の申し立て	自治法 118②	
11 議員の被選挙権の有無または地方自治法第92条の2（兼業禁止）の規定に該当するかどうかについて会議に出席し、弁明すること、その決定に不服がある場合の審査の申し立て及び出訴	自治法 127②③ (118⑤)	
12 書面で作成されている会議録に署名すること	自治法 123②	議長及び議員 2人以上
13 電磁的記録で作成されている会議録に署名にかわる措置をすること	自治法 123③	議長及び議員 2人以上
14 請願を紹介すること	自治法 124	
15 議場の秩序保持について議長の注意を喚起すること	自治法 131	
16 会議または委員会で侮辱を受けた議員による議会の懲罰処分の請求	自治法 133	
17 懲罰動議の提出	自治法 135②	議員定数の 8 分の 1 以上の発議 (除名は、在職議員の 3 分の 2 以上が出席し、その 4 分の 3 以上の同意)

委 員 会 報

令和元年12月

編 集 沖縄県議会事務局政務調査課
電 話 (0 9 8) 8 6 6 - 2 5 7 6
発行・印刷 沖 縄 県 議 会 事 務 局
那 覇 市 泉 崎 1 - 2 - 3
